

平成24年度夏期スクーリング開講講座

「国際経済論」の開講期変更について

教務課

『夏期スクーリングの手引』の掲載内容について、下記のとおり変更がありますので、受講希望者は留意の上、受講申込手続をしてください。

記

1 変更内容

開講講座名 担当講師名	変更後の開講期	変更前の開講期	備考
国際経済論 陸 亦群師	第6期	<u>第4期</u>	開講期のみの変更です。担当講師及び授業内容（シラバス）の変更はありません。

2 注意事項

① 『手引』掲載ページについて

「国際経済論」の「開講講座表」及び「講座内容（シラバス）」は、変更前の「第4期」として掲載されていますので、次の掲載ページにて内容を確認してください。

- | | |
|-------------|-------|
| ・開講講座表 | 67ページ |
| ・講座内容（シラバス） | 77ページ |

② 第6期の申込みについて

「国際経済論」が第6期開講に変更になったことに伴い、「国際経済論」と他の第6期開講の講座とを重複して受講申込みすることはできません。

以上

平成24年度 夏期スクーリングの手引

第1期 8月 1日（水）～ 3日（金）

第2期 8月 4日（土）～ 6日（月）

第3期 8月 8日（水）～ 10日（金）

第4期 8月 11日（土）～ 13日（月）

第5期 8月 15日（水）～ 17日（金）

第6期 8月 18日（土）～ 20日（月）

スクーリング受講手続日程

①	受講届提出締切日	6／14(木) <u>在学生専用サポート(Web報)【24：00】</u> <u>窓口提出の場合【事務取扱時間内厳守】</u> <u>郵送の場合【消印有効】</u>
②	受講辞退手続締切日	7／20(金) <u>窓口提出の場合【事務取扱時間内厳守】</u> <u>郵送の場合【必着】</u>
③	受講料納入期限	7／27(金) <u>銀行窓口にて【厳守】</u>

※試験結果通知は、9月中旬に発送する予定です（在学生専用サポート（Web報）にも掲載）。

スクーリング併用試験方式を利用される方は上記①の前に、以下の②、③も手続きしてください。

②	履修登録締切日	6／ 4(月) <u>窓口提出の場合【事務取扱時間内厳守】</u> <u>郵送の場合【必着】</u>
③	リポート提出締切日	6／14(木) <u>窓口提出の場合【事務取扱時間内厳守】</u> <u>郵送の場合【必着】</u>



日本大学通信教育部

はじめに

面接授業（スクーリング）とは、教員による直接の講義・演習・実技を受講することをいいます。その目的は、教材による在宅学習では十分に学習効果を上げることが困難な科目の一面を補い、教育効果を高めることにあります。このような主旨・目的から、スクーリングは卒業のための必修となっています。

本学の通信教育部では、学生に多くの受講機会が得られるよう、多種多様なスクーリングを開講しています。この『手引』は、その実施要領などをとりまとめて掲載しています。

スクーリングの受講を希望する場合には、手続きの前にこの『手引』をよく読み、その指示に従って受講してください。

【所定単位とスクーリングについてお知らせ】

所定単位とは、その科目を修得するために必要な単位数のことです。

スクーリングでは、開講単位数を1単位又は2単位で開講しています。そのため、多くの講座は、所定単位の半分の開講単位数になります。したがって、**スクーリングのみの受講の場合は、ある科目をスクーリングで1回受講・合格しても1科目分の修得単位としては認められないため、所定単位を充足したことにはならず、成績証明書、教員免許状申請用学力に関する証明書等にも記載されません。**

大部分の科目において『学習要覧』にある科目的所定単位とスクーリングでの開講単位は異なります。所定単位と各スクーリングでの開講単位を十分確認してください。

【受講の調整について】

スクーリングには、十分な教育効果を得るために適正な受講者数の基準が設定されています。受講申込者数が、適正受講者数でない場合、大学側で受講の調整を行うことがあります。

調整にあたっては、「受講機会の均等」の観点から、各申込者の受講調整履歴、スクーリング受講状況、単位修得状況、在学年数等を総合的に判断し、対象者を確定しますので、あらかじめご了承ください。

なお、講座の適正人数は、およそ下表の人数を目安としますが、講座の特性、スクーリングの形態、スクーリング会場の試験時定員数、パソコン台数及び受講学生の履修要件等により、下表によらない場合もあります。

講 座	受講者数の上限	受講者数の下限
外国語科目講座	65名	5名
演 習 講 座	30名	5名
上記以外の講座	100名	10名

〔調整方法等〕

- 1 希望した講座が受講者数の上限を超えた場合、同時期に開講されている同じ科目的講座に振り分けることがあります。
- 2 超過人数の状況により新たに講座を増設（分割）して開講する場合があります。
- 3 上記①・②の方法で対応できない場合、調整対象者は当該講座の受講ができません。
- 4 受講申込者数が下限に満たない場合、開講を取りやめることができます。
- 5 「受講許可講座」及び「講師」の決定は、受講許可通知書にて通知します。したがって、受講許可講座以外の講座の受講は、認められません。また、一度決定した受講許可講座の追加・変更はできません。

目 次

I 開講日程・会場と開講講座	
1 開講日程及び会場	2
2 開講講座一覧表（第1期～第6期）	6
3 『教職課題演習』及び『教職総合演習』の開講について	9
II 講座の選定と講座内容（シラバス）	
1 受講講座の選定	10
2 各期の開講講座表と講座内容（シラバス）	13
「開講講座表」の見方	13
各期の開講講座表と講座内容（シラバス）	14
・第1期	14
・第2期	32
・第3期	48
・第4期	66
・第5期	82
・第6期	98
III 講座の申込方法	
1 受講手続の流れ	114
2 講座を申し込む	115
3 受講講座の変更・追加	119
IV 申込講座の許可と不許可	
1 受講許可通知書を確認する	120
2 講座振り分け及び受講不許可について	120
3 許可講座を辞退する	121
V 受講料の納入	
1 受講料	122
2 納入期限	122
3 納入方法	122
VI 受講準備	
1 使用教材の購入	124
2 「休暇依頼状（勧奨状）」と「出席証明書」の発行	126
3 通学定期券の購入	126
4 「学割証」の発行（長距離区間乗車時の学生割引制度）	127
5 託児室について	129
VII 受講及び試験	
1 講座の受講	130
2 試験の受験	130
3 スクーリング結果の確認	131
VIII 受講期間中の学生生活	
1 受講にあたっての諸注意	132
2 初めて夏期スクーリングを受講する学生へ	133
3 諸届と課外活動（学友会・研究会・同好会等）	133
4 スクーリング開講期間中の学生相談室	134
5 学生食堂（法学部本館）について	134
6 「千代田区生活環境条例」について	134
7 緊急時の避難行動の指針について	134
IX 各種用紙	
教材購入用紙（丸沼書店用）	139
教材購入願（通信教育教材購入用）	141
追加科目履修届	143
通学定期乗車券発行控	145
学割証交付願	147
託児室利用登録書	149
滞在先届	151
休暇依頼状（勧奨状）申込書	153
＜受講申込辞退願＞平成24年度夏期スクーリング	155
付録	
1 夏期スクーリング宿泊施設の利用案内	157
2 交通案内・校舎案内	173
<受講届>夏期スクーリング	

I 開講日程・会場と開講講座

1 開講日程及び会場

① 開講日程

夏期スクーリングは、「3日間集中講義型」で行われます。

第1期～第6期の全6期で開講し、最多で合計6講座まで受講できます。

第1期 8月 1日(水)～3日(金)

第2期 8月 4日(土)～6日(月)

第3期 8月 8日(水)～10日(金)

第4期 8月11日(土)～13日(月)

第5期 8月15日(水)～17日(金)

第6期 8月18日(土)～20日(月)

授業時間各日9:00～17:30（時間内に昼休みを設けます）

			第1期			第2期						第3期			第4期						第5期			第6期		
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20				
			水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月				
授業時間	9:00 ～ 17:30	授業1日目	授業2日目	授業3日目	授業1日目	授業2日目	授業3日目		授業1日目	授業2日目	授業3日目	授業1日目	授業2日目	授業3日目		授業1日目	授業2日目	授業3日目	授業1日目	授業2日目	授業3日目	授業1日目	授業2日目	授業3日目		
		試験					試験			試験				試験			試験				試験			試験		

② 会場

(1) 授業校舎

授業は主として通信教育部校舎及びその周辺の本学校舎で行います。ただし、「博物館実習Ⅰ」、「体育実技」は文理学部校舎で行います。

【講義科目・演習科目】

名 称	日本大学通信教育部1・3号館及び本学校舎周辺
所 在 地	通信教育部 東京都千代田区三崎町2-2-3
交 通 案 内	水道橋駅から徒歩5分 神保町駅から徒歩7分

※ 授業講堂は本学通信教育部ホームページの新着情報にて事前にお知らせするとともに、授業開始初日に通信教育部1号館1階掲示板に掲示します。

(2) 会場（授業校舎）が他と異なる講座（日本大学文理学部での受講講座）

ア 「体育実技」（第3期）について

「体育実技」は、他の講座と異なり文理学部総合体育館で受講します。以下の事項をよく確認ください。

a 開講日程【雨天決行】

8月8日(水)～10日(金) 9:00～17:30

b 受講会場

日本大学文理学部総合体育館（後掲「案内図」参照）

c 持参物

- ・運動のできる服装（トレーニングウェア等）
- ・室内用運動靴
- ・健康保険証
- ・筆記用具
- ・スクーリングの手引
- ・スクーリング受講許可通知書兼領収書

d 「体育実技」の集合場所・集合時間

日本大学文理学部総合体育館入口に8時45分に集合（時間厳守）

※実施期間中は、総合体育館入口に集合し、出席確認を受けた後、各自が持参した運動のできる服装に更衣室で着替え、受講会場内で待機してください。

e 受講について

体育実技は卒業必修科目となっていますが、疾病その他身体障害の理由で実技自体の参加が困難であると思われる方は、受講申込前（「受講届」提出前）に教務課に連絡してください（TEL 03-5275-8911）。

f 注意事項

- ・ジーンズや普段着での受講はできません。
- ・更衣室は、文理学部総合体育館にあります。
- ・貴重品は、各自で管理してください。
- ・授業開始15分前から出席をとります。必ず遅れることのないようにしてください。

イ 「博物館実習Ⅰ」（第3期）について

「博物館実習Ⅰ」は、他の講座と異なり文理学部校舎で受講します。また、以下の受講条件等を確認の上、申し込んでください。

a 開講日程

8月8日（水）～10日（金） 9:00～17:30

b 受講会場

日本大学文理学部1号館1階「学芸員課程実習室」

※「学芸員課程実習室」の場所は受講許可通知時に案内します。

c 受講条件（対象者）

- 1 Dカリキュラムの3学年以上で、「生涯学習論」、「博物館概論・経営論」、「視聴覚教育」及び「教育の思想」の4科目をすでに修得済みであること。
- 2 これまで「博物館実習Ⅰ」を受講していないこと。

d 受講許可

- 1 受講申込者のうち、前述の「C 受講条件」を充足しているか審査します。
- 2 受講許可者には、博物館実習Ⅰ専用の「受講許可通知書兼納金票」を送付します。

※受講定員は20名です。受講許可者数が受講定員を超えた場合は、別の開講期に増設して開講する予定です。

なお、増設して開講する場合、講座は大学側で指定します。あらかじめご了承ください。

e 受講料の納入

受講希望者は、以下のいずれかの方法で以下の納入期限までに、受講料を納入してください。

【受講料】20,000円（スクーリング受講料 10,000円、諸経費 10,000円）

【納入期限】7月27日（金）

1 窓口での納入：通信教育部会計課窓口で博物館実習Ⅰ専用の「受講許可通知書兼納金票」にて、納入期限までに納入してください。

2 郵送による納入：博物館実習Ⅰ専用の「受講許可通知書兼納金票」、「受講料」（郵便為替）及び「返信用封筒」（受講許可通知書返送用（80円切手貼付））の3点を会計課あてに送付（納入期限必着）し、納入してください。受講料を現金で納入する場合は上記3点を、現金書留にて送付してください（納入期限必着）。受領後、「領収書兼受講許可通知書」を返送します。

※納入期限までに納入がない場合は、受講辞退とみなします。

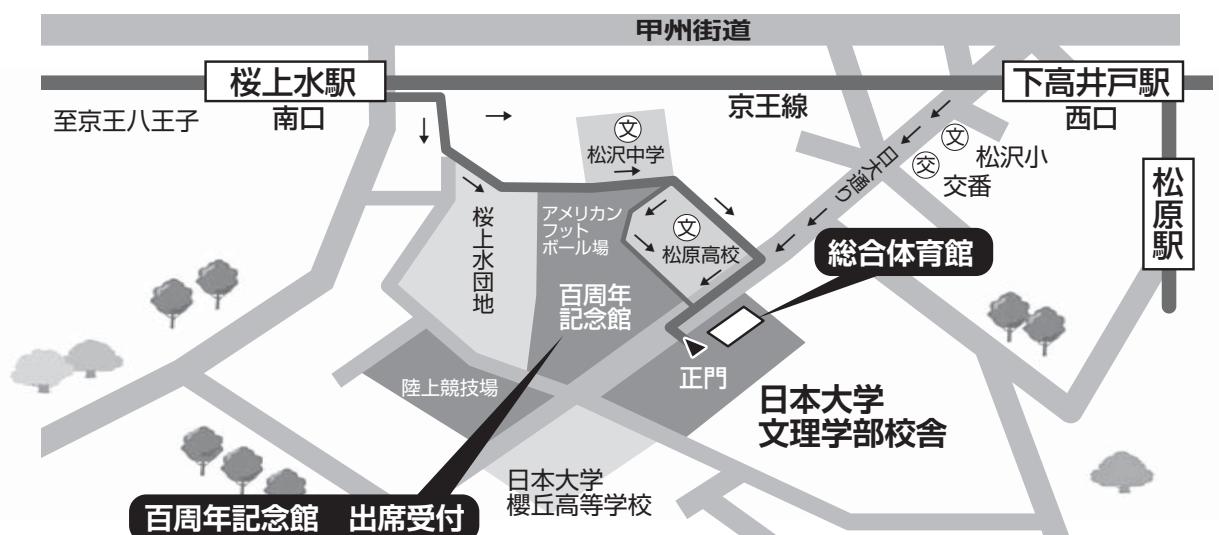
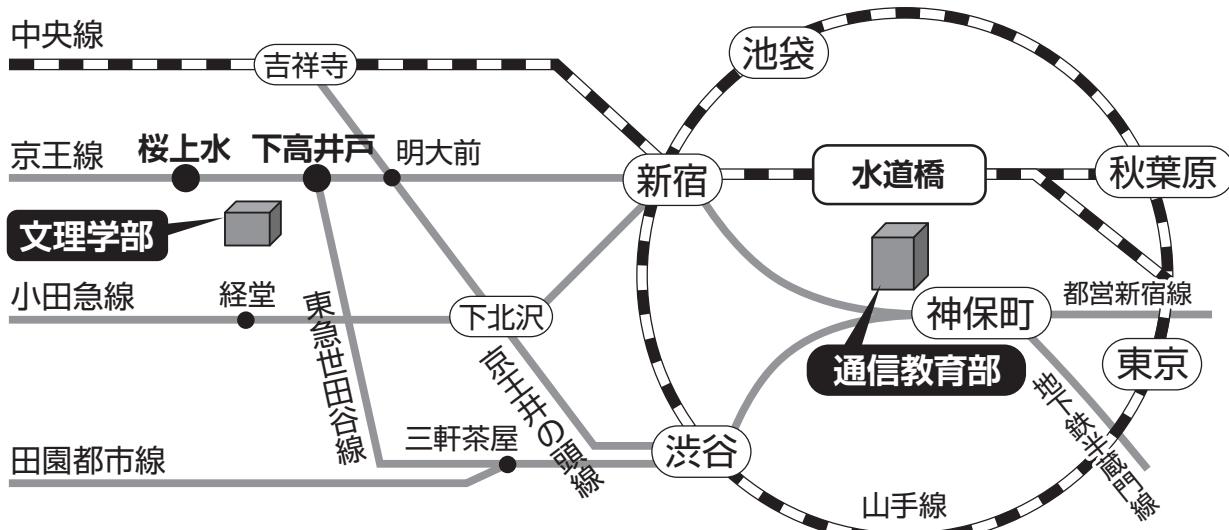
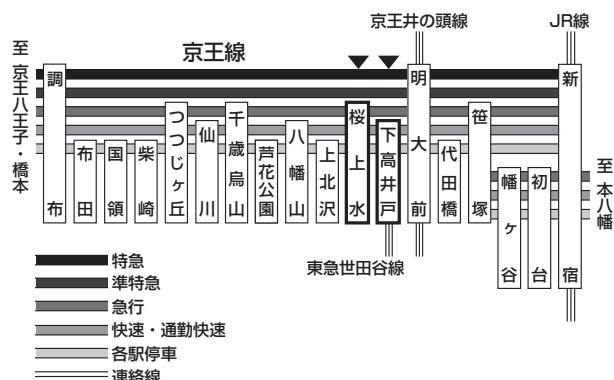
f 注意事項

1 当日は、動きやすい服装で受講してください。

2 講義内容の詳細は、シラバスを参照してください。

〈文理学部案内図〉

住 所
東京都世田谷区桜上水3-25-40
交通案内
京王線下高井戸駅及び桜上水駅下車
徒歩約10分



2 開講講座一覧表（第1期～第6期）

第1期 8/1～8/3		
講 座 コード	講 座 名	担当講師名
A1	総合科目	根岸 良征
A2	経済学	田村 和彦
A3	英語 A	寒河江 融
A4	英語 B	大住 有里子
A5	中国語 I・II	池間 里代子
A6	刑法 I	南部 篤
A7	行政法 I	西原 雄二
A8	商法 III	福田 弥夫
A9	政治学原論	吉野 篤
AA	地方自治論	山田 光矢
AB	国語音声学	田中 ゆかり
AC	漢文学 I	青木 隆
AD	英文法	真野 一雄
AE	英作文 I A	佐藤 恵一
AF	英作文 II A	アレックス ブラウン
AG	英語学演習 A	青木 啓子
AH	英米文学演習 B	野口 肇
AJ	英米事情 I	曾根 進
AK	哲学概論	齋藤 隆
AL	史学概論	高綱 博文
AM	日本史演習	関 幸彦
AN	マーケティング	佐藤 稔
AO	現代教職論	羽田 積男
AP	教育制度論	宇内 一文
AQ	教育カウンセリング論／ 教育相談	植松 紀子
AR	経済学概論	大塚 友美
AS	文化人類学	清水 享

第2期 8/4～8/6		
講 座 コード	講 座 名	担当講師名
B1	哲学	小山 英一
B2	英語 C	長島 万里世
B3	英語 D	八木 茂那子
B4	英語基礎	上島 美佳
B5	西洋古典	元氏 久美子
B6	東洋史入門	須江 隆
B7	民法 I	小野 健太郎
B8	民法 IV	益井 公司
B9	国際政治学	大八木 時広
BA	日本政治史	瀧川 修吾
BB	国文学概論	木村 一
BC	国文学講義 V (近代)	永岡 健右
BD	英語音声学	森 晴代
BE	英語学特殊講義	黒滝 真理子
BF	英語学演習 C	秋葉 倫史
BG	英米文学演習 D	石川 勝
BH	新聞英語	桑山 啓子
BJ	倫理学特殊講義	笹井 和夫
BK	考古学概説	澤田 大多郎
BL	財政学総論	野田 裕康
BM	社会政策論	今井 拓
BN	貿易論	飯野 文
BO	経営学	松本 芳男
BP	生徒指導・進路指導論	野々村 新
BQ	教職総合演習／教職課題演習 A	金 泰勲
BR	地誌学	永野 征男
BS	経済地理学	佐藤 俊雄
BT	博物館経営論	中野 照男

第3期 8/8~8/10

講座コード	講座名	担当講師名
C1	英語 E	茂木 健幸
C2	英語 F	天野 晓子
C3	中国語Ⅲ・Ⅳ	稻葉 明子
C4	英米文学概説	竹野 一雄
C5	倫理学基礎講読	嘉吉 純夫
C6	西洋史入門	荒木 洋育
C7	商法	鬼頭 俊泰
C8	商法 I	小菅 成一
C9	民事訴訟法	小田 司
CA	外交史	佐渡友 哲
CB	国文法	阿久澤 忠
CC	国文学演習 A	金子 明雄
CD	国語学講義	荻野 綱男
CE	イギリス文学史 II	猪野 恵也
CF	英作文 I B	安田 比呂志
CG	スピーチコミュニケーション I	アレックス ブラウン
CH	英語学演習 E	市川 泰弘
CJ	英米文学演習 F	岩城 久哲
CK	東洋思想史 I	清水 洋子
CL	日本史概説	小形 利彦
CM	考古学演習	寺内 隆夫
CN	経済学史	高橋 宏幸
CO	地方財政論	野田 裕康
CP	金融論	谷川 孝美
CQ	会計学	田村 八十一
CR	特別活動の研究／特別活動論	今泉 朝雄
CS	自然地理学概論	柴原 俊昭
CT	漢字書法	鈴木 晴彦
T1	体育実技	吉本 俊明
T2	博物館実習 I	折茂 克哉

第4期 8/11~8/13

講座コード	講座名	担当講師名
D1	法学 A	根本 晋一
D2	英語 G	伊藤 由起子
D3	英語 V	小田井 勝彦
D4	ドイツ語 I・II	志田 慎
D5	憲法	名雪 健二
D6	国文学講義 I (上代)	梶川 信行
D7	国文学演習 B	長谷川 正江
D8	英語学概説 A	山岡 洋
D9	アメリカ文学史	佐藤 秀一
DA	英作文 I C	岡田 善明
DB	英語学演習 G	青木 克憲
DC	英米文学演習 H	榎本 義子
DD	日本思想史 I	島田 健太郎
DE	宗教学概論	小林 紀由
DF	西洋史概説	後藤 秀和
DG	東洋史演習	堀井 弘一郎
DH	経済原論	石橋 春男
DJ	日本経済史	貝塚 亨
DK	国際経済論	陸 亦群
DL	交通論	針谷 莊司
DM	教職総合演習／教職課題演習 B	宮島 健次
DN	教職総合演習／教職課題演習 C	李 吉魯
DO	社会科・地理歴史科教育法 I	永野 征男
DP	英語科教育法 III	市川 泰弘
DQ	博物館情報・メディア論	大塚 英明

第5期 8/15~8/17			第6期 8/18~8/20		
講 座 コード	講 座 名	担当講師名	講 座 コード	講 座 名	担当講師名
E1	歴史学 A	下川 雅弘	F1	歴史学 B	片倉 芳和
E2	法学 B	西山 雅晴	F2	宗教学	梅川 純代
E3	英語 H	石黒 恭代	F3	政治学	閑根 二三夫
E4	英語 J	新井 英夫	F4	英語 K	今村 恭子
E5	フランス語 I・II	大庭 克夫	F5	英語 L	山本 由布子
E6	英語学概説 B	田中 竹史	F6	英語 M	佐藤 健児
E7	哲学基礎講読	石井 友人	F7	民法 III	石川 信
E8	国際法	渡部 茂巳	F8	国文学史 II	山崎 泉
E9	民法 V	堀切 忠和	F9	文章表現演習	近藤 健史
EA	国語学概論	保科 恵	FA	イギリス文学史 I	鈴木 ふさ子
EB	国文学講義III(中世)	藤平 泉	FB	英語史	真野 一雄
EC	国語学演習	鈴木 功眞	FC	英作文 II C	ダレル ハーディ
ED	英作文 II B	パトリック マッコイ	FD	英米文学演習 L	北原 安治
EE	スピーチコミュニケーションII	ダレル ハーディ	FE	西洋思想史 I	金子 佳司
EF	英米事情 II	小山 誠子	FF	科学哲学	本間 司
EG	英語学演習 J	久井田 直之	FG	哲学演習 B	長谷川 武雄
EH	英米文学演習 K	堤 裕美子	FH	考古学特講 I	野中 和夫
EJ	哲学演習 A	吉岡 司郎	FJ	古文書学	渡邊 浩史
EK	日本史特講 II	坂口 太助	FK	西洋史特講 II	藤井 信行
EL	西洋史演習	坂口 明	FL	日本経済論	飯島 正義
EM	経済開発論	陸 亦群	FM	情報概論 B	一島 力男
EN	租税論	吉田 克己	FN	広告論	樋口 紀男
EO	情報概論 A	中村 典裕	FO	教職総合演習／教職課題演習 D	池田 有里子
EP	商品学	鄭 舜玉	FP	教職総合演習／教職課題演習 E	古賀 徹
EQ	観光事業論	服部 伊人	FQ	英語科教育法IV	吉良 文孝
ER	発達と学習	陶山 智			
ES	国語科教育法 I	品川 利幸			

3 「教職課題演習」及び「教職総合演習」の開講について

平成 20 年 11 月に教育職員免許法施行規則の一部を改正する文部科学省令（以下、「新規則」と略記）が公布され、平成 22 年 4 月 1 日の 1 学年入学生からこの新規則が適用されています。新規則により、平成 25 年度から「教職実践演習」が開講されることに伴い、「教職課題演習」及び「教職総合演習」については、**平成 24 年度までの開講**となりますので、「教職課題演習」又は「教職総合演習」の修得が必要な対象者で当該科目を修得していない場合は、平成 24 年度中に修得してください。

① 対象者

入学年度	入学形態	修得が必要な科目	
		科目コード	科 目 名
平成 13 年度	全 学 年	0950	教職課題演習
平成 14 年度			
平成 15 年度			
平成 16 年度			
平成 17 年度			
平成 18 年度			
平成 19 年度			
平成 20 年度			
平成 21 年度	1 学年入学	0948	教職総合演習
	2 学年編（再）入学	0950	教職課題演習
	3 学年編（再）入学		
	4 学年再入学		
平成 22 年度	2 学年編（再）入学	0948	教職総合演習
	3 学年編（再）入学	0950	教職課題演習
	4 学年再入学		
平成 23 年度	3 学年編（再）入学	0948	教職総合演習
	4 学年再入学	0950	教職課題演習
	科目履修生		
平成 24 年度	科目履修生	0948	教職総合演習
	4 学年再入学		

※平成 22 年度 1 学年入学者、平成 23 年度 1 学年入学及び 2 学年編（再）入学者、平成 24 年度 1 学年入学及び 2・3 学年編（再）入学者は、「教職実践演習」の対象となり、「教職課題演習」又は「教職総合演習」は受講できません。

② 教職実践演習について

「教職実践演習」は、科目の趣旨として「大学が自ら養成する教員像や到達目標等に照らして最終的に確認するもの」とされていることから「教育実習」の終了後で 4 学年後期の本学指定の期間となる予定です。したがって、「教職課題演習」又は「教職総合演習」と比較して受講日程等を選択して受講することができませんので、留意してください。なお、「教職実践演習」の詳細については、開講時期等が決定次第、『部報』等にてお知らせします。

II 講座の選定と講座内容（シラバス）

1 受講講座の選定

① 受講講座を選ぶ

このスクーリングでは、第1期～第6期の各期から1講座（最多6講座）申込みできます。各自、入学時に配布された『学習要覧』やコース履修者は『コース履修の手引』を参照し、自分が履修しなければならない科目を把握し、学習計画を立てた上で受講申込をしてください。

② 受講制限について

すべての方がすべての講座を申し込めるのではありません。自分の学年・学科（専攻）、カリキュラム及びその他の理由により申し込むことができない講座があります。以下、それぞれの受講制限を掲載しますので、必ず確認の上、申込みしてください。

（1）配当学年による受講制限

ア 1学年生

各期の「開講講座表」の「配当学年」欄に「1年」と記載されている講座のみ受講可能です。それ以外の講座は受講できません。

なお、講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので、各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

イ 2学年生

各期の「開講講座表」の「配当学年」欄に「1年」又は「2年」と記載されている講座の受講が可能です。それ以外の講座は受講できません。

なお、講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので、各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

ウ 3・4学年生

配当学年による受講の制限はありませんが、講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので、各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

（2）科目履修生の受講制限

入学時の「履修申請書」で履修登録した科目に該当する講座のみ受講できます。

なお、科目履修生は「スクーリング併用試験方式」での申込み・受講はできないので注意してください。

（3）カリキュラムによる受講制限

カリキュラムの適用により、受講できない講座があります。自分のカリキュラムを次ページで確認し、各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄を参照してください。

【平成 24 年度のカリキュラム適用状況】

各自の学生（科目履修生）証番号は8桁で構成されていますが、そのうち3～5桁目を下表に照らし合わせて各自のカリキュラムを確認してください。

種別	入学年度	学生（科目履修生）証番号の 3～5 桁目の表示		適用カリキュラム
		4月生	10月生	
正科生	平成 13 年度	** 011 ***	** 015 ***	C カリキュラム新免許法課程
	平成 14 年度	** 021 ***	** 025 ***	
		** 022 ***	** 026 ***	
	平成 15 年度	** 031 ***	** 035 ***	D カリキュラム
		** 032 ***	** 036 ***	C カリキュラム新免許法課程
		** 033 ***	** 037 ***	
	平成 16 年度	** 041 ***	** 045 ***	
		** 042 ***	** 046 ***	D カリキュラム
		** 043 ***	** 047 ***	
		** 044 ***	** 048 ***	
	平成 17 年度	** 051 ***	** 055 ***	D カリキュラム
		** 052 ***	** 056 ***	
		** 053 ***	** 057 ***	
		** 054 ***	** 058 ***	
	平成 18 年度	** 061 ***	** 065 ***	C カリキュラム新免許法課程
		** 062 ***	** 066 ***	
		** 063 ***	** 067 ***	
		** 064 ***	** 068 ***	
	平成 19 年度	** 071 ***	** 075 ***	D カリキュラム
		** 072 ***	** 076 ***	
		** 073 ***	** 077 ***	
		** 074 ***	** 078 ***	
	平成 20 年度	** 081 ***	** 085 ***	D カリキュラム
		** 082 ***	** 086 ***	
		** 083 ***	** 087 ***	
		** 084 ***	** 088 ***	
	平成 21 年度	** 091 ***	** 095 ***	D カリキュラム
		** 092 ***	** 096 ***	
		** 093 ***	** 097 ***	
		** 094 ***	** 098 ***	
	平成 22 年度	** 101 ***	** 105 ***	D カリキュラム
		** 102 ***	** 106 ***	
		** 103 ***	** 107 ***	
		** 104 ***	** 108 ***	
	平成 23 年度	** 111 ***	** 115 ***	D カリキュラム
		** 112 ***	** 116 ***	
		** 113 ***	** 117 ***	
		** 114 ***	** 118 ***	
	平成 24 年度	** 121 ***	** 125 ***	D カリキュラム
		** 122 ***	** 126 ***	
		** 123 ***	** 127 ***	
		** 124 ***	** 128 ***	
科目 履修生	平成 23 年度	** 110 ***	_____	D カリキュラム
	平成 24 年度	** 120 ***	_____	

(4) その他の理由による受講制限

以下のいずれかに該当する場合、その講座は受講できません。

ア 既に所定単位を修得している科目及び単位修得方式が確定している科目を充当科目とする講座の受講

イ 過去に受講し、合格した科目（充当科目）と同一担当講師の科目（充当科目）で授業内容も同一である講座の受講

次のa～cのすべてに該当する講座は申込みできません。

a 科目名（充当科目名）が同じである（「講座名」ではなく、「科目名（充当科目名）」です）。

b 担当講師が同一である。

c 講義内容が全く同一である。

※ 講義内容を参照し、授業のねらい等が全く同一の場合は申込みできません。

ウ 受講の調整による受講制限

一部の講座については、申込希望者が講座の適正人員を超える場合があり、この場合、大学側で受講の調整を行います。

調整により、受講申込講座と異なる講座での受講を許可する場合や、受講不許可となる場合があります。

そのため、必ず「受講許可通知書」にて、講座名・担当講師を確認し、許可された講座を受講してください（受講許可講座と異なる講座の受講は、認められません）。

2 各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

「開講講座表」の見方

1	講座コード	スクーリング開講講座を識別するために講座ごとに付された固有のコード番号です。 「受講届」の「講座コード」欄（2行）には、この講座コードを記入してください。						
2	開講講座名	講座の名称です。原則、科目名と同一ですが、「英語」等のように複数開講される講座については、講座名の後ろにアルファベット等の記号を付して各講座を識別します。						
3	担当講師名	当該講座を担当する教員の名前です。						
4	充当科目（科目コード、科目名）	受講講座の合格により成績評価の対象となる科目コードと科目名です。 スクーリングの開講単位は「講座」であり、その「講座」に対してどの「科目（科目コード）」で受講するか（充当させるのか）を申告します。 多くの講座の充当科目は限定的ですが、「英語」や「演習科目」のように受講者の単位修得状況により充当科目の選択が必要な講座もあるので、充当科目の選定は慎重に行ってください。 「受講届」の「充当科目コード」欄（4行）には、この科目コードを記入してください。						
5	受講方式	「スクーリング併用試験方式」による受講の対象講座か否を記載しています。「スクーリング併用試験方式」による受講ができない講座には、「※印」が記載されています。						
6	制限・注意	<table border="1"><tr><td>配 当 学 年</td><td>ここに記載されている学年に達していない場合は受講できません。 学部・学科（専攻）により受講可能な学年が異なる場合は、「受講条件」欄に記載されています。</td></tr><tr><td>カリキュラム</td><td>D カリキュラムのみ履修可能な講座には「D」と記載されています。なお、空欄の場合は、全カリキュラムが受講可能です。</td></tr><tr><td>受 講 条 件</td><td>その他の受講制限及び諸注意等がある場合に記載されています。</td></tr></table>	配 当 学 年	ここに記載されている学年に達していない場合は受講できません。 学部・学科（専攻）により受講可能な学年が異なる場合は、「受講条件」欄に記載されています。	カリキュラム	D カリキュラムのみ履修可能な講座には「D」と記載されています。なお、空欄の場合は、全カリキュラムが受講可能です。	受 講 条 件	その他の受講制限及び諸注意等がある場合に記載されています。
配 当 学 年	ここに記載されている学年に達していない場合は受講できません。 学部・学科（専攻）により受講可能な学年が異なる場合は、「受講条件」欄に記載されています。							
カリキュラム	D カリキュラムのみ履修可能な講座には「D」と記載されています。なお、空欄の場合は、全カリキュラムが受講可能です。							
受 講 条 件	その他の受講制限及び諸注意等がある場合に記載されています。							

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第1期

日 程		授 業 時 間	備 考
8月 1日	水	9:00～17:30	※時間内に昼休みを設けます。
8月 2日	木	9:00～17:30	
8月 3日	金	9:00～17:30 <試験も含む>	

※以下の第1期開講の講座から1講座を選択してください。

講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受講 方式	制 限・注 意				
			科 目 コード	科 目 名		配当 学年	カリ キュ ラム	受 講 条 件		
A1	総 合 科 目	根岸 良征	0001	総合科目Ⅰ	※	1年		I～VIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください スクーリング1回の合格で単位完成する科目です		
			0002	総合科目Ⅱ						
			0003	総合科目Ⅲ						
			0004	総合科目Ⅳ						
			0005	総合科目Ⅴ						
			0006	総合科目Ⅵ						
A2	経 済 学	田村 和彦	0024	経 済 学		1年				
A3	英 語 A	寒河江 融	0041	英 語 I		1年		I～IVのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください		
			0042	英 語 II						
			0043	英 語 III		2年				
			0044	英 語 IV						
A4	英 語 B	大住 有里子	0041	英 語 I		1年		I～IVのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください		
			0042	英 語 II						
			0043	英 語 III		2年				
			0044	英 語 IV						
A5	中 国 語 I・II	池間 里代子	0061	中 国 語 I		1年		I・IIのどちらに該当させるか充当科目コードを記入してください		
			0062	中 国 語 II						
A6	刑 法 I	南部 篤	0151	刑 法 I		条件 参照		法律学科のみ1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可		
A7	行 政 法 I	西原 雄二	0122	行 政 法 I		2年				
A8	商 法 III	福田 弥夫	0144	商 法 III		2年				
A9	政 治 学 原 論	吉野 篤	0210	政 治 学 原 論		条件 参照		政治経済学科のみ1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可		

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方 式	制 限・注 意		
			科 目 コ ー ド	科 目 名		配 当 学 年	カ リ キ ュ ラ ム	受 講 条 件
AA	地 方 自 治 论	山田 光矢	0226	地 方 自 治 论		2年		
AB	国 語 音 声 学	田中 ゆかり	0356	国 語 音 声 学		2年		
AC	漢 文 学 I	青木 隆	0371	漢 文 学 I		2年		
AD	英 文 法	真野 一雄	0445	英 文 法		条件 参 照		英文学専攻のみ 1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可
AE	英 作 文 I A	佐藤 恵一	0447	英 作 文 I	※	2年		スクーリング 1回の合格で単位完成する科目です
AF	英 作 文 II A	アレックス ブラウン	0448	英 作 文 II	※	2年		スクーリング 1回の合格で単位完成する科目です
AG	英 語 学 演 習 A	青木 啓子	0481	英語学演習 I	※	3年		英文学専攻のみ申込可
			0482	英語学演習 II				I ~ III のいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0483	英語学演習 III				
			0486	英米文学演習 I	※	3年		英文学専攻のみ申込可
AH	英 米 文 学 演 習 B	野口 肇	0487	英米文学演習 II				I ~ III のいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0488	英米文学演習 III				
AJ	英 米 事 情 I	曾根 進	0476	英 米 事 情 I	※	2年		英文学専攻のみ申込可 スクーリング 1回の合格で単位完成する科目です
AK	哲 学 概 論	齋藤 隆	0531	哲 学 概 論		2年		
AL	史 学 概 論	高綱 博文	0611	史 学 概 論		2年		
AM	日 本 史 演 習	関 幸彦	0681	日本史演習 I	※	3年		史学専攻のみ申込可 I ~ II のいずれに該当させるか充当科目コードを記入してください
			0682	日本史演習 II				
AN	マーケティング	佐藤 稔	0823	マーケティング		2年		
AO	現 代 教 職 論	羽田 積男	0903	現 代 教 職 論	※	2年		スクーリング 1回の合格で単位完成する科目です
AP	教 育 制 度 論	宇内 一文	0912	教 育 制 度 論	※	2年		スクーリング 1回の合格で単位完成する科目です
AQ	教育カウンセリング論/ 教 育 相 談	植松 紀子	0937	教 育 相 談	※	2年		教育相談 平成 23 年度 1 学年入学生, 平成 24 年度 1 学年入学生, 2 学年編入・再入学生及び科目履修生のみ申込可
			0947	教育カウンセリング論				教育カウンセリング論 上記以外の学生が申込可 スクーリング 1回の合格で単位完成する科目です
AR	経 済 学 概 論	大塚 友美	0986	経 済 学 概 論		条件 参 照		経済学部のみ 1 学年以上申込可 その他は 2 学年以上申込可
AS	文 化 人 類 学	清水 享	2009	文 化 人 類 学		2年	D	

講座内容（シラバス）

◆初歩から始めるパソコン～メディア授業を受けるために～ [総合科目]

開講単位：2 単位 担当者：根岸 良征

◆**学習目標** 情報技術や情報セキュリティについて基礎的な知識を習得し、パソコンを有意義に利用できるようになることを目標とする。講義を受講後、メディア授業を受講するためにはどのような機器を用意すれば良いのかを自分自身で判断したり、パソコンで安全に情報を扱えるようになって欲しい。

◆**授業方法** 授業は講義中心に行いますが、適宜パソコンを操作してケーススタディをします。また、毎回授業中に課題を出題します。教科書は講義で利用しますので、必ず持参してください。

※授業は、WindowsVista, Office2007 の環境で実施します。

◆**準備学習** 日本語入力、マウス操作といった基本的なパソコン操作はできることを前提に講義を進めますから、不安な学生は事前に練習をしてから受講してください。また、最近発生したコンピュータセキュリティ関連の事件（個人情報の流出など）を2～3調べておいてください。新聞などを注意して見ているとよいでしょう。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	・コンピュータの進化～最初のコンピュータから現代のパソコンまで～ ・パソコンで扱うデータの種類、情報技術について～情報の表現とデータ形式～ ・コンピュータハードウェアの種類と役割 ・基本ソフトウェアと応用ソフトウェアの種類と役割～Windowsが必要な理由～ ・パソコン基本操作～ファイル管理とバックアップ～
2日目	・コンピュータネットワークとインターネットのしくみ～インターネットでの情報検索～ ・インターネットのサービス～メディア授業～、メディア授業の受講方法 ・情報セキュリティ基礎知識 その① 「様々な脅威」～マルウェア、不正アクセス～ ・情報セキュリティ基礎知識 その② 「セキュリティ対策」～ファイアウォール、暗号と認証～
3日目	・情報セキュリティ基礎知識 その③ 「情報セキュリティマネジメント」～企業での対策～ ・スクーリング最終課題演習

◆**教科書** 丸沼『情報セキュリティ読本「IT時代の危機管理入門」』3訂版 実教出版 情報処理推進機構(IPA)著 (ISBN978-4-407-31800-5) 499円(税込)(送料260円)

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 授業への参加度（毎回の課題の評価）による評価が60%，最終課題の内容による評価が40%。なお、最終課題を提出しないと評価をつけません。

◆ E-Mail :

◆経済学【ミクロ経済学】 [経済学]

開講単位：2 単位 担当者：田村 和彦

◆**学習目標** 経済に関する知識は日常生活に不可欠となっている。経済について考えるための基礎知識を提示する。各自経済ニュースには関心を持ってこの講義に臨んで欲しい。近年、少子高齢化が急速に進行している。各自の経済生活に大きな影響を及ぼしている。特に、経済における格差が大きな問題となっている、この点に言及したい。消費生活と家計について考えてみたい。

◆**授業方法** 講義形式。

※ 1 この講座は東京スクーリング（春期）第3期の田村和彦師「経済学 マクロ」と積み重ねできます。
※ 2 受講条件 過去に田村和彦師「経済学 ミクロ」の受講生は、本スクーリングを受講できません。

◆**準備学習** あらかじめ、各自現在の経済問題に关心を持つこと。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	経済学の本質、経済学研究の手続、資本主義の定義。消費者の経済行動：効用概念。 限界効用递減の法則、消費性向・貯蓄性向、無差別曲線、最適消費計画、消費者余剰。
2日目	需要の価格弹性、価格消費曲線・所得消費曲線。生産の定義、生産函数、等量曲線、収穫遞減の法則。 限界生産力、生産費の理論、平均費用曲線・限界費用曲線。
3日目	平均費用最低点と最適生産量、包括費用曲線、生産者余剰、生産要素の最適結合。 最大利潤の追求と企業規模、供給曲線の導出。試験。

◆**教科書** 丸沼『経済学』瀬川浩・田村和彦共著 桜門書房出版部 2,940円(税込)(送料340円)必ず購入し、予習しておくこと。

◆**参考書** なし。

◆**成績評価基準** 試験(100%)

◆ E-Mail :

◆ Poe の moral に関する作品を読む

〔英語 A〕

開講単位：1 単位 担当者：寒河江 融

◆**学習目標** アメリカの作家 Poe は様々なジャンルの作品を書き、探偵小説などではそのジャンルの父とまで言われる人であります。その中でも特に有名な moral に関する昨夏とは違った作品を精読することで、英文の読解力と文法知識の向上を目指します。

◆**授業方法** 学生一人一人に、音読・和訳をしてもらいます。和訳はきれいな日本文にする必要はありません。元の英文構造がわかるように、直訳をしてもらいます。一人一文で当てます。なお、翻訳は参考にするのは構いませんが、それを発表するのは意味がないのでやめましょう。大幅に減点をします。どうしてその訳になったか、などの質問をします。完璧に訳せなくても構いません。

◆**準備学習** できる限り予習して目を通してください。解からない単語は無いようにしておくこと。予習、単語調べなどをせずに授業に出席した場合、受講意志なしとみなします。

◆**授業計画** [1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分]

1 日目	テキストの精読。
2 日目	テキストの精読。
3 日目	テキストの精読。午後、本テキストに関する試験。

◆**教科書** 事前資料送付 事前にプリントを配布します。

◆**参考書** 辞書（必要、電子辞書可）。

◆**成績評価基準** 授業参加（受講態度、発表、等）と最終の総合テストで評価を出します。授業に関する上記の事柄について守れない者は大幅に減点します。

◆ E-Mail :

◆ Rachel Carson の『沈黙の春』を読む

〔英語 B〕

開講単位：1 単位 担当者：大住 有里子

◆**学習目標** Rachel Carson の *Silent Spring* を読みましょう。アメリカの生物遺伝学者、Carson 女史が半世紀も前に、殺虫剤、除草剤といった化学薬品を私達が使うことに警告を出しました。50 年前の著作には今なお私たちに得るものがあります。私たちの生活を振り返るきっかけになるのではないかでしょうか。

◆**授業方法** 一人ひと段落ぐらいずつ読んでいただき、大まかな内容を教えてもらいます。その際、質問も出してください。それをクラスで理解し、読み進めます。

◆**準備学習** 事前にテキストを読んでおいでください。知らない単語は辞書で意味を調べ、声に出して読み、内容の分からぬ箇所をもって授業に臨んでください。

◆**授業計画** [1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分]

1 日目	ガイダンス Chapter 1 A Fable for Tomorrow Chapter 2 The Obligation to Endure Chapter 3 Surface Waters and Underground Seas
2 日目	Chapter 3 Surface Waters and Underground Seas Chapter 4 Realms of the Soil Chapter 5 The Human Price
3 日目	Chapter 6 Nature Fights Back Chapter 7 The Other Road 試験

◆**教科書** 丸沼『Rachel Carson』 Edited with Notes by Yasuo Nakamura, Silent Spring I 英宝社
1,470 円（税込）（送料 260 円）

◆**参考書** なし。

◆**成績評価基準** 授業への参加度と試験で総合的に評価します。

◆ E-Mail :

◆パーカーフェクト発音・文法を獲得

〔中国語Ⅰ・Ⅱ〕

開講単位：1単位 担当者：池間 里代子

◆学習目標 短期間に中国語の発音完成と初級文法の理解を目指します。

独学ですと自分の発音が正しいのかが分かりにくくなります。対面授業のメリットを最大限に生かし、その発音でいいのかどうかを判定します。

文法は動詞を中心に、副詞・前置詞・助詞・補語の位置をマスター。検定試験4級レベルの実力を付けます。

◆授業方法 各課の「生詞」を発音します。本文の読みができたところで皆さんのが発音を聞きます。次に文法解説をします。理解度をみるために例文翻訳で確認、本文の翻訳にも挑戦しましょう。最後に練習問題を解いてみます。

なお、受講人数にもよりますが昨年度は5～6人一班のグループを作り、その中に中国語Ⅰ・Ⅱ受講者をバランス良く混ぜてⅡの受講者（学習経験者）にリーダーとなってもらい、班毎に読み・翻訳・問題などを当てていきました。大変効率が良かったので、今年もその方法を取る予定です。

◆準備学習 事前にテキストに目を通すのはもちろんのこと、付属CDを繰り返して聴いてください。聴いてわからないものは発音もできません。・中国語Ⅱの受講者は練習問題を必ず予習しましょう。短い時間を大切に使ってください。

◆授業計画 [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	発音の確認から始めます。中国語Ⅰの受講者はテキストの発音編CDをよく聴いてきてください。次に、中国語の文法特徴をお話します。ここでしっかりと動詞の働きを理解することが、この後につながっていきます。 前半はテキスト内容が簡単ですので、すいすいとやりましょう。
2日目	発音ウォーミングアップのあと、文法の復習をします。中国語の否定文・疑問文の特色について死角を作りません。テキストの中盤はさまざまな要素が入っています。緩急をつけながらどんどんやりましょう。時々テキストから離れて中国の文化・歴史・国民性などを語ります。
3日目	テキスト後半を攻略します。アスペクト・補語・比較文・処置文などなど、初めて見る文法がたくさん登場します。レベルを中国語検定4級に合わせて、必要不可欠なものを提示していきます。時間的余裕があれば検定試験過去問にもチャレンジしてみましょう。最後はまとめとして試験を行ない、3日間の理解度をはかります。

◆教科書 通材『中国語Ⅰ 0061』 通信教育教材（教材コード000456） 2,750円（送料込） 〈この教材は市販の『中国語キャンパス（会話編）』関中研（朝日出版社）と同一です〉

◆参考書 通材『中国語Ⅲ 0063』 通信教育教材（教材コード000458） 2,350円（送料込） 〈この教材は市販の『中国語検定4級合格への手引き』池間里代子著（南雲堂フェニックス）と同一です〉

◆成績評価基準 平常点（授業への取り組み・課題提出など）50%・試験50%とし、総合評価。

◆E-Mail :

◆犯罪と刑罰に関する法の基礎をまなぶ

〔刑法Ⅰ〕

開講単位：2単位 担当者：南部 篤

◆学習目標 犯罪と刑罰に関する基本法である刑法の全体像を把握し、その基礎的理解の獲得を目指す。他の法分野にみられない刑法の特色を考えることからはじめて、刑法を支配する基本原則へとすすみ、犯罪成立要件の内容をなす基本問題を中心に、今日的な課題も視野に入れつつ刑法総論の諸テーマを体系的に学んで行く。

◆授業方法 おおむね教科書の叙述の順にしたがって進める。ただし、各テーマの重要度・難易度、また受講者の理解度に応じて説明の省略や補足を行う。必要に応じて教材のプリント等を配布することがある。参考書・参考資料等は講義の際に紹介する。

◆準備学習 刑法Ⅰ（刑法総論）は、犯罪はいかなる場合に成立するか、どのようなとき犯罪の成立が妨げられるのかなど、刑罰という最も峻厳な制裁手段発動の要件となる部分を扱う分野である。そのため、刑罰権が誤って行使されたり濫用されたり、また行き過ぎや不安定な運用がなされたりしないよう厳密かつ論理的に体系構築が行われる。したがって、抽象的で難解な内容となることが避けられないで、かならず教科書に目を通した上で講義に臨むべきである。

◆授業計画 [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	①刑法の中の刑法の位置、刑法とはどんな法か、刑罰とは、刑罰制度が正当化される理由はどうか ②刑罰、とくに死刑をめぐる問題状況、③罪刑法定主義の意義と内容、④責任主義の意義と内容 ⑤刑法理論と学説の動き
2日目	⑥犯罪成立要件の概観、⑦自然犯・法定犯／非犯罪化論、「構成要件」とは何か、法人の犯罪と法人の処罰 ⑧不作為犯／間接正犯、⑨因果関係の意義と理論、⑩正当防衛と緊急避難、違法性論の基礎
3日目	⑪責任と故意をめぐる問題、事実の錯誤と法律の錯誤、過失犯をめぐる問題 ⑫期待可能性と責任、予備から未遂、既遂へ、⑬正犯と共に、共同正犯、教唆犯と從犯 ⑭罪数と科刑上一罪、併合罪、⑮刑罰の適用

◆教科書 通材『刑法Ⅰ 0151』 通信教育教材（教材コード000066） 1,600円（送料込）

◆参考書 丸沼『刑法総論補訂版』板倉宏著・勁草書房 4,200円（税込）（送料390円） 丸沼『刑法判例百選Ⅰ総論〔第5版〕』芝原邦爾ほか編・有斐閣 2,310円（税込）（送料340円）

◆成績評価基準 成績評価は、①最終授業時の試験（事例問題または論述式筆記試験）及び②授業内の小テスト等を総合して行う。①を60%、②を40%程度の割合で評価を行う予定である。

◆E-Mail :

◆行政法入門

〔行政法Ⅰ〕

開講単位：2 単位 担当者：西原 雄二

◆学習目標 本授業では、行政法の理論や制度についての基本的な知識や考え方を習得することを目的としている。

「行政法」というものが、いかに我々国民にとって身近で重要な法律であるのかを知ってもらいたい。

「行政法」に親しもう！

◆授業方法 講義形式で行う。重要なテーマを取り上げて、ポイントを板書しながら、わかりやすく説明したいと思う。

◆準備学習 毎回事前に教科書の当該箇所を読んでおくこと。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	①ガイダンス ②「行政法」とは何か ③「行政」とは何か ④行政法の法源 ⑤法律による行政の原理 ⑥行政組織
2日目	①行政行為 ②行政立法 ③行政指導 ④行政計画 ⑤行政契約
3日目	①行政手続 ②情報公開 ③行政救済 ④試験の実施

◆教科書 通材『行政法Ⅰ 0122』 通信教育教材（教材コード 000051） 2,600円（送料込）

◆参考書 授業中に紹介する。

◆成績評価基準 授業への取り組み・試験の結果によって総合的に評価する。

◆E-Mail：

◆企業取引の決済手段～手形・小切手～

〔商法Ⅲ〕

開講単位：2 単位 担当者：福田 弥夫

◆学習目標 企業間で取引が行われると、必ず決済（支払い）が必要となる。私たちの日常生活でもそれは同様で、書店での本の購入や、鉄道に乗車する際の切符の購入にも、必ず決済が必要とされる。この授業では、企業取引の決済手段として利用されている手形と小切手を中心としながら、各種決済手段の実際とその法的な構成を理解することを目的とする。

◆授業方法 スクーリング形式の授業であるから、毎回出席はとる。出席は重視する。基本的には講義形式の授業となるが、ビデオなども活用して、わかりやすい授業を心がける。さらに、受講生に対して質問をしたり、意見を求めたりして、対話型の授業形式も取り入れて行く。3日間の集中講となるので、毎日の予習と復習が重要であることはいうまでもない。

◆準備学習 民法の債権に関する単位を取得済みか、あるいは履修中であることが望ましい。商法Ⅰや商法Ⅱの単位を習得済みであることは必要ない。手形や小切手による支払いには、必ず商品の売買契約などがその基礎として存在する。そして、手形は転々と流通する性質を有することから、民法の債権譲渡の理解が必要となる。民法の債権法に関する基礎的な知識の習得を、準備学習として行っておくことが望ましい。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	① ガイダンスー講義の進め方、成績評価について ② 各種の決済手段とその特徴 ③ 銀行取引と手形・小切手の関係 ④ 手形・小切手の経済的機能
2日目	① 手形理論とは何であるか ② 手形行為と民法の関係はどうなっているか ③ 手形の振り出し ④ 手形の偽造と変造 ⑤ 小テスト
3日目	① 手形の譲渡方法。裏書とはなにか。その効力にはどのようなものがあるか ② 為替手形と小切手の特徴。支払委託証券の意味するもの ③ クレジットカードの法的構成 ④ 授業のまとめ。試験

◆教科書 通材『商法Ⅲ 0144』 通信教育教材（教材コード 000314） 2,850円（送料込）

〔当日資料配布〕その他、ハンドアウトや資料を配布する

◆参考書 条文を参照することが多いので、コンパクトな六法を持参すること。

◆成績評価基準 ①平常点 20%、②小テスト 20%、③試験 60% なお、授業における積極的な参加（質疑に対する応答など）は、10点を上限とした加点要素とする。

◆E-Mail：

◆政治を見る眼を養う

(政治学原論)

開講単位：2 単位 担当者：吉野 篤

◆**学習目標** 政治概念の歴史的変容を分析することで、政治の本質に迫るとともに、現代の政治過程の概要を理解すること。

◆**授業方法** 講義形式。時宜に応じた政治問題を考えるために、主として新聞報道を材料として用いる予定。

◆**準備学習** 授業計画の内容について、事前に予習することが望ましい。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	古典古代の政治概念 中世ヨーロッパの政治像 近代の政治概念 社会契約説の論理
2日目	保守主義の政治思想 19世紀の政治概念・社会主義 市民社会から大衆社会への変容 大衆社会の政治理論
3日目	政治過程の考え方 政党と政党システム 選挙と選挙制度 政治学の科学化過程について

◆**教科書** 丸沼『政治学』 山田光矢編著 弘文堂 2,100円(税込)(送料340円)

◆**参考書** 授業中に指示します。

◆**成績評価基準** 試験により評価する。

◆ E-Mail :

◆日本の地方自治制度改革の歴史と将来

(地方自治論)

開講単位：2 単位 担当者：山田 光矢

◆**学習目標** 日本の地方自治制度の現状と改善点を、イギリスの地方自治制度改革の歴史と現状と対比しながら分析し、日本の地方自治制度の今後のあり方を考えてもらい、受講生それぞれの自分の「地方自治」に対する考えを確立してもらおう。その手がかりとして、日本とイギリスの地方制度改革との歴史と実態を解説していく。

◆**授業方法** 講義形式で行います。受講生の興味や問題意識を勘案して講義を進めたいので、こちらから質問する場合にはきちんと答えてください。また質問がある場合には積極的に発言してください。可能な限り相互の意見交換の中で講義を進め、受講生の理解を深めていきたいので、積極的な講義への参加を求めながら進めていきます。

◆**準備学習** シラバスに合わせて教科書および参考文献その他の資料をよんでくること。地方行政財政の実態や改革の目的あるいは方向性の理解を高めるためにマスコミ等の地方行政財政に関する記事や報道にきちんと目を通しておくこと。少なくとも毎日、新聞の地方行政財政に関する記事には目を通してきてください。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	①国家と地方公共団体：「take off の原理」、国民国家誕生と地方公共団体 ②地方公共団体と自治権：固有権説、伝来（承認）説、制度的保証説、他 ③明治政府と自治制度：廃藩置県、大区・小区、三新法、明治の大合併、他 ④日本国憲法と自治制度：日本国憲法第八章と地方自治法、地方公共団
2日目	①現在のイギリス地方自治制度改革：サッチャーとブレアの改革の特徴他 ②キリスト教の浸透とパリッシュ：中世の政治制度とパリッシュ他 ③救貧行政とパリッシュ：貧困層の拡大、エリザベス救貧法、救貧委員会他 ④近代行政とパリッシュ：効率的行政と身近な行政、パリッシュの実態他
3日目	①選挙等を通してみた地方行政政策の相違：日本・イギリス・ドイツ他 ②地方分権と地方自治制度の改革：講義のまとめと質疑応答 ③試験

◆**教科書** 丸沼『政治学』 山田光矢編 弘文堂 平成23年発行 2,100円(税込)(送料340円)

◆**参考書** 通材『地方自治論 0226』 通信教育教材（教材コード000349） 1,900円(税込)

◆**成績評価基準** 答案：60-70% 小テスト：20-30% 討論・報告等：10-20%で評価する。
ただし最高点を100点とし、全体を総合的に勘案して判断する。

◆ E-Mail :

◆日本語の音声・音韻、アクセント・イントネーションを学ぶ 〔国語音声学〕

開講単位：2 単位 担当者：田中 ゆかり

◆**学習目標** 日本語の音とは何かを学ぶ。音声学の基本的な考え方について学習し、日本語の音声・音韻・アクセント・イントネーションについて具体的な記述と考察ができるようになることを目標とする。

◆**授業方法** 教科書と講義内で配布する印刷教材を用いて講義形式で行なう。講義内では、音声の発音・聞き取り、事例を用いた考察（課題）など、受講者自身が参加する方式も適宜行なう。

◆**準備学習** 受講者はあらかじめ教科書をよく読んで、問題点を整理した上で、スクーリングに参加すること。スクーリング時にはいすれかの時間帯に質問の時間帯をもうける予定。スクーリング時も予習・復習が必要である。復習はとくに重要である。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	(1) 発音のしくみ (2) 母音
2日目	(1) 子音 (2) 異音・同化現象
3日目	(3) 拍・音節・フット (4) アクセント・イントネーション

◆**教科書** 通材『国語音声学 0356』 通信教育教材（教材コード 000266） 1,350円（送料込）

◆**参考書** 教科書の巻末【参考書】(pp.165～167) 参照のこと。
その他参考文献については、スクーリング時に適宜紹介する。

◆**成績評価基準** 最終日に行なう試験(80%)、課題・宿題を含む授業参加状況(20%)。全日程出席することが前提。

◆**E-Mail :**

◆漢文学 I

〔漢文学 I〕

開講単位：2 単位 担当者：青木 隆

◆**学習目標** 1. 漢文を読むための漢和辞典の特徴を学び、使い方を習得する。
2. 小説『三国志演義』の本文を楽しみながら漢文訓読法を習得する。
3. 現代中国に通じる近代中国人々のものの考え方、感じ方に触れる。

◆**授業方法** 1. 『三国志演義』を楽しむ上で必須の基礎知識を概説し、次に漢文訓読を学ぶのにふさわしい参考書や漢和辞典の特徴を紹介する。
2. 『三国志演義』の本文に取り組み、教室で実際に漢和辞典を駆使しながら漢文訓読法により読み下し文を作成する。一文ずつ出席者に発表を求めつつ、漢文の意味用法について解説する。
3. 歴代の批評や挿絵、現代中国のテレビドラマを用いて『三国志演義』の魅力を解説する。

◆**準備学習** 特に必要ありませんが、岩波文庫版『完訳三国志』(全八巻)、筑摩文庫版『三国志演義』(全七巻)のいすれかを読んでおいてくださいと助かります。授業では、岩波文庫版を用いる予定です。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	午前：『三国志演義』の基礎知識。参考書・辞書について。漢文訓読法について。 午後：『三国志演義』の名場面①・②
2日目	午前：『三国志演義』の名場面③ 午後：『三国志演義』の名場面④・⑤
3日目	午前：『三国志演義』の名場⑥ 午後：『三国志演義』の名場面⑦ 試験

◆**教科書** [当日資料配布] 当日プリント配布。

◆**参考書** 教室に必ず漢和辞典をお持ちになってください。授業では『漢字海』(三省堂)を用います。参考書としてこれを推薦しますが、現時点でお持ちの漢和辞典があれば、それをお持ちになってください。

◆**成績評価基準** 最終日の筆記試験で評価する。

◆**E-Mail :**

◆英文法をより深く

〔英文法〕

開講単位：2 単位 担当者：真野 一雄

◆学習目標 英文学専攻の学生として必要な英文法知識をより深く習得します。

◆授業方法 原則、3回の授業で1章を見ていきます。

テキスト本文の解説、補足説明を行います。練習問題、章末の応用問題も行います。

◆準備学習 毎回、テキストを読み、練習問題の解答を用意しておいてください。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	(午前) 第1章 基本文型－新しい視点から眺めて (午後) 第2章 文の構造－文の多様性を探る
2日目	(午前) 第3章 動詞－文の中心語句を解明 (午後) 第4章 否定－否定の正しい意味解釈のために
3日目	(午前) 第5章 助動詞－文のニュアンスを表現する (午後) 授業＋試験＋質疑応答

◆教科書 丸沼『大学生のための現代英文法』 開拓社 2,310円（税込）（送料340円）

◆参考書 他の英文法参考書、英文法研究書など。

◆成績評価基準 試験（試験は途中退出なしです）

◆E-Mail：

◆日英比較による英作文のポイント

〔英作文Ⅰ A〕

開講単位：2 単位 担当者：佐藤 恵一

◆学習目標 何年も英語を学んできてもオーラルだけでなく、英文を書くことさえも苦手意識を持つ学生が多い。
この学習では4つのスキルから英語表現を無理なく身につけられるようライティングを中心に取り上げていく。

◆授業方法 基本的英文法の事項を簡潔にしたエッセイで扱う。重要な連語を使い問題形式でチェックし、それらの英文を書いて練習し最終的に自力で基本的な英文が作成できるようにしていく。

◆準備学習 事前に予習しておくこと。

特に授業で扱う個所についてはよく調べておく必要がある。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	ガイダンス Judging Others －自動詞と他動詞－ · Ping-pong Hero －文型－ 'Anime'is English! －完了形－
2日目	Social Networking 前置詞の使い分け · Bob and Annie －現在文詞と過去分詞－ Paying with Plastic －限定詞－
3日目	Censorship －関係詞－ · An Important Patient －仮定法－ まとめとテスト

◆教科書 丸沼『Writing Points!』 KINSEIDO 1,995円（税込）（送料340円）

◆参考書 『Planet Blue Writing Facilitator』 旺文社

◆成績評価基準 授業参加（学習意欲・発表）と最終試験で総合的に評価。

◆E-Mail：

◆ English Composition II

〔英作文Ⅱ A〕

開講単位：2 単位 担当者：アレックス ブラウン

◆**学習目標** This course focuses on Creative Writing generating essays that are plot-driven and character-driven. The course also explores other forms of writing; narratives and comparative essays.

◆**授業方法** We will work on developing essays through various activities individually and in groups. Essay construction takes place in a workshop-like environment with emphasis on essay analysis.

◆**準備学習** There are no prerequisites for this course. Students are encouraged to write a journal in English that will be reviewed (not graded) by the teacher during the course.

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	Introduction and Orientation. Creative writing Activities 1, 2 and 3. Essay analysis and critique. Completion of first draft Essay 1.
2日目	Brainstorm ideas for Essay 2. Creative writing Activities 4, 5, 6. Essay analysis and critique. Completion of first draft Essay 2.
3日目	Activities 7 and 8. Introduction of Narratives and Comparative Essays.

◆**教科書** No text will be required. Students will be provided with handouts.
Students are expected to bring a notebook, dictionary and a folder for notes.

◆**参考書**

◆**成績評価基準** Grades will be based on attendance, in class participation and Activity work as well as 2 graded essays

◆**E-Mail :**

◆言語と私たちの世界

〔英語学演習 A〕

開講単位：1 単位 担当者：青木 啓子

◆**学習目標** 演習・実践形式の授業。言語の発達、言語習得・言語学習・言語分類法・言語の変遷等、言語に対する意識を高め、深める。ペアワークやグループワークを通じて、テキスト内容を理解し、それ以上のものを得る。

◆**授業方法** 演習・実践形式で行います。テキスト内容に関するディスカッションをし、皆さんに発表してもらいます。長文箇所は分担を決め、担当箇所の和訳・ハンドアウト等を作成してもらい、その箇所の説明・解説を行ってもらいます。テキストは全て英語で書かれている上、その内容に対しグループでディスカッションを行うので、受講者は中級～上級程度の英語力が必要です（TOEIC 600点以上が望ましい）。実践練習が多いので、グループやペアの作業に積極的に参加する必要があります。授業は受講者の様子を見て進めますので、授業計画は目安です。

◆**準備学習** 授業期間が3日間と少ないため、テキスト長文指示箇所（Chapter 1, 4, 5, 6, 10, 11, 12, 13, 19, 20, 21）を開講前にすべて和訳して、内容をよく理解してから初回授業に臨んでください。

扱う Chapter が指定されていますので、間違えないよう予習をしてください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	ガイダンス等 Chapter 1 : The Dawn of Language Chapter 4 : Chomsky and Universal Grammar Chapter 5 : Younger Is Better Chapter 6 : Misunderstandings about Bilingualism ※ 1日のまとめレポート
2日目	Chapter 10 : What Makes a Good Language Learner? Chapter 11 : Individual and Societal Multilingualism Chapter 12 : The Role of Teaching Methods in Language Learning Chapter 13 : Ways of Organizing Languages Chapter 19 : Language Change ※ 1日のまとめレポート
3日目	Chapter 20 : Prescriptivism and Descriptivism Chapter 21 : Loanwords ※まとめ ※試験

◆**教科書** 丸沼『Language and Our World (言語と私たちの世界)』 三修社 1,890円（税込）（送料 340円）

◆**参考書** 英和辞典を必ず持参してください。

◆**成績評価基準** 授業活動への参加度・試験結果を総合的に評価します。遅刻・欠席は認められません。

◆**E-Mail :**

◆フラナリー・オコナーの「善人は見つけがたし」を読む【英米文学演習 B】

開講単位：1 単位 担当者：野口 肇

◆**学習目標** アメリカ南部の作家、フラナリー・オコナー (Flannery O'Connor) の代表作「善人は見つけがたし」("A Good Man Is Hard to Find, 1953") を精読、味読していきます。表面的な意味だけではなく、言葉遣いや人物の心理などを考えながら、読んでいきます。

◆**授業方法** 予習を前提として、授業を進めています。受講生数にもよりますが、テキストを音読して訳してもらう場合があります。関連のビデオを見る場合もあります。

◆**準備学習** フラナリー・オコナーのことや、アメリカ南部について事前に調べておくと、授業の助けになります。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	イントロダクション（フラナリー・オコナー、アメリカ南部等について）／テキスト講読
2日目	テキスト講読
3日目	テキスト講読／筆記試験

◆**教科書** 丸沼 (英文)『現代アメリカ南部作家選』(Contemporary American Southern Writers) 1,890円(税込)
(送料 260円)

◆**参考書** 授業中に紹介します。

◆**成績評価基準** 筆記試験の成績 (70%), 予習および授業への取り組み (30%) などにより、総合的に評価しますが、毎回出席をすることを前提とします。

◆ E-Mail :

◆アメリカの戦中と戦後

【英米事情 I】

開講単位：2 単位 担当者：曾根 進

◆**学習目標** この授業ではアメリカ合衆国の歴史、文化、社会、経済、政治などの多岐にわたる分野を読んでみる。特に、アメリカ社会がどのようにして発展してきているのか、また、民族、宗教、多文化主義が果す役割を分析すると同時に、英語力を身につけることにも力を入れる。

◆**授業方法** テキストを輪読しながら、授業を進めるので予習は必要である。受講者の要望を考慮しながら、授業をスピード・アップすることもある。また、テキスト以外の読物と映画も用意するつもりである。1日のReadingは4~5ページを予定している。

◆**準備学習** テキストは難しい点もあるが内容の予習は必要である。また、プリント教材は読みやすい内容となっている。授業では受講生の自発的な発表が求められるので、必ず英文内容を理解して欲しい。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	テキストの Chapter VII (PP. 77-81) とプリント教材 I (Autumn, 他の歌)
2日目	テキストの Chapter VII (PP. 82-88), 小テスト 映画“招かざる客”とテスト
3日目	プリント教材 II と III 試験

◆**教科書** 通材『英米事情 I 0476』 通信教育教材 (教材コード 000414) 2,450円(送料込)
<この教材は市販の『新装アメリカ社会文化史 American Society』 Robert H. Walker (南雲堂) と同一です>
[当日資料配布] プリント I, II, III, IV (授業中に配布)

◆**参考書** 授業の中で紹介する。

◆**成績評価基準** 小テスト2回実施 (40%), 授業活動と発表 (20%), 試験 (40%)

◆ E-Mail :

◆哲学を学んで自分の「人生」を生き抜こう

[哲学概論]

開講単位：2 単位 担当者：齋藤 隆

◆**学習目標** 教職科目として受講する学生にも「哲学」の何たるかを理解してもらえるよう心がける。今回は、近代哲学の総決算ともいべきヘーゲル哲学と、それに対する批判として展開された現代哲学のうち、生の哲学と実存哲学との流れを概観し、それらの理解を目指す。まずカント哲学の概要を理解し、フィヒテ、シェリングの哲学を概観する所から始めたいと思っている。3日目については、「歴史」についての哲学的考察を中心に講義する。

◆**授業方法** 印刷物を中心に、教科書（通信教育部『哲学』）を併用しながら、講義形式で授業を進めるつもりである。

◆**準備学習** 教科書の近代哲学と現代哲学のうち、今回該当する哲学者たちについて書かれた範囲を、少なくとも2・3回は読んでおくこと。分かっても分からなくてもよいから、とにかく読んでおくこと。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	革命史観、哲学の誕生、最初の哲学者たち 古代ギリシア哲学、中世の教父哲学とスコラ哲学 大陸合理論哲学と英國経験論哲学
2日目	カントの哲学、フィヒテ、シェリング ヘーゲル哲学 ショーペンハウアー、キルケゴー
3日目	ディルタイ、ニーチェ ハイデガー、ヤスバース

◆**教科書** 通材『哲学 0011』 通信教育教材（教材コード 000404） 3,250円（送料込）
〈この教材は市販の『西洋思想の要諦周覧』嘉吉純夫・齋藤隆（北樹出版）と同一です〉

◆**参考書** [当日資料配布] 印刷物

◆**成績評価基準** 試験の成績と平常点により総合的に評価する。

◆**E-Mail :**

◆歴史学の論文を書くために

[史学概論]

開講単位：2 単位 担当者：高綱 博文

◆**学習目標** 歴史学という学問の性格及び目的を明らかにし、また歴史学を学んでいく上で基礎的・技術的な知識を学習する。また、歴史学の卒業論文を書くための実践的な指導も行う。

◆**授業方法** 予め送付しておいた「史学概論」に関する資料を参考しながら講義を行います。
また、最終日には受講生全員に卒論テーマの概要と研究計画について発表してもらいます。

◆**準備学習** 予め送付しておいた「史学概論」に関する資料を学習しておいてください。また、受講生は各自の卒論テーマ（仮題でも可）を決めて、そのテーマの概要と研究計画について発表できるようにレジュメ（発表要旨及び資料）を作成するなど準備をお願いします。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	テーマ（1）：歴史・歴史学とは何か テーマ（2）：近代歴史学の成立と展開 テーマ（3）：現代歴史学の現状と展望
2日目	テーマ（4）：歴史学の研究テーマについて テーマ（5）：歴史学の研究方法—史資料の分類とその批判 テーマ（6）：参考文献目録の作成と先行研究の整理
3日目	テーマ（7）：卒業論文の書き方 テーマ（8）：受講生による卒論テーマの概要と研究計画の発表

◆**教科書** [事前資料送付] 予め送付しておいた「史学概論」に関する資料

◆**参考書** 因沼『歴史学入門』 福井憲彦著 岩波書店 1,785円（税込）（送料 340円）

◆**成績評価基準** 卒論テーマ及び研究計画の発表（50%）、試験（50%）。毎回出席することを前提として評価します。

◆**E-Mail :**

◆日本史演習

[日本史演習]

開講単位：1 単位 担当者：関 幸彦

◆**学習目標** 日本中性子の諸問題を考えるために、本演習では中世の基本史料『吾妻鏡』を材料に鎌倉時代の諸相を研究します。源平争乱から奥州合戦まで。

◆**授業方法** 『吾妻鏡』は鎌倉幕府の記録であり、これを読み解くことで史料読解力を養い、史学研究に必要な基礎力を養います。

◆**準備学習** 受講者は『平家物語』など読みすすめておき、源平争乱の時代について準備しておいてください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	① 古代から：中世への転換 ② 『吾妻鏡』とは何か、について勉強します。 ③ 『吾妻鏡』の訓読法について
2日目	① 源平争乱、以仁王の挙兵 ② 木曾義仲と頼朝 ③ 一ノ谷合戦
3日目	① 屋島合戦 ② 壇ノ浦合戦 ③ 奥州合戦

◆**教科書** [当日資料配布]『吾妻鏡』関係部分をコピー

◆**参考書** 丸沼『吾妻鏡必携』 吉川弘文館 3,780円（税込）（送料 390円）

◆**成績評価基準** リポート

◆ E-Mail :

◆マーケティングの考え方

[マーケティング]

開講単位：2 単位 担当者：佐藤 稔

◆**学習目標** 現代マーケティングの考え方について体系的に理解する。

◆**授業方法** テキスト及び各種資料に基づく講義形式。

◆**準備学習**

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	マーケティングの生成と体系 マーケティング理念 マーケティング戦略の形態
2日目	マーケティング概念の変遷 社会志向的マーケティングの体系 マーケティング研究の多様性 マーケティングを取り巻く諸環境
3日目	マーケティング情報の役割と情報収集の方法 マーケティング活動の中核としての製品計画の内容

◆**教科書** 通材『マーケティング 0823』 通信教育教材（教材コード 000182） 2,200円（送料込）

◆**参考書** なし。

◆**成績評価基準** 授業への参加、レポートの提出及び最終試験など総合的に評価。

◆ E-Mail :

◆教員に必要な基礎的教養を身につけよう

(現代教職論)

開講単位：2 単位 担当者：羽田 積男

◆**学習目標** この授業の学習目標は、現在の教員に必要な基礎的教養の形成をはかることである。またこの授業は、教職課程における入門的な科目であるので、ひろく学校教育職員を目指す者に対して、職場で必要になる専門的、実践的な知識と教養を身に付けさせることを狙う。教員への強い志向と持続する意志を合わせて持てるように導く。

◆**授業方法** この授業は主に講義法によってすすめる。できる限り双方向の授業になるように心がけたい。最近の教育に関する時事問題や国外の教育改革の動向などにも眼をくばり、教員の採用状況などを授業のなかに適宜に織り込んでいく。

◆**準備学習** この授業に出席するにあたり、日本の現在の学校教育の優れた点と問題点を考察して、レポート用紙1枚に箇条書きにまとめ、初日の授業冒頭に提出すること。その際、自分の氏名、学部名、学生番号を書いておくこと。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1 日目	1. かわる教員と教員養成の制度－教職の意義と教員の役割 2. かわる子どもの生活と学校（新教育基本法と教育改革） 3. 教師の仕事－学習指導・生徒指導・教育相談－ 4. 教師の仕事－進路選択に資する機会の提供・キャリア教育・学級経営－
2 日目	5. 教師に求められる資質・能力－戦前－ 6. 教師に求められる資質・能力－戦後・現在－ 7. 教員の養成・教職課程の仕組み・採用と選考 8. 教員の研修・地位、服務、身分保障
3 日目	1. 学校の制度 2. 学校の管理と運営体制 3. まとめ 4. 試験

◆**教科書** **通材**『現代教職論 0903』 通信教育教材（教材コード 000418） 2,400円（送料込）

〈この教材は市販の『改訂新版 教職入門－教師への道』 吉田辰雄・大森正編著（図書文化社）と同一です〉

◆**参考書** 教科書に記載がある。それ以外は授業中に適宜に示す。

◆**成績評価基準** 試験によるが、授業における発言など授業への参画度を総合評価する。

◆ E-Mail :

◆「制度としての教育」を考えるために

[教育制度論]

開講単位：2 単位 担当者：宇内 一文

◆**学習目標** この科目は、「教育職員免許法施行規則」で定められている教育の基礎理論に関する科目的ひとつで、ここでは教育に関する社会的、制度的又は経営的事項を学ぶことが期待されています。本授業では、当該法令で期待されている事柄を授業内容に反映することを強く意識し、現代日本における公教育制度とそれにかかる法令などの現状と課題、教育制度改革の動向などを視野に入れた様々なトピックを取り上げて「制度としての教育」を考えていきます。

◆**授業方法** 当日配布するレジュメを用いて講義形式で行います。併せて、授業で取り扱ったトピックについて少人数グループでの話し合いやクラス全体でのディスカッションなどを行うことにより理解の定着と学びの深化を図っていきます。なお、授業で取り扱ったトピックにかかるゲストによる特別講演も予定しています。

◆**準備学習** 「制度としての教育」を考えていくうえで示唆に富んだ内容の雑誌記事などを綴じたプリントを事前に配布するのでそれを一読しておくこと。参考書に挙げている3冊は目を通しておくことを奨励します（購入は必須ではなく任意）。また、日々の新聞やニュースなどの教育にかかる報道に関心をもつのは大切なことです。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	ガイダンス（「制度としての教育」とは何か？）、公教育制度の原理と組織—教育の自由と平等を考える、日本国憲法・教育基本法・教育振興基本計画、現代日本における教育制度の機構と活動—文部科学省と教育委員会制度、教育費は誰が払うのか？—教育機会均等保障と教育費負担問題、誰の学力が落ちているのか？—階層間格差と学力の相関関係・再生産 ※「すべての子どもに等しく最善の教育を保障する」という公立学校制度の伝統的な規範を手がかりに、教育機会均等原則と公教育制度のしくみを学びます。「教育の平等とは何か？」という問いを立て、現代日本の教育問題（公立高校無償化・就学支援金制度、学力低下論争など）を授業では扱い、公教育制度の現状と課題を考えていきます。
2日目	教育の自由化と公立学校改革論—学校選択制・学校評議員・コミュニティスクール、民間人校長の公立学校改革論—和田中の地域本部と「ドテラ」「夜スペ」（グループ・ディスカッション）、学習指導要領と教科書制度（検定制と採択制、無償給与制）をめぐる諸問題（ゲストによる特別講演） ※「教育の自由とは何か？」という問いを立て、現代日本の教育改革の動向を視野に入れた具体的なトピック（「開かれた学校」論、習熟度別学級編成、教科書裁判など）を授業では扱い、公教育制度の現状と課題を考えていきます。
3日目	外国籍の子どもが日本の学校からドロップアウトするのはなぜか？—就学義務と教育を受ける権利、外国人として日本で生きることの困難（ゲストによる特別講演）、障害のある子どもをどこで教育すべきか？—特殊教育制度から特別支援教育制度へ、最終試験とまとめ ※日本の公教育制度からの「排除」「放置」が強く疑われる子どもたち（在日外国人、障害者など）への教育機会の保障について考えていきます。

◆**教科書** 使用しない。[当日資料配布] 当日レジュメを配布する。

◆**参考書** 通材『教育制度論 0912』 通信教育教材（教材コード 000285） 1,300円（送料込）

丸沼『再検討 教育機会の平等』 宮寺晃夫編 岩波書店 3,675円（税込）（送料 340円）

丸沼『いちょう団地発！外国人の子どもたちの挑戦』 清水睦美・「すたんどうばいみー」編 岩波書店 2,100円（税込）（送料 340円）

◆**成績評価基準** 授業への取り組み（発表など）、リアクションペーパー、最終試験などにより総合的に評価します。

◆ E-Mail :

◆教育カウンセリングの基礎を学ぶ [教育カウンセリング論／教育相談]

開講単位：2 単位 担当者：植松 紀子

◆**学習目標** 教育カウンセリング（教育相談）の理論や方法の基礎を学びます。教育カウンセリングすなわち教育相談は、児童、生徒だけではなく幼児も含まれるもので、広い意味での教育相談の理論、歴史を学び、教育相談の方法としてのカウンセリングの理論、心理検査などにもふれながら、具体的な検査体験も行います。また、学校で行う教師の教育相談のあり方も講義します。

◆**授業方法** 教科書に準じて講義形式で行います。教科書に掲載されていない箇所は、プリントで補い、教科書に掲載されていても必要でない箇所については、ふれない場合があります。
具体的な事例をあげながら、出来るだけ抽象的な相談ではなく、自分で体験し考えていくことを積極的に取り入れますので授業中の質問も多くなります。

◆**準備学習** 学習の準備としては、日常に情報として発信される教育、子どもの問題、親の問題などに対して大きな関心をもちなぜこのような出来事が起きるのか、自分自身の問題として考えることが大事です。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	教育カウンセリング、教育相談、学校教育相談の違いについて講義します。教育相談の理論、方法に触れカウンセリングの歴史、種類、方法、カウンセラーの態度、スキル、心理検査などを講義します。心理検査はおののに実施し、自己を客観的に把握できるように学びます。
2日目	前日の心理検査の説明を行い、学校現場での教育相談、すなわち教師による教育相談（学校カウンセリング）についてその本質、理論、実践（不登校、特別支援教育、いじめ、自殺など）について講義します。
3日目	学校カウンセリングの実際について最後に学校教育相談として重要な進路相談について講義します。 論述試験を行います。

◆**教科書** 通材『教育相談 0937／教育カウンセリング論 0947』 通信教育教材（教材コード 000218）
1,400円（送料込）

【当日資料配布】当日プリント配布。

◆**参考書** 丸沼 改訂『生徒指導・教育相談・進路指導』野々村新他編著 田研出版 2,520円（税込）（送料 340円）
丸沼「クラス会議で子どもが変わる」ジェーン・ネルソン 会沢信彦訳 星雲社 1,890円（税込）
(送料 340円)

◆**成績評価基準** 「最終試験」(60%)「授業への取り組み（発表）」(40%)などによる総合的評価

◆**E-Mail :**

◆経済学の基本的潮流を理解する

[経済学概論]

開講単位：2 単位 担当者：大塚 友美

◆**学習目標** 本講義の目的は、ミクロ経済学・マクロ経済学の基本理論に関する講義を通して、①人間の経済活動に関するイメージを形成すること、②経済学の発展に関する基本的潮流を理解すること、③現実の経済問題を自ら考える力を養成すること、の3点にある。

◆**授業方法** 授業は原則として講義形式を中心に行うが、必要に応じて、①現実の経済問題に関する事例研究、②模擬実験（シミュレーション）などを行うことにより、経済活動への理解を深めることを目指す。

◆**準備学習** 教科書をよく読み、ノートを作成する等の予習をしておくこと。また、授業終了後の復習において、講義の内容をチェックすること。なお、講義内容のうち教科書に記載されていない事項に関しては、資料のプリントなどを配布する。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	人間と経済活動 経済学とは何か（ミクロ経済学とマクロ経済学） 市場の仕組と機能 家計の行動 労働供給
2日目	企業の行動1（完全競争市場における企業行動） 企業の行動2（独占企業の行動） 「有効需要の原理」 「有効需要の原理」の特徴と問題点 景気変動
3日目	経済の成長と発展 サプライサイド・エコノミクス（供給重視の経済学） 人口変動と経済変動1（人口転換理論） 人口変動と経済変動2（ヘーゲン・モデル） 国際労働移動

◆**教科書** 通材『経済学概論 0986』 通信教育教材（教材コード 000244） 1,850円（送料込）

◆**参考書** 丸沼『実験で学ぶ経済学』大塚友美 創成社 2,730円（税込）（送料 340円）

◆**成績評価基準** 試験により評価する。

◆**E-Mail :**

◆文化人類学

〔文化人類学〕

開講単位：2 単位 担当者：清水 享

◆**学習目標** 文化人類学は人間が作り出した文化・社会を研究対象とする。本講義ではこの文化人類学がいかなる学問であるか、その概要を学ぶ。実証的かつ実践的なフィールドワークという方法によって築き上げられた文化人類学は、異文化および自文化への多角的、分析的な視点を有する。文化人類学を学ぶことによって現代社会において異なる文化や社会との接触より起こりうる摩擦や問題に対し、的確に認識、分析できる思考の基礎を養いたい。

◆**授業方法** 講義形式にておこなう。テキストに沿って文化人類学の概要を学んでいく。適宜、視聴覚教材の使用、参考資料となるプリントの配布、実際に使われている物質資料の観察などから、より理解を深めていきたい。また講義も質疑応答を行い、理解度を確認しながら進めていきたい。

◆**準備学習** より深い理解をするために、授業前にテキストを必ず精読し、疑問点などを整理しておくこと。また、参考書も授業中に提示するのであわせて目を通すことを勧める。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	ガイダンス 「フィールドワークと人類学」 「民族と国家」 「家族と親族」
2日目	「セクシュアリティーとジェンダー」 「交換と経済」 「儀礼と分類」 「宗教と呪術」
3日目	「死と葬儀」 「文化とアイデンティティ」 「グローバル化と他者」 試験

◆**教科書** 通材『文化人類学 2009』 通信教育教材（教材コード 000424） 2,850円（送料込）
<この教材は市販の『文化人類学のレッスン（増補版）』奥野克巳・花渕馨也編（学陽書房）と同一です>

◆**参考書** 授業中適宜指示する。

◆**成績評価基準** 授業参加状況（30%）、試験（70%）

◆ E-Mail :

MEMO

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第2期

日 程		授 業 時 間	備 考
8月 4日	土	9:00～17:30	※時間内に昼休みを設けます。
8月 5日	日	9:00～17:30	
8月 6日	月	9:00～17:30 <試験も含む>	

※以下の第2期開講の講座から1講座を選択してください。

講 座 コ ー ド	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方 式	制 限・注 意				
			科 目 コ ー ド	科 目 名		配 当 学 年	カリ キ ュ ラ ム	受 講 条 件		
B1	哲 学	小山 英一	0011	哲 学		1年				
B2	英 語	C 長島 万里世	0041	英 語 I		1年	I～IVのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください			
			0042	英 語 II						
			0043	英 語 III		2年				
			0044	英 語 IV						
B3	英 語	D 八木 茂那子	0041	英 語 I		1年	I～IVのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください			
			0042	英 語 II						
			0043	英 語 III		2年				
			0044	英 語 IV						
B4	英 語 基 础	上島 美佳	0046	英 語 基 础		1年	D	英文学専攻は申込不可		
B5	西 洋 古 典	元氏 久美子	0087	西 洋 古 典	※	2年				
B6	東 洋 史 入 門	須江 隆	0096	東 洋 史 入 門	※	2年				
B7	民 法 I	小野 健太郎	0131	民 法 I	条件 参 照		法律学科のみ1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可			
B8	民 法 IV	益井 公司	0135	民 法 IV						
B9	国際政治学	大八木 時広	0223	国際政治論						
			0224	国際政治学		2年	経済学部のみ申込可 法・文理学部のみ申込可 商学部のみ申込可			
			0225	国際政治学概論						
BA	日本政治史	瀧川 修吾	0213	日本政治史		2年				
BB	国 文 学 概 論	木村 一	0321	国 文 学 概 論	条件 参 照		国文学専攻のみ1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可			
BC	国文学講義V(近代)	永岡 健右	0338	国文学講義V (近代)						

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

第一期

第二期

第三期

第四期

第五期

第六期

申込講座の

受講料の納入

受講準備

受講及び試験

付録

講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方 式	制 限・注 意		
			科 目 コ ー ド	科 目 名		配 当 学 年	カ リ キ ュ ラ ム	受 講 条 件
BD	英 語 音 声 学	森 晴代	0450	英語音声学		2年		
BE	英 語 学 特 殊 講 義	黒滝 真理子	0430	英語学特殊講義	※	2年		
BF	英 語 学 演 習 C	秋葉 倫史	0481	英語学演習 I	※	3年	英文学専攻のみ申込可 I～IIIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください	
			0482	英語学演習 II				
			0483	英語学演習 III				
BG	英 米 文 学 演 習 D	石川 勝	0486	英米文学演習 I	※	3年	英文学専攻のみ申込可 I～IIIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください	
			0487	英米文学演習 II				
			0488	英米文学演習 III				
BH	新 聞 英 語	桑山 啓子	0472	新 聞 英 語	※	2年		スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
BJ	倫 理 学 特 殊 講 義	笹井 和夫	0573	倫理学特殊講義	※	2年		
BK	考 古 学 概 説	澤田 大多郎	0679	考古学概説		2年		
BL	財 政 学 総 論	野田 裕康	0741	財政学総論		2年	文理・経済・商学部のみ申込可 法学部のみ申込可	
			0742	財 政 学				
BM	社 会 政 策 論	今井 拓	0761	社会政策論		2年	文理・経済・商学部のみ申込可 法学部のみ申込可	
			0762	社会政策				
BN	貿 易 论	飯野 文	0822	貿 易 论		2年		
BO	経 営 学	松本 芳男	0841	経 営 学	条件 参 照		商学部のみ1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可	
BP	生 徒 指 導・ 進 路 指 導 論	野々村 新	0944	生徒指導・ 進路指導論				スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
BQ	教 職 総 合 演 習 / 教 職 課 題 演 習 A	金 泰勲	0948	教職総合演習	※	2年	本誌9ページ参照 スクーリング1回の合格で単位完成する科目です	
			0950	教職課題演習				
BR	地 誌 学	永野 征男	0967	地 誌 学		2年	哲学・史学専攻・経済学部のみ申込可 法学部のみ申込可 商学部のみ申込可	
			0968	地 誌 学 概 論				
			0969	地理学概論 (地誌を含む)				
BS	経 済 地 理 学	佐藤 俊雄	0973	経 済 地 理		2年	商学部のみ申込可 法・文理・経済学部のみ申込可	
			0974	経 済 地 理 学				
BT	博 物 館 経 営 論	中野 照男	2011	博物館経営論	※	2年	D	スクーリング1回の合格で単位完成する科目です

講座内容（シラバス）

◆哲学の伝統に触れてみよう

〔哲学〕

開講単位：2 単位 担当者：小山 英一

- ◆学習目標
- ・「哲学」という言葉の成立とその意味を知ろう。
 - ・さまざまな哲学（西欧）の考え方について触れてみよう。
 - ・さまざまな学者たちの言葉に触れてみよう。
- ◆授業方法
- ・下記テキストと配布プリントを中心に講義形式で授業を行う（テキストは必ず購入すること）。
 - ・配布プリントの資料を指名して読んでもらう（テキストと配布プリントをゆっくり読みながら授業を進めています）。
- ◆準備学習
- ・下記授業計画の該当箇所（1日目、2日目）をあらかじめ読んでおきましょう。注：授業計画の（ ）内はテキスト該当ページ。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	・「哲学」という言葉の成立とその意味。 ・ソフィスト (p.184, 96-98, 22, 23) ・ソクラテス (p.24, 98, 185, 186)
2日目	・プラトン (p.25-31, 99, 100, 187, 188) ・アリストテレス (p.32-39, 100-102, 189, 190) ・デカルト (p.64-67, 114-115 (p.217))
3日目	・ベーコン (p.118-120) ・カント (p.76-78, 126-128, 225-227) ・ベンサムとミル (p.228-230)

- ◆教科書 通材『哲学 0011』 通信教育部教材（教材コード 000404） 3,250円（送料込）
〈この教材は市販の『西洋思想の要諦周覧』嘉吉純夫・齋藤隆著（北樹出版）と同一です〉
〔当日資料配布〕配布プリント

- ◆参考書 必要に応じて講義中に紹介する。

- ◆成績評価基準 試験（80%，記述式2問×40点）と課題提出（20%，2回×10点）

- ◆E-Mail :

◆アメリカ文化を通して英語を学ぶ 2

〔英語 C〕

開講単位：1 単位 担当者：長島 万里世

- ◆学習目標 私たちが普段娯楽として楽しんでいるハリウッド映画の中には、時としてその時代の社会問題を取り上げているものがあります。この授業では現代のアメリカ社会、文化、歴史における重要なトピックをとり上げたエッセイ（中級レベル）を通して英語力を高め、更にディスカッションを行うことで社会問題について自ら考える力を培うことを目標とします。昨年度と同じ教科書を使用しますが、扱う章は異なります。

- ◆授業方法 英語を読むだけでなく、視聴覚資料としてDVDを使いながら進めます。学生には輪読形式でテキストの音読と日本語訳をしてもらいます。教科書で扱われている映画を鑑賞し、学習内容の定着を図ります。また時間に余裕があれば、教科書に沿って練習問題、英作文、ディスカッション等を取り入れます。

尚、下記の授業計画はあくまで予定であり、受講者のレベルやクラスの人数により授業内容を変更する場合もあります。

- ◆準備学習 英語辞典を丁寧に引きながら、トピックに対する問題意識を持ってテキストをよく読んでおいてください。またより深い理解を得るために、教科書で紹介されている映画を事前に見ておくことをお薦めします。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	ガイダンス Chapter 5 The Jury System
2日目	Chapter 6 Hate Crime Chapter 7 Failing Grades: Teachers in American public Education
3日目	Chapter 13 Rock Music and American Value 試験

- ◆教科書 丸沼『Reading Contemporary America: 15 Critical Views of Culture and Society 問題意識を持って読むアメリカ 15のトピック』 Christopher J. Armstrong / Anthony Piccolo / 板倉巖一郎 松柏社 2,205円（税込）（送料 340円）

- ◆参考書 英語辞典（毎回必ず持参してください）。

- ◆成績評価基準 授業への取り組み（発表等）・テストにより総合的に評価します。

- ◆E-Mail :

◆ナショジオで学ぶ自然・動物と人間との関わり（1）

〔英語 D〕

開講単位：1 単位 担当者：八木 茂那子

◆**学習目標** 英語初中級レベルの学習者を対象にアメリカの雑誌 National Geographic 誌からの美しいDVD映像と平易な英文を通じ文章を理解する上で必要な語彙力・文法力・文の論理的な関係を把握し、内容を理解する力を身に付けることを目標とします。

◆**授業方法** ①DVD視聴による概要の把握、②語彙チェック、③長文の内容把握、段落のまとめなど。④さらにDVDを見て内容を把握する。⑤Dictation、⑥各ストーリーの後の練習問題や文法事項の確認をする、といった流れで授業を行います。なお、以下の授業計画はあくまで予定であり、受講生のレベルや進度により変更する場合もあります。

◆**準備学習** 短期間の講座で進度も速いので入念な事前準備を望みます。事前準備としては少なくとも①各ユニットごとに①必ず全体にざっと目を通すこと、②Vocabularyにあげられている語句の意味を調べること、をしてきて来てください。（授業中にquizを行います。）

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	Guidance Unit 1 A Disappearing World:Part 1 Unit 3 The Missing Snows of Kilimanjaro:Part 1 Unit 4 The Missing Snows of Kilimanjaro:Part 2 Unit 5 Cambodia Animal Rescue Part 1	Unit 2 A Disappearing World:Part 2
2日目	Unit 6 Cambodia Animal Rescue Part 2 Unit 8 Orangutan Language: Part 2 Unit 10 Cupid the Dolphin: Part 2	Unit 7 Orangutan Language: Part 1 Unit 9 Cupid the Dolphin: Part 1
3日目	Unit 11 Cupid the Dolphin: Part 3 Unit 13 Saving the Pandas: Part 2 Oral Test Examination	Unit 12 Saving the Pandas: Part 1 Unit 14 Saving the Pandas: Part 3

◆**教科書** 丸沼『Messages from the Globe』 山科美和子 横山三鶴 沖野泰子編著 センゲージラーニング（株）社 DVD付き2,415円（税込）（送料340円）

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 筆記試験50%+平常点50%（quiz, 提出物, 発表, Oral test他）による総合評価（受講生のレベルにより調整を加えることがあります）。

◆**E-Mail:**

◆シャーロック・ホームズ（短編）を読む

〔英語基礎〕

開講単位：1 単位 担当者：上島 美佳

◆**学習目標** 基本的な文法事項を確認しながら、Conan Doyle の代表的作品、Sherlock Holmes の短編を読みます。初心者にも読みやすいテキストを用います。長文に慣れること、英語を正確に読めることを目標とします。

◆**授業方法** 演習形式で行います。該当箇所を音読し、和訳してもらいます。必要事項は逐次説明を加えていきます。またDVDを鑑賞することによって、当時のイギリス社会及び文化を認識し、作品の理解を深めます。

- 受講者の様子を見ながら進行します。辞書は必ず持参してください。
- 小テストを行い、文法事項の確認をします。

◆**準備学習** 事前に郵送されたプリントについては、訳しておいてください。（1日目に使いますので、持参してください。）

テキストはこちらで当日配布いたします。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	・ガイダンス ・テキスト講読・発表 ・解説 ・小テスト
2日目	・テキスト講読・発表 ・解説 ・DVD鑑賞 ・小テスト
3日目	・テキスト講読・発表・解説 ・まとめ ・試験

◆**教科書** 事前資料送付 当日資料配布 事前及び当日にプリントを配布いたします。

◆**参考書** 英和辞書（電子辞書可）を必ず持参してください。

◆**成績評価基準** 小テスト・発表・試験により、総合的に評価します。

◆**E-Mail:**

◆シェイクスピア喜劇の名せりふに触れる

〔西洋古典〕

開講単位：2 単位

担当者：元氏 久美子

◆**学習目標** 英米文学の古典であるシェイクスピアの代表的喜劇作品の名せりふ（20 行程度）を学び、その解釈に触れ、そしてせりふを暗唱することによってシェイクスピア作品独特のせりふのリズムと言いまわしを学びます。英米文学を学ぶうえで役立つ知識を得るとともに、英文学専攻の学生としてふさわしい英語力を養うことを目指します。

◆**授業方法** シェイクスピアの喜劇作品の名せりふを精読し、Commentary を読むことによりせりふの理解を深めます。また作品のストーリー、背景、映像作品などの紹介をします。せりふを音読することによって、シェイクスピア作品独特のリズムと言いまわしを体感します。講義中心の授業となります。受講に際しては、予習や復習が必要になります。

◆**準備学習** シェイクスピア作品のせりふのすばらしさを理解するためには実際にせりふを音読することが不可欠です。そのため授業で学んだせりふの 1 つを選んで暗記していただくことになります。暗記しようと思うせりふをあらかじめ音読練習し、できれば選んだ作品のストーリーを読んでおいてください（日本語訳可）。Commentary の英文は、巻末の Notes を参照しながら予習してください。

◆**授業計画** [1 日目：450 分, 2 日目：450 分, 3 日目：450 分]

1 日目	ガイダンス（授業の進め方、評価方法などについての説明） The World of Imagination, by Theseus (from A Midsummer Night's Dream, Act V, Sc. 1) 『夏の夜の夢』のアテネの大公 Theseus の語る、シェイクスピアの想像力論、詩人論として有名な一節を読む。 Music as Food of Love, by Orsino (from Twelfth Night, Act I, Sc. 1) いわゆる喜劇時代の最後に書かれた『十二夜』の冒頭、どこか憂いの色が濃い Orsino 公爵のせりふを読む。
2 日目	Reality and Appearance, by Bassanio (from The Merchant of Venice, Act III, Sc. 2) 『ヴェニスの商人』の三つの箱選び最後の場面。Bassanio が三つの小箱の前でどれを選ぶか思案する独白を読む。 The Quality of Mercy, by Portia (from The Merchant of Venice, Act IV, Sc. 1) 『ヴェニスの商人』の法廷の場で裁判官に変装した Portia が、Shylock に慈悲の重要性を説くせりふを読む。
3 日目	Good in Everything, by Duke Senior (from As You Like It, Act II, Sc. 1) 『お気に召すまま』の宮廷を追われた大公が、森の逆境の暮らしは宮廷の虚飾にまさることを説くせりふを読む。 The Seven Ages of Man, by Jaques (from As You Like It, Act II, Sc. 7) 『お気に召すまま』の Jaques が、世界を劇場にたとえ、人の一生を七場の劇に見立てて語る長せりふを読む。 試験

◆**教科書** **丸沼** *Memorable Speeches from Shakespeare* (『シェイクスピアの名せりふ』) Peter Milward 著 南雲堂 1,995 円（税込）(送料 260 円)

◆**参考書** 授業中に紹介します。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み（発表等）・試験により総合的に評価します。
毎回出席することを前提として評価します。

◆ E-Mail :

◆様々な史料群から中国史を読み解こう

〔東洋史入門〕

開講単位：2 単位

担当者：須江 隆

◆**学習目標** 東洋史入門の授業では、東洋史研究の方法を習得してもらうことが最大の目標となります。但し東洋史に限ったことではありませんが、方法の習得にあたって、中でも最も重要なのが、史料を如何に操作するかという点です。そこで今年度のこの授業では、中国史研究における史料に焦点を当て、最も重要かつ基本となる史料の読解・解析手法に習熟することを目標とします。授業を通じて、漢籍史料解析の面白さや魅力にも気づくはずです。

◆**授業方法** なるべく実際に、様々な史料に直に触れられるような機会を提供しながら、授業を行う予定でいます。基本的に講義形式で進めていきますが、授業中に発言を求めることがあります。

◆**準備学習** 事前に中国史の全体像をある程度把握し、関連する基礎的知識を持っていると、授業の理解が深まります。学習の準備として、『東洋史概説 0623』（通信教育部教材）や高等学校で使用している教科書「世界史 B」の中国史関連部分を熟読しておくといいでしょう。

◆**授業計画** [1 日目：450 分, 2 日目：450 分, 3 日目：450 分]

1 日目	I 史料とはなにか：史料となるものを列挙・分類して解説し、歴史研究において史料が如何なる役割を果たしているのかについても学びます。 II 史料を読むために：中国史研究に即して、史料読解に要する工具書類の解説をし、史料解釈上注意すべき点やその実際を学びます。
2 日目	III 中国史研究における史料：中国史関連史料を分類して紹介し、漢籍史料を収集する方法も解説します。 IV 圖像史料を読み解く：絵図や地図などの史料を用いて、様々な過去の情報を読み解いていきます。 V 石刻史料を読み解く：墓誌銘や碑文などの刻石された史料を分類・紹介し、そこから様々な過去の情報を引き出すことを実践します。
3 日目	VI 文字史料を読み解く：主として書籍化された文字史料用いて、史料解析を実践します。 VII 史料を解析して論文を書く：実際に史料を解析した成果が、どのように論文に結実していくのかを学びます。 授業の全体的総括、質疑応答、アンケート 筆記試験

◆**教科書** **当日資料配布** 当日プリント配布。

◆**参考書** 使用しないが、必要とあれば、授業中に随時紹介します。

◆**成績評価基準** 試験 (80%), アンケート (10%), 受講状況 (10%)。3 日間出席していることを前提として総合的に評価します。

◆ E-Mail :

◆民法総則を学ぶ

〔民法I〕

開講単位：2単位 担当者：小野 健太郎

◆**学習目標** 民法の出発点となる科目であることから、なるべく民法全体とのかかわりをかんがえ、基本用語、基本概念を確認しながら、民法総則の諸制度を理解することを目標とします。今回は、民法総則の後半部分を中心に学習します。

◆**授業方法** 講義形式でおこないます。事例問題など質問することもあります。いづれにしても、わかりやすい授業をめざしていきます。

◆**準備学習** 民法全体とのかかわりをかんがえて、基本用語・基本概念に注意して、教科書をあらかじめ読んでおいてください。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	法律行為論について（法律行為の意義と成立要件、有効要件について学ぶ） 意思表示論について（虚偽表示、錯誤、詐欺、強迫について学ぶ）
2日目	代理行為論について（代理の意義、有権代理、無権代理、表見代理について学ぶ）
3日目	時効制度論について（時効の意義、取得時効、消滅時効について学ぶ）

◆**教科書** 通材『民法I 0131』 通信教育教材（教材コード 000407） 2,300円（送料込）

◆**参考書** 六法を持参すること。

◆**成績評価基準** 最終日の筆記試験（100%）

◆**E-Mail** :

◆債権各論を学ぶ

〔民法IV〕

開講単位：2単位 担当者：益井 公司

◆**学習目標** 通常、債権各論の講義では、約定債権としての各種契約、法定債権としての事務管理・不当利得・不法行為が取り扱われる。しかし3日間の集中講義であり、昨年の債権各論の講義で約定債権としての契約法を中心に講義をしたという関係から、本講義では、不法行為を中心に、不当利得、事務管理をも加えたうえで説明をしていく予定である。不法行為等をめぐる具体的な紛争の解決がどのようになされているのかを検討することにより、判例・学説がなぜそのような解決策を主張しているのかを各人が理解できるようになっていくことを学習の目標としている。

◆**授業方法** 基本的に講義形式で授業を進めていく予定である。もっとも講義に当たっては、具体的な設例を示し、学生にどのような解決方法があるのかを質問したり、意見を聞いたりしながら進めることを考えている。

◆**準備学習** 事前に教科書の不法行為・不当利得・事務管理の箇所を読んで授業に参加していただけないとよい。学習する際には、判例を中心に個々の民法の条文がどのように具体的なケースにおいて解釈・運用されているかを考えながら学習すると理解が深まると思われる。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	1 不法行為法序論（①不法行為法の基礎理論、②不法行為法の現代的課題、③不法行為と契約責任）、2 一般的不法行為の成立要件（①故意・過失、②責任能力、③違法性（権利侵害）、④損害の発生、⑤因果関係）
2日目	3 特殊の不法行為（①責任無能力者の監督者の責任、②使用者責任、③注文者の責任、④土地工作物責任、⑤動物占有者の責任、⑥共同不法行為、⑦自賠法、⑧製造物責任法）、4 不法行為の効果（①損害賠償の方法、②損害賠償請求権者、損害賠償の範囲と額の算定）
3日目	5 不当利得（①不当利得の一般的成立要件、②不当利得の効果、③特殊の不当利得）、6 事務管理（①事務管理の成立要件、②事務管理の効果）

◆**教科書** 通材『民法IV 0135』 通信教育教材（教材コード 000355） 2,800円（送料込）

◆**参考書** 講義にあたっては六法を持参すること。

◆**成績評価基準** 基本的には論文試験の結果で評価するが、講義の際の質問に対する解答などを総合評価する。

◆**E-Mail** :

◆現代史で学ぶ国際政治学

(国際政治学)

開講単位：2 単位 担当者：大八木 時広

◆**学習目標** 国際政治を理解するためには、歴史的な知識と視点が必要不可欠である。この授業では 20 世紀の国際政治史を学ぶことで、現代の世界を形成するさまざまな背景を探求し、国際政治を理解する上での基礎を養う。

◆**授業方法** 配本プリントをテキストとして講義形式で行なうが、できるだけ対話形式も試みたい。

◆**準備学習** 現代史の基本的流れを予習しておくことが必要。

◆**授業計画** (1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分)

1日目	冷戦がどのようにして開始されて、どのように展開されたのかを学ぶ。具体的には東欧共産化、ソ連脅威論、軍事ブロックの形成、中国成立や朝鮮戦争といったアジアの動向を中心に学ぶ。
2日目	冷戦がどのように激化したかを学ぶ。具体的には、2度にわたるベルリン危機、キューバミサイル危機、米ソの軍拡競争、台湾海峡危機を中心に学ぶ。
3日目	冷戦がどのように変容し、集結したかを学ぶ。具体的には、米ソによるデタント、ヨーロッパ大陸のデタント、多極化世界の出現、新冷戦、ゴルバチョフによる新思考外交、米ソ軍縮、東欧革命、ドイツ統一などをを中心に学ぶ。

◆**教科書** 指定しない。

◆**参考書** 丸沼『20世紀の国際政治』 松岡完著 同文館出版 3,570 円（税込）（送料 390 円）

◆**成績評価基準** 小テスト (20%), 試験 (80%)

◆ E-Mail :

◆明治維新と日本の近代化

(日本政治史)

開講単位：2 単位 担当者：瀧川 修吾

◆**学習目標** 本講義は、幕末から明治の、いわばオーソドックスな政治史について学習することを目的とするものである。奇跡的ともいわれる日本の近代化について理解を深めることで、皆さんの「過去から現在を見る目」が涵養され、「温故知新」の引き出しが増えれば幸甚である。

◆**授業方法** 基本的には、教科書に沿って講述するスタイルを採るが、極力、受講生との対話を重視し、「双方向性のある講義」にしたいと考えている。やる気のある学生に対しては、「任意」の課題等にもチャレンジしてもらう予定である。

◆**準備学習** 特別な予習等は不要だが、幕末から明治時代に関する予備知識が殆どないと自認せざるを得ない者は、高等学校で使用した教科書等を通しておいて欲しい。また、すでに電子辞書を所持している者は、是非、持参して受講して頂きたい（新規購入の必要は無い）。

◆**授業計画** (1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分)

1日目	ガイダンス、明治維新の始期と終期（近代化とは何か）、徳川幕藩体制下の社会と国際環境、開国－鎖国論争と不平等条約の締結
2日目	幕末維新の政治過程と王政復古、明治新政府の近代化・集権化政策、「征韓」論と明治六年の政変、士族反乱と自由民権運動の展開
3日目	立憲政治への胎動と明治十四年の政変、内閣制度の創設、大日本帝国憲法の制定とその特質、総括

◆**教科書** 『増訂新版 近代日本政治史 I 幕末・明治』 黒川貢三郎・瀧川修吾著 南窓社 3,675 円（税込）（送料 390 円）

◆**参考書** 講義の中で、適宜、紹介する。

◆**成績評価基準** 試験結果と出席時の状況（小テスト及びクイズの得点、ノートの筆記具合等）を総合的に勘案して評価する。

◆ E-Mail :

◆源氏物語 再入門 さあ、読んでみよう

〔国文学概論〕

開講単位：2 単位 担当者：木村 一

◆**学習目標** 源氏物語を読みます。具体的には物語の始初である「桐壺」と「葵」の二つの巻を対象とします。基本的に作品を読んでいきますが、ただストーリーをたどるのではなく作品成立の背景や他作品などにより、多角的な解釈を目指します。文学研究の礎となることを目指します。「再入門」と題するのは、既に「源氏物語」を読んでいるということです。

◆**授業方法** 講義形式で行います。作品の解説に加え、実際に作品を読んでいきます。また、考えるのは学生諸君なのです。その積極的な考察を促すため、授業中に小課題を課します。なお、受講条件として「文学」・「国文学基礎講義」を履修しておくことが望ましい。

◆**準備学習** 源氏物語と平安文学について、必要最低限の知識を身につけていることが望ましい。ストーリー展開もさることながら、作品の背景についてもある程度の事前学習をしておくこと。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1 日目	・導入、どう進めるか、諸注意。 ・源氏物語のイメージと私たち。源氏物語を知っている？ 語られない源氏物語。都市伝説？光源氏 ・源氏物語を生きだす背景。「女房」って？ 紫式部とその時代。現代人が読む源氏物語は進化している？
2 日目	・「桐壺」巻講読。色好み〈帝〉。後宮世界。愛憎・嫉妬・そして執着。 ・「桐壺更衣」の死。〈帝〉の異常性？ 〈世〉=男女 という価値観。 ・「光源氏」誕生。その異常性と特殊性と。あはれ幼子、何が足りない？ 元服は一人前？
3 日目	・「それから」の「光源氏」。世代わり、さて「光源氏」は？ 「葵」巻講読。 ・〈色好み〉「光源氏」。うち解けぬ夫婦。 葵の上という人物造型。 ・「車争い」と〈物の怪〉。物事には必ず理由がある。六条御息所という人物造型。

◆**教科書** 『日本古典文学を読む』三村晃功・寺川眞知夫・廣田哲通・本間洋一、和泉書院

〔当日資料配布〕実際の作品本文については、当日プリントを配布。

◆**参考書** 各自辞書を持参することが望ましい。

◆**成績評価基準** 三日間通して出席することを前提として評価します。試験(80%)・平常点=授業への取り組み(10%)・課題(10%)

◆ E-Mail :

◆日本人の近代化の歩みを知ろう

〔国文学講義V（近代）〕

開講単位：2 単位 担当者：永岡 健右

◆**学習目標** 日本の近代化の展開に共にその時々の精神や欲望あるいは問題提起がさまざまな作家によって作品化されてきた。近代文学が指摘してきた具体的事象を把握したい。

◆**授業方法** 講義方式で進めます。3日間の集中講義のため、適宜受講者の意見・感想を求める時間を設け、気分転換を図りたいと考えています。

◆**準備学習** テキストは事前に目を通しておいてください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1 日目	・明治十年代・政治小説 ・「小説神髄」の時代 ・正岡子規の革新 ・自然主義文学 一藤村と花袋一
2 日目	・漱石と鷗外 ・荷風と潤一郎 ・白樺派の文学 ・芥川と私小説
3 日目	・新感覺派と横光利一 ・中野重治とプロレタリア文学 ・無頼派と太宰治 ・戦後派文学と三島由紀夫 ・テスト

◆**教科書** 通材『国文学講義V（近代） 0338』 通信教育教材（教材コード 000094） 2,650円（送料込）

〈この教材は市販の『現代日本文学のながれ』金沢近代文学研究会著（おうふう）と同一です〉

◆**参考書** 授業中に説明します。

◆**成績評価基準** 試験によります。

◆ E-Mail :

◆英語の音声現象の基礎理解

〔英語音声学〕

開講単位：2 単位 担当者：森 晴代

- ◆**学習目標** 1. 日本語との違いを意識し、英語の発音の特徴及び発音記号を理解する。
2. 英語のプロソディの学びを通して、英語らしい発音を目指す。

◆**授業方法** 英語音声学の観点から音声変化、強勢、リズム、イントネーションの説明を行い、項目ごとに小テストを課して習熟度を確認します。テクストには専門用語が数多く出てくるので、前もって読んでおいてください。必要に応じてプリントを配布し補足説明します。クラス全体の人数を見ながら 8 名から 10 名のグループを作り、発音練習の取り組みやプリント作成など協力しながら進めています。全員参加型の授業を目指します。

◆**準備学習** たった三日間で一つの学問を習得することは至難の技です。授業は必然的に内容が詰め込まれ、プリントの枚数や発音練習が多くなります。英語の母音、子音については理解している前提で授業を進めるので、まだ勉強していない方は事前に学習しておいてください。授業には必ず辞典を持参してください。

◆**授業計画** [1 日目：450 分, 2 日目：450 分, 3 日目：450 分]

1 日目	コミュニケーションにおける音声、発声器官の名称説明、母音、子音の若干の説明 英語の音声変化：脱落、連結、同化（発音練習、リスニング演習）、プリント配布及び解答 小テスト
2 日目	英語の音節（音韻論的内容を含む）、強勢（語強勢、句強勢、文強勢）、リズム、イントネーションの説明 (発音練習、リスニング演習) プリント配布及び解答 小テスト
3 日目	プロソディに関する補足説明 文章音読 小テスト 試験

◆**教科書** 丸沼『A Way to Better English Pronunciation- 英語の発音、リスニング、スピーキングへの近道』 池田 紅玉、森晴代著 英潮社フェニックス 2009 年 2,310 円（税別）（送料 260 円）

◆**参考書** 丸沼『英語の音声を科学する』 川越いつえ著 大修館書店 新装版 CD 付 2,520 円（税別）（送料 340 円）
* 授業では使用しません。

◆**成績評価基準** 平常点（20%）、小テスト（20%）、試験（60%）

◆ E-Mail :

◆日英語対照研究へのいざない—認知言語学の力を借りて— 〔英語学特殊講義〕

開講単位：2 単位 担当者：黒滝 真理子

◆**学習目標** 認知言語学 (Cognitive Linguistics) は、言語構造と使用的動機付けを「形式」ではなく「意味」に求めるものであり、近年注目を浴びている言語理論です。本講義では、様々な文献に基づき、その認知言語学の概要を学んだ上で、文化と言語の関係を考察する力を養っていきます。さらには、日本語と英語の相違点と類似点を具体例に即して考察することで、言語の個別性と普遍性についての理解を深め、言語教育への応用も試みます。

◆**授業方法** 文法と意味のメカニズムを明らかにすべく、いかにして認知的作用が言語現象に反映されているかを考えながら、認知言語学の基本概念を身に附けていきます。その上で、英語の文法や表現などを、母語である日本語と対照分析し、新たな観点から多角的に考察します。critical thinking の手法を下地とし、ディスカッション形式を多く取り入れ、講義と演習を織り交ぜながら授業を展開していきます。

◆**準備学習** 日英語対照をベースとした認知言語学の入門書を使用します。中学・高校で学んだ既知知識を活性化しつつ問題を発見し、それを説明する基盤を与えるひとつの仮説モデルとして認知言語学的アプローチを導入します。ことばの雑学を卒業して、その次の段階、すなわち、様々な言語現象を説明するための知識体系や思考の基盤を追究していきましょう。テキストは一般社会人が自己啓発の教養書として独習できるものですので、予め読んでおいてください。その先行知識をもとにプリント教材も併用し、授業を進めています。

◆**授業計画** [1 日目：450 分, 2 日目：450 分, 3 日目：450 分]

1 日目	導入授業として「認知言語学とは何か」を説明します。それを踏まえて、カテゴリー化、プロトタイプ、スキーマ、多義性とメタファーとメトニミーに触れ、実際の言語現象を観察していきます。
2 日目	「認知文法と構文」、「認知意味論」、「言葉の意味変化」と「文法化と主体化」などを学びます。
3 日目	日英語対照の観点から「認知言語学と文化学」を紐解き、「認知→言語→学」の流れをまとめています。

◆**教科書** 丸沼『はじめての認知言語学』 吉村公宏 研究社 2004 年 2,310 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** 適宜、資料配布や参考文献紹介を行います。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み（40%程度）、課題発表と試験など（60%程度）を総合的に評価します。

◆ E-Mail :

◆古英語の聖書（West Saxon Gospels）を読む

〔英語学演習 C〕

開講単位：1 単位 担当者：秋葉 倫史

◆**学習目標** 本演習では、実際の古英語テキストを読解する。古英語を精読することで、当時の英語の特徴を実践的に学習することを目標とする。また、古英語と現代英語を比較することによって、英語の通時的变化についても理解を深める。

◆**授業方法** 序盤に古英語を読むための基礎知識を解説した後に、テキストを輪読形式で進める。受講者に音読、構文の説明、和訳を発表してもらい、その後解説を加える形となる。また、必要に応じて、プリント等で文法の変化に関する説明や他の作品についての補足を行う。初日に受講者を確認し、2日目以降の担当箇所を決定する。

◆**準備学習** 輪読形式で進めるため、テキストの十分な予習が必要である。古英語辞書、参考書等を用いて、単語、文法の理解に努めること。また、現代英語の聖書を参考に、テキストの内容を確認しておくことが望ましい。詳しくは初日に説明します。予習の段階で完全に把握することは難しいと思いますが、可能な範囲で調べておいてください。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	1. ガイダンス 2. 英語史の概説 3. 古英語の基礎知識（綴りと発音・語順・格変化等）
2日目	古英語（West Saxon Gospels）を読む
3日目	1. 古英語（West Saxon Gospels）を読む（2日目の続き） 2. 試験

◆**教科書** 事前資料送付 事前にプリントを配布します。

◆**参考書** A Concise Anglo-Saxon Dictionary 4th ed. J.R. Clark Hall. University of Toronto Press
丸沼『古英語の初步（英語学入門講座（第4巻））』荒木一雄（監修）英潮社

◆**成績評価基準** 試験(60%)、授業への取り組み(発表等)(40%)を総合的に評価します。ただし、全出席を前提とする。

◆**E-Mail** :

◆サリンジャーを探して

〔英米文学演習 D〕

開講単位：1 単位 担当者：石川 勝

◆**学習目標** 日本で最も読まれている作家のひとりである J.D.Salinger の短編小説を二つ読み、この謎に満ちた作家の複雑な思想を解き明かす。英語を訳すだけでは理解できない部分の解釈の仕方を覚えることを目標とする。

◆**授業方法** 授業中は指名して一人一人に訳してもらう。そのうえで必要な背景の説明を行う。最後に自分の解釈を書いてもらう。

◆**準備学習** スクーリングが始まる前に二つの作品を全訳しておくこと。準備していない場合は単位を認めない。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	ガイダンス "A Perfect Day for Bananafish" を読む。
2日目	"Just before the War with the Eskimos" を読む。
3日目	解釈とテスト

◆**教科書** 丸沼『The Laughing Man and Other Stories』 南雲堂 1,780円（税込）（送料 260円）

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 皆出席と事前に全訳してあることが必要条件で、そのうえで最後に解釈を書いてもらいたい点数をつける。

◆**E-Mail** :

◆英字新聞を読んでみよう！

〔新聞英語〕

開講単位：2 単位 担当者：桑山 啓子

◆**学習目標** 英語で書かれた新聞の記事を読めるようになることが第一の目標である。また、新聞の記事を通して世界の社会経済・科学・文化等の情報に触れ、社説も読みながら読解力を深める。

◆**授業方法** 平成 24 年の *The Japan Times*, *The Daily Yomiuri* からの新聞の記事を和訳、または要約する。英文を読みながら英字新聞の記事の構成、新聞英語の特徴なども見ていく。授業は演習形式で行う。学生全員に記事の英文を和訳、または要約してもらう。詳しいことは第一日目の最初の時間に説明するので、その説明を聞いてもらいたい。

◆**準備学習** 事前送付されたテキスト（新聞記事のコピー）をよく読んでください。「和訳」と書いてある記事は分からぬ單語を辞書で調べ、和訳しておくこと。「要約」と書いてある記事は分からぬ語を辞書で調べた後、要約しておいてください。

◆**授業計画** (1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分)

1 日目	(午前) ガイダンス／英字新聞の構成と新聞英語の特徴についての簡単な説明 新聞記事の和訳
	(午後) 新聞記事の和訳（社会関連の一般的な内容の記事） 新聞記事の要約（社会関連の一般的な内容の記事）
2 日目	(午前) 新聞記事の和訳（政治・経済・科学関係の記事） 新聞記事の要約（政治・経済・科学関係の記事）
	(午後) 新聞記事の和訳（科学・スポーツ関係の記事・社説） 新聞記事の要約（科学・スポーツ関係の記事・社説）
3 日目	(午前) 社説の英文を要約・自分の意見を書く (午後) 新聞記事の和訳（科学・スポーツ・政治・経済・関係の記事） まとめ 試験

◆**教科書** 事前資料送付 新聞記事のコピーを事前送付します。

◆**参考書** 指定しない。

◆**成績評価基準** 授業内の発表（25%）、予習調べ・小テスト等（25%）、最終試験（50%）
3日間出席することを前提として成績を評価します。

◆ E-Mail :

◆応用倫理を考える

〔倫理学特殊講義〕

開講単位：2 単位 担当者：笹井 和夫

◆**学習目標** 現在の日本社会においては、全ての人間の行動において「倫理」が問われている。この倫理問題は、具体的な解決を要求しているが、従来の「倫理学」では具体的な解答は提出不可能である。そこで「応用倫理」が登場したのである。この講義では「倫理学」と「応用倫理」について考察する。

◆**授業方法** 講義を中心に授業を進めるが、受講者と一緒に考えることも同時に行いたい。

◆**準備学習** 「哲学史」と「哲学概論」を読んでおくこと（著者、出版社は不問）。

◆**授業計画** (1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分)

1 日目	ガイダンス。 倫理学史を簡潔に通観する。 倫理を巡る考え方の現状と将来。
2 日目	ドイツ価値倫理学におけるランクとレベル。 倫理学から応用倫理へ。
3 日目	応用倫理の構築。 応用倫理の規準。 応用倫理の事例研究。

◆**教科書** 丸沼『応用倫理の規準の確立に向けて』 笠井和夫著 原書房 2,940 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** 授業時には必要としません。後日、さらに研究する人のために授業時に提示します。

◆**成績評価基準** 試験。出席回数が3分の2以上ない場合は成績評価を行いません。

◆ E-Mail :

◆弥生時代はどのような社会か

[考古学概説]

開講単位：2 単位 担当者：澤田 大多郎

◆**学習目標** 弥生時代とは一体いかなる時代であったかを、大地に残された多くの遺構・遺物などの考古資料により総合的に考察し、弥生時代の社会の復元に努めたい。

◆**授業方法** 配布された多くの遺構・遺物の図表を中心に、質疑応答形式で弥生時代の特質を抽出し、理解させるとともに、弥生時代の生活の様相を現代と対比しつつ授業を展開する（実物を観察する機会をもつ）。

◆**準備学習** 教材の弥生時代の部分の予習を行うとともに、最近の考古学関係の報道などに注意してください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	まず考古学とはどのような学問であるか。次に弥生時代の前段階である旧石器・縄文時代の概要を説明する。そして、今日までの弥生時代の研究動向と時代区分などについて、主要な遺構・遺物を活用して説明する。 ・弥生時代の道具（金属器など）・技術と生業（水田耕作・漁撈など）
2日目	午前中：上野の東京国立博物館・平成館で展示されている考古遺物、特に弥生時代のものを、直接自分の目で観察し、授業の補完とする。 ・弥生時代の衣・食・住（環濠集落など）
3日目	・弥生時代の墓制（土器棺、石棺、木棺、土壙墓、支石墓、再葬墓、方形周溝墓、台状墓、四隅突出墓、墳丘墓など）と副葬品 ・弥生時代の祭祀と習俗（銅鐸、卜占など） ・考古資料より観た「魏志倭人伝」と邪馬台国 ・前方後円墳の出現

◆**教科書** 通材『考古学概説 0679』 通信教育教材（教材コード 000158） 2,350円（送料込）

【当日資料配布】以後調査された重要な遺跡などについては当日プリントを配布する。

◆**参考書** 因沼『農耕社会の成立』 石川日出志 岩波新書 840円（税込）（送料 260円）

各種の概説書、報告書、最近の新聞・TVなどの報道

◆**成績評価基準** 小テスト（10%）、平常点（20%）、試験（70%）。毎回出席することを前提として評価する。

◆**E-Mail :**

◆政府の経済活動を考える

[財政学総論]

開講単位：2 単位 担当者：野田 裕康

◆**学習目標** 財政学とは政府すなわち、国および都道府県など地方公共団体の経済活動を考察する学問である。本講義では財政学の歴史、理論、政策の各局面を基礎からわかりやすく説明していく。スミス、ワーグナー、ケインズ、マスグレイブによる財政学の歴史的な意義を理解し、一般的な財政理論としてIS/LM分析の意味と財政政策による経済上の効果を習得し、我が国の歳入としての租税・公債及び歳出としての予算編成を正確に認識することが本講義の目的である。

◆**授業方法** 基本的に、講義形式により時限毎にテーマを定めて授業を進めていくが、受講者の質問や関心も適宜取り入れ、双方向の学習を心がけたい。また、必要に応じて資料も配布する。なお、東京（春期）第1期スクーリング「財政学」受講者は同一内容のため受講不可。

◆**準備学習** 政府の経済活動たる財政学は、多様な関心を有する国民のあらゆる視点からの関連づけが可能である。従って、授業時に配布した資料や講義ノートから敷衍して、自分に合った財政学のテキストを復習用として参照し、さらに、我が国の財政政策の理解においては各府省のHP等も利用されたい。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	財政学の意義、財政の3機能、古典学派、歴史学派、重商主義、自由主義、帝国主義、市場の失敗、公共財、フィスカルポリシー ※まず、財政学の社会科学における意義とその機能を基本から学び、今日の財政学の役割を理解する。 続いて、財政学の歴史的な生成・発展段階を重商主義から現代まで考察していく。
2日目	三面等価理論、有効需要理論、乗数理論、流動性選好理論、所得仮説、45度分析、IS/LM分析、ケインズの震、クラウディングアウト、総需要・総供給分析 ※ケインズ財政学の伝統的な基礎理論として、国民所得決定の理論から、財政政策と金融政策の効果までを数学的、視覚的に理解する。
3日目	予算機能、予算原則、一般会計、補正予算、ゼロベース予算、予算循環、所得・消費・資産課税、公債理論 ※我が国の予算編成過程を時系列に分析し、予算の持つ意義や日本の予算策定の問題点を具体的に指摘しつつ、歳入における租税制度と公債制度、及び、歳出におけるスリム化や財政再建と東日本大震災後の日本財政の現状について学ぶ。

◆**教科書** 特に使用しない。授業で用いる資料がある場合には当日配布する。

◆**参考書** 因沼『図説日本の財政（平成23年度版）』 西田安範編著 東洋経済新報社 2,415円（税込）（送料 390円）
(購入しなくとも図書館利用可)

◆**成績評価基準** 最終試験 60%、授業中のミニテスト（2回）20%、平常点 20%の割合で、毎回出席を前提として評価する。

◆**E-Mail :**

◆今日の資本制社会の危機と社会政策の新たな展望

〔社会政策論〕

開講単位：2 単位 担当者：今井 拓

◆**学習目標** 世界的な金融恐慌の引き金となったサブプライムローンの拡大や日本におけるワーキングプアや格差社会の出現の背景には、新自由主義による社会政策の後退がありました。そこで、第一に、それらを事例に、社会政策の意義や近年のその変質について解説します。第二に、グローバリゼーションの下で衰退傾向の続いてきた各国の労働運動は、近年、正規雇用や所得保障から排除されてきた青年、女性、マイノリティの運動と連携し、再生に向かいつつあります（社会運動ユニオニズム）、社会政策の新たな展望を切り拓きつつあります。そこで、社会運動ユニオニズムの源流にさかのぼり、社会政策を展開する社会的な力がどこから生まれてくるのか、を検討していきます。

◆**授業方法** 1日の冒頭 40 分で前日の質問・意見・小レポート等への応答を行い、各テーマについて 1 時間 20 分の講義を行います。各講義の最後 10 分間で講義を受けて大事だと思った要点や質問・意見、1日の最後 40 分で課題について小レポートを作成してもらいます。

◆**準備学習** 参考書『よくわかる社会政策』の序、社会政策と日本社会の現状、I. 社会政策の考え方、II. 賃金と社会政策、V. 労使関係 を通読しておくこと。また疑問や質問をまとめておくこと。

◆**授業計画** (1日目：450 分、2日目：450 分、3日目：450 分)

1日目	第 1 講 今日の資本制社会と社会政策、第 2 講 サブプライムローン問題と社会政策 第 3 講 バブル期と構造改革期の地価上昇の社会政策論的分析、第 4 講 ミニバブルと社会政策、第 5 講 格差社会の出現、小レポート
2日目	応答、第 6 講 労働組合の機能と社会政策、第 7 講 イギリス・ドイツ・イタリアの労働運動、第 8 講 アメリカの労働運動の危機と再生、第 9 講 日本の労働運動の危機と動向、小レポート
3日目	第 10 講 社会運動ユニオニズムの源流 I 市民権運動、第 11 講 源流 II 公務・公共労働運動、第 12 講 源流 III 移民労働運動 第 13 講 社会政策を展開する社会的な力をどう構築するか 論述試験

◆**教科書** [当日資料配布] 毎日レジュメ、資料を配布し、テーマについて解説します。レジメ・資料は毎日持参すること。

◆**参考書** 丸沼『よくわかる社会政策』 石畠良太郎・牧野富夫編著 ミネルヴァ書房 (2009) 2,730 円 (税込)
(送料 390 円)

◆**成績評価基準** ① 論述試験 ② 小レポート ③ リアクションペーパーの内容 の総合

◆ E-Mail :

◆貿易・投資の現状と国際貿易・投資ルール

〔貿易論〕

開講単位：2 単位 担当者：飯野 文

◆**学習目標** 貿易に関する国際的枠組みやその歴史的背景を学び、貿易に関する知識を身につける。それを踏まえて、現状を分析する能力を養う。貿易の現状に加え、貿易をめぐる諸課題（「非貿易的関心事項」等）、貿易紛争の実態についても学習する。講義全体を通じて、貿易に関連する問題発見・問題解決能力の養成に努める。

◆**授業方法** 基本的には教科書の内容を中心に、貿易に関する国際的枠組み、ルールの内容について講義する。加えて、統計データや、新聞記事を基に、これらの国際的枠組みの内容が現実の国際貿易にどのような影響をもたらしているのかを説明する。現実に生じている問題について、ビデオ視聴や、ディスカッションも行う場合がある。

◆**準備学習** 普段から、新聞（日刊経済紙）を読むことを強く推奨する。事前に参考文献（『WTO 入門』）を一読すると、講義の内容に対する理解が深まる。

◆**授業計画** (1日目：450 分、2日目：450 分、3日目：450 分)

1日目	①総論（データでみる財・サービス貿易動向） ②国際貿易体制の成立と展開・全体像／関税・輸出入政策 ③基本原則（最惠国待遇原則、内国民待遇原則ほか）	④一般的例外と非貿易的関心事項 ⑤本日のまとめとディスカッション
2日目	⑥衛生植物検疫措置／貿易の技術的障害 ⑦貿易救済措置（セーフガード） ⑧貿易救済措置（アンチダンピング）	⑨貿易救済措置（補助金・相殺措置） ⑩本日のまとめとディスカッション
3日目	⑪農産品貿易・サービス貿易の自由化 ⑫地域経済統合・原産地規則 ⑬貿易・投資紛争処理制度	⑪試験

◆**教科書** 通材『貿易論 0822』 通信教育教材（教材コード 000439） 2,350 円 (送料込)

◆**参考書** 丸沼『国際経済法』 中川淳司他編 有斐閣 2003 年 3,780 円 (税込) (送料 390 円)
丸沼『WTO 入門』 UFJ 総合研究所新戦略部通商政策ユニット編 日本評論社 2004 年
<上記の本は品切れのため図書館等を利用して下さい>

◆**成績評価基準** 出席・授業への取組・試験により、総合的に評価する。

◆ E-Mail :

◆現代企業の特質と経営課題について考える

〔経営学〕

開講単位：2 単位 担当者：松本 芳男

◆**学習目標** 現代産業社会を支える企業・会社の本質・形態・指導原理、経営戦略の論理と経営組織との関係、コーポレート・ガバナンスの意味と重要性・課題、コンプライアンス経営の課題、働く意味と働き方の変化、良い企業とは何か、など、現代企業の特質・問題点・課題について考察する。

◆**授業方法** テキストと事前配付資料を用いて講義する。毎回、出席票の裏に、講義内容に関する質問やコメントを記入してもらう。受講条件（講義内容が基本的に2009年度の夏期スクーリングと同じであるため、同講義の受講者は受講不可である）。

◆**準備学習** 毎回の講義テーマに該当するテキスト、配付資料を事前によく読んで授業に臨むこと。新聞や経済誌の関連記事もにも目を配ること。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	(1) 企業・会社の概念・形態・指導原理 (3章、6章) (3) 経営戦略の概念・体系、多角化戦略 (7章、配付資料) (5) 経営組織の諸形態 (9章)	(2) 企業・会社中心社会の光と影 (2章、配付資料) (4) 資源展開戦略とPPM (7章、配付資料)
2日目	(6) 現代企業における所有・経営・支配の関係 (5章) (8) 日本企業のコーポレート・ガバナンスの特徴・問題点・改革案 (5章、配付資料) (9) 企業不祥事の原因と対策 (配付資料)	(7) コーポレート・ガバナンスの意義と構造 (5章) (10) コンプライアンス経営と企業倫理教育 (配付資料)
3日目	(11) 働く意味と働き方の変化 (13章、配付資料) (13) 「良い企業」とは何か (20章、配付資料) (15) 試験	(12) 会社人間はどこへ行く (配付資料) (14) 総括・Q&A

◆**教科書** 通材『経営学 0841』通信教育教材（教材コード000271）2,400円（送料込）

*第3章については、別冊の『補遺』を必ず入手しておくこと。

◆**参考書** 経営学検定試験を受験しようと考えている人は、次の公式テキストを参考にすると良い。

丸沼『経営学検定試験公式テキスト1 経営学の基本（第3版）』経営学検定試験協議会監修、経営能力開発センター編 中央経済社 2009年 2,730円（税込）（送料390円）

◆**成績評価基準** 試験(80%)、平常点(20%)、出席票の裏に質問・コメントを記入してもらった内容を評価する。毎回出席することを前提として評価する。

◆ E-Mail :

◆ガイダンスの意義と方法を考える

〔生徒指導・進路指導論〕

開講単位：2 単位 担当者：野々村 新

◆**学習目標** ガイダンスを抜きにして教育を語ることはできないと言われます。そこでまず、ガイダンスの意義・目的、必要性を取り上げ、さらに、生徒指導の意義・目的および最近注目されているキャリア教育とその中核をなす本来の進路指導の意義・目的、その指導内容・方法等について学びます。

◆**授業方法** 講義形式で行いますが、多くの最新情報・資料を配布します。講義内容がどのような意義を有するのか、それが児童・生徒・学生および社会にとってどのような意味を持つのかを理解する必要があります。

◆**準備学習** 毎日の授業後に翌日の講義内容を示しますので、教科書の該当箇所を読んで授業に臨んでください。また、授業後には教科書と照合しながらノートの整理を行うことが大切です。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	ガイダンスの意義と必要性、ガイダンスの歴史と発展、教育基本法と学校教育の改正および学習指導要領の改訂による最近の学校における生徒指導と進路指導・キャリア教育の在り方、進路指導の歴史的発展（職業指導から進路指導へ）等について学びます。
2日目	“出口指導”と“本来の進路指導”との差異、進路指導の意義とそれを達成するための指導の領域、領域（1）個人理解、（2）進路情報の理解と活用、（3）啓発的経験の指導、（4）進路相談のそれぞれの意義と必要性について学びます。
3日目	指導領域（5）進路先決定の指導・援助、（6）追指導と進路指導の評価、アメリカにおけるキャリア教育、わが国におけるキャリア教育導入の経緯、キャリア教育の意義・目的、キャリア教育推進のための方策等について学びます。

◆**教科書** 通材『生徒指導・進路指導論 0944』通信教育教材（教材コード000397）1,850円（送料込）

◆**参考書** なし。

◆**成績評価基準** 授業への取組み・試験により総合的に評価します。

◆ E-Mail :

◆子どもたちの学習権と公教育

〔教職総合演習／教職課題演習 A〕

開講単位：2 単位 担当者：金 泰勲

◆**学習目標** 現在、学校教育は危機的状況と言われている。日本でもいじめや不登校の児童・生徒は増え続けている。こうした状況のなかで、「フリースクール」などのオルタナティブな教育が注目を浴びている。本演習では、諸外国におけるオルタナティブ教育を取り巻く教育制度や教育行政の実情や、2007年度から法制化されたLDやADHDのための特別支援教育について取り上げ、これらを通して公教育の問題点やあり方を明確にすることにある。

◆**授業方法** 本演習のテーマは「子どもたちの学習権と公教育」とする。主に、いじめ、不登校や特別支援教育などを中心に、受講者の発表に基づき、討論を行う。研究能力・思考力・表現力・判断力・批判力を育み、中学校や高等学校における「総合的学習時間」が担当できるように、その指導法などを考えながら進める。

◆**準備学習** 本演習に参加する受講者は日本をはじめアメリカ、イギリス、フランス、デンマーク、オランダなどの欧米諸国、及び日本をはじめ日本と文化的に類似した韓国や台湾のオルタナティブ教育を取り巻く教育制度や教育行政の実情について予備学習をしていただきたい。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	ガイダンス、受講者の数によってはグループ分け。 インターネットや文献などによる調査 発表のレジュメの作成。受講者による発表。
2日目	受講者による発表およびディスカッション。
3日目	受講者による発表。 最終レポート作成。 全体討論。 まとめ。

◆**教科書** なし。[当日資料配布] 演習中、資料として配布する。

◆**参考書** 演習中、受講者の調査発表の内容などに応じて紹介する。

◆**成績評価基準** 調査発表（40%）、討論への参加（30%）、教職への情熱（15%）、教員としての資質（15%）

◆ E-Mail :

◆都市社会と都市化

〔地誌学〕

開講単位：2 単位 担当者：永野 征男

◆**学習目標** 現代の都市社会を調査研究する学問領域は多岐にわたる。それだけ都市地域に生起する現象は複雑であり、われわれの日常生活と深い関係にある。本授業では、地誌学的な視点から、都市の発展・拡大にともなう諸問題について解説する。したがって、身近な課題に専門領域からアプローチする手段を習得できる。

◆**授業方法** 講述のスタイルをとる。できるだけ関連資料を配布し、視聴覚教材を多用したい。

◆**準備学習** とくに必要ない。

◎ 2010年度夏期スクーリングで、同一の内容を聴講した学生は、受講できない。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	[身の回りの都市問題] ① 住居表示（番地）のマニュアル ② 市街地内の農業の継続事由 ③ 地価の公示と路線価
2日目	[日本の都市の特徴] ① 歴史的な背景と現代都市 ② 古代人の考えた町づくり ③ 近世城下町の構造的な影響力
3日目	[都市化と市民生活] ① 土地利用の急速な変化 ② 都市に関する法的な規制 ③ 都市開発とニュータウン

◆**教科書** 通材『人文地理学概論 0975』 通信教育教材（教材コード 000422） 1,300円（送料込）

◆**参考書** 授業の進度に併せて紹介する。

◆**成績評価基準** 最終試験（70%）と、途中で提出する小レポート（30%）を加味して、総合的な評価をする。

◆ E-Mail :

◆製造業を地域・空間的視点から学ぼう

〔経済地理学〕

開講単位：2 単位 担当者：佐藤 俊雄

◆**学習目標** 経済地理学の対象である経済地域および経済空間を、わが国の生産活動を支える製造業、とくにハイテク（最先端技術）企業を、その組織、技術、および地域・空間環境の各分野からアプローチし、その普遍性（一様性）および固有性（多様性）を学びます。

◆**授業方法** 講義形式で、授業計画および教科書に沿って進めます。各当日は要点を板書しますから、必ずノートに書き写してください。なお、講義のなかで重要だと感じたことは、板書しなくてもメモしてください。一日の学習量とノート記入量が多いので、体力、気力、持久力を崩さないように心掛けましょう。

◆**準備学習** 教科書の第4章から第5章まで、まず各章末の「本章の要点」を数回読み返し、つぎに順序よく最初から目を通してください。文中の図表にも注視しておきましょう。なお、章末の「研究課題」にも挑戦しておくと、当日の授業がよく理解できると思います。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	経済地域および経済空間の普遍性（一様性）および固有性（多様性）、ソフト化経済社会における産業構造 ※経済地理学とは何か、経済地域および経済空間の普遍性および固有性、低炭素型経済社会とは何か、新しい産業構造におけるハイテク企業の位置づけ、などを学びます。
2日目	ハイテク企業の組織、技術、および地域・空間環境変化への対応 ※ハイテク企業の組織と意思決定、ハイテク企業の技術とマーケティング活動、ハイテク企業の立地・立地適応・立地戦略、などを学びます。
3日目	グローバル・ネットワーク型経済社会のハイテク企業の対応および地域・空間経営 ※ハイテク企業の国際化・多国籍化・グローバル化、ハイテク企業のグロージョナル化およびグロージョナル地域・空間経営、などを学びます。

◆**教科書** 通材『経済地理 0973／経済地理学 0974』 通信教育教材(教材コード 000233) 2,000円(送料込)

◆**参考書** 各回の講義内容に従って、要望があれば、その都度、適切な参考書を紹介します。

◆**成績評価基準** 質疑応答など平常点(30%)、試験(70%)

◆**E-Mail :**

◆博物館を適切に運営するノウ・ハウを学ぶ

〔博物館経営論〕

開講単位：2 単位 担当者：中野 照男

◆**学習目標** 博物館のあるべき姿や望ましい活動について適切に判断できる能力を養い、博物館の管理や運営、普及や教育などの広報活動、ボランティアの養成や支援組織づくり、他の美術館や博物館とのネットワークの形成など、多岐にわたる博物館活動を円滑に進めるためのマネジメント能力を身につけることができる。

◆**授業方法** 講義内容をまとめたレジュメを当日、あるいは事前に配布し、それを用いて講義形式で授業を進める。必要に応じて、内容の理解を深めるために有効なスライドを上映する。また、授業が一方的な情報の伝達にならないように、毎回質疑応答の時間を設け、聴講者の疑問に速やかに答える。

◆**準備学習** 事前に配布されたレジュメを予習時にチェックし、授業当日、担当講師に質問すべき事項、内容をあらかじめ用意して授業に臨むこと。平素から、博物館や美術館を訪ね、各館の展示の企画、展示手法、広報活動等について観察すること。文化財や美術作品の保存や活用について、常に関心をもつこと。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	博物館経営の理念、博物館運営に関わる行政的・財政的制度、博物館の施設と整備、博物館の組織と職員。 博物館の適切な運営を確保するために必要な行政や財政の制度の現状を点検し、博物館が備えるべき施設や整備について述べる。博物館の組織と職員については、欧米のいくつかの実例を紹介し、日本の独特な組織、職員の役割、運営手法等について、その利点と欠点を洗い出し、あるべき姿を探る。
2日目	博物館経営の使命と理念、経営計画、博物館経営に対する外部評価と自己点検評価、博物館の倫理および行動規範、危機管理、普及・広報・教育の手法、マーケティング、ミュージアム・ショップの運営。 博物館はいかなる理念をもって活動すべきか、外部評価や自己点検の成果をいかに博物館の経営や活動に反映させるべきか、博物館は利用者のニーズをいかに汲み取って対応していくべきか、いま博物館が求められているさまざまな役割を実現させるための手法について、授業担当者の経験を踏まえ、考察する。
3日目	博物館の支援組織づくり、解説担当のドーセントを含むボランティアの活用、他の博物館・美術館とのネットワークの形成、大学や研究所などの教育・研究機関との連携、地域の活性化への荷担。試験。 近年は、博物館は新しい機能を持つつある。旧来の展示主体の博物館活動に加えて、研究・教育・広報・イベントを主体的に担う場として利用者に認識されつつある。新しいニーズに的確に応える博物館はどう行動すべきか、国内外の博物館の新しい動向を踏まえて考える。最後に、講義内容に関連した試験を実施する。

◆**教科書** 使用しない。事前資料送付 講義の内容をまとめたレジュメを事前に配布する。

◆**参考書** 授業時間中に、それぞれのテーマに即した参考文献を提示する。

◆**成績評価基準** 試験の成績を70%、授業への貢献度を30%で評価する。授業への貢献度に関しては、授業時間中に自ら積極的に質問し、授業の運営に参加したかどうかを重視する。

◆**E-Mail :**

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第3期

日 程		授 業 時 間		備 考			
8月 8日	水	9:00～17:30		※時間内に昼休みを設けます。			
8月 9日	木	9:00～17:30					
8月 10日	金	9:00～17:30 <試験も含む>					

※以下の第3期開講の講座から1講座を選択してください。

講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受講 方式	制 限・注 意				
			科 目 コード	科 目 名		配当 学年	カリ キュ ラム	受 講 条 件		
C1	英 語 E	茂木 健幸	0041	英 語 I		1 年		I～IVのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください		
			0042	英 語 II						
			0043	英 語 III		2 年				
			0044	英 語 IV						
C2	英 語 F	天野 晓子	0041	英 語 I		1 年		I～IVのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください		
			0042	英 語 II						
			0043	英 語 III		2 年				
			0044	英 語 IV						
C3	中 国 語 III・IV	稻葉 明子	0063	中 国 語 III		2 年		III・IVのどちらに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください		
C4	英 米 文 学 概 説		0086	英米文学概説						
C5	倫 理 学 基 础 講 讀	嘉吉 純夫	0093	倫理学基礎講読		2 年				
C6	西 洋 史 入 門	荒木 洋育	0097	西洋史入門			条件 参照	史学専攻のみ1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可		
C7	商 法	鬼頭 俊泰	0140	商 法		2 年				
C8	商 法 I	小菅 成一	0141	商 法 I		2 年				
C9	民 事 訴 訟 法	小田 司	0160	民事訴訟法		2 年				
CA	外 交 史	佐渡友 哲	0222	外交史		2 年				
CB	国 文 法	阿久澤 忠	0355	国 文 法		2 年				
CC	国 文 学 演 習 A	金子 明雄	0386	国文学演習 I	※ 3 年		国文学専攻のみ申込可 I～VIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください			
			0387	国文学演習 II						
			0388	国文学演習 III						
			0389	国文学演習 IV						
			0390	国文学演習 V						
			0391	国文学演習 VI						

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。

その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

講座コード	開講講座名	担当講師名	充当科目		受講方式	制限・注意		
			科目コード	科目名		配当学年	カリキュラム	受講条件
CD	国語学講義	荻野 紹男	0314	国語学講義		2年		
CE	イギリス文学史Ⅱ	猪野 恵也	0412	イギリス文学史Ⅱ		2年		
CF	英作文Ⅰ B	安田 比呂志	0447	英作文Ⅰ	※	2年		スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
CG	スピーチコミュニケーションⅠ	アレックス ブラウン	0453	スピーチコミュニケーションⅠ		2年		英文学専攻のみ申込可
CH	英語学演習 E	市川 泰弘	0481	英語学演習Ⅰ	※	3年		英文学専攻のみ申込可
			0482	英語学演習Ⅱ				I～IIIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0483	英語学演習Ⅲ				
CJ	英米文学演習 F	岩城 久哲	0486	英米文学演習Ⅰ	※	3年		英文学専攻のみ申込可
			0487	英米文学演習Ⅱ				I～IIIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0488	英米文学演習Ⅲ				
CK	東洋思想史Ⅰ	清水 洋子	0516	東洋思想史Ⅰ		条件参照		哲学専攻のみ1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可
CL	日本史概説	小形 利彦	0620	日本史概論		2年		法学部のみ申込可
			0621	日本史概説				文理・経済・商学部のみ申込可
CM	考古学演習	寺内 隆夫	0698	考古学演習Ⅰ	※	3年		史学専攻のみ申込可
			0699	考古学演習Ⅱ				I・IIのどちらに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
CN	経済学史	高橋 宏幸	0713	経済学史		2年		文理・経済・商学部のみ申込可
			0714	経済学説史				法学部のみ申込可
CO	地方財政論	野田 裕康	0743	地方財政論		2年		
CP	金融論	谷川 孝美	0746	金融論		2年		
CQ	会計学	田村 八十一	0851	会計学		2年		
CR	特別活動の研究／特別活動論	今泉 朝雄	0942	特別活動の研究	※	2年		特別活動の研究 下記以外の学生が申込可
			0943	特別活動論				特別活動論 平成23年度1学年入学生、平成24年度1学年入学生、2学年編入・再入学生及び科目履修生のみ申込可 スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
CS	自然地理学概論	柴原 俊昭	0977	自然地理学概論		2年		法学部・史学専攻・経済学部のみ申込可
CT	漢字書法	鈴木 晴彦	0980	漢字書法	※	2年		国文学専攻のみ申込可 スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
T1	体育実技	吉本 俊明	0077	体育実技Ⅰ	※	1年		I・IIのどちらに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
			0078	体育実技Ⅱ				
T2	博物館実習Ⅰ	折茂 克哉	2004	博物館実習Ⅰ	※	3年	D	所定の4科目が履修済みであること 詳細は、本誌3ページ参照

講座内容（シラバス）

◆リーディングを通して総合的な英語力を養う

〔英語 E〕

開講単位：1 単位 担当者：茂木 健幸

◆**学習目標** Voice of America (米国国営放送) で使用されたニュース原稿を読み、そのトピックに関する意見を英語で表現することで、リーディングとライティングという総合的な英語の力を養っていく。

◆**授業方法** 使用する教科書には、語彙の問題、並べ替え、英文作成、長文読解などがあります。語彙や並べ替えでは、教科書に従って行います。並べ替えでは、文法的な説明も加えます。長文読解の箇所は、文章を細かく読んでいくのではなく、段落や部分でどんな意味なのかを読み取っていきます。英文作成では、長文で読んだ内容に関する事柄に対する自身の意見を英語で表現します。時間があれば、ディスカッションなどもできればよいかと思っています。

◆**準備学習** あらかじめ、長文には目を通しておくことが望されます。

授業で文章作成、長文読解などを行いますので辞書は必須となります。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	Unit 1 Unit 2 Unit 3 Unit 4
2日目	Unit 5 Unit 7 Unit 10 Unit 11
3日目	Unit 12 Unit 14 Unit 15 試験

◆**教科書** 丸沼『VOA Special English: Reading-Writing Spiral』 ショーン・クランキー 小林敏彦 南雲堂
1,785円(税込)(送料260円)

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 試験 70%，平常評価 30% (本教科書を用いた私の授業に参加したことのある方の単位認定はできません。)

◆ E-Mail :

◆映画で英語体験

〔英語 F〕

開講単位：1 単位 担当者：天野 晓子

◆**学習目標** すぐれた音楽映画を観賞しながらリスニング力を高め、異文化理解を深めます。英単語句の事前学習により内容を理解しながら、聴いた音声(受信)を自分で出す(発信)基本的な英語でのコミュニケーション能力を高めることを目指します。

◆**授業方法** Pre-Viewing で予め単語句を調べ予測して、映画を鑑賞します。字幕なしでどの程度理解できるか First/Second Viewing で確認し、Dictation では聞き取りをして英文の穴埋めをします。会話文はロールプレイ(ペア、グループ)で発表します。授業への積極的な参加が求められます。

◆**準備学習** 簡単な文法項目は割愛することがあります。中学・高校の参考書等を事前に復習しておいてください。リスニング力を高めるには音読が有効です。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	Unit 1 口ベルタ、旧友と再会 Unit 2 イースト・ハーレムでの面接 Unit 3 ハーレムのバイオリン教師 Unit 4 離婚 小テスト
2日目	Unit 5 息子ニック Unit 6 テラスハウス購入 Unit 7 初コンサート Unit 8 10年後
3日目	Unit 9 幸運な出会い Unit 10 スプリングコンサート Unit 11 / Unit 12 Fiddlefest カーネギーホール 試験(映画を鑑賞しての感想を記入することも含む)

◆**教科書** 丸沼『ミュージック・オブ・ハート—映画／音楽／リスニング力一』 英宝社 1,890円(税込)(送料340円)

◆**参考書** 中型英和辞書を必ず持参してください。電子辞書も可。授業中の携帯辞書等(PC含む)の使用は不可とします。その他は必要に応じて提示。

◆**成績評価基準** 平常点 50% (小テスト、音読、ロールプレイ等授業への積極的な参加を含む)、筆記試験 50%とし、総合的に評価します。無遅刻、無欠席が前提です。

◆ E-Mail :

◆易から難へ—音から捉える中国語

[中国語Ⅲ・Ⅳ]

開講単位：1 単位 担当者：稻葉 明子

◆**学習目標** 自宅学習が困難な発音を完成させながら、将来にわたって中国語を自動的に吸収し、自力で学習していくための能力を確立しましょう。正しい発音は即ち確固たるリスニング力を意味します。漢字や日本語訳に頼らず音声のみから文と文脈を自力で捉えていく力をつけています。教科書後半は長文読解教材です。短期集中で身に付けたリズム感を用い、適切な構文把握に導きます。

◆**授業方法** 日本語の連想の無い状態で、各課についてシートを用いた単語の音声導入を行い、場面と音声から自力で内容を掴んでいく訓練を行います。普通に出席していれば、スクーリング中に発音記号の疑問点は解消するでしょう。初日に学習方法を示すので、2日目以降に行う小テストにむけて指示通りに復習をしてください。

◆**準備学習** この授業は初級の文法知識があることを前提に進めます。ただし、中国語Ⅱは修得中であっても差し支えありません。ノート・単語帳・音声習得の環境などこれまでの学習方法をふりかえり、自らの現状を整理しておいてください。また、スクーリング中国語用にノートもしくはルーズリーフ、鉛筆もしくはシャープペンシル、そして消しゴムを必ず持参し、初心を大切にして臨んでください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	発音の総復習と実地訓練。(声調・母音・子音・音節) 第6課を用いた基本単語の音節把握とスクーリング中の基本作業の確認。
2日目	第7課 形容詞述語文、「有」と「在」。 第9課 前置詞「比」、結果補語、時刻と動作。 第11課 可能補語、動量補語、時量補語。 数字・時刻の言い方と時間量の概念。
3日目	第13課 助動詞「会」「能」接尾辞「着（～しながら～する）」。文脈とアスペクト。 第15課 「愛～」、接尾辞「着（～てある）」、受け身、語氣助詞、「～来～去」。応用表現と文脈読解。 第17課 処置文「把」、存現文、行き先を伴う方向補語。「書面語」文体の読解。 教場試験

◆**教科書** 通材『中国語Ⅱ 0062』 通信教育教材 (教材コード 000457) 2,750円 (送料込)

<この教材は市販の『中国語キャンパス基礎編(改定版)』関中研(朝日出版社)と同一です>

【当日資料配布】その他プリントを配布。

◆**参考書** 授業中隨時紹介します。

◆**成績評価基準** 最終試験を基礎に、2日目・3日目の小テスト、学習状況を加味して判断します。

◆**E-Mail :**

◆英文学とキリスト教

[英米文学概説]

開講単位：2 単位 担当者：竹野 一雄

◆**学習目標** 様々な聖書的主題やキリスト教教義がイギリスの作家たちの構築する作品世界とどのような次元で関わっているかを研究する方法論の会得を目標とする。

◆**授業方法** 日本文化の構成要素としてのキリスト教の重要性と西洋におけるキリスト教と文学の対立の歴史の大略を確認し、イギリスのキリスト教について簡略に講述したのち、授業計画に記載してある作品世界にみるキリスト教との関連について見ていく。

◆**準備学習** 授業計画の第一日目の資料、第二日目の「聖書の文学」の資料、第三日日の「キリスト教芸術哲学」の資料については担当者が用意するが、それ以外の作品についてはできるだけ多く読んでおくことが受講の前提である。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	キリスト教の基礎知識 日本文化の構成要素としてのキリスト教 西洋における文学否定論と文学肯定論 イギリスのキリスト教
2日目	聖書の文学 シェイクスピア『ハムレット』、ミルトン『失楽園』、ワーズワース『虹』 オースティン『高慢と偏見』、ディケンズ『クリスマス・キャロル』、ブロンテ『ジェーン・エア』
3日目	キリスト教芸術哲学 ハーディ『ダーバヴィル家のテス』、ロレンス『死んだ男』、ジョイス『ユリシーズ』 ルイス『ナルニア国物語』、トルキーン『指輪物語』、グリーン『情事の終わり』

◆**教科書** 特になし。授業計画に記載された作品（どの版でも可）については読んでおくこと。

◆**参考書** 丸沼『想像力の巨匠たち』 竹野一雄 彩流社 2,940円 (税込) (送料 340円)

◆**成績評価基準** 授業に対する全般的な関わり方、ミニ・リポート、試験により総合的に評価する。

◆**E-Mail :**

◆アリストテレスの倫理思想の精髓を知る

[倫理学基礎講読]

開講単位：2 単位 担当者：嘉吉 純夫

◆**学習目標** 西欧倫理学の古典中の古典と言うべきアリストテレスの『ニコマコス倫理学』を読み、その倫理思想や人生観を分析・把握して、現代に生きるわれわれの精神の糧とすることが目標です。すなわち、善とは何か、徳とは何か、幸福とは何か、といった倫理学上の根本問題を、他ならぬ自分自身の問題として主体的に考えることによって、受講者自身の「生の選び」につなげることが本講座の目的なのです。

◆**授業方法** 哲学者としてのアリストテレスおよび『ニコマコス倫理学』に関して概説した後、テキストの講読・解説に入ります。その間、重要な箇所においてしばし立ち止まり、現代に生きるわれわれとして、アリストテレスの見解をどう考えるべきか、問題提起をします。そして受講者みなさんひとりひとりに考えてもらいます。なお、昨年度の夏期スクーリングにおける本講座と内容が重複しますので、昨年度の単位修得者は受講できません。

◆**準備学習** 知性と感性を活性化し、知的好奇心と批判精神を発動させる準備をととのえておいてください。それが何よりも大切なことです。もし時間と金銭に余裕があれば、市販の古代ギリシア思想の概説書（配本テキスト『西洋思想史 I』でも構いません）を手に入れ、古代ギリシアの哲学や倫理思想について概観しておいてください。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	アリストテレスおよび『ニコマコス倫理学』に関する概説を行った後、テキストの講読・考究に入ります。第1巻から第3巻までを読みます。この部分では「善」と「幸福」が倫理学の主題であることが論じられ、その後習性的・性格的な徳の内の最も重要なものとして「勇気（勇敢）」、および「節制」が取り上げられ、詳述されています。
2日目	引き続き、テキストの講読・考究を行います。第4巻から第7巻までを読みます。論じられているテーマは、「中庸の徳」としての「寛厚」、「豪華」、「矜持」、「穏和」、「親愛」、「眞実」、「機知」など、さらに「正義」、「知的徳」としての「学」、「技術」、「知慮」などです。また、第7巻では「無抑制」という興味深い問題が取り上げられています。
3日目	引き続き、テキストの講読・考究を行います。第8巻から第10巻までを読みます。論じられているテーマは、「愛」、「快樂」、「究極の幸福」などです。その後、質疑応答を経て検査（試験）を行います。なお、時間的な制約があるため、三日間とも講読・考究するにあたって部分的に省略する箇所があるということを御承知おきください。

◆**教科書** 丸沼『ニコマコス倫理学』上・下 アリストテレス 高田三郎訳 岩波文庫
上・下とも 903円（税込）（送料 260円）（※上下2冊で送料 340円）

◆**参考書** 必要があれば、授業時に指示します。

◆**成績評価基準** 試験 90%，受講態度 10%

◆ E-Mail :

◆西洋史基礎固め

[西洋史入門]

開講単位：2 単位 担当者：荒木 洋育

◆**学習目標** 時期としては中世以降、地域的には英仏など主要地域を対象として、全体の流れおよび特定のテーマの観点から西洋史を一通り概観する。授業を通じて、受講者の方々が「世界史」の枠内の「西洋史」から、独立した学問分野としての「西洋史」の領域に進む上で必要な知識を身につけることが、本講義の目的となる。

◆**授業方法** 各回ごとに対象とする時代を世紀単位で設定し、プリントを配布してそれに基づいて講義形式で授業を行う。各回前半では西洋主要地域における流れを一通り概観し、後半では特定のテーマを取り上げて掘り下げる形で論ずる。後に受講者たちとのコミュニケーションの時間を設定するので、質問等受講者の方々には能動的な受講姿勢を求めたい。

◆**準備学習** 「入門」という科目的性格上からも高校の「世界史」修了レベルを前提として講義を組み立てる予定であり、特に準備学習の必要はない。中学・高校段階の「世界史」の教科書を持ち合わせている場合、受講前にそれを読み直しておくと講義内容の理解に役立つかもしれない。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	* 15世紀までの西洋世界、キリスト教と西洋世界 前半：時代区分上「中世」に相当する時期の西洋主要地域の歴史を概観する。 後半：西洋文明の根幹の一つである「キリスト教」をテーマとして取り上げ、教義論争、ローマ教皇権、十字軍、宗教改革などの事柄について論ずる。
2日目	* 16～18世紀の西洋世界、西洋世界の拡大と帝国主義 前半：「近世」「近代初頭」に相当する時期の西洋主要地域の歴史を概観する。 後半：ヨーロッパ人の域外進出、西洋世界の拡大をテーマとして、大航海時代、探検活動、植民地獲得、帝国主義などの事柄について、産業面での発達と絡めながら論ずる。
3日目	* 19、20世紀の西洋世界、社会主義とファシズム、試験 前半：「近現代」に相当する時期の西洋主要地域の歴史を概観する。 後半：20世紀以降の西洋史を捉える上で欠かせない「社会主義」「ファシズム」をテーマとして取り上げ、二つの世界大戦や現代西洋世界の状況と絡めながら論ずる。

◆**教科書** [当日資料配布] 各回ごとに、当日講師側からプリントを配布する。

◆**参考書** 丸沼『西洋世界の歴史』 近藤和彦編 山川出版社 3,360円（税込）（送料 390円）
その他授業時に適宜指示する。

◆**成績評価基準** 平常点（40%）、試験（60%）。平常点に関しては、3分の2以上の出席を前提とし、質問など授業参加状況を対象として評価を行う。

◆ E-Mail :

◆会社の仕組みと会社法

〔商法〕

開講単位：2 単位 担当者：鬼頭 俊泰

◆**学習目標** この講義は商法の中から、「会社」について規定している会社法を解説します。日常生活を送る中で、会社とは多くの接点を持っているにも関わらず、実はよく会社の法的ルールを知らない、という人がほとんどであると思います。そこで、この講義は、会社のうち、最も重要性が高いと思われる株式会社に焦点を当てて講義を行い、株式会社に関する法知識を受講者に習得してもらうことを最終的な学習目標とします。

◆**授業方法** 毎回出席を取ったうえで、授業計画に従って講義を進めていきます。講義は、会社法の条文や実際の事例などを紹介しながら進めていますが、必要に応じて、受講生に質疑や小テストを行う場合もあります。なお、具体的な授業方法・内容については、1日目のガイダンスにおいて説明するので、必ず出席してください。

◆**準備学習** 予習は特にする必要はありませんが、復習はきちんとこなす必要があります。とりわけ、講義で説明がなされた難解な法律専門用語や、考え方の基本となる原理原則などは、きちんと押さえておかないと実際の問題に対応できないだけでなく、講義内容の理解にも支障をきたします。毎回の講義内容をきちんと理解し消化することが求められます。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	ガイダンス、会社法の概要、株式会社の設立と法規制、株式と株主の地位 ※会社法の全体を概観したうえで、まず、株式会社はどのような手続きに従ってつくられるのか、その際にどのような規制が法的に課されているのか、につき、実際の事例などを素材に説明します。また、株式（株主）という制度についても法的・経済的側面から説明します。
2日目	株式会社の機関設計と各機関の概要、株主総会の機能・権限、役員の義務と責任、株式会社の資金調達① ※株式会社がどのような機関によって構成されているのか、それらはどのような機能・権限を有し、どのような責任を負っているのか、につき説明します。特に、株主総会と取締役（会）については重点的に説明を行う予定です。そのほか、募集株式の発行を素材に、株式会社がいかに資金を調達するのかを学びます。
3日目	株式会社の資金調達②、株式会社の組織再編、M&Aに関する法規制、講義のまとめ、テスト ※株式会社の資金調達（新株予約権（付社債）・社債の発行など）につき説明します。前日に行う予定である株式会社の資金調達①の内容と併せて、株式会社がどのように事業に必要な資金を調達しているのかを学びます。また、既に出来上がった株式会社を、状況に合わせてつくり変えていく術（組織再編、M&A）を説明します。

◆**教科書** 通材『商法 0140』 通信教育教材（教材コード 000451） 2,000円（送料込）

◆**参考書** 六法（必携。最新版が望ましい。）

丸沼『会社法判例百選』 江頭憲治郎ほか編 有斐閣 2,279円（税込）（送料 340円）

◆**成績評価基準** 最終日に行うテストの評価をもとに成績評価を決定する。なお、講義内で小テストを行った場合には、同テストの評価も成績評価基準に含めることとする。

◆ E-Mail :

◆商法総論入門

〔商法 I〕

開講単位：2 単位 担当者：小菅 成一

◆**学習目標** 本授業では、商法のうち商法総則（会社法総則）に関する分野を取り上げながら、企業活動と法律との関係について勉強します。具体的には、企業の情報開示システム（商業登記制度）、商人・会社の名称（商号）、企業取引の補助者（商業使用人等）、取引法としての企業再編（事業譲渡）等を取り上げます。企業活動と法律との関係に関心のある学生の受講を歓迎します。

◆**授業方法** 授業の方法は、講義形式で行います。最終日には筆記試験を実施します。商法総則を勉強することで、受講生が企業取引（商号、商業登記、商業使用人、事業譲渡等）をめぐる法律的な問題点に关心が持てるようになります。また、商法総則の分野は、会社法の中にも「会社法総則」として規定されているので、本授業内でも適時、会社法について取り上げていきます。

◆**準備学習** 「商法 I」という講義名ですので、商法をはじめて勉強する学生を念頭に話しを進めていますが、あらかじめ、商法 II（会社法）を履修しておかれることをおすすめします。また、商法は企業活動に関わる法律ですので、日々から新聞の経済面等に目を通しておいてください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	授業の概要、商法と他の法律との関係、商行為の種類や特徴、商人の概念等 ※初日ですので、まず授業の概要について説明した後、商法の特徴や他の法律との関係について勉強します。また、商行為の種類と特徴、商人の概念（個人商人、会社、会社以外の法人等）についても取り上げます。
2日目	商業登記制度、商号の機能、商業使用人等について ※商業登記制度は、企業の情報開示システムです。とくに、会社は登記が強制されていますので、会社の登記をめぐる法律的な問題点を取り上げています。また、商人の名称である商号の機能（名板貸責任も含む）や企業取引の補助者である商業使用人（会社の使用人）の権限等についても勉強します。
3日目	事業譲渡、代理商・仲立人・問屋等について ※3日目は、M&Aの一環である事業譲渡や企業取引をサポートする代理商・仲立人・問屋等について勉強します。また、時間があれば、商取引法の分野についても取り上げたいと思います。なお、この日に筆記試験を行います。

◆**教科書** [当日資料配布] 授業当日にプリントを配布します。ただし、六法（平成24年版のもの）は必ずご持参ください。

◆**参考書** 丸沼『現代商取引法』 藤田勝利=工藤聰一編 弘文堂 2,940円（税込）（送料 340円）

◆**成績評価基準** スクーリングの性質上、出席率・受講態度（30%）、定期試験の結果（70%）で評価します。

◆ E-Mail :

◆民事裁判はどのように行われるか

[民事訴訟法]

開講単位：2 単位 担当者：小田 司

◆**学習目標** 民事訴訟の基礎を学ぶための講義です。まず、民事訴訟の全体像について把握した上で、民事訴訟の基本構造と基本理論について理解し、訴えの提起から口頭弁論を経て終局判決に至るまでの過程、勝訴した際の権利実現の方針（強制執行）などについて、基礎的知識を習得することを目標とします。

◆**授業方法** 講義形式で行います。講義においては、民事訴訟について具体的なイメージが描けるよう、賃金返還請求訴訟、交通事故に基づく損害賠償請求訴訟、土地・建物明渡請求訴訟など、日常生活と深く関係する紛争事例を用いて進めることにします。

◆**準備学習** 講義の最後に次回に取り上げる内容を予告しますので、参考書などの該当箇所を事前に読み、各自予習して講義に出席してください。また、次回の講義は前回までの内容を理解していることを前提としますので、講義で取り上げた事項については、学習内容を振り返り、各自で内容について整理しておかなければなりません。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	民事紛争の解決方法、民事訴訟の流れと基本構造（賃金返還請求訴訟、交通事故による損害賠償請求訴訟などを例に）、裁判所（裁判所の構成、裁判管轄）、当事者（当事者の確定、当事者能力、訴訟能力、当事者適格） *ここでは、主に民事訴訟以外の紛争解決の方法、民事訴訟の流れとその基本構造、どこの裁判所へ訴えを提起すべきか、誰が当事者となるか、という問題などについて学びます。
2日目	訴訟の審理（本案と訴訟要件、裁判資料の収集など）、口頭弁論（審理の基本原則、当事者の訴訟行為）、証拠調べと証拠調べの手続、証拠の評価（自由心証主義、証明責任）、当事者の訴訟行為による訴訟終了 *ここでは、主に民事訴訟の基本原則である处分権主義、弁論主義とはいかなるものか、どのようなものが証拠となるか、誰が証明責任を負わなければならないか、という問題などについて学びます。
3日目	終局判決による訴訟終了（判決の種類、判決の成立）、確定判決の効力（既判力の作用と性質、既判力の時限的限界、既判力の客観的範囲と主観的範囲）、不服申立手続（控訴、上告、抗告、再審） *ここでは、主に確定判決の効力について、既判力とは何か、いつの時点を基準にして既判力という効力が生じるのか、何に対して、また誰に対して既判力が生じるのか、という問題などについて学びます。

◆**教科書** 特定の教科書は使用しませんが、自分に合う参考書を購入し、学習することを勧めます。講義には、必ず六法（出版社は問いません）を持参してください。

◆**参考書** 丸沼『民事裁判入門〔第3版補訂版〕』 中野貞一郎 有斐閣 2,310円（税込）（送料340円）

丸沼『民事手続法入門〔第3版〕』 佐藤鉄男他著 有斐閣 1,995円（税込）（送料340円）

丸沼『民事訴訟法〔第6版補訂〕』 上原敏夫他著 有斐閣 1,785円（税込）（送料340円）など

◆**成績評価基準** 筆記試験（80%）、受講状況・講義中の発言など（20%）の割合で評価しますが、講義に毎回出席することを前提とします。

◆ E-Mail :

◆原典で読み解く 20世紀の国際政治史

[外交史]

開講単位：2 単位 担当者：佐渡友 哲

◆**学習目標** 第一次世界大戦の勃発（1914年）から冷戦終結（1989年）までが20世紀の国際政治史の核心部分である。講義では、第一次大戦後と第二次大戦後の時代に、主要国のリーダーたちがどのように考え、話し合い、協定を結んで新国際秩序を構築したかについて注目する。そして当時の首脳たちの主張や国際会議で決まった宣言や協定などの原点を講読・分析・討論することによって、歴史の真実を読み解くことを目標とする。

◆**授業方法** 歴史研究は「暗記するもの」ではなく、また一方的に教わるものでもなく、「過去と現代の対話」（E.H.カーラー）の中から真実を見つける作業である。したがって一方的な講義ではなく、あらかじめ資料を読み、討論する「参加型学習」の授業方法をとる。また、時々映像により時代背景を理解し、Quiz（小テスト）に答えることになる。受講生は主体的に授業に参加することを要求されている。

◆**準備学習** 受講生は、講義で取り上げられる内容について「資料プリント」をあらかじめ読んで、授業に備える必要がある。その内容については発言し、討論ができるようにしておくこと。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	(1) ガイダンス：歴史をどう学ぶのか (2) 国際秩序としての国際システム (3) 概説：20世紀における世界秩序の形成 (4) 映像：「ヒトラーとムッソリーニ」 (5) 映像：「第二次世界大戦へ向かうヨーロッパ」
2日目	(6) ヴェルサイユ・システムの崩壊過程 (7) 映像：「第二次世界大戦の余波」 (8) 原典：「ヤルタ協定」 (9) ヤルタ会談での3首脳の思惑と国益 (10) 討論：ヤルタ会談は「世界の分割」だったのか？
3日目	(11) 原典：「ソ連の対日参戦に関する協定」「ポツダム宣言」 (12) 映像：「東西冷戦の始まり」 (13) 米ソの核軍拡競争とキューバ危機 (14) まとめ：「冷戦の時代」とは何だったのか？ (15) 最終試験

◆**教科書** 通材『外交史 0222』 通信教育教材（教材コード000085） 1,950円（税込）及び[当日資料配布]配布される「資料プリント」

◆**参考書** 講義の際に文献リストを配布する。

◆**成績評価基準** リポート・小テスト・授業への取り組み〔50%〕、最終試験〔50%〕

◆ E-Mail :

◆文法から日本語の姿をとらえる

(国文法)

開講単位：2 単位 担当者：阿久澤 忠

◆**学習目標** 日本の古典（徒然草や古今和歌集など）の言葉を対象にして、そこに内在する文法的な法則を体系的にとらえます。その上で主に動詞に対する認識を深めます。さらには現代語と古典語との相違点や共通点についても考察します。文法の研究の歴史についても触れます。

◆**授業方法** 各項目について説明した後、各項目ごとに課題（問題）を解いてゆきます。質問もそのつど受け、こちらからも問い合わせを発する機会を多く持ちたいと思います。それらのことによって文法事項を明確に理解してもらうことを目指します。

◆**準備学習** 1日目の授業が終わりましたら、1日目に学んだことを確認してください。そして、そこで新たな疑問が生じましたら、その疑問等を授業中などに質問してください。さらには2日目で使う資料の部分についてもあらかじめ目を通して2日目の授業に臨んでください。2日目の授業についても同様です。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	・「文法」とは言葉のどういう面をとらえようとするのか ・「文法」に対する様々な学説について 一橋本進吉の学説のこと ・文法論の単位 一文・文節・単語
2日目	・文節の相互関係 一修飾語と被修飾語、主語と述語などの6つの関係 ・単語の分類 一品詞分類のプロセス
3日目	・動詞の活用の種類と活用形 ・形容詞、形容動詞の活用の種類と活用形 ・文法の研究の歴史 ・試験

◆**教科書** 指定しない。[当日資料配布] 当日プリント（資料）を配布。

◆**参考書** 指定しない。

◆**成績評価基準** 試験（90%）、授業への取り組み（10%）。全日出席することを前提として評価します。

◆ E-Mail :

◆谷崎潤一郎のミステリーを読む

(国文学演習 A)

開講単位：1 単位 担当者：金子 明雄

◆**学習目標** 谷崎潤一郎の小説作品を読み解し、それについて自分で立てたプランにもとづいて調査・研究し、その成果を発表し、他の受講者とディスカッションすることを通して、近代日本文学を研究する方法の基礎を習得すると同時に、文学についてのアプローチの多様性を学び、近代文学について考える際の問題意識を深めると共に、その幅を広げることを目標とする。

◆**授業方法** 受講者各自が教科書として指定したの中から自分が最も興味を感じる作品を一つ選択し（「或る調書の一節」「或る罪の動機」を除く）、その作品についてあらかじめ作成したレポートの内容を資料を使って発表し、その発表について他の受講者とディスカッションを行う演習形式の授業を行う。

◆**準備学習** 受講者はあらかじめ谷崎潤一郎『潤一郎ラビリンスVIII 犯罪小説集』を読み、その中から自分が最も興味を感じる作品を一つ選択（「或る調書の一節」「或る罪の動機」を除く）して、その作品に関する自分なりの考察（必ず先行研究などの資料を活用すること）を授業で発表できるかたちにまとめておく。また、授業での発表のための資料（レジュメ：プリントして配布する）の原稿をあらかじめ作成しておく。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	教材とする谷崎潤一郎の作品や大正期の文学状況に関する概要説明（ガイダンス）。授業の進め方に関する説明、授業スケジュールの作成。 受講者による発表とディスカッション。（受講者はあらかじめ教科書の中から作品を一つ選んで発表内容をまとめ、口頭発表のための配布資料の原稿を作成しておくこと）
2日目	受講者による発表とディスカッション。（受講者はあらかじめ教科書の中から作品を一つ選んで発表内容をまとめ、口頭発表のための配布資料の原稿を作成しておくこと）
3日目	受講者による発表とディスカッション。（受講者はあらかじめ教科書の中から作品を一つ選んで発表内容をまとめ、口頭発表のための配布資料の原稿を作成しておくこと） 近代文学の研究方法に関するレポートの作成。

◆**教科書** 丸沼『潤一郎ラビリンスVIII 犯罪小説集』 谷崎潤一郎 中公文庫 879円（税込）（送料260円）

◆**参考書** 授業の中で適宜紹介する。

◆**成績評価基準** 事前に準備した発表・資料の内容の評価（40%）、ディスカッションに参加する態度の評価に基づく平常点（20%）、3日目に作成するレポート（40%）を総合的に評価する。

◆ E-Mail :

◆敬語の丁寧度の数量化とその応用

〔国語学講義〕

開講単位：2 単位 担当者：荻野 綱男

◆**学習目標** 聞き手に対する敬語行動を調査すると、どんな人にどんな言い方をするか、聞き手×敬語表現のクロス表の形でデータが表される。この形のデータがあると、これから「丁寧度」を自動的に計算することができる。その計算法の手順とともに、どんな問題に応用するとどんなことがわかるのか、さらには敬語とは何かを理解する。

◆**授業方法** 荻野の講義が中心になる。

数値を扱ったりするので、やや数学的な面があるが、必要な知識は四則演算の範囲内なので、文系の知識しかない人でも理解できるであろう。

◆**準備学習** 講義の最初に扱うのは手法そのものの解説であるが、これについては、荻野綱男（1980）「敬語における丁寧さの数量化」（国語学第120集）の論文を入手し、一読しておくことをおすすめする。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	丁寧度の概念、特徴、その計算法の詳細と、現代日本語の敬語に関する応用例を学ぶ。日本人がさまざまな聞き手をどのようにとらえているか、日本語の敬語表現の丁寧度を左右するものは何で、どれくらい左右するものかを明らかにする。
2日目	20年ほどを隔てた2回の調査によって、敬語行動の変化がわかる。文京区根津・西片地域での敬語行動の変化を解明する。また、山形県三川町での敬語調査をもとに、日本の方言社会での敬語行動の特徴を探っていく。
3日目	英語（アメリカ）や朝鮮語（韓国）の敬語行動と日本語（日本）のそれとを比べながら、それぞれの文化の中での敬語の特徴を知る。

◆**教科書** なし。[当日資料配布] 授業用プリントを当日配布する。

◆**参考書** 丸沼『日本人とアメリカ人の敬語行動』 井出祥子・荻野綱男他 南雲堂

丸沼『朝倉日本語新講座5 運用Ⅰ』 水谷静夫（編） 朝倉書店
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用して下さい〉

◆**成績評価基準** 試験 80%, 出席 20%。講義内容は、一般に知られているものではないので、講義内容を聞かずに試験に合格することは不可能である。

試験の時には電卓を持参すること。携帯電話は禁止。手計算では計算がめんどうなので、電卓がよい。

◆ E-Mail :

◆ロマン派からヴィクトリア朝まで

〔イギリス文学史Ⅱ〕

開講単位：2 単位 担当者：猪野 恵也

◆**学習目標** ロマン派の詩人達からヴィクトリア朝の作家達の生涯や作品を概観する。扱わない作家や作品があるので、英文学史ではなく英文学誌として捉えてほしい。作品を読むためにきっかけになればよい。

◆**授業方法** プリントを配布し、それらを読み上げていく。作品からの抜粋を読んだり、作品の理解のために映画も観たい。プリントの構成は作家の生涯、作品のあらすじ、評価となっている。扱う作家と作品については授業計画を参照して下さい。時間切れで扱わない作家と作品があるかもしれません。その場合はご容赦下さい。

◆**準備学習** 受講前にどんなイギリス文学史の本でも構ないので、ロマン主義からヴィクトリア朝まで読み、イギリス文学史の大まかな流れを把握して下さい。授業で扱う作品を翻訳でよいので（できれば原書）、読んでおくとよいでしょう。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	18世紀のイギリス文学概観 / Jane Austen (<i>Pride and Prejudice</i>) / William Wordsworth と Samuel Taylor Coleridge (<i>Lyrical Ballads</i>) / John Keats (<i>Ode to a Nightingale</i> など) / ヴィクトリア朝の時代について
2日目	ブロンテ姉妹 (<i>Jane Eyre</i> / <i>Wuthering Heights</i>) / George Eliot (<i>Middlemarch</i>) / Charles Dickens (<i>Oliver Twist</i>) / George Meredith (<i>The Egoist</i>) / Thomas Hardy (<i>Tess</i>)
3日目	Henry James (<i>The Portrait of a Lady</i>) / Oscar Wilde (<i>The Picture of Dorian Gray</i>) / Joseph Conrad (<i>Heart of Darkness</i>)

◆**教科書** [当日資料配布] 当日プリントを配布（枚数多し）。

◆**参考書** 授業中指示する。

◆**成績評価基準** 試験（70%）平常点（30%）三日間のスクーリングなので皆出席を前提とする。各自のスケジュールを確認してから受講して下さい。

◆ E-Mail :

◆英文法の盲点を確認する

〔英作文 I B〕

開講単位：2 単位 担当者：安田 比呂志

◆**学習目標** 英語の学習者が見落としがちな文法的な盲点を具体的な実例で紹介するテキストを用いながら、1) 正確な英文を書くために必要な様々な基礎的な知識を確認し、2) 英文の読解や和文英訳を行うことで、それらを実際に使えるようにすることを目的とします。

◆**授業方法** 基本的にテキストに沿って授業を進めます。学生に順番に発表をしていただきますので、予習は必ずしておいてください。初級から中級レベルの英語を扱いますが、学生の理解を優先させますので、「授業計画」通りに進まない場合もあります。

◆**準備学習** 英語を習得するためには、自分が間違いやすい文法項目に気づくことも大切です。そうするためにも、まずはテキストに沿って自分なりにしっかりと予習をしておいてください。授業中の発表で間違っても減点はしません。間違いがあった場合には、その項目に関して授業中にしっかりと理解をするようにしましょう。

授業には英和辞典・和英辞典を必ず持参してください。

◆**授業計画** (1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分)

1 日目	ガイダンス。Unit 1 から Unit 6 まで進みます。名詞(cost と price, climate と weather の違いなど), 冠詞(「汽車で」は "by train" か "by the train" かなど), 動詞(自動詞と他動詞の区別など), 時制(日・英時制のズレなど)に関する、日本人学生が間違いやすい文法的な事柄を確認、習得します。
2 日目	Unit 7 から Unit 14 まで進みます。動詞+名詞の表現(have a medical checkup など), 準動詞(look forward to の後は動名詞など), 形容詞(childish と childlike, sensible と sensitive の違いなど), 副詞(recently と lately の違いなど), 比較(fewer と less の違いなど), 関係詞, 接続詞(「A も B もない」は not A and B ではなく not A or B など)に関する確認・習得をします。
3 日目	Unit 15 から Unit 20 まで進みます。前置詞(「～の方向へ」は to the direction of ではなく in the direction of になるなど), 主語の選択や態や否定語(英語では否定語を前に出す傾向があるなど), 語順(強調する語句が文頭にくると述語動詞の一部は主語の前におくなど), カタカナ語, イディオム, 身体に関わる表現(頭は常に head とは限らないなど)に関する確認・習得をします。

◆**教科書** 丸沼『英作文の盲点 200 (第6版)』木塚晴夫, Roger Northridge 共著, マクミランランゲージハウス 1,890円(税込)(送料340円)

◆**参考書** 授業中に紹介します。

◆**成績評価基準** 授業での発表(40%)と試験の結果(60%)を総合的に評価します。

◆**E-Mail :**

◆ Speech Communication I

〔スピーチコミュニケーション I〕

開講単位：1 単位 担当者：アレックス ブラウン

◆**学習目標** This course is aimed at improving communication skills with a focus on speaking and listening. Efforts will be directed at using English in a natural context and to develop fluency.

◆**授業方法** This course syllabus will be topic-based where students will learn vocabulary, language structures and functions commonly used in the various topics. Students will incorporate the language covered by performing group tasks and role-plays. The course is open to all students, however the language and activities are set for pre-intermediate to intermediate language abilities.

◆**準備学習** There are no prerequisites for this course. Students will be graded on their efforts given during their time in the course.

◆**授業計画** (1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分)

1 日目	Course Introduction. Icebreakers. Topics 1 and 2; vocabulary and language structure. Class activities and group tasks. Topics 3 and 4; vocabulary and language structure. Class activities and group tasks.
2 日目	Topics 5 and 6; vocabulary, language structure and role plays. Brainstorm and organize ideas for group presentations. Preparation for tests.
3 日目	Performance of group presentation. Written test and spoken test (group format)

◆**教科書** No text will be required. Students will be provided with handouts.
Students are expected to bring a notebook, dictionary and a folder for notes.

◆**参考書** Grades will be based on attendance, participation, a final exam and a speaking test.

◆**成績評価基準**

◆**E-Mail :**

◆生成文法の流れと思考法

〔英語学演習 E〕

開講単位：1 単位 担当者：市川 泰弘

◆**学習目標** 本講の目的は英語を研究する際に重要な英語力を身につけること、経験科学としての英語学（生成文法）の流れとその思考法について理解することである。

◆**授業方法** 1950 年代の「チャムスキー革命」後の英語学の本質を理解するために、プリントを読み進めていきます。また、後半には具体的な研究例を考察するつもりです。それぞれ学習してきたことが理解できているかどうかをレポートとしてまとめてもらいます。

◆準備学習

◆授業計画〔1日目：450 分、2日目：450 分、3日目：450 分〕

1 日目	オリエンテーション・Goals and Assumption, Stages in the Development of Generative Grammar: The Standard Theory & The Extended Standard Theory
2 日目	Stages in the Development of Generative Grammar: The Extended Standard Theory, The Autonomy of Syntax, The Revised Extended Standard Theory
3 日目	Stages in the Development of Generative Grammar: Principles & Parameter Hidden Hypotheses and Dynamic Model of Grammar

◆**教科書** [事前資料送付] プリント (*E.A. Cowper A Concise Introduction to Syntactic Theory*) 他（事前に配布しますので、必ず予習してください）。

◆**参考書** 原口庄輔・今西典子『文法 II』英語学文献解題第5巻（高価な書籍なので購入する必要はありません。図書館等で閲覧してください）。

◆**成績評価基準** 3日間の講義なので、欠席はしないようにしてください。出席・発表・レポートなどで総合的に判断します。詳細は第1回目の講義で説明します。

◆ E-Mail :

◆ 20 年代のアメリカ文学を読む

〔英米文学演習 F〕

開講単位：1 単位 担当者：岩城 久哲

◆**学習目標** 20 年代のアメリカ文学：アメリカがもっとも輝いた時代の 1 つを創り上げた 3 人の作家たちの作品と人生に触れる。

◆**授業方法** 演習ですので、参加者による読解とコメントを求めたいです。1 日を 5 つに分け、別々の作品を観賞する（ただし、3 日目は 4 つの作品とテスト）。

◆**準備学習** 取り上げる作品と作家などを読んでおいてください。

◆授業計画〔1日目：450 分、2日目：450 分、3日目：450 分〕

1 日目	ヘミングウェイの世界：誰がために鐘がなる、殺し屋、老人と海、日はまた昇る、キリマンジャロの雪
2 日目	フォークナーの世界：八月の光、響きと怒り、サンクチュアリ、アブサロム、アブサロム！、エミリーに薔薇を
3 日目	フィッツジェラルドの世界：華麗なるギャツビー、バビロン再訪、カットグラスの鉢、冬の夢、リップ・ホテルのような大きなダイヤモンド

◆**教科書** [当日資料配布] 特定の教科書は使用しません。担当者がプリントなどを準備します。

◆**参考書** 『ヘミングウェイのパリ・ガイド』 小学館
『フォークナー文学の背景』 興文社
『フィッツジェラルド・ヘミングウェイ』 アポロン社
(上記の本は品切れのため図書館等を利用して下さい)

◆**成績評価基準** 読解などの参加度 (50%)、最終日に行なうテスト (50%)

◆ E-Mail :

◆中国における夢観について

〔東洋思想史Ⅰ〕

開講単位：2 単位 担当者：清水 洋子

◆**学習目標** 本講義では、人間にとて極めて身近でありながら理解の困難な夢が、中国においてどのように論じられ、また表現されていたかについて概観する。更に、夢の本質とそれをめぐる時代や各人の捉え方を通して、中国における夢の意識形態がどのように変遷していったのかについても理解する。

◆**授業方法** 「魂」「心」「身体」というキーワードを中心に夢に関する文献を読み解いていく。現実世界に生きる人間にとて「もう一つの世界」とも言える夢の在り方を手がかりに、中国において夢はどのような意味を持つものとされたのかを考えていきたい。毎回、それぞれのテーマごとに自身の考え方や感想を書いて提出していただく。

◆**準備学習** 『莊子』斉物論篇、『列子』周穆王篇を一読しておくことが望ましい。以下、参考に挙げておく。

- ・金谷治 『莊子』第一冊 内篇（岩波書店）
- ・小林信明 新釈漢文体系『列子』（明治書院）

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1 日目	ガイダンス、「魂と夢との関連」「形」と「神」「想」と「因」 ・基礎知識として、中国において夢とも関わりのある「魂」がどのようなものと考えられていたかを概観する。 ・道家系文献『莊子』『列子』に見える「形（肉体）」と「神（精神）」と夢との関わりを探る。 ・『世説新語』に見える「想」「因」の概念を通じて、六朝時代における夢観の変容について考える。
2 日目	「身体と夢」「後漢における夢観」「占夢と修身」 ・身体や病理と夢との関わりについて考える。 ・後漢の王充『論衡』や王符『潜夫論』の分析的思考を踏まえ、夢論の深化とその限界について概観する。 ・占夢に関する文献から、夢との関わりにおける当時の意識の在り方を具体的な事例から学ぶ。
3 日目	「聖人無夢」とその理解」「文学作品に見える夢の表現」「夢観における「聖」と「俗」」 ・『夢占逸旨』を中心に「聖人無夢」をめぐる問題を概観していく。 ・夢をモチーフとする文学作品から、当時の人々が夢に期待したこと、及び夢の果たした役割を知る。 ・これまでの学習内容をもとに、中国における夢の多様的な在り方と、それをめぐる意識形態について考える。

◆**教科書** 当日資料配布 当日プリント配布。

◆**参考書** 授業中に随時紹介する。

◆**成績評価基準** 授業中の取り組み（提出物）、試験から総合的に評価する。

◆ E-Mail :

◆ちょっとだけタイムスリップ 日本のあゆみ～歴史と文化 〔日本史概説〕

開講単位：2 単位 担当者：小形 利彦

◆**学習目標** 日本史の概要について、古代から近代・現代まで学習することを目標に講義します。日本史をこれまで以上に身近な歴史として体感できるよう、史料や映像を用いながら授業を進めます。できごとやその主役である人を「温故知新」の精神で見ていきます。東日本大震災の教訓から日本各地の地震を中心とした「災害の日本史」を概観して、命の尊さと一緒に考えてみたいと思っています。

◆**授業方法** 1日5講義形式（3日め4講座）で行います。学生諸君の歴史や文化に対する意識の高揚を図るために、時代ごとに学習テーマを付した「ミニ講座」形式を毎回行います。史料を読んだり画像資料を見たりしながら授業を進めます。また、第二次世界大戦下の国民生活はDVDによる映像を見て、時代背景や生活の様子を一緒に考えたいと思います。

◆**準備学習** 歴史に対する興味・関心は、歴史用語の理解に留まるのではありません。前後する時代の動きと関連づけた見方・考え方も大切です。事前に『概論 日本歴史』や『日本史概論』、高等学校で使用した「日本史B」の教科書を読んでから授業に出席することをお奨めします。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1 日目	奈良時代から鎌倉時代までを学習します。奈良時代は山上憶良『貧窮問答歌』の世界について、平安時代は留学僧「最澄と空海」の入唐と帰国後の活躍や平安京と都市民のくらしについて、鎌倉時代は將軍源頼朝の妻北条政子（まさこ）の幕府政治との係りについて、淨土真宗の開祖親鸞を通して鎌倉仏教について学習します。
2 日目	安土・桃山時代から明治時代までを学習します。最初は織田信長に仕えた明智光秀について、江戸時代は武家の娘から皇后になった徳川和子（まさこ）や武士の生活について、幕末は学祖山田顕義の師で安政の大獄で処刑された吉田松陰、幕末から明治は儒学者から洋学者になり明治政府の教育に関与した中村正直について学習します。
3 日目	大正時代から昭和時代前期までを学習します。大正天皇を通して大正時代について、太平洋戦争下の国民生活（DVD「国民学校1年生」「進め！ 億火の玉だ」「欲しがりません勝までは」など）、特攻隊、公開された史料から昭和天皇の戦争観について学習します。また、各地であった大規模地震災害を歴史的・地域的に概観したいと思います。

◆**教科書** 『日本史概論 0620 / 日本史概説 0621』 通信教育教材（教材コード 000382）

2,450円（送料込）

〈この教材は市販の『概論 日本歴史』佐々木潤之介他（吉川弘文館）と同一です〉

◆**参考書** 高等学校『日本史B』教科書（出版社を問わず）や書店販売の『日本史B』関係教科書市販本など。

◆**成績評価基準** 試験 70% 平常点 30% 授業中についての質問など授業態度も考慮します。

◆ E-Mail :

◆遺跡から地域の歴史を復元する

〔考古学演習〕

開講単位：1 単位 担当者：寺内 隆夫

◆**学習目標** 考古学的な方法と、関連する諸科学を使って、身近な場所にもあるはずの遺跡をどのように発見し、調査すればよいのか、さらに、遺跡を通して地域の歴史を復元していく方法を学ぶ。

◆**授業方法** まず、考古学の基本的な方法等について、講義形式で学習する。また、考古関係の博物館において、展示資料を見ながら講義内容を補足する。さらに博物館周辺で遺跡の有無についての見方を学習する。

次に、準備学習で調べてきた各自の身近な場所の遺跡について、講義等で学んだ点を加味しながら発表し、質疑応答を行う。

◆**準備学習** 自分の住んでいる地区(あるいは興味のある場所)の遺跡について、A3(事前にひな形と参考例を送付します)1枚にまとめ、授業開始時に提出する。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	講義：考古学の対象、日本考古学の流れ（縄文時代を中心に）、考古学の研究法等について 実地：博物館の展示資料見学。および博物館周辺地形等見学。
2日目	学生による発表・質疑応答 「遺跡地図（埋蔵文化財包蔵地分布図）」の確認、現地の現状・遺跡の内容等の把握、地域の歴史における位置づけ、今後の課題・展望について等々
3日目	学生による発表・質疑応答 まとめ 小テスト（事前に調べた遺跡について、講義内容・質疑応答で学んだことを加えて、今後の課題と展望について記す）

◆**教科書** **〔当日資料配布〕**プリントを配布する。

◆**参考書** 授業中に適宜指示する。

◆**成績評価基準** 発表内容 (40%)、平常点 (20%)、試験 (40%) 毎回出席することを前提として評価します。

◆ **E-Mail :**

◆経済学はどのようにして作られたのか

〔経済学史〕

開講単位：2 単位 担当者：高橋 宏幸

◆**学習目標** 本講義では、各時代の経済学者たちが、どのような歴史的背景のもとで、どのような社会経済問題に直面し、それぞれの経済学を展開したかをみていきます。それを通じて、経済学の歴史を知ることはもとより、それぞれの経済学の歴史的意義や限界についても学んでいきます。

◆**授業方法** 講義は、板書とその解説を中心に進めます。補助資料としてプリントを使用する予定です。本講義は、専門科目ですので、「経済学」と「経済史」についての基礎知識をすでに修得していることを前提として講義を進めます。毎回授業に出席し、しっかりとノートをとることが重要です。

◆**準備学習** 授業計画を確認し、教科書の該当する箇所を読んでおいてください。毎回の授業の前に、前回の講義内容について教科書やノート等で必ず復習しておいてください。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	1) イントロダクション・ガイダンス：本講義における目標、方法、講義内容の概説等 2) 経済学史とはどのような学問分野か：経済学史の学習目的、捉え方、研究方法等 3) 重商主義の概説：各国の重商主義、重商主義の主目的、基本政策等 4) イギリス重商主義：その時代背景、政策体系、重商主義の経済理論と経済思想
2日目	1) フランス重商主義：その時代背景、コルベール主義の政策体系、フランス重商主義の帰結 2) フランス重農主義①：その時代背景、フランソワ・ケネーとその哲学的基礎、ケネーの経済理論 3) フランス重農主義②：ケネーと経済表、ケネーの経済政策論、ケネー経済理論の経済学的意義 4) アダム・スミスの経済学①：アダム・スミスの人物像、時代背景、国富の方法、分業論
3日目	1) アダム・スミスの経済学②：交換論、価値論、自然価格・市場価格論 2) アダム・スミスの経済学③：分配論、資本蓄積論、投資の自然的順序、経済発展論 3) リカードとマルサスの経済学説①：マルサス人口論、リカードとマルサスの論争 4) リカードとマルサスの経済学説②：リカードとマルサスの経済学の特質 5) 単位認定試験

◆**教科書** **通材『経済学史 0713／経済学説史 0714』** 通信教育教材(教材コード 000160) 2,150円(送料込)

◆**参考書** **丸沼『入門経済思想史 世俗の思想家たち』** ロバート・ハイルブローナー著 ちくま学芸文庫 1,575円(税込)(送料340円) その他の参考書は、必要に応じて適宜紹介します。

◆**成績評価基準** 単位認定試験(最終試験)で評価します。

◆ **E-Mail :**

◆地方分権の可能性を考える

〔地方財政論〕

開講単位：2 単位 担当者：野田 裕康

◆**学習目標** 三位一体の改革や政権交代など我が国的地方財政を巡る諸問題は枚挙に暇がない。本講義では地方財政の基本的理解と、国（中央）との現実の関係を、適宜身近な地方公共団体も参考にしながら、わかりやすく解説していく。自分の住んでいる市町村の財政活動全般を、より詳しくかつ経済学的に考察できることを目標とした。

◆**授業方法** 基本的に、講義形式でテーマごとに授業を進めていくが、受講者の質問や関心も適宜取り入れ、双方向の学習を心かけたい。また、必要に応じて資料も配布する。

◆**準備学習** 地方財政は約 1,700 の地方公共団体を相対的に論考する部分と、個別の都道府県や市町村の経済活動を具体的に考察する部分に分けられるが、後者に対しては受講者の関心のある団体の勉強を自主的に行うことが効果的である。よって、ネット等のメディアを通じて、事前に特定市町村の地方財政状況を概ね把握しておくことが望ましい。

◆**授業計画** [1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分]

1 日目	財政学の範囲、地方財政の理論（ティブー、オーツ、ブキャナン）、中央集権と地方分権の考え方、日本の地方財政計画、地方税原則 ※地方財政の基礎概念を理解し、財政学における地方分権の範囲と地方財政の考え方を理論的に考察する。同時に、我が国的地方財政の現状を理解し、諸外国に比べた日本の特異性を学ぶ。
2 日目	地方税、住民税、事業税、固定資産税、法定外税、外形標準課税、地方交付税交付金、基準財政収入、基準財政需要、財政力指数 ※国税に対する地方税の役割とその性格について学び、具体的に様々な税を取り上げながら、地方の財源としての地方税の実態と、近年の税制改革の成果や問題点などを考察する。
3 日目	依存財源と特定財源、地方譲与税、国庫支出金、地方債、地方の歳入・歳出構造の特殊性 ※地方税以外の地方歳入構造の近年的傾向を把握し、地方分権に求められてきているこれまでの地方財政改革や種々の政策を考えていく。

◆**教科書** 特に使用しない。授業で用いる資料がある場合には当日配布する。

◆**参考書** 特に使用しない（総務省、及び各自治体のHPを予習・復習時に閲覧できることが望ましい）。

◆**成績評価基準** 最終試験 60%, 授業中のミニテスト（2回）20%, 平常点 20%の割合で、毎回出席を前提として評価する。

◆ E-Mail :

◆中央銀行の役割と金融政策

〔金融論〕

開講単位：2 単位 担当者：谷川 孝美

◆**学習目標** 我が国の中央銀行である日本銀行は物価の安定を図るために、金融政策を決定し、日々の金融調節を行っています。また、金融システムの安定を維持するために重要な役割を果たしています。この講義では、中央銀行である日本銀行の機能と業務、および金融政策とそれに関連する基礎理論などを理解することを目標とします。また、近年のゼロ金利政策や量的緩和政策などについても解説する予定です。

◆**授業方法** 授業計画にしたがって、パワーポイントを利用した講義形式で行います。講義では基礎的な事柄を中心に、平易な解説をする予定です。なお、この講義では、金融市場や金融機関の詳細については取り扱いませんので注意してください。受講に際しては、経済学、とくにマクロ経済学の基礎を理解していることが望ましいでしょう。

◆**準備学習** 金融政策の影響などを理解するためには、マクロ経済学の基礎が重要になります。学習の準備として確認をしておくと良いでしょう。また、理解を深めるためにも、授業計画にあるトピックスについて、参考書などを用いて予習をしておくとよいでしょう。

◆**授業計画** [1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分]

1 日目	1. 貨幣の定義、2. 金利と債券価格の関係、3. 金融仲介機関と信用創造、4. 中央銀行としての日本銀行、5. 日本銀行の目的。 ※金融政策などを理解するための前提として、貨幣の定義や金利の決定、中央銀行の目的など基礎的な事柄を確認します。
2 日目	1. 金融政策の主な手段（オペレーション、基準割引率および基準貸付利率の変更、預金準備率操作）、2. 金融政策決定会合と金融調節、3. 最後の貸し手。 ※日本銀行は、物価の安定と金融システムの安定を目的としています。その目的をはたすための役割、機能について解説します。
3 日目	1. ゼロ金融政策、2. 量的緩和政策、3. 時間軸効果、4. テーラー・ルール、5. マクロ・ブルーデンス政策。 ※近年のデフレ経済下における日本銀行の金融政策およびその影響について解説します。

◆**教科書** [当日資料配布] 指定しない。当日プリント配布。

◆**参考書** 丸沼『現代の金融入門【新版】』 池尾和人 筑摩書房 819 円（税込）（送料 260 円）

丸沼『はじめて学ぶ金融のしくみ』 家森信善、中央経済社 2,310 円（税込）（送料 340 円）

『新しい日本銀行—その機能と業務（増補版）』 日本銀行金融研究所編、有斐閣（日本銀行のホームページに掲載あり）

◆**成績評価基準** 授業への取り組み、小テスト、最終試験等により総合的に評価します。

◆ E-Mail :

◆企業会計の特質と財務諸表分析の基礎

[会計学]

開講単位：2 単位 担当者：田村 八十一

◆**学習目標** 企業を取り巻くステークホルダー（利害関係者）は、様々な目的や立場で企業が開示する会計データなどを利用する。本講義では、このような様々な目的や立場からだけでなく、国民の立場から企業の実態を掴むための手段である企業会計の特質と問題点を検討するとともに、個別資本すなわち企業の活動を会計データなどを通じて、どのように把握していくべきかという視点も含めて、その基本的な構造と特質を理解することを目標とする。

◆**授業方法** 基本的に講義形式で進める。(1) 企業会計の基礎概念と財務諸表の基礎構造を解説する。(2) 企業会計の特質や問題点を取り上げるなかで、受講者自らが「企業会計とは何か」ということを考えられるように講義を進める。(3) 基礎的な財務諸表分析を解説する。(4) 1日目と2日目の終わりにミニテストを、3日目の終わりに総合テストを行う。

◆**準備学習** 理解を容易にするために事前に参考文献などを読んでおくと良い。また、次の＜＞内のキーワードについて、参考文献や会計学辞典などを利用して、事前にその概念を調べておくと良い。

〈財務諸表、1年基準（ワン・イヤー・ルール）、正常営業循環基準、費用の期間配分、費用と収益のマッチング（費用収益対応の原則）、発生主義、実現主義、取得原価（主義）、時価（主義）、連結財務諸表、会計政策〉

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	(1) 企業会計の基礎概念、(2) 財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書など）の構造と特質、(3) 企業会計の基礎概念、すなわち会計公準、会計の諸原則や基準、財務諸表の基本構造や評価、期間損益計算の考え方などについて概説する。 ミニテスト
2日目	(1) 企業会計の制度、(2) 個別財務諸表と連結財務諸表、(3) セグメント情報、(4) 財務諸表分析の方法 ミニテスト 財務諸表や会計情報の特質、企業会計を取り巻く制度、連結企業集団と連結財務諸表、財務諸表の分析方法などについて概説する。
3日目	1) ディスクロージャーと企業会計、(2) 会計政策と財務諸表分析の課題、(3) 企業会計の特質と課題、(4) 総合テスト 有価証券報告書などのディスクロージャー情報、会計データの読み方、企業会計に潜む問題点などを概説する。 有価証券報告書などのディスクロージャー情報、会計データの読み方、企業会計に潜む問題点などを概説する。

◆**教科書** [当日資料配布] 当日プリント配布。

◆**参考書** 丸沼『企業会計の構造と変貌』成田修身編著 ミネルヴァ書房 4,725円（税込）（送料390円）

丸沼『会計の社会化』熊谷重勝・内野一樹編著 創成社 1,995円（税込）（送料340円）

丸沼『ゼミナール現代会計入門（第8版）』伊藤邦雄 日本経済新聞社 3,675円（税込）（送料390円）

◆**成績評価基準** (1) 1日目と2日目の最後の授業時間に行うミニテスト（1日目：25%, 2日目：25%）
(2) 3日目の最後の授業時間に行う総合テスト（50%）

◆ E-Mail :

◆特別活動の教育的意義と指導方法

[特別活動の研究／特別活動論]

開講単位：2 単位 担当者：今泉 朝雄

◆**学習目標** 学校教育における重要な教育活動である教科外活動について、教育課程上の位置づけや教育的な意義、内容構成等についての基礎を理解し、さらにその指導方法について具体的に検討する。

◆**授業方法** 講義だけでなく、特別活動に関する様々な活動や指導方法等に関する学生同士の討議、分析などを採り入れ、実践的な学習を行う。

◆**準備学習** 学校教育において教科学習以外にどのような活動が存在したかを振り返り、それが自分自身にとってどのような意味を持っていたのかを考える。本講義の課題は全てそこから始まる。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	特別活動の基礎的理解：基礎的概念。学習指導要領上の位置づけ。教育的意義。 学校集団の考え方：良い集団、悪い集団とは何か。具体的な集団経営の実際。
2日目	学級活動：その教育課程上の基礎的理解。話し合い活動を中心とした指導理論と実践 学校行事・生徒会活動：特に生徒の主体性に着眼しながら指導方法を考察する
3日目	部活動：課外活動としての特質や問題性。その具体的な運営方法の考え方について 課題レポート作成 まとめ

◆**教科書** なし。

◆**参考書** 通材『特別活動の研究 0942／特別活動論 0943』 通信教育教材（教材コード000443）
2,550円（税込）

〈この教材は市販の『最新特別活動の研究』関川悦雄著（啓明出版）と同一です〉

◆**成績評価基準** 課題レポート作成（60%）、平常点（40%）で評価する。

◆ E-Mail :

◆自然環境と人間社会

〔自然地理学概論〕

開講単位：2 単位 担当者：柴原 俊昭

◆**学習目標** 人間を取り巻く自然環境は、人間の生活範囲や生活スタイルなどあらゆる面で人間社会に影響を与えている。一方、人間は自然に働きかけ自然環境を改変してきた。自然と調和した人間生活を営むためには自然の構造、自然の機構を正しく認識する必要がある。ここでは、自然環境を構成する要素の中から主に気候と植生をとりあげ、人間社会への影響について学んでいく。

◆**授業方法** 板書を中心に講義形式で行う。特に教科書は使用しないため、内容理解を深めるため、当日プリントを配布する。

◆**準備学習** 自然に対して常に興味をもつこと。授業後にノートをもとに整理し、まとめておくこと。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	気候変動と気候システム 人間を取り巻く気候環境は決して一定ではなく常に変化している。過去の変動の特徴をとらえるとともに、その中に現在を位置づけ、また、過去の特徴を将来に延長することで長期的将来予測を行っていく。 1) 第四紀の気候変動 2) 後氷期の気候変動と文明の盛衰 3) 気候システム 4) 世界の気候区 5) 日本の気候 6) 都市気候
2日目	世界の森林と日本の森林 植物は目に見える気候といわれ、その土地の自然環境を反映させている。ここでは植物の中でもっとも複雑な生態系を有している森林の種類や生態について学んでいく。 1) 世界の森林 2) 日本の森林 3) 森林の生態 4) 土壤の生成と役割 5) 水の循環と偏在性
3日目	森林と人間の関係 森林は有機物を生産するため、人間をはじめ多くの動物の分布を左右する。また、人間はこの森林を利用することで、森林を変化させてきた。この森林と人間の関係について学んでいく。 1) 人間活動とマツ林の変遷 2) 热帯林の破壊 3) 森林がつくる環境 4) 都市における緑地の在り方 5) 自然の価値と役割

◆**教科書** **【当日資料配布】**教科書は使用しない。必要に応じて当日プリントを配布する。

◆**参考書** **通材**『自然地理学概論 0977』 通信教育教材（教材コード 000236）2,300円（送料込）

丸沼『百年・千年・万年後の日本の自然と人類』 第四紀学会編 古今書院 2,415円（税込）（送料 340円）

丸沼『環境と生態』 地理学講座3 斎藤功他編 古今書院 2,940円（税込）（送料 390円）

◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提に「最終試験」により評価する。

◆**E-Mail :**

◆漢字の造形美と筆づかいを学ぶ

〔漢字書法〕

開講単位：2 単位 担当者：鈴木 晴彦

◆**学習目標** 中国各時代における漢字の造形美（書体）に注目した上で、実技をとおして、その造形美（書体）を構築している法則から、筆遣い（筆法）を学び取ります。あわせてその造形美（書体）の変遷と、その歴史的な意義をも理解していきます。

◆**授業方法** まず、漢字の造形美（書体）とその歴史的な背景について、下記の教科書や当日に配付するプリントなどをとおして、理解を深めます。その上で、著名な古典書跡を丹念に臨書し、実技の向上を目指します。

◆**準備学習** 受講する際には、各自で「半紙」「中筆（4号筆程度）」「小筆」「墨（墨液で可）」「毛氈（書道用下敷）」「文鎮」などの書道用文房具を準備する必要があります。

また、反故となった半紙のために「古新聞」も持参するとよいでしょう。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	●書道文房具の取り扱いとその知識 ●楷書の実技練習とその歴史な概説 ●臨書古典…九成宮醴泉銘
2日目	●行書・草書の実技練習とその歴史な概説 ●臨書古典…蘭亭叙・書譜など
3日目	●隸書・篆書・金文・甲骨文の実技練習とその歴史な概説 ●臨書古典…曹全碑・石鼓文・金文・甲骨文字など

◆**教科書** **通材**『漢字書法手本 0980』 通信教育教材（教材コード 000237）700円（送料込）

通材『漢字書法教本（学習指導書） 0980』 通信教育教材（教材コード教材コード 000238）850円（送料込）

◆**参考書** 参考書の指定は、特にありません。当日配布するプリントによって理解の補助をします。

◆**成績評価基準** すべての日程に出席することが、最低条件となります。その上で、所定の作品を提出することになります。評価は作品点（80%）と平常点（20%）によって評価します。

◆**E-Mail :**

◆運動・スポーツに親しむ

〔体育実技〕

開講単位：1 単位 担当者：吉本 俊明

◆**学習目標** 高齢社会を迎えるにあたり、健康・体力の維持増進の必要性は益々重要になってきています。この授業では、運動・スポーツの実践を通して、その楽しさ、重要性を認識し、生活習慣にまで発展させることをねらいとしています。

◆**授業方法** 天候に左右されない体育館での授業とし、小グループでいろいろなスポーツ（卓球やバトミントンなどのネット型球技）を体験しますが、年齢相応体力相応の参加の仕方を理解してもらうようにします。また、体力測定を自覚し、維持増進についての認識を高めてもらうようにします。

◆**準備学習** 1日20分以上の連続歩行と、軽い柔軟運動の実施を心がけてください。

◆**授業計画** (1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分)

1日目	1) ガイダンス、グループ分け、準備運動、体力測定 2) 体力測定結果の活用方法について解説 班別スポーツ種目の展開(1)
2日目	3) 班別スポーツ種目の展開(2) 4) 年齢差、性差、体力差と体力維持増進の関係について解説 班別スポーツ種目の展開(3)
3日目	5) 班別スポーツ種目の展開(4) 6) 生涯スポーツと体力維持増進の関係について解説 班別対抗ソフトバレー大会

◆**教科書** 特になし。

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 授業への取組み及び自己の体力に合った運動への理解によって総合的に評価します。

◆**E-Mail :**

◆博物館実習 I

〔博物館実習 I〕

開講単位：1 単位 担当者：折茂 克哉

◆**学習目標** 博物館の専門職員である学芸員として知っておかなければならぬ理論や知識の他に、業務を行う際に直面するであろう問題について考える。そのなかでも特に重要な資料に関する問題への理解、資料に接する際に必要な実技の体験、習得を目標とする。

◆**授業方法** 博物館や学芸員業務の実際についての講義。日常業務のなかで学芸員が資料に接する機会を想定し、資料の収集・調査、保管・運搬、そして展示という3つの状況下における作業を体験する。また、事後のレポートだけでなく、毎回の終了時にも小レポートを提出する。

◆**準備学習** 各自所持している博物館学関係の書籍・資料を再読しておいてください。授業時には実際に作業を行うので、動きやすい服装を心がけ、身につけたアクセサリー類は外せるようにしておいてください。

◆**授業計画** (1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分)

1日目	ガイダンス、博物館実習概説、資料の基本的な取り扱い方法
2日目	学芸員の仕事、資料収集・調査に関わる作業、保管・運搬に関わる作業
3日目	博物館業務の種類、展示に関わる作業、まとめ

◆**教科書** **〔当日資料配布〕** 特になし（毎回プリントを配布）。

◆**参考書** 特になし（毎回プリントを配布）。

◆**成績評価基準** 毎回の小レポート（60%）と事後レポート（40%）による。

◆**E-Mail :**

MEMO

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第4期

日 程		授 業 時 間	備 考
8月11日	土	9:00～17:30	※時間内に昼休みを設けます。
8月12日	日	9:00～17:30	
8月13日	月	9:00～17:30 <試験も含む>	

※以下の第4期開講の講座から1講座を選択してください。

講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受講 方 式	制 限・注 意				
			科 目 コ ー ド	科 目 名		配当 学 年	カリ キ ュ ラ ム	受 講 条 件		
D1	法 学 A	根本 晋一	0021	法 学 (日本国憲法2単位を含む)		1年				
D2	英 語 G	伊藤 由起子	0041	英 語 I		1年	I～IVのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください			
			0042	英 語 II						
			0043	英 語 III		2年				
			0044	英 語 IV						
D3	英 語 V	小田井 勝彦	0045	英 語 V		2年		英文学専攻のみ申込可		
D4	ドイツ語 I・II	志田 慎	0051	ドイツ語 I		1年	I・IIのどちらに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください			
			0052	ドイツ語 II						
D5	憲 法	名雪 健二	0121	憲 法		条件 参 照	法学部のみ1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可			
D6	国文学講義 I(上代)	梶川 信行	0331	国文学講義 I (上代)						
D7	国文学演習 B	長谷川 正江	0386	国文学演習 I		※ 3年	国文学専攻のみ申込可 I～VIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください			
			0387	国文学演習 II						
			0388	国文学演習 III						
			0389	国文学演習 IV						
			0390	国文学演習 V						
			0391	国文学演習 VI						
D8	英語学概説 A	山岡 洋	0085	英語学概説		2年				
D9	アメリカ文学史	佐藤 秀一	0414	アメリカ文学史		2年				
DA	英作文 I C	岡田 善明	0447	英作文 I	※	2年		スクーリング1回の合格で単位完成する科目です		

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。

その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方 式	制 限・注 意		
			科 目 コ ー ド	科 目 名		配 当 学 年	カ リ キ ュ ラ ム	受 講 条 件
DB	英語学演習 G	青木 克憲	0481	英語学演習 I	※	3年		英文学専攻のみ申込可 I～IIIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0482	英語学演習 II				
			0483	英語学演習 III				
DC	英米文学演習 H	榎本 義子	0486	英米文学演習 I	※	3年		英文学専攻のみ申込可 I～IIIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0487	英米文学演習 II				
			0488	英米文学演習 III				
DD	日本思想史 I	島田 健太郎	0521	日本思想史 I		2年		
DE	宗教学概論	小林 紀由	0532	宗教学概論		2年		
DF	西洋史概説	後藤 秀和	0624	西洋史概説		2年		文理・経済・商学部のみ申込可
			0628	西洋史概論				法学部のみ申込可
DG	東洋史演習	堀井 弘一郎	0686	東洋史演習 I	※	3年		史学専攻のみ申込可 I・IIのどちらに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0687	東洋史演習 II				
DH	経済原論	石橋 春男	0711	経済原論		条件 参 照		経済学部のみ1学年以上申込可 文理・商学部は2学年以上申込可
			0712	経済学原論				法学部政治経済学科のみ1学年以上申込可 法律学科は2学年以上申込可
DJ	日本経済史	貝塚 亨	0722	日本経済史		2年		
DK	国際経済論	陸 亦群	0737	国際経済論		2年		
DL	交通論	針谷 莊司	0827	交通論		2年		
DM	教職総合演習／ 教職課題演習 B	宮島 健次	0948	教職総合演習	※	2年		本誌9ページ参照 スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
			0950	教職課題演習				
DN	教職総合演習／ 教職課題演習 C	李 吉魯	0948	教職総合演習	※	2年		本誌9ページ参照 スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
			0950	教職課題演習				
DO	社会科・ 地理歴史科教育法 I	永野 征男	0957	社会科・ 地理歴史科教育法 I	※	2年		法学部・哲学・史学専攻・経済学部・商学部のみ申込可 スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
DP	英語科教育法 III	市川 泰弘	0961	英語科教育法 III	※	2年		英文学専攻のみ申込可 スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
DQ	博物館情報・ メディア論	大塚 英明	2016	博物館情報・ メディア論	※	2年	D	スクーリング1回の合格で単位完成する科目です

講座内容（シラバス）

◆法学要説—法律学入門—

〔法学 A〕

開講単位：2 単位 担当者：根本 晋一

◆**学習目標** 大学に学び、学士の称号を取得する者に相応しい法的教養の涵養をめざす。なお、本講座の目的は、抽象的な法哲学的思索ではなくて、法律の機能面（紛争解決規範性）の理解である。従って、条文解釈の手法や、わが国における国法体系の理解、主要法律（主として基本六法）の制定目的、主要条文の趣旨や解釈（定義・趣旨・要件・効果・論点・判例）の理解と修得に重点を置く。

◆**授業方法** 講義形式を採用する。シラバス（学習計画）は凡その目安である。法改正や新判例、新論点を追加した場合、シラバスと進行に齟齬が生じる場合もある。なお、根本「法学」スク2単位+根本「法学」スク2単位=「法学」1科目（4単位）完成は不可である。

◆**準備学習** 前回講義における板書事項を、しっかりと読み直してくること。それが本講義における予習であり、準備学習である。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	学習目標の再確認 “法（灘）”の概念・法律の機能（紛争解決規範性・行為規範と裁判規範）・法律解釈の手法 ・法の適用（法的三段論法）・国法体系・法の分類方法 など
2日目	(昨日の続き) 国家と法（公法・最高法規としての“憲法”） 財産関係と法（私法・財産取引法としての“民法”と“商法・会社法”） 家族関係と法（私法・身分関係・相続関係を規定する法としての“民法”）
3日目	(昨日の続き) 犯罪と法（公法・犯罪と刑罰に関する法としての“刑法”） 裁判と法（公法・裁判のプロセスを規定する“訴訟法”） 筆記試験（但し、レポート試験の場合には実施しない）

◆**教科書** 指定しない。

◆**参考書** 通材『法学 0021』 通信教育教材（教材コード 000394） 1,700 円（送料込）
その他の文献については適宜紹介をする。

◆**成績評価基準** 筆記試験またはレポートの成績・授業態度等を、総合的に考慮する。

◆ E-Mail :

◆最近起こった事件を英語で言おう

〔英語 G〕

開講単位：1 単位 担当者：伊藤 由起子

◆**学習目標** 本講座では英字新聞を読みます。その内容は現在不明です。たとえば、去年起こったことを思い出してみましょう。東日本大震災、英国のウィリアム王子の結婚、ビン・ラディンの死亡、スティーヴ・ジョブズ氏の死亡、なでしこジャパンの優勝、野田政権の発足、オリンパス社の不正、金正日の死亡…これらのニュースは英語でどう表現するのでしょうか。この授業ではその疑問に答えます。新聞を読みながら、文法や英字新聞に特異な表現なども学習します。

◆**授業方法** 授業では予習してあるものとして授業を進めます。日本語に訳すことが中心ですが、文法、関連表現、日本人が間違えやすい英語表現について途中で多くの時間を割き、質問・解説します。ですから単なる講読の授業ではありません。受講者の積極性が求められます。英和辞書は必ず持参してください。単語訳や英文訳は担当制ではありません。全員が全ての記事を予習しておいてください。

◆**準備学習** 英字新聞のプリントが受講前に配られますので、それを見てわからない単語は調べておいてください。「注」のついた記事を使用しますので、それを参考にしてください。辞書に載っていない新しい英語も登場します。できるだけ、調べてください。記事は6つ読む予定ですが、英文の長さや難易度によってはそれ以下になることもあります。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	午前 ガイダンス 時事英語について 2011年、2012年前半に起こった英語表現の解説 記事① 午後 記事② 記事③-1
2日目	午前 記事③-2 記事④-1 午後 記事④-2 記事⑤-1
3日目	午前 記事⑤-2 記事⑥-1 午後 記事⑥-2 まとめ 試験についての解説 試験

◆**教科書** 事前資料送付 事前プリント配布。

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 授業への背極点（授業への参加・積極性、予習、発言を含む）50% 試験 50% 携帯電話を使用したり、予習をしていない場合は単位を失います。試験の不正行為は厳重に処罰されます。

◆ E-Mail :

◆英語で短編小説に挑戦

[英語V]

開講単位：1単位 担当者：小田井 勝彦

◆**学習目標** 「英語V」は、英文学専攻の学生を対象にし、今後の学科での学習に必要な英語力養成を完成させる授業です。この授業では、まずは文章を正確に読むことを主眼に置きつつ、短編小説を2作品鑑賞し、「英語を学ぶ」から「英語で学ぶ」段階への橋渡しを目指していきます。

◆**授業方法** 受講者に1段落ずつ英文を日本語に訳してもらったのち、文構造の解説、内容の解説を教員が行なっています。英語をしっかりと読んで考えていただくため、作品名は最終日まで伏せますが、最終日に作家と作品の解説を行ないます。

◆**準備学習** 英文を日本語に訳してきてください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	ガイダンス（授業の進め方、成績評価についてなど） 1作品目（pp.107-117）の読み解きと鑑賞
2日目	2作品目（pp.70-85）の読み解きと鑑賞 (p.80あたりを目標に読み進めていきます)
3日目	2作品目（pp.70-85）の読み解きと鑑賞 取り上げた作家と作品の解説 テスト

◆**教科書** 事前資料送付 プリント使用（事前に配布）。

◆**参考書** 各自、学習用英和辞典（電子辞書可）を用意してください。

◆**成績評価基準** テスト 60%
平常点 40%（授業内の発表、授業態度など） ※毎回出席することを前提としています。

◆**E-Mail** :

◆やさしいドイツ語

[ドイツ語I・II]

開講単位：1単位 担当者：志田 慎

◆**学習目標** 「聴く」、「読む」、「話す」、「書く」の四つの基本能力をバランスよく磨いて、ドイツ語技能検定5級から4級レベルの総合的なドイツ語力を身につけます。

◆**授業方法** 1. 各課のダイアログをCDで聴き、みなで真似て発音練習します。これを数回繰り返します。
2. 教科書の例文を用いて文法事項を解説します。
3. 練習問題をみなさんで解いてもらいます。

◆**準備学習** 付属のDVDを視聴して、なるべくドイツ語の音に耳を慣らしておいてください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	アルファベート／発音のポイント Lektion 1-2（動詞の現在人称変化／seinとhabenの現在人称変化） 小テスト
2日目	Lektion 3-5（wissenの現在人称変化／fahrenの現在人称変化／動詞の語幹の中の母音がeからiに変わる動詞） 小テスト
3日目	Lektion 6-7（助動詞könnenの現在人称変化／分離動詞の仕組み） 復習 最終試験

◆**教科書** **丸沼**『ドイツ・サラダ [DVD付]』 保阪良子著 朝日出版社 2,625円（税込）（送料260円）

◆**参考書** 独和辞典を必ず用意してください。推奨は**丸沼**『アポロン独和辞典』（同学社）4,410円（税込）（送料390円）、**丸沼**『クラウン独和辞典』（三省堂）4,410円（税込）（送料390円）。

◆**成績評価基準** 最終試験50%，平常点（練習問題、小テストなど）50%により総合的に評価します。

◆**E-Mail** :

◆憲法を考える

〔憲法〕

開講単位：2 単位 担当者：名雪 健二

◆学習目標 憲法は、国家のあり方を規定した基本法である。したがって、憲法を知ることは、われわれが国家生活をしていく上で極めて重要である。

本講義では、憲法とは何かを理解してもらうよう努めたい。

◆授業方法 憲法の解釈論が中心となるが、憲法を理解するための前提として、その基礎観念、基本原理もみていく。また、生きた憲法を知るために、判例を取り上げる。そのための資料を配布する。

◆準備学習 授業計画が1回目から3回目まで記載されているので、授業を理解する前提として、教材をよく読んでおくこと。授業の範囲における専門用語については、法学（法律学）辞典を引き、その意味を正確に理解しておくこと。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	憲法の学び方、憲法の概念、憲法の分類、日本国憲法制定の法理、日本国憲法の構造、日本国憲法の基本原理、天皇、基本的人権—人権総論
2日目	基本的人権—自由権（精神的自由、経済的自由、人身の自由）、社会権、国会の憲法上の地位、衆議院の解散、国会の権能（法律の制定、条約の承認）
3日目	議院の権能、内閣総理大臣の憲法上の地位・権能、違憲審査権、憲法改正

◆教科書 丸沼『日本国憲法要論』 廣田健次 南窓社 3,399円（税込）（送料390円）

◆参考書 丸沼『ゼミナール憲法』 名雪健二他 南窓社 3,360円（税込）（送料390円）。参考書は、講義の際にできるだけ持参してほしい。

◆成績評価基準 授業態度・小テスト（2回）・スクーリングの最終試験により総合的に判断する。

◆E-Mail：

◆大伴家持を考える

〔国文学講義Ⅰ（上代）〕

開講単位：2 単位 担当者：梶川 信行

◆学習目標 天平期の万葉の中心的な人物であり、『万葉集』の編纂にも関わったとされる大伴家持について考えます。特に、平城京とその周辺における歌文化の性格と、その広がりを見据えるために、宴席歌を多く取り上げるつもりです。一首一首の歌を読み進めるを通じて、古代の歌とはどのようなものであったのか、ということを明らかにしたいと考えています。

◆授業方法 当然、講義を中心とします。プロジェクタを使用し、写真・地図・図版など、多くの画像を示すことによって、理解が深められるようにするつもりです。毎回最初に、出席を取る代わりに、上代文学に関する常識を聞くクイズを行ないます。また授業中に、受講生に対して質問をすることがありますので、しっかりノートを取っておいてください。

◆準備学習 大伴家持に関するものでなくとも構いませんので、『万葉集』や平城京の時代に関する書物を、できるだけたくさん読んでおいてください。その際、自分が読んだ書物に書かれていることを、頭から信用しないこと。多くの学説の中の一つであると、必ず相対化した上で、理解してください。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	ガイダンス・問題意識 大伴家持研究の現在 内舎人時代の歌々とその位置づけ	万葉史について 大伴家持の生涯の概観	8世紀の平城京について 青春時代の歌々とその位置づけ
2日目	律令制における越中の位置 越中時代の歌々（宴席歌の諸相・越中三賦）と家持周辺の人々		
3日目	越中以後の家持（出金詔書の歌など）	まとめ	試験

◆教科書 丸沼『萬葉集』 鶴久・森山隆 おうふう 1,995円（税込）（送料390円）ほかのものでも構いませんが、原文があることが条件です。

◆参考書 大伴家持に関する研究書はたくさんありますが、手軽な参考書はありません。一般向けの書物としては、『大伴家持』 中西進 角川書店があり、全部の歌について平易に解説していますが、全六巻という大部なものです。電子辞書があると便利だと思います。

◆成績評価基準 最終日に試験を行ないます。原則として、自筆ノートのみ持ち込み可ですので、しっかりノートを取っておいてください。なお、上代文学に関する常識を聞くクイズで得た得点は、試験の点数に加点します。

◆E-Mail：

◆井原西鶴の好色物を読む

〔国文学演習 B〕

開講単位：1 単位 担当者：長谷川 正江

◆**学習目標** 井原西鶴の俳諧作品に始まり、「好色物」と称される『好色一代男』『諸艶大鑑』『好色五人女』『好色一代女』を読み、浮世草子に描かれた風俗や人間像について学ぶ。各人の調査・発表を通じて江戸時代前期の語彙や表現、また西鶴の文体的特徴を理解する。テキストには影印本を用いて変体仮名や崩し字に触れ、古典籍の原文を読む意義を考える。近世期に成立した出版文化と当時の読者層の問題についても考察する。

◆**授業方法** 受講者決定後、人数を考慮しつつテキストに収録されている短編作品を事前に適宜割り振る。最初に近世の出版文化につき講義するが、各作品については個々の学生の発表と質疑による演習形式で行う。今年は初期の談林俳諧作品にも触れ、西鶴を取り巻く言語環境を視野に入れて考察するものとする。

◆**準備学習** 扱う作品は著名なものであるから、事前に活字翻刻や注釈書をできれば複数参考して発表の準備をしていただきたい。発表に当っては、各自B4サイズの発表資料を最低一枚は用意し、教員と受講者全員に配布する。その際テキストの注釈を補う資料を心がけること。各自市販の変体仮名の手引きを用意しておくのが望ましい。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	・近世前期の出版文化の概要について講義する。 ・以下学生による発表。 談林俳諧を中心とする近世初期俳諧の様相と俳諧師西鶴の登場。 ・浮世草子の初作『好色一階男』の成立と主人公世之介の性格をめぐって。
2日目	・『諸艶大鑑』にみる遊廓の世界。虚構の恋愛をめぐる客と遊女の駆け引きと遊廓独自の美学とは? ・『好色五人女』「お夏清十郎」譚の展開。清十郎の悲劇をめぐって、何故二人はヒーロー・ヒロインとなったのか?
3日目	・『好色一代女』にみる当時の素人女性の好色生活とは? ・初見の影印資料を読解する。全員で翻刻を確認しながら作業を行うものとする。手引き類を参照して可。 ・各自の担当箇所を中心としたリポート形式の試験。

◆**教科書** 丸沼『影印版頭注付 西鶴の世界 I』 雲英末雄・谷脇理史他編。新典社 1,365円（税別）（送料260円）

◆**参考書** 教科書巻末に掲載される。また当時の歴史的背景・西鶴の全体像・個々の作品等については『西鶴事典』おうふうを参考のこと。また事前の質問等により、こちらから指示する場合がある。

◆**成績評価基準** 配布資料の充実度・発表内容（45%）、質疑など授業への参加度・影印読解課題への取り組み（20%）、リポート内容（35%）で評価する。

◆ E-Mail :

◆英語学の概略を理解する

〔英語学概説 A〕

開講単位：2 単位 担当者：山岡 洋

◆**学習目標** 言語学の一分野としての英語学が、どのような学問分野であるか、その全体像を理解する。具体的には、英語学という学問の存在意義やその下位分類としてどのような学問分野が存在するかを説明する。本講座は、内容的には、本年度の春期スクーリング（東京・2期）で開講した「英語学概説」と合わせて、一つのまとまりとなるもので、今回はその全体の後半部分の話をする。

◆**授業方法** 授業形態としては、テキストに沿った教員側からの説明を基本として授業を進めていく。予習をしてくることを原則とする。教員側からの説明を基本とするが、学生側からの積極的な授業参加を期待する。そのため、質疑応答が活発になるように、教員側から常に学生側に質問を投げかけるようにする。

◆**準備学習** 下記に挙げる教科書や参考書に目を通しておくこと。3日間の短期スクーリングであるために課題などはあまり出せない。そのため、事前に予備知識を身に付けておくことが求められる。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	ことばの仕組み 機能的統語論
2日目	意味論 語用論
3日目	英語史 自習 試験・解説

◆**教科書** 丸沼『日英語対照による英語学概論』 西光義弘 編 くろしお出版 1999年 2,625円（税込）（送料390円）

◆**参考書** 丸沼『ことばの仕組みを探る：生成文法と認知文法』 英語学モノグラフシリーズ1、原口庄輔・中島平三・中村捷・河上誓作 2,625円（税込）（送料340円）

◆**成績評価基準** 授業参加度（20%）、最終試験（80%）

◆ E-Mail :

◆アメリカ文学の生成と魅力

〔アメリカ文学史〕

開講単位：2 単位 担当者：佐藤 秀一

◆**学習目標** 一般に文学史そのものに興味をもって接することは難しいかもしれない。しかしある国の文学を全体的に把握できる点では魅力がある。アメリカ文学史の精読は学問としてのアメリカ文学研究においてきわめて重要である。この授業ではアメリカ文学の源泉をたどり、その流れの形成、現代の姿といったアメリカ文学の生成と発展を理解し、それぞれの特徴を表わす代表的作家、作品を取り上げ、その問題点を今日的な関わりにおいて把握したい。

◆**授業方法** 授業の進め方は、主として講義形式で行う。テキストの内容に沿って、作家、詩人を必要な場合はテキストに言及されてない作家、詩人も取り上げ「時代思潮」として文学を生み出すその時代の政治、経済、宗教、文化の流れを概観しながらそれぞれの作品の文学的テーマを講じていきたい。

◆**準備学習** テキストに取り上げられている作家、詩人や社会状況等を概観し、更にテキストの中に引用されている作品の一部に目を通し、作品全体を読んでおくと授業内容の理解も深まり、興味がわくのではないか、と思う。要は、どの作品であれ、関心を寄せる姿勢が大切である。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	地方主義文学 (regionalism) 文学と地方色文学 (local color) 文学、リアリズム文学から自然主義文学への流れあるいは変遷といったものを概観しました、リアリズム文学、自然主義文学について定義、解説。Willa Cather, W.D.Howellsなど。テキストでは、p.24, Mark Twain から p.27 Theodore Dreiserまでの作家、作品を取り上げる。
2日目	エグザイル、ロスト・ジェネレーションの意味、その歴史的、社会的背景、その作家たちについて解説、説明。テキストでは p.28, Carl Sandburg から p.34, Ernest Hemingway までの作家、作品を取り上げ考察する。
3日目	1920年代から1930年代の作家、作品を取り上げ考察する。ユダヤの歴史とユダヤ性について、また、ユダヤ系アメリカ人とその文学、イディッシュ (Yiddish) 文化について解説。黒人文学を概観、ユダヤ系と黒人文学の作家、作品を取り上げ、考察する。テキストでは p.35, W.Faulkner から p.41, I.S.Singer まで。

◆**教科書** **丸沼**『An Outline of American Literature(アメリカ文学概観)』 井上謙治編著 南雲堂 1,260円(税込)
(送料260円)

※『アメリカ文学史 0414』通信教育教材とは別の教科書ですので、注意してください。

◆**参考書** 授業の中で適宜紹介します。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み、テストにより総合的に評価します。

◆ E-Mail :

◆英語5文型による表現演習

〔英作文 I C〕

開講単位：2 単位 担当者：岡田 善明

◆**学習目標** 英作文に上達するには英語の構文を正しく使いこなすことが必要で、英語の全ての構文を5文型に当てはめたテキストにより、英語を正しく書く演習を行い、英語表現力を高める。

◆**授業方法** テキストにの5文型に基づいて日本語から英語へ翻訳の練習を行う。
特に英英辞典を用いて適切な語句を用いることに習熟する。

◆**準備学習** 授業で行うページを必ず予習し英作文を書き授業に備える。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	ガイダンス、第一文型演習、 第二文型演習 第三文型演習（1）
2日目	第三文型演習（2） 第四文型演習（1）
3日目	第四文型演習（2） 第五文型演習 試験

◆**教科書** **事前資料送付** 担当者の作成したテキストと問題集を事前に配布。

◆**参考書** 英英辞典（『ロングマン現代英英辞典』『オックスフォード現代英英辞典』等）を持参してください。

◆**成績評価基準** 試験（最終試験）と発表等で総合的に評価。

◆ E-Mail :

◆英語史における歴史的でき事を学ぶ

〔英語学演習 G〕

開講単位：1 単位 担当者：青木 克憲

◆**学習目標** テキストを通して、言語とはどういうものか、英語史の上で歴史的なでき事は何か、他言語と比較して英語はどのような言語かを学習する。読解力をつけるとともに、英語史を学ぶ上で必要な知識を身につける。

◆**授業方法** 1人数行ずつ訳してもらい、内容を検討していく。短期間に集中的に授業を行うので、受講者はかなりの量をしっかりと予習しておく必要がある。

◆**準備学習** 英語史に関する本【例えば『英語史概説』(成美堂)】などを参考にして、授業で行なう箇所を英和辞書でよく調べて日本語に訳し、その内容をよく検討しておく。疑問点もまとめておく。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	講義の説明 第1章 What is language ? 第5章 What is meant by the history of a language. (前半)
2日目	第5章 What is meant by the history of a language. (後半) 第10章 The place of English among other languages. (前半)
3日目	第10章 The place of English among other languages. (後半) 試験

◆**教科書** 事前資料送付『The Growth of English』 H. C. Wyld著 南雲堂の授業で行なうところをプリントして事前に郵送します。

◆**参考書** 授業のときに紹介します。

◆**成績評価基準** 授業の中での発表(30%)、試験(70%)で評価します。

◆**E-Mail** :

◆ Angela Carter の短編小説を読む

〔英米文学演習 H〕

開講単位：1 単位 担当者：榎本 義子

◆**学習目標** 来日したこともあるイギリスの女性作家 Angela Carter (1940-1992) の短編小説を読みます。おとぎ話をフェミニズムの視点から語り直した短編集からボーモン夫人の「美女と野獣」を基にした "The Courtship of Mr. Lyon" とシャルル・ペローの「青ひげ」を大胆に書き換えた "The Bloody Chamber" を取り上げ、原話と比較しながら、Carter の描く〈おとぎ話〉の世界について考えます。

◆**授業方法** 事前の予習と受講期間内の全出席を前提にします。授業では精読と速読を併用します。担当の受講生が、原文を日本語に訳しあるいは内容を要約して、問題点を発表し、それに基づいて全員でディスカッションを行います。作品をあらかじめ丁寧に読んで、各自の意見を持って積極的に授業に参加してください。

◆**準備学習** 事前に配布されたプリントを読んで、問題点を考えて、積極的に授業に臨んでください。3日間の集中授業でするので、初日の時点でプリントのどこから始めてよいように、辞書を引き、十分に予習をしてくることが大切です。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	ガイダンス "The Courtship of Mr. Lyon" と「美女と野獣」(登場人物の分析と比較、主人公の心の変化、バラ、指輪、犬などの役割、結末の比較、作中に見られるフェミニズム、マジック・リアリズム)
2日目	"The Bloody Chamber" と「青ひげ」(登場人物の分析と比較、原話の「教訓」の意味、オパールの指輪、ルビーのチャーチー、ユリなどの役割)
3日目	"The Bloody Chamber" と「青ひげ」(主人公が〈禁じられた部屋〉に入った理由とそこから見えてくるもの、ピアノの調律師が盲目であることまた主人公の額から血の跡が消えないことの意味、結末の比較、作中に見られるフェミニズム)、まとめ 試験

◆**教科書** 事前にプリントを配布します。

◆**参考書** 授業中に紹介します。

◆**成績評価基準** 発表(30%)、ディスカッションなどへの授業参加(20%)、試験(50%)

◆**E-Mail** :

◆平安時代の人々の思想と信仰

〔日本思想史Ⅰ〕

開講単位：2単位

担当者：島田 健太郎

◆**学習目標** 平安時代後期（10世紀～12世紀）の人々がどのような考え方を持っていたのかということに理解を深めてもらうことが目標です。当時の人々の考え方や行動原理には、後世になくなったものもあれば、時代を越えて存続したものがあります。なぜ一方は滅び、一方は存続するのか。その違いを分けるものは何なのか。そこには日本人の物の考え方の傾向性が反映されているのではないか。平安時代の話を切り口として、そのようなことを考えてもらいたいと思っています。

◆**授業方法** プリントとして配布する原典や史料を読解しながら、講義形式で行います。聞き慣れない言葉が頻出したり、多少難解な専門用語等もありますが、それらには適宜説明をつけるので、仏教思想や日本史の知識、また古文・漢文の読解などに自信がなくてもかまいません。

◆**準備学習** 下記の授業計画を参考に、その大まかな内容について、百科事典などで事前に調べておくと、授業が聞きやすくなるし、試験の際にも役に立ちます。また授業で説明はしますが、この当時にどのような人物がいて、どのようなことが起こったか、復習しておくとよいでしょう。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	10世紀の浄土信仰：空也と源信 浄土信仰とは—時代背景—空也の念佛—『往生要集』の念佛理解 * 10世紀に盛んになった浄土信仰を取り上げます。時代背景の説明の後、京都で念佛を広めた空也の活動とその影響、さらに源信の『往生要集』の念佛理解の特徴について考察します。
2日目	王朝文化と武士：貴族と武士の行動原理 貴族の生活と信仰—王朝文化の美意識—武士の勃興—武士の行動原理 * 当時の貴族たちの物の考え方と、この時代に新しく起きた武士の考え方とを比較しながら、当時の人々の行動原理や価値基準がどのようなものであったのか検討します。
3日目	末世の信仰：地獄と極楽 末法とは—『往生伝』の世界—閻魔と地藏—天台本覚論 * 「末法の世」で、人々は何を考えたのか。このことを『往生伝』、墮地獄の思想、さらに天台宗で発達したいわゆる天台本覚論を検討することで、見ていきたいと思います。

◆**教科書** [当日資料配布] 特に使用しません。当日プリントを配布します。

◆**参考書** 授業内で適宜紹介します。

◆**成績評価基準** 筆記試験を基準に、授業への取り組みなどを勘案して評価します。

◆ E-Mail :

◆「宗教」と「聖なるもの」を考える

〔宗教学概論〕

開講単位：2単位

担当者：小林 紀由

◆**学習目標** この講座は時間と場所における聖の現れを素材としながら「宗教」と「聖なるもの」とのかかわりをかんがえようとするものです。たとえば「聖なる時間」に「聖なる場所」に集い共同の「神」をまつる「祭り」は古代宗教以来、宗教の根本的機能を示すものと考えられてきました。この講座では「聖なるもの」をめぐる宗教学上の思想を紹介・検討するとともに、近現代における「聖なるもの」の現象面での変化とその変わらない機能を考えることを通して、「宗教」と「聖なるもの」との関係を考えることを目標としています。

◆**授業方法** 講義と講義に対する受講生のリアクション、そしてリアクションに対する回答により構成されます。

◆**準備学習** 特にありません。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	はじめに「宗教学」の学問的立場についての確認 宗教集団と「聖なるもの」 「聖なるもの」と生きる意味との問題 「世俗化」とは何であったのか
2日目	「聖なる時間」とは何か 「神」とは何か 「聖なる空間」とは何か 近代における「聖なる時間・空間」
3日目	「聖・俗・遊」という図式 今日でも「宗教」は「聖なるもの」を有するのか（「宗教」と「聖なるもの」とぼ分離）

◆**教科書** 教科書は用いませんが、プリントがわりに私の作成した下記のウェブ上の小さな文章を参照しながら講義をすすめます。各自プリントしてご準備ください。

「祭を考える」1～9（「祭を考える 1 小林紀由」で検索）あるいは「小林紀由研究室」(<http://jugyo10sr-kobayashi.at.webry.info/>) →テーマ「祭を考える」

◆**参考書** 通材『宗教学概論 0532』 通信教育教材（教材コード 000139） 1,500円（送料込）

◆**成績評価基準** 試験（100%）。毎回出席することを前提として評価します。

◆ E-Mail :

◆トピックからつかむヨーロッパ史

(西洋史概説)

開講単位：2 単位

担当者：後藤 秀和

◆**学習目標** 産業化社会や市民社会の出発点として意識されることの多いヨーロッパであるが、近年隆盛を極める社会史や文化史はヨーロッパの過去と現在が持つ別の顔を我々に教えてくれている。本講義では近世・近代の中・西欧を中心に、三つの大テーマに沿っていくつかのトピックを概説する。ヨーロッパ社会が持つ多面性に対して関心を深めていただきたい。

◆**授業方法** 原則として講義形式。ただし双方向性を確保するため、受講者には直接の発言あるいはリアクションカードの提出などによる積極的な授業参加を求める。

◆**準備学習** 参加者が興味を持っている分野の概説書などでヨーロッパ史に関するイメージをまとめておくのが望ましい。その際、王朝や外交・戦争などのいわゆる政治史に視点を限定せず、衣食住や宗教など社会や文化における持続と変化に注目してほしい。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	生活条件から見た西洋史：1日目は環境や衣食住、交通などの社会的な諸条件を軸として中世から近代までのヨーロッパの歴史を概観する。 ①ヨーロッпаの気候環境条件に関する概観 ②農業の特色 ③世界の一体化 ④産業革命
2日目	統合のあり方から見た西洋史：2日目は主として政治権力の側面からヨーロッパ史にせまる。その際、キリスト教会が果たした役割も重視する。 ①封建制の成立と馬 ②ルターの宗教改革とメディアの役割 ③対抗宗教改革と歴史人口学 ④アメリカ独立とフランス革命
3日目	行為とシンボルから見た西洋史：3日目は広い意味での文化史に関していくつかの論点を紹介する。 ①「読むこと」の文化史 ②良き統治（ポリツィイ）と近世の法コミュニケーション ③教会の鐘の時間、時計の時間 ④試験

◆**教科書** **当日資料配布** 当日、テーマ毎に資料を配布する。また必要に応じて図像資料や映像を利用する。

◆**参考書** 必読ではないが、予め手軽に全体像をつかむには

丸沼『子どもたちに語るヨーロッパ史』 ジャック・ル・ゴフ ちくま学芸文庫、2009年 1,155円（税込）
(送料 260円)

丸沼『近代ヨーロッパ史』 福井憲彦 ちくま学芸文庫、2010年 1,150円（税込）(送料 260円)
などが適しているだろう。

◆**成績評価基準** 平常点（発言やリアクションカードの記入状況）と試験によって総合的に評価する。

◆**E-Mail :**

◆日中戦争再考

(東洋史演習)

開講単位：1 単位

担当者：堀井 弘一郎

◆**学習目標** 日中戦争とは何であったのか、それが近代国民国家中国の形成にどのような影響を与えたのか、また、この戦争の中で日中双方の民衆がどのように動員され、どう生きたのかという視点から、日中戦争を再検討する。また、プレゼンテーション能力の向上を図るとともに、卒業論文等の論文作成の方法と技術を修得する。

◆**授業方法** 日中戦争史について概論を講義し、その後、教科書として指定した日中戦争に関する本や関連の論文を精読する（いずれも日本語によるもの）。その際、受講者が教科書・論文に沿って順番に発表を行い、皆で議論する。適宜、論文作成方法について解説する。

◆**準備学習** 指定した教科書や論文を事前に読み、自分が発表する箇所について発表用のレジメを作成する。（発表する箇所については、事前に講師が指定し連絡する。）また、日頃から中国の近現代史に関するニュースには留意し、必要に応じて新聞記事の切り抜きなどをやっておく。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	①授業全般についてのオリエンテーション。 ②日中戦争史、及び研究史についての概説。 ③教科書・論文をベースにした受講者による発表と質疑、及び講師による解説。レジメ作成、及びプレゼンテーション方法等についての指導。
2日目	①教科書・論文をベースにした受講者による発表と質疑、及び講師による解説。レジメ作成、及びプレゼンテーション方法等についての指導。 ②論文作成の方法についての説明。
3日目	①教科書・論文をベースにした受講者による発表と質疑、及び講師による解説。レジメ作成、及びプレゼンテーション方法等についての指導。 ②全体のまとめとレポート提出。

◆**教科書** 丸沼『日中戦争』 小林英夫 講談社現代新書 759円（税別）(送料 260円)

事前資料送付 事前に講読する論文を配布する。

◆**参考書** 丸沼『新版日中戦争』 白井勝美 中公新書 798円（税別）(送料 260円)

◆**成績評価基準** 発表の内容、授業への参加態度、及びレポートの結果を総合的に判断する。

◆**E-Mail :**

◆国民所得水準の決定と変動を理解する

〔経済原論〕

開講単位：2 単位 担当者：石橋 春男

◆**学習目標** この講義では、マクロ経済学に基づいて国民所得水準の決定とその変動についてみていきます。マクロ経済学は、経済全体の動きを解明するのですが、その基本となる概念が国民所得です。この講義を通じて国民所得水準の決定およびその変動にかんするメカニズムを学んでいきます。

◆**授業方法** 講義は、下記のテキストに基づいて、国民所得の概念を理解したうえで、国民所得水準がどのようなメカニズムを通じて決定されるかをみていきます。さらに、貨幣市場の分析を通じて、貨幣および利子率が国民所得に与える影響を解明します。マクロ経済学の知識は、現実経済を理解する上で不可欠なものですので、基本的な内容を平易に解説します。

◆**準備学習** マクロ経済学の内容を理解するためには、テキストをよく読んで、基本となる概念や専門用語を理解しておくことが必要です。さらに、マクロ経済学の究極的な目標は、現実経済を理解することですので、現実の経済に関心をもつことも重要です。そのために、新聞やテレビ等を通じて経済問題の実情を知るようにしてください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	国民所得の概念 (GDP), 三面等価の原則, 名目 GDP と実質 GDP, 国民所得の決定。 ※国民所得の概念を理解したうえで、国民所得水準の決定を説明します。その場合に、国民所得決定を、政府を含まない封鎖経済、政府を含む封鎖経済、開放経済の3段階に分けて解説していきます。
2日目	貨幣供給、貨幣需要、流動性選好理論、利子率の決定、IS 曲線、LM 曲線、財政政策、金融政策 ※貨幣市場において利子率の決定を説明し、財市場と貨幣市場から IS-LM 分析を展開します。それによって、国民所得と利子率の同時決定を展開します。さらに、財政政策と金融政策の効果を検討します。
3日目	総需要曲線、総供給曲線、インフレーション、デフレーション、フィリップス曲線、自然失業率仮説、 ※総需要・総供給分析にもとづいて、国民所得と物価水準の同時決定を展開します。次に、インフレーションとデフレーションを説明します。さらに、フィリップス曲線を用いて失業と物価の関係を解説していきます。

◆**教科書** 丸沼『マクロ経済学』 石橋春男・関谷喜三郎 共著 創成社 2,310円（税込）（送料 340円）

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 試験 (80%), 平常点 (20%) 毎回出席することを前提に成績を評価します。

◆ E-Mail :

◆日本経済発展と工業化・サービス経済化

〔日本経済史〕

開講単位：2 単位 担当者：貝塚 亨

◆**学習目標** 本講義では、日本の経済発展を概観するとともに、サービス経済化の流れを明らかにする。従来の経済史学では、工業化を中心として分析がなされてきたが、現代的な観点からすれば、就業者数、国内総生産の7割を占めるようになった第三次産業（いわゆるサービス産業）の発展にも焦点を当てることが重要である。

◆**授業方法** 講義形式を中心とするが、グループワーク・討議での学生の参加を望む。

また、学生の希望・関心によるが、ビデオ学習等を通じて視覚的にも理解しやすいようにし、学生の問題意識に応じて、シラバスから離れた課題に取り組む事もありうる。

◆**準備学習** 経済学・経済史学の基礎知識を習得しておくこと。

日本史についても復習しておくことが前提となる。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	・ガイダンス ・経済史学と経済理論 ・サービスの経済学的規定 ・経済発展と産業構造の変化
2日目	・産業革命と工業化 ・後発資本主義日本における工業化の特徴 ・第一次大戦以降の重化学工業化
3日目	・19世紀のサービス産業 ・20世紀のサービス産業 ・展望と総括

◆**教科書** [当日資料配布] 当日プリント配布。

◆**参考書** 丸沼『サービス経済論入門』 斎藤重雄・貝塚亨 桜門書房 2008年 1,750円（税込）（送料 390円）

◆**成績評価基準** 試験 (100%)。欠席は認めません。

◆ E-Mail :

◆世界経済発展と国際貿易

(国際経済論)

開講単位：2 単位 担当者：陸 亦群

◆**学習目標** この講義は、世界経済発展の歴史、ことに戦後の国際通貨秩序の確立、自由貿易体制の形成、経済構造の変質および国際通貨制度の変遷を踏まえ、基礎理論としての比較優位の理論、国際貿易に関する純粋理論および国際貿易政策について逐次に解説していきたい。

◆**授業方法** 本講義は教材の内容を中心に原則として板書で授業を進める。必要に応じてパワーポイントを使用して講義関連資料および国際経済関連の新聞・雑誌記事等を解説し、そのプリント資料を配布する。

◆**準備学習** 国際経済論は応用経済学分野の科目である。経済学概論、経済原論（経済学原論）、経済学の何れかの科目を履修済みの上、本講義を受講することをお勧めする。事前にミクロ経済学基礎理論を温故し、講義終了後に教材内容に付き合わせてノートを整理し復習すること。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	第二次大戦までの世界経済の生成と発展 戦後の世界経済の発展とその特徴 戦後の経済体質と経済構造の変質 1990年代以降の世界経済の変貌
2日目	伝統的貿易理論 新古典派貿易理論 近代的貿易理論 国際貿易の純粋理論による説明
3日目	関税分析と経済厚生 輸出入政策と管理貿易 自由貿易と保護貿易 グローバリゼーションと世界経済

◆**教科書** 通材『国際経済論 0737』 通信教育教材（教材コード 000281） 1,950円（送料込）。

◆**参考書** 講義内容に応じて隨時紹介する。

◆**成績評価基準** 筆記試験によって評価する。

◆**E-Mail :**

◆交通サービスとマーケティング

(交通論)

開講単位：2 単位 担当者：針谷 莊司

◆**学習目標** 交通サービスをマーケティングの立場から考えてみる。
日常の中での諸現象を交通・マーケティングの立場から学習する。

◆**授業方法** この講義は、単に聴講するだけでなく、自分自身の考えを積極的に表現できる講義とする。
日常起こっている現象を踏まえ、積極的に考え参加する講義をめざす。また、経済現象の変化と対応について考えをまとめしていく。

◆**準備学習** テキストを読んでおくこと
LCC の開業など、交通のトピックスのニュースを確認しておくこと。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	交通とは何か 交通サービスとマーケティング
2日目	交通サービスとネットワーク 地域社会と交通 交通と立地
3日目	規制緩和と交通 交通サービスと物流 交通環境をとりまくトピックス

◆**教科書** 通材『交通論 0827』 通信教育教材（教材コード 000184） 1,900円（送料込）

◆**参考書** 講義時、指示致します。

◆**成績評価基準** 授業時課題 意見発表 試験を総合的に評価します。

◆**E-Mail :**

◆「自ら学び、自ら考える」力を実践する！〔教職総合演習／教職課題演習 B〕

開講単位：2 単位 担当者：宮島 健次

◆**学習目標** 教師自身が「自ら学び、自ら考える力」を身につけてこそ、「総合学習時間」は成立します。この授業では、グループの協同作業を通じて「自ら学び、自ら考える力」を獲得することを目的とします。

◆**授業方法** 3日間の前半2日を授業を2部にわけ、第1部は講義、第2部をグループワークにあてます。第1部は「教職への覚悟」というテーマを取り扱います。第2部では、参加者の平均年齢、男女比等をそろえたグループをいくつか作成し、各グループ独自の研究テーマを設定、最終日の報告会に向けて調査していきます。この作業を通じて、教職に必要なコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション・スキル、評価スキル等を養います。3日目は皆さんの調査・発表に時間を使います。

◆**準備学習** 授業内で、「生きる力」とは何か、また、子どもたちの疑問、たとえば「なぜ勉強しなければならないのか」「なぜ自ら学び、自ら考える力が必要なのか」、などの問い合わせを投げかける予定です。これらの問い合わせに対して、自分のことばで答えられるようにしておくといいでしよう。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	第1部 講義（「教職への覚悟」を考える）(約180分) ※「教えること」の難しさ、「教える」ためのスキルとは何か、といったことを学びます。 第2部 グループ分け、リーダー・チーム名の決定、および研究テーマの決定・発表
2日目	第1部 講義（「自ら学び、自ら考える力」を考える）(約180分) ※「学ぶ」ということ、および「自ら学び、自ら考える力」はどのように身につけられるのかといったことを学びます。 第2部 各グループに分かれての調査・研究
3日目	各グループに別れての調査・研究、最終報告会

◆**教科書** 特に定めません。〔当日資料配布〕初日に講義サブノートを配布します。

◆**参考書** 授業中に指示します。

◆**成績評価基準** 出席状況やグループ活動の状況等、総合的に判断します。この授業の指針を示す第1日目に参加しない場合、単位を取得することはできません。

◆ E-Mail :

◆東アジアにおける教育と文化

〔教職総合演習／教職課題演習 C〕

開講単位：2 単位 担当者：李 吉魯

◆**学習目標** 今日、日本においてアジア諸国に対する関心はかつてない高まりを見せているが、その中でも東アジア諸国（韓国・北朝鮮・中国・台湾）の政治、経済、教育、文化面での結びつきは日本にとって重要な位置を占めている。この授業では、東アジア諸国の教育と文化について理解を深めると同時に、共生への道を考えていく。

◆**授業方法** 授業の開講前に、下記の参考書（または配布資料）などを用いて授業の予習をしてもらう。授業ではそれらを踏まえ、自ら作成したレジュメに沿って発表スタイルで授業を進めていく。その際、理解を深めるため、討論を重視し、質問は勿論のこと各人の積極的な意見開示を求めていく。

◆**準備学習** 学習の準備としては、下記の授業計画に示したとおり、関心のある一つの項目を選び、発表資料を作成する。その際、論点を具体的に述べることが重要である。発表資料の分量はA4用紙5枚以内とし、発表時間は各自30分程度とする（但し、発表準備のため個人用のPC持参可）。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	・カイダンス及び教育の全体像について ①授業の進め方と内容概観 ②東アジアにおける教育役割 ③学生による発表、質疑
2日目	・教育機関の登場について ①初等・中等・高等教育機関の誕生 ②教育政策の展開（留学生問題を含む） ③学生による発表、質疑
3日目	・まとめ（日本と東アジアにおける教育の位置づけ—比較の視点から—） ①学生による発表、質疑 ②リポート提出

◆**教科書** 使用しない。但し、適宜授業の際に資料を配布する。

◆**参考書** 丸沼『比較教育学—越境のレッスン』馬越徹 東信堂 2007年 3,990円（税込）（送料390円）
『アジアの経済発展と伝統文化の変容』東洋大学アジア文化研究所・アジア地域研究センター編 2007年（非売品）
「高等教育関連資料」。

◆**成績評価基準** 報告内容（60%）、質疑応答による総合評価（40%）

◆ E-Mail :

◆地理教育の実践と至高

〔社会科・地理歴史科教育法Ⅰ〕

開講単位：2 単位 担当者：永野 征男

◆**学習目標** 本授業では、教生として実際に登壇するまでの基本的な留意点から、検定教科書を用いた具体的な教授法に関する学ぶことができる。

◆**授業方法** 各日程の前半は、実習に向けた基本事項を口述し、後半は「通信教育部教材」および「高校地理B」の教科書を使う。講義初日、受講者ごとに担当する教材研究ページを発表する。その上で担当箇所の教案を作成し、併せてその内容を口頭発表する。

◆**準備学習** 自宅外からの受講者は、教案作成等に使用できる中高地理に関する資料（古い教科書・地図帳・副読本などを、できるだけ多く持参すること。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	① 教職専門科目の改正点 ② 中学社会・高校地理の指導要領の関連性 ③ 免許更新講座の実態 ④ 教案（時案）作成上の留意点と事例を紹介 ⑤ 教材研究箇所の割振り
2日目	① 高校地理の教科内容と教科書 ② 地理教育の特殊性 ③ 教案の回収と分担箇所の発表 ④ 自然地理単元の実践指導（含む口頭発表）
3日目	① 教育実習上の手続きと注意点 ② 実習における板書の技術 ③ 補助教材の選定と使用方 ④ 系統地理的単元の実践指導（含む口頭発表） ⑤ 地誌的単元の実践指導（含む口頭発表）

◆**教科書** 通材『社会科・地理歴史科教育法Ⅱ 0958』 通信教育教材（教材コード 000388） 1,800円（送料込）
『高校地理B』 スケーリング初日に教室内で販売しますので、各自、700円を持参してください。

◆**参考書** 授業の中で紹介する。

◆**成績評価基準** 試験結果（60%）、教案作成（20%）、口頭発表および質疑（20%）

◆ E-Mail :

◆新しい英語教員をめざして

〔英語科教育法Ⅲ〕

開講単位：2 単位 担当者：市川 泰弘

◆**学習目標** 本講義では教員となって英語を教えるときにどのように注意していくべきか、また教員になるためにどのようなことが必要なのかを考えながら、英語という教科を教える基本と実践について学習します。

◆**授業方法** グループディスカッションを中心にテーマごとにまとめてもらい発表してもらいます。したがって、事前に教科書を熟読して、積極的に講義に参加してもらいたいと思います。

◆**準備学習**

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	オリエンテーション・英語科教育法・学習指導要領 学習者について・英語の位置づけ・テーマディスカッション
2日目	早期英語教育と生涯英語教育（小学校英語教育の是非、バイリンガル教育、英語特区について）英語指導の原理・第1言語習得と第2言語習得・コミュニケーション能力・テーマディスカッション
3日目	指導ビデオでの教授法研究・英語教員について テーマディスカッション (なお内容は進度によって変わることがあります。)

◆**教科書** 通材『英語科教育法Ⅱ 0997』 通信教育教材（教材コード 000387） 3,200円（送料込）
<この教材は市販の『新英語科教育の基礎と実践』JACET 教育問題研究会編（三修社）と同一です>

◆**参考書** 因沼『英語授業改善のための処方箋：マクロに考えミクロに対処する』 金谷 憲著 大修館書店
1,890円（税込）（送料 340円）

因沼『Teaching by Principles - An Interactive Approach to Language Pedagogy (3rd Edition)』
Brown, H.D. Longman 4,525円（税込）（送料 390円）

◆**成績評価基準** 3日間の講義なので、欠席はしないようにしてください。出席・発表・レポートなどで総合的に判断します。詳細は第1回目の講義で説明します。

◆ E-Mail :

◆博物館を探るーみる・しらべる・つたえるー [博物館情報・メディア論]

開講単位：2 単位 担当者：大塚 英明

◆**学習目標** 授業のテーマを「博物館は何を発信するか」と設定し、多様化するユーザーが求める良質な情報発信について検討するとともに、これを取り巻く今日的な課題を探り、基礎的な能力を構築する。

◆**授業方法** 上記の「学習目標」を視野に入れ、以下の項目を基軸に講義を基調として、必要に応じて質疑応答を行ない、映像資料等を用いて理解を深化する。

1. 博物館の情報・メディアの概念を理解する。
2. 博物館における情報発信とその受信の在り方を考える。
3. 情報管理とシステム構築を考える。

◆**準備学習** 国内外の博物館・美術館等の内、2館のホームページを比較し、双方の映像を用意してその内容等について、自身の見解をまとめること。なお、授業内の報告を行なう。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	博物館における情報・メディアの概念、博物館における情報・メディアの役割、メディアとしての博物館、博物館の基本的機能と情報システム
2日目	情報社会における博物館、情報機能の充実と拡大、博物館と情報教育、資料のドキュメンテーション
3日目	質疑応答 課題について各自の報告を行なう、知的財産としての情報、情報管理と危機管理、博物館における情報管理と今日的課題

◆**教科書** [当日資料配布] 使用しない。授業内に関連資料等を配布する。

◆**参考書** 通材『博物館情報・メディア論 2016』 通信教育教材（教材コード 000480）3,200円（送料込）
〈この教材は市販の『新訂 博物館経営・情報論』佐々木亨他著（放送大学教育振興会）と同一です〉

◆**成績評価基準** 授業内報告 30% 試験 70%

◆ E-Mail :

MEMO

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第5期

日 程	授 業 時 間		備 考
8月 15 日	水	9:00 ~ 17:30	※時間内に昼休みを設けます。
8月 16 日	木	9:00 ~ 17:30	
8月 17 日	金	9:00 ~ 17:30 <試験も含む>	

※以下の第5期開講の講座から1講座を選択してください。

講 座 コ ー ド	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方 式	制 限・注 意					
			科 目 コ ー ド	科 目 名		配 当 学 年	カリ キ ュ ラ ム	受 講 条 件			
E1	歴 史 学 A	下川 雅弘	0015	歴 史 学		1年					
E2	法 学 B	西山 雅晴	0021	法 学 (日本国憲法2単位を含む)		1年					
E3	英 語 H	石黒 恭代	0041	英 語 I	1年	I ~ IV のいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください					
			0042	英 語 II							
			0043	英 語 III	2年						
			0044	英 語 IV							
E4	英 語 J	新井 英夫	0041	英 語 I	1年	I ~ IV のいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください					
			0042	英 語 II							
			0043	英 語 III	2年						
			0044	英 語 IV							
E5	フランス語 I・II	大庭 克夫	0056	フランス語 I	1年	I・II のどちらに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください					
			0057	フランス語 II							
E6	英 語 学 概 説 B	田中 竹史	0085	英 語 学 概 説	2年						
E7	哲 学 基 础 讲 読	石井 友人	0091	哲 学 基 础 讲 読	条件 参 照	哲学専攻のみ 1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可					
E8	国 際 法	渡部 茂己	0124	国 際 法	2年						
E9	民 法 V	堀切 忠和	0137	民 法 V	2年						
EA	国 語 学 概 論	保科 恵	0351	国 語 学 概 論	条件 参 照	国文学専攻のみ 1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可					
EB	国文学講義Ⅲ(中世)	藤平 泉	0334	国文学講義Ⅲ (中 世)	2年						

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。

その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方 式	制 限・注 意		
			科 目 コ ー ド	科 目 名		配 当 学 年	カ リ キ ュ ラ ム	受 講 条 件
EC	国 語 学 演 習	鈴木 功真	0381	国語学演習 I	※	3年		国文学専攻のみ申込可 I～IIIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0382	国語学演習 II				
			0383	国語学演習 III				
ED	英 作 文 II B	パトリック マッコイ	0448	英 作 文 II	※	2年		スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
EE	スピーチコミュニケーションII	ダレル ハーディ	0454	スピーチコミュニケーションII		2年		英文学専攻のみ申込可
EF	英 米 事 情 II	小山 誠子	0477	英 米 事 情 II	※	2年		英文学専攻のみ申込可 スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
EG	英 語 学 演 習 J	久井田 直之	0481	英語学演習 I	※	3年		英文学専攻のみ申込可 I～IIIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0482	英語学演習 II				
			0483	英語学演習 III				
EH	英米文学演習 K	堤 裕美子	0486	英米文学演習 I	※	3年		英文学専攻のみ申込可 I～IIIのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0487	英米文学演習 II				
			0488	英米文学演習 III				
EJ	哲 学 演 習 A	吉岡 司郎	0581	哲 学 演 習 I	※	3年		哲学専攻のみ申込可 I・IIのどちらに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0582	哲 学 演 習 II				
EK	日 本 史 特 講 II	坂口 太助	0662	日 本 史 特 講 II		2年		
EL	西 洋 史 演 習	坂口 明	0691	西 洋 史 演 習 I	※	3年		史学専攻のみ申込可 I・IIのどちらに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0692	西 洋 史 演 習 II				
EM	経 済 開 発 論	陸 亦群	0740	経 済 開 発 論		2年		
EN	租 税 論	吉田 克己	0744	租 税 論		2年		
EO	情 報 概 論 A	中村 典裕	0773	情 報 概 論		2年		
EP	商 品 学	鄭 舜玉	0821	商 品 学		2年		
EQ	観 光 事 業 論	服部 伊人	0897	観 光 事 業 論		2年		
ER	発 達 と 学 習	陶山 智	0906	発 達 と 学 習	※	2年		スクーリング1回の合格で単位完成する科目です
ES	国 語 科 教 育 法 I	品川 利幸	0931	国 語 科 教 育 法 I	※	2年		国文学専攻のみ申込可 スクーリング1回の合格で単位完成する科目です

講座内容（シラバス）

◆環境と人間の関係から見直す日本の歴史

〔歴史学 A〕

開講単位：2 単位 担当者：下川 雅弘

◆**学習目標** 環境問題が深刻化する現在、歴史学においても環境を意識した研究が進展している。自然と人間の相互作用・相互関連を十分考慮して、自然と人間の相剋の歴史を見つめ直す歴史学の一分野を、特に環境史という。これらの成果に学びつつ、環境と人間の関係から、日本の歴史を見直していくことを通じて、歴史学の意義・役割についても考えてみたい。

◆**授業方法** 授業時に配布するプリントや、パワーポイントにより適宜紹介する写真・地図・図表などを用いて、講義形式により授業を展開する。テーマごとに講義内容に関する質問を行い、ミニットペーパーを配布の上、これに記入してもらった回答を紹介することを通じて、受講者の基礎知識や理解度を確認しながら講義を進めていく。

◆**準備学習** 講義は時代順に展開するわけではなく、また、特定の教科書も使用しないので、少なくとも中学で学習したレベルの日本史の基礎知識（時代の大まかな流れなど）については、年表などを用いて復習した上で授業に臨んでほしい。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	「歴史学」の講義を始めるにあたって、歴史学における「自然」「環境」の捉え方、歴史時代の気候変動データ、小氷期と歴史上の出来事（小氷期と邪馬台国、二毛作と小氷期、江戸の大飢饉と小氷期）
2日目	前近代の災害と人間（災害と元号、安政のコレラ大流行、安政江戸地震）、近世江戸の都市環境（屎尿処理と衛生環境、江戸の「リサイクル」）
3日目	前近代の開発と山林利用（惣捕と入会地、豊臣秀吉と桜、江戸時代の山林資源の枯渇と育成林業、江戸時代の新田開発とその弊害）、歴史学と環境問題、試験

◆**教科書** 〔当日資料配布〕 授業時に適宜プリントを配布する。

◆**参考書** 授業時に適宜紹介する。

◆**成績評価基準** 試験（70%）、平常点（30%）。平常点はミニットペーパーへの回答状況などにより評価する。毎回出席することを前提とする。

◆ E-Mail :

◆ネットで法律や判例を探そう

〔法学 B〕

開講単位：2 単位 担当者：西山 雅晴

◆**学習目標** 携帯電話、スマートフォン、タブレット、ノートパソコンなどを利用して、日本や外国の法律そして判例を探す方法などを紹介し、図書館に行かなくても、資料に接することが出来ることを伝えます。ただし、外国といつても広いので、米国に限定し、翻訳サイトで和訳しますので、語学力に自信がない方でも大丈夫です。講義中、画面参照出来るようにしますが、基本は、自分で探すことです。

◆**授業方法** 講義形式で行います。講義中、ネット接続をしてもらい、検索をしてもらいます。このため、ネット接続機器を持参ください。持参した機器は、持ち運び可能な図書館であることがわかります。ネット接続機器は、通信の学生さんを助けてくれる大事な道具です。ただ、このネット社会はダブルスタンダードゆえ困る問題もあります。有用な資料もありますが、ネガティブなものもあります。

◆**準備学習** 衆議院 <http://www.shugiin.go.jp/index.nsf/html/index.h> 参議院 <http://www.sangiin.go.jp/> ホワイトハウス <http://www.whitehouse.gov/> 法令データ提供システム <http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi> 法務省 <http://www.moj.go.jp/> 裁判所 <http://www.courts.go.jp/> などのサイトを見ておいてください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	法とは何かということを、日常生活の中から検討します。たとえば、「嘘はどういうのはじまり」と「嘘も方便」この二つのことわざの共通する概念を考えます。また、宗教を信じる人は「人を殺してはならない」と言いますが、場合によつては敵対者を殺そうとします。このように、人の行為はいかなる規範に基づくのでしょうか。 このように、法と他の社会規範（宗教、道徳、慣習）を考えます。
2日目	ネット上の法情報を探します。法律、条例、判例も、今日、検索可能ですし、論文も読むことが出来るようになってきました。このため、図書館に行かなくても資料を手に入れることが可能になりつつあります。このことは、皆、同じ情報環境にあるということです。米国の法律や判例を検索します。
3日目	判例を題材にし、法律の解釈を考えます。法解釈について、拡大解釈、縮小解釈などいくつかの方法があります。裁判所はこれらの解釈を使い分けることにより、問題点の解決を示しました。3日目は、空港の騒音訴訟を素材に検討します。

◆**教科書** 〔当日資料配布〕 配布印刷物

◆**参考書** 〔法学 0021〕 通信教育教材（教材コード 000394） 1,700 円（送料込）

◆**成績評価基準** 試験

◆ E-Mail :

◆ TOEIC でリスニング・文法を学ぶ

〔英語 H〕

開講単位：1 単位 担当者：石黒 恭代

◆**学習目標** 現在、TOEIC の重要性が高まっているので、英語の基本文法を学びながら、TOEIC の独特のパターンに慣れていくことを目的とします。

あくまでも基本英語のスキルアップを目指します。

◆**授業方法** テキストに沿って、リスニング部門、リーディング部門の演習をし、講義します。

◆**準備学習** 特になし。

◆**授業計画** [1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分]

1 日目	ガイダンス 第1章：基本時制・ビジネスレター1 第2章：進行形・完了形・広告1 第3章：名詞・守護と動詞の一致・表・グラフ
2 日目	第4章：前置詞・通知文1 第5章：分詞・分詞構文・ビジネスレター2 第6章：不定詞・動名詞・通知文2
3 日目	第7章：助動詞・ウェブサイト 第8章：比較・社内メモ 第9章：関係詞・代名詞・広告とウェブサイト 試験

◆**教科書** 丸沼『ターゲットとポイントで学ぶ TOEIC テスト』 金星堂 2,205 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 出席状況と授業時の発表（60%）、試験（40%）、総合的に評価します。

◆**E-Mail :**

◆夏の基礎力完成講座 2012 (語彙・文法・解釈)

〔英語 J〕

開講単位：1 単位 担当者：新井 英夫

◆**学習目標** 本講座の目標は、大学入学までに学んだ英語の基礎を徹底的に確認することにあります。多くの学生が苦手意識を持ち、学ぶことを避ける傾向にある「語彙」や「文法」ですが、実は英文解釈や英作文は勿論のこと、英会話にも必要不可欠な道具です。巷には様々な英語学習法が流布していますが、語彙や文法の知識を使い、一文一文を正確に理解することこそ、正攻法の英語学習法です。CD を流しているだけで英語が出来るようになるのであれば、誰も苦労はしません。この夏、もう一度、基礎を徹底的に確認し、今後の飛躍に結び付けたいと願う学生の受講を歓迎します。

◆**授業方法** 解説中心の講義スタイルを採ります。毎回英文法の基本、英文の構造ができるだけ丁寧に解説し、英語が「考えれば理解できるもの」となるよう講義を展開します。また講義を円滑に進めるために、黒板やハンドアウトを駆使し、受講生の理解力向上を図ります。

本年度はオリジナル新作教材を使用します。本文はいずれも平易な英語で記述されているため、基礎を徹底的に確認し、今後の飛躍に結び付けたいと願う学生のニーズに答える教材に仕上がっています。尚、冒頭でも説明したように本講義は学生に日本語訳を発表させるスタイル（輪読式）はとらず、講師による解説中心のスタイルとなることを重ねて指摘しておきます。

◆**準備学習** 受講許可後に予習リストを配布します。予習では「理解できる箇所」と「理解できない箇所」を明確にすることに重きを置いてください。教材の問題に正解することや、英文に正しい訳をつけてくることが予習の目的ではありません。

◆**授業計画** [1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分]

1 日目	基礎の確認①：教科書 UNIT 1 ~ 8 の解説
2 日目	基礎の確認②：教科書 UNIT 9 ~ 17 の解説
3 日目	基礎の確認③：教科書 UNIT 18 ~ 23 の解説 最終試験

◆**教科書** 丸沼『大学生のための英語リメディアル』 新井英夫編著 朝日出版 2,100 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 平常点 20% と試験 80% で評価します。遅刻・早退・欠席は、減点の対象となりますので注意してください。

◆**E-Mail :**

◆中学の英語をフランス語に変換します

〔フランス語Ⅰ・Ⅱ〕

開講単位：1単位 担当者：大庭 克夫

◆**学習目標** 英語にすれば中学1年生レベルの内容が、フランス語で言えて・書けて・聴き取れるようにするのが目標です。また報告課題や科目習得試験のフランス語Ⅰにしっかりと合格できるだけの学力を養成します。なお名称は「フランス語Ⅰ・Ⅱ」となっていますが、授業時間数からいって実際に扱えるのはフランス語Ⅰの内容だけです。

◆**授業方法** 中学で習う英語をベースに（基礎英語がきちんと身に付いていることが単位取得可能の大前提です）、基本的な単語や冠詞の使い分け、提示の仕方、動詞の人称変化などを学習します。なお下記の「準備学習」でも触れましたが、全くの初学者の人がわずか3日間で仏語Ⅰの内容を習得するのは到底不可能です。そこで事前に「報告課題」に取り組んでいただき、その過程で生じた疑問・質問に私が答えていくという<双方向>の授業にしたいと思います。

◆**準備学習** 外国語という覚えて初めて意味を持つ科目、しかも英語と異なりすべてが未知の科目にとって、3日制というのは実に大きなハンデです。そこで初学者の人は是非受講前に報告課題のフランス語Ⅰを提出してください。仮にそれが「不合格」になったとしても一向に構いません。その過程で様々な疑問が生じるはずです。それをぜひスクーリングでの場でぶつけてください。何の準備もしなかった場合に比べて何（十）倍もの学習効果が得られるはずです。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	フランス語のアルファベット、発音のルール（大切）、フランス語の発音記号、基本的な可算名詞と不可算名詞、名詞の性別、不定冠詞・定冠詞・部分冠詞、数詞（1～10）、3種類提示の仕方〔配布プリント第1課～第2課〕。 ※フランス語は英語と異なり綴り字と発音との間にきっちりとした規則のある言葉です。規則を覚えるのが面倒ではなく、規則があるからこそ覚えることが可能です。初日はこの規則を徹底して意識してもらいます。
2日目	主語人称代名詞、第1群規則動詞の活用と用例、副詞の語順〔配布プリント第3課〕、動詞<être>（= be 動詞）と<avoir>（= have）の活用と用例、疑問文と否定文の作り方、指示形容詞〔配布プリント第4課〕。 ※仏語と英語の最大の違いは動詞が人称変化するかしないことです。動詞の活用さえマスターてしまえばあとは基本的に英語と同じです。仏語Ⅰで扱う動詞は3種類だけです。その活用をしっかりとインプットしてください。
3日目	普通形容詞の用法（前置形容詞と後置形容詞）、疑問詞<Que>（= What）と<Qui>（= Who/Whom）、疑問形容詞を用いた例文（年齢表現と時間表現）〔配布プリント第5課〕。第1課～第5課までの総復習と音声演習。 ※3日目は最後に試験を行うので、午前中新しく覚えてもらう事柄としては形容詞の用法と用例くらいです。午後は第1課～第5課までの総復習と音声演習にあてて、最後に150点満点（問題数が多いので）の試験を行います。

◆**教科書** [当日資料配布] 授業開講時にこちらでプリントを配布します。また事前に音声演習用のCDを郵送いたします。

◆**参考書** 仏和辞典を必ず一冊用意してください。個人的には電子辞書はお薦めできません。現在辞書をお持ちの人はそれで結構ですが、新しく購入されるのであれば白水社の「Le Dico 仏和辞典」がお薦めです。

◆**成績評価基準** 試験の結果（=努力の結果）90%，授業への取り組み10%。なお試験はすべて「和文仏訳」とヒヤリング形式（原文を書き取ったのち和訳する）で出題します。安直な和訳・書き換え・穴埋め・択一等は一切出題しません。

◆ E-Mail :

◆探検！ことばの世界

〔英語学概説 B〕

開講単位：2単位 担当者：田中 竹史

◆**学習目標** ヒトの自然言語は音と意味の結び付きにより成り立っていますが、音と意味は直接的に結び付いているのではなく、それらの間には文を組み立てる仕組み・文の組立に関する法則（i.e., 狹い意味での文法）が介在しています。この種の仕組みを持つのは多くの生物種の中でヒトだけであり、この特殊能力のため、ヒトはことばを使う事ができると考えられています。この様な能力を持たないヒト以外の動物は（たとえチンパンジーの様に賢い動物であっても）、叫ぶ事はできてもことばを使い話す事はできません。

本講座では、ヒトのことばに関わる基本的な性質を概観し、英語を主たる研究対象とする英語学の主要な分野（統語論、意味論、形態論、音韻論など）の前提となる様な基礎知識を身に付ける事を目標とします。

◆**授業方法** プリントを基に講義形式で進めますが、質疑応答を通じて受講生の積極的な発言を求めます。

◆**準備学習** 特別な準備学習は必要ありませんが、事前に参考書として挙げられている大津（2008）『ことばに魅せられて 対話編』に目を通しておくと、講義内容のより良い理解につながります。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	初回ガイダンス ことばの決まりと文法の組立 文の知覚と解析
2日目	言語障害 機械ことば 動物のことば
3日目	ヒトの言語獲得（1） ヒトの言語獲得（2）

◆**教科書** [当日資料配布] プリント使用（当日配布）。

◆**参考書** 丸沼『探検！ことばの世界』 大津由紀雄 ひつじ書房 1,680円（税込）（送料340円）

丸沼『ことばに魅せられて 対話編』 大津由紀雄 ひつじ書房 1,680円（税込）（送料340円）

丸沼『ファンダメンタル英語学 改訂版』 中島平三 ひつじ書房 1,470円（税込）（送料340円）

◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提として、授業に対する取り組みとレポートなどの課題により総合的に評価します。

◆ E-Mail :

◆『論理学、別名思考の技法』を読む

〔哲学基礎講読〕

開講単位：2 単位 担当者：石井 友人

◆**学習目標** 17世紀フランスのアルノー、ニコル共著『論理学、別名思考の技法』の読解を通して、近世哲学の基礎概念について確認します。また、思考と言葉、知識の確実性と不確実性といった観点から、古典といわれる同書の近世思想史における意義を考えることを目的とします。

◆**授業方法** 教科書と配布プリントにより講義形式で行います。必要に応じて、現代における『論理学』への評価にも言及します。(尚、講読の進度によって、授業計画に変更を加える場合もある)。

◆**準備学習** 『論理学、別名思考の技法』の「前文」「第一部、観念について」および「第四部、方法について」に関しては、全体に目を通しておいてください。教科書に付された訳者による解説が、理解の助けとなるでしょう。また、アルノーの伝記的説明についても、訳者の解説を確認しておいてください。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	思考と言葉との関係を考える。主に、「第1部、観念について」から「第1章、観念について」「第4章、事物の観念と記号の観念」「第9章、観念の明晰性と判明性について」、事物の定義と名前の定義との差異を扱う「第12～14章」の各所を参照します。
2日目	デカルト、パスカルとの比較を行う。1日目の読解箇所に加えて、「第1部、第10章、道徳から取り出された不分明で曖昧ないいくつかの観念の例」、誤謬推理を扱う「第3部、20章」、及び知識の限界を論じた「第4部、第1章、学的知識について」の各所を参照します。
3日目	歴史的事実や未来の出来事などの、人間的な（不確実な）事象を考える。「第4部、第12章」以降の各所を参照します。試験

◆**教科書** 通材『哲学基礎講読 0091』 通信教育教材（教材コード 000042） 3,650円（送料込）

◆**参考書** 講義のなかで紹介します。

◆**成績評価基準** 皆出席を前提に、平常点と試験により総合的に評価。

◆ E-Mail :

◆国際社会の法規範である「国際法」の基本

〔国際法〕

開講単位：2 単位 担当者：渡部 茂己

◆**学習目標** 国際法は国際社会を規律する法規範であり、「社会あるところ法あり」（すなわち法がなければ社会も存在しない）と言う意味では国際社会と国内社会は一面では同じ「社会」として共通点を有し、他面では異なる特徴を有する。その点では、国際社会の特徴を理解することが国際法を理解する上で重要である。

◆**授業方法** 教科書のほか、パワーポイント、視聴覚教材（DVD）、配布レジュメや資料プリントに基づいてなるべく簡単に解説したい。質疑等を歓迎する。

◆**準備学習** 教科書を事前にひと通り目を通し、理解しておくことが望ましい。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	<input type="checkbox"/> 国際社会の特質と国際法の基本原理および法源 <input type="checkbox"/> 国際法の諸分野と現代国際法の位置付け ※広義での国際法は古代以来の歴史があることと、かつ、国際社会の特質のなかでの今日の国際法が有する基本的特徴を理解する。
2日目	<input type="checkbox"/> 国際法の法主体 <input type="checkbox"/> 国際法主体の代表例としての国家 ※国際社会の法の主体を国内法主体と比較して理解する。国際法主体の代表的存在である「国家」について、とりわけ国家の生成手続たる国家承認 および領域を中心に学ぶ。
3日目	<input type="checkbox"/> 国際法と地球環境 <input type="checkbox"/> 国際法と国際経済 <input type="checkbox"/> 国際法と国際機構 <input type="checkbox"/> 国際紛争の平和的解決 <input type="checkbox"/> 国際安全保障 ※以上を取り上げて、それぞれの内容を分かり易く概観する。

◆**教科書** 通材『国際法 0124』 通信教育教材（教材コード 000462） 2,750円（送料込）
<この教材は市販の『国際法』渡部茂己・喜多義人編（弘文堂）と同一です>

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 平常点（50%）、論述試験（参考書・ノート等の参照可）（50%）。スクーリングは、毎回出席することを前提として評価します。

◆ E-Mail :

◆民法に見る家族観

〔民法V〕

開講単位：2 単位 担当者：堀切 忠和

◆**学習目標** 結婚・離婚・親子・扶養・相続に関する民法の規定を概観した上で、離婚の増加や離婚時の子の監護の定め方、子どもに対する虐待、生殖補助医療など、関連する現在の社会問題について検討するきっかけをつくる。

◆**授業方法** 講義形式で行う。指定のテキストの他、事前配付資料に従って講義を行う。

◆**準備学習** 短時間で広範囲にわたっての講義を行うため、事前配付資料について、可能な範囲で目を通しておいて頂きたい。

但し、講義内容自体は、事前配付資料を読んでいなくても判るように配慮するつもりではある。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	家族法の特質および夫婦に関する諸問題を学びます。 家族法制定の経緯、財産法と家族法の特質、家族を巡る紛争と財産を巡る紛争における紛争解決手続の違いを学んだ上で、主に離婚に関する紛争の問題点について検討します。 ここでは離婚の際の子の親権、子の監護の在り方の定め方について、特に考えたいと思います。
2日目	親子に関する諸問題、扶養、相続に関する基本的な考え方を学びます。 ここでは親権の在り方、子の婚出性を巡る紛争、養子縁組制度、扶養に関する規定、相続の根拠などを学んだ上で、主に親権の行使や生殖補助医療などの問題についても検討します。 ここでは、民法を離れて、児童虐待や学校問題などにも言及したいと思います。
3日目	相続に関する法制度を学びます。 ここでは広く相続人、相続分、遺言の自由と例外（遺留分）などの制度の在り方を学んだ上で、相続を巡る紛争、主に、遺言について学びます。

◆**教科書** 通材『民法V 0137』 通信教育教材（教材コード 000059） 2,400円（送料込）

◆**参考書** 丸沼『家族法判例百選第7版（別冊ジュリストNo.193）』 有斐閣 2,400円（税込）（送料 340円）
なお、民法 I～IVの履修をしていない人は、藤村和夫著「民法を学ぼう ようこそ民法ワールドへ」（法学書院）を手許に置くことを勧める。

◆**成績評価基準** 筆記試験のみにて行う。試験の形式や参考可能な資料については、講義の始めに指示する。

◆ E-Mail :

◆国語学がどういう学問かを知る

〔国語学概論〕

開講単位：2 単位 担当者：保科 恵

◆**学習目標** ひと口に「国語学」と言っても、様々な対象・方法があります。国語学がどういう学問なのかをひと通り見渡すことによって、国語学に対する知識を身につけることを目標とします。

◆**授業方法** 講義を中心として授業を進めますが、適宜指名してテキストを読んでもらったり、各項目についての小テストを行なったりします。

◆**準備学習** 特別なこと必要ありませんが、いろいろな国語の現象に対する興味を持っていることが前提です。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	・国語学とは何か ・音韻 ・文字
2日目	・文法 ・語彙 ・文体
3日目	・言語生活 ・方言 ・系統 ・試験

◆**教科書** 丸沼『国語学要論』 福島邦道 笠間書院 1,470円（税込）（送料 340円）

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 試験 70%。平常点 30%。

◆ E-Mail :

◆『小倉百人一首』をよむ

〔国文学講義Ⅲ（中世）〕

開講単位：2 単位 担当者：藤平 泉

◆**学習目標** 『小倉百人一首』の和歌を読みながら、それぞれの和歌にまつわるエピソードなどを紹介し、また撰者藤原定家の撰歌意識を考える。

◆**授業方法** 『小倉百人一首』の主要な和歌を通読し、解説講義する。基本的に講義形式によるが質疑や、自分の感想や意見を述べる時間も設定したい。

◆**準備学習** 指定のテキストを特に末尾の解説を中心に熟読して欲しい。また、「百人一首」関係の図書は多数出版されているので、それらを図書館などで通読しておくと良い。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	1 『小倉百人一首』成立の背景について講義 2 中世という時代について どのような特徴があるか、文学作品にはどのようなものがあるか。 3 和歌史の流れ 平安時代～鎌倉時代の和歌の流れ 4 撰者 藤原定家という人物 後鳥羽院との関係。
2日目	『小倉百人一首』成立の過程と謎 『小倉百人一首』は、暗号か? 『小倉百人一首』名歌解説1
3日目	『小倉百人一首』名歌解説2 まとめ 試験

◆**教科書** 丸沼『百人一首』 有吉保 講談社学術文庫 1,417円（税込）（送料 340円）
他にプリントを配布する。

◆**参考書** 丸沼『百人一首』 島津忠夫 角川ソフィア文庫 660円（税込）（送料 260円）

◆**成績評価基準** 試験 他に講義への参加度などを総合評価する。

◆ E-Mail :

◆仮名草子資料を日本語学的に考察する

〔国語学演習〕

開講単位：1 単位 担当者：鈴木 功真

◆**学習目標** 実際の日本語学的な分析考察方法を知るために、具体的な文献として近世仮名草子資料のうち、『仁勢物語』を取り上げ、全員で本文を分担解説・逐語訳を作成発表し、当該資料に見られる語法などについて、日本語学的な考察発表を行う。

◆**授業方法** 演習科目なので、全員が発表を行う。受講生数が決まり次第、事前資料を配付し、本文の分担箇所を指示する。開講前に十分な日本語学的作業を行った考察資料を作成した上でスクーリングに臨むこと。作業方法は配付資料に示しておく。必要に応じて、発表時の討議で明らかとなった追加課題についてレポートを作成し、指定期日（8月末頃）までに提出させることがある。

◆**準備学習** 本演習は、日本語史の把握と具体的資料の日本語史の中での位置付けの把握からなっている。そのため、具体的な対照資料である『仁勢物語』本文の把握と口語訳（逐語訳）の確認、近世仮名草子類の資料的傾向の習得、日本語史全体の把握が求められる。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	ガイダンス 日本語学的調査方法について。 近世資料、特に仮名草子の日本語学的性格について。 発表と討議1－1 正確な本文解説の獲得
2日目	発表と討議1－2 正確な本文解説の獲得と考察ポイントの探求 発表と討議2－1 日本語学的位置づけの検討に向けて
3日目	発表と討議2－2 日本語史の変遷の中で当該資料をどう位置付けるかの検討 まとめ 日本語史全体の把握と日本語学的考察

◆**教科書** 事前資料送付 事前配付資料のみ。

◆**参考書** 報告資料作成作業に下記の図書が必要となる。事前配付資料でも資料閲覧の方法は指示をするが、あらかじめ、どこの図書館へ行けば見られるかを、インターネットなどを活用して調べておくこと。参考となるホームページは総合目録データベース WWW 検索サービス <http://webcat.nii.ac.jp/>、GeNii (NII 学術コンテンツ・ポータル) <http://ge.nii.ac.jp/>、文理学部図書館 <http://www.lib.chs.nihon-u.ac.jp/opac/> などがある。『日本国語大辞典』（第二版・小学館）、『江戸時代語辞典』（角川学芸出版）など江戸語辞典、『時代別国語大辞典』（室町時代編、三省堂）、『角川古語大辞典』、『古語大辞典』（小学館）、『日本語学研究事典』（明治書院）、『国語学大辞典』（東京堂）、『角川大字源』、『概説 日本語の歴史』佐藤武義編著（朝倉書店）。その他、日本語学、日本語史、近世資料、江戸時代語に関する図書。

◆**成績評価基準** 第一回、第二回発表および質疑応答への参加 100%。場合によっては出席態度を加味し、レポートを課す。

◆ E-Mail :

◆ English Composition II

〔英作文Ⅱ B〕

開講単位：2 単位 担当者：パトリック マッコイ

◆**学習目標** This course will focus on the writing process. There will be a review of paragraph and essay structure. Students will write a group essay on food and an individual comparison and contrast essay.

◆**授業方法** Students will work on accuracy reviewing grammatical structures, and development of expression through individual and group writing activities.

◆**準備学習**

◆**授業計画** (1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分)

1日目	Orientation: review of paragraph and essay structure, introduction to the writing process. Analysis of paragraph organization, drafting paragraphs, and using transitions.
2日目	Analysis of essays, critique of sample essays, thesis practice writing, drafting group essay on food, peer editing exercise, review of subject-verb agreement and the use of articles. Finish group food essay for evaluation.
3日目	Feedback on food group essay. Introduction to cause and effect essay, critique of sample Comparison and contrast essays peer editing, revision, review of count/uncountable nouns and completion of essay for evaluation.

◆**教科書** No text will be required. Students will be provided with handouts. Students are expected to bring a folder to hold the handouts.

◆**参考書**

◆**成績評価基準** 100% Essay average.

◆ E-Mail :

◆ Speech Communication II

〔スピーチコミュニケーションⅡ〕

開講単位：1 単位 担当者：ダレル ハーディー

◆**学習目標** This course will focus on communication skills, mainly speaking and listening. The emphasis will be on using English in an authentic context and developing fluency.

◆**授業方法** This course is based on a topic-based syllabus where students will learn vocabulary, language structures and functions commonly used related to the topics. Students will then perform activities such as group tasks and role plays which incorporate the language covered in the section.

◆**準備学習** No prerequisites are required, just a willingness to communicate in English and do group work. The language and activities are set for pre-intermediate to intermediate level language ability.

◆**授業計画** (1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分)

1日目	Orientation, introductions and classroom language. Topic 1: Obligations: Talking about obligations in the past and present. Review of modal verbs and expressions to express obligations and advice. Groups will decide on rules and guidelines for teachers and students at a fictitious language school.
2日目	Topic 2: Situations and Dilemmas. Review of conditional sentences to discuss consequences, imaginary situations and express regret. Students will role-play asking and giving advice.
3日目	Topic 3: Future Plans and Predictions. Review of future tenses and time expressions. Groups will discuss life in the year 2050. Written and Oral tests.

◆**教科書** No text is required. Students will be provided with handouts. Students are expected to bring a notebook and a folder to keep handouts in.

◆**参考書** A dictionary may be useful but not necessary.

◆**成績評価基準** Grades will be based on attendance, a final written exam and an oral exam.

◆ E-Mail :

◆「イギリス」「英国」について知ろう！

〔英米事情Ⅱ〕

開講単位：2 単位 担当者：小山 誠子

◆**学習目標** 英文学を専攻する上で常識かつ基本的確認事項として、一般に「イギリス」「英國」と呼ばれている国の風土・文化・習慣について概観し、受講者各自による主体的な「イギリス」への興味・関心を深めます。

◆**授業方法** 初日は下記授業計画に従い講義を行います。2日目及び3日目に取り上げる範囲（下記参照）については受講者の皆さんによる調査報告（下記準備学習参照）を中心に展開していきます。

◆**準備学習** テキストの情報は一般的かつ表面的な情報に限定されており、補足／更新が必要です。下記授業計画の2～3日目に取り上げる箇所（テキストの Index 参照）の中から一か所選び（どちらでも可）、①テキストの関連箇所の音読／要約の後②関連事項の調査報告をやってもらいます。調査は複数の文献にあたり（①文献／署名②著者（責任の所在）③出版社及び④出版年等の情報は初日に提出を求めるので必ず控えておくこと）、それらの文献から「イギリスの特徴」という結びになるよう 10-15 分程度の発表メモ（一見して概略がわかるもの）に開講時迄にまとめておいてください。

*受講者数により発表の時間等変更が生じる場合が見込まれますが、その場合開講時に発表メモを一旦回収し、全体の状況を確認した後、別途発表については指示します。

*いずれにしてもこの事前学習の成果は成績評価の一部に含みます。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	ガイダンス Identity Institutions Education
2日目	Every day (At home /In the family) Working Life (Finding a job/The economy) Food The Arts (Film and theatre /Music/The classics) The Media (In the news/On TV and radio)
3日目	Leisure (At the shops /Sport) Getting Around Regions 全体のまとめ / 試験

◆**教科書** 丸沼『In Britain 21st Century Edition』 Macmillan Language House 2,310円（送料 390円）

◆**参考書** 英和辞書（大学生・社会人レベルのもの）を毎回持参のこと。

* 携帯電話及び PC の辞書替わりの授業中の使用は認めない。

◆**成績評価基準** 平常（上記調査報告及び授業への積極的取組を総合的に評価）…40%
試験…60%

◆ E-Mail :

◆コーパス言語学の実践

〔英語学演習 J〕

開講単位：1 単位 担当者：久井田 直之

◆**学習目標** 英語学習や英語学で身近になりつつあるコーパスを紹介する入門書を通して、内容を理解し、それを実際に応用できるようにするための基礎知識と応用力の習得を目指します。日本語の文献を利用しながら、英語の文献も読むので、英語の原文を読む読解力の育成も目指します。

◆**授業方法** 受講生に、和訳や要約、問題点や疑問点などを発表してもらう輪読形式で行います。受講生数に応じて、担当箇所を事前に決めるか、授業時に指名するか、グループ発表にするかを決めます。テキストの予習と、追加配布する資料（英語と日本語）の予習、授業内容に関する課題に事前に取り組んでもらい、授業時に発表してもらいます。課題の提出は e-mail の添付ファイルで事前に提出してもらう予定です。

* テキストは H24 東京スクーリング（春期）英語学演習（久井田）と同一ですが、扱う範囲は異なります。

◆**準備学習** 日本語の文献を参考に、英語の文献を読んで内容を概ね理解できる英語力とともに、自宅のパソコンで課題に取り組めるインターネット環境にあることが必要になります。予習したこと理解できているかを確認するための課題を出しますので、予習と課題をセットに取り組んでもらいます。難しい内容でも諦めずに取り組む積極的な姿勢で授業に臨んでもらえればと思います。

* 春期の履修をしていない人も、日本語のテキストなので、前半部に目を通してもらえば、夏期のみでも十分にコーパスを理解できる思います。フォローアップも行います。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	ガイダンス 参考文献紹介 第7章 コーパスと語彙 第8章 コーパスと語法 *追加資料を読んで、和訳を確認や課題の解説を行い、授業内容の確認のための演習問題に取り組みます。 (以降、受講生の様子を見て、進度調整します)
2日目	第9章 コーパスと文法 第10章 コーパスと学習者 *追加資料を読んで、和訳を確認や課題の解説を行い、授業内容の確認のための演習問題に取り組みます。 (以降、受講生の様子を見て、進度調整します)
3日目	まとめ 演習問題 試験（最後の1時間）

◆**教科書** 四沼『ベーシックコーパス言語学』 石川慎一郎著 ひつじ書房 1,785円（税込）（送料 340円）
課題などについての授業のガイダンス用資料は事前郵送します。

◆**参考書** 授業時に紹介します。

◆**成績評価基準** 発表（30%） 課題（20%） 平常点（10%） 試験（40%） 三日間の出席を前提に評価します。

◆ E-Mail :

◆ Let's Play Shakespeare! 2012

〔英米文学演習 K〕

開講単位：1 単位 担当者：堤 裕美子

◆**学習目標** Shakespeare 劇の有名な作品の有名な場面を読み、その映画や舞台を鑑賞した上で、受講者でいくつかの研究グループを作り、Shakespeare 劇の上演に関するルールに則る一方で、衣装や舞台設定の自由さを生かし、受講者の自由な発想で実際に劇を上演します。

◆**授業方法** 初日午前は講義形式の授業を行い、初日の午後より最終日午前中まで演習形式の授業、最終日午後は単位認定試験として筆記試験を行います。グループに分かれての共同研究になるので、授業での積極的な参加を求めます。共同研究なので、受講期間中の欠席や遅刻は厳禁とします。

◆**準備学習** 受講人数によっては、円滑な授業展開のため事前資料を郵送し、受講前にアンケートを実施する場合がありますのでご協力ください。『ヴェニスの商人』と『夏の夜の夢』両作品のあらすじを把握しておいてください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	午前 1 時限目（講義）：当時の演劇事情、Shakespeare 作品について基礎知識の学習、台本講読 2 時限目（講義）：台本講読
	午後 3 時限目（講義）：台本講読 4 時限目（演習）：研究グループ組み合わせ発表 5 時限目（演習）：発表練習
	午後 1 時限目（演習）：発表練習 2 時限目（演習）：演出の工夫について各研究グループによる口頭発表
	午後 3 時限目（講義）：発表演習 4 時限目（演習）：予行演習 5 時限目（演習）：調整練習
	午前 1 時限目（演習）：発表会準備 2 時限目（演習）：発表会 午後 3 時限目（演習）：発表観賞会 4 時限目（演習）：After the Stage Talk 5 時限目：単位認定試験

◆**教科書** 事前資料送付 『ヴェニスの商人』と『夏の夜の夢』の台本となるプリントを配布します。

◆**参考書** プリントを配布します。

◆**成績評価基準** 平常点（授業への貢献度、小テスト）40%、場面の表演に対する評価 30%、筆記試験 30% の総合評価。単位認定は全出席を前提とします。

◆ E-Mail :

◆ 業・輪廻・解脱（インドの宗教思想）

〔哲学演習 A〕

開講単位：1 単位 担当者：吉岡 司郎

◆**学習目標** インド宗教の重要な思想である業・輪廻・解脱について考察する。考察に当たっては、バラモン教～ヒンドゥー教の系統（いわゆる正統思想）と、仏教・ジャイナ教の新興思想との対比を軸に議論を展開する。これらの思想は、仏教を通じて日本にも古くから浸透しており、日本の思想にも大きな影響を与えていたことはよく知られているが、日本の変容を受けた部分が多い。この授業では、直接インド思想を取り組んで、その本来の考え方を理解することを目的としたい。

◆**授業方法** 主に授業形式で進める。授業にあたっては、あらかじめ提示した問題点について、各宗教の考え方を整理して示し、各宗教の独自性および諸宗教の共通点を的確に理解できるよう配慮したい。必要に応じて、各宗教の聖典の原典の引用も行う。

授業内容の理解の確認のため、授業内に小テストを行う。それまでの授業内容から指定したテーマについて、その要旨を 200 字以内で記述するレポート形式を予定している。

◆**準備学習** 仏教思想およびヒンドゥー教思想についてある程度予備知識があると、授業内容の理解が容易になるので、授業開始に先立って「下に掲げた参考書（これと同程度の内容の別の文献でも可）などを参照して、インドの宗教思想の流れを大まかに把握しておくとよい。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	(1) 業と輪廻についての一般的な考察。これから授業を理解するために必要な基本事項について解説する。 (2) ウパニシャッドに説かれる業と輪廻の思想をたどる。ウパニシャッドは、文献中に業と輪廻の思想が説かれた起源であり、その後のインドの諸宗教が共通して継承したものとして重要である。
	各宗教の輪廻觀について考察する。(1) 業と輪廻の因果関係、(2) 業の原因としての煩惱・無明の考察、(3) 輪廻思想に基づく世界構造論、(4) 輪廻の主体（靈魂、自我）の諸点を中心に議論を進める。 ここでは、仏教とヒンドゥー教を対比しつつ考察を行い、必要に応じてジャイナ教の思想にも言及する。
3日目	各宗教の解脱觀、および、そのための実践論について考察する。解脱とは、輪廻から離脱することをいい、インドの諸宗教に共通する究極的目標である。実践については(1)悟り（修行による）、(2)救済（信仰による）の2つの方法が有力であり、この2点を中心にして議論を進める。

◆**教科書** (当日資料配布) 当日プリント配布。

◆**参考書** 丸沼『インド思想史』 早島鏡正・高崎直道・原実・前田専学 東京大学出版会 3,780 円（税込）
(送料 390 円)

丸沼『ヒンドゥー教』 山下博司 講談社（講談社選書メチ） 1,680 円（税別）（送料 340 円）

その他、授業内容の理解を深めるために有益な文献については、参考文献一覧表をプリント配布する。

◆**成績評価基準** 試験 70%，平常点 30%。平常点評価のため、2回程度の小テストを授業内で実施する。

◆ E-Mail :

◆「戦争・軍隊・資源」から見た日本の近代

(日本史特講Ⅱ)

開講単位：2 単位 担当者：坂口 太助

◆**学習目標** 近代の日本は、経済の発展とともに資源の多くを海外からの輸入に依存するようになりました。特に第一次世界大戦を契機に「資源の確保」という問題に対する関心は高まり、やがてこの問題は太平洋戦争の原因の一つともなって行きます。この講義では「戦争・軍隊・資源」というキーワードから日本の近代（特に大正・昭和戦前期）を考えるとともに、当時の日本の国家制度や軍隊の特徴、問題点なども探って行きます。

◆**授業方法** 当日プリントを配布して講義形式で行い、要点やプリントの補足事項などは板書します。また、適宜アンケートを行い、可能な範囲内でアンケートに記載された質問・疑問等に授業内で答えて行きます。講義形式ではありますが、受講者ひとりひとりが問題意識・目的意識を持って取り組むことができる授業にしたいと考えています。

◆**準備学習** 受講に当たり、特別な事前学習・準備は必要ありません。戦争・軍隊に関する専門用語の解説なども適宜授業内で行います。ただし、戦争や資源を巡る様々な問題は現在の日本にも関連する問題でもあり、授業で時事問題などに言及する場合もありますので、関連するテレビや新聞の報道は関心を持って見ておくようにしてください。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	まず、受講するまでの基礎知識として、日本の近代という時代について概観し、現在の日本との類似点・相違点などを考えて行きます。その上で、1日目は資源の運搬に不可欠な船舶と海上交通の歴史、日本の経済・国民生活に必要な資源の種類、明治以降の日本の経済発展と資源消費量の増大・海外への依存状況など、主に資源に関する問題を考えて行きます。
2日目	1914～18（大正3～7）年にかけて戦われた第一次世界大戦は史上初の「総力戦」となり、当時の世界に様々な面で影響を与えるとともに、従来にも増して資源に対する認識・関心を高めることになりました。2日目は、「第一次世界大戦」「総力戦」の意味を踏まえた上で、日本を中心とした1920～30年代の国際関係を考えるとともに、満州事変（1931、昭和6年）・日中戦争（1937、昭和12年）へと至る過程を見て行きます。
3日目	1937年に始まった日中戦争が解決しないまま、さらに1941（昭和16）年には、日本は中国のほかにアメリカ・イギリスなども相手とする太平洋戦争へと至ります。3日目は、日中戦争から太平洋戦争に至る4年間に注目し、軍隊の中でも特に日本海軍の動向に焦点を当てながら、国際関係・資源に関する問題も踏まえ、太平洋戦争開戦に至る過程を見て行きます。

◆**教科書** [当日資料配布] 教科書は指定しません。「授業方法」に記したように、当日プリントを配布して講義を行います。

◆**参考書** 講義の進捗に合わせ、より深く知るため・学ぶために適していると思われる文献を適宜紹介します。

◆**成績評価基準** 試験 60%・平常点 40%。平常点は、アンケートの内容その他講義への取り組みから総合的に判断します。欠席はアンケート未提出となりますので、なるべく毎回出席するようにしてください。

◆ E-Mail :

◆ローマの奴隸制を考える

(西洋史演習)

開講単位：1 単位 担当者：坂口 明

◆**学習目標** 古代ローマにおいて、奴隸が経済と社会を支える存在であったことはよく知られている。彼らはどのような生活を送っていたのだろうか。また、ローマ人は奴隸の存在をどのように考えていたのだろうか。残念なことに、奴隸自身の声は我々にはほとんど伝わってこないが、ローマ人が残した史料によって、彼らの姿をかいだ見、ローマ社会をあらためて見直す。

◆**授業方法** ローマ史の史料は、ラテン語やギリシア語で書かれているが、この授業では、J.A.Shelton, *As the Romans Did*, New York/Oxford 1982におさめられた英訳を用いる。テキストを輪読し、適宜解説を加えるとともに、質疑やディスカッションも交えて、ローマの社会に迫りたい。

◆**準備学習** 前項で述べたように輪読を中心とするので、テキストを前もって読んでくることが参加の前提条件である。さらにローマ史に関する本を読んでおけば（市販の『世界の歴史』などのシリーズにおさめられたものでOK）、理解はより深まるであろう。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	テキストの168～175ページ（奴隸売買・都市や農場における奴隸）を読む予定であるが、時間配分はフレクシブルに考えたい。質問や意見が続出して予定通り進まなくても、さしつかえない。むしろ、参加者の積極性を期待する。
2日目	テキストの175～184ページ（奴隸の残酷な取り扱い・逃亡・反乱）を読む予定であるが、時間配分はフレクシブルに考えたい。質問や意見が続出して予定通り進まなくても、さしつかえない。むしろ、参加者の積極性を期待する。
3日目	テキストの184～189ページ（奴隸の「人間的な」取り扱い・立法）を読む予定であるが、時間配分はフレクシブルに考えたい。質問や意見が続出して予定通り進まなくても、さしつかえない。むしろ、参加者の積極性を期待する。

◆**教科書** [事前資料送付] 上記のテキストをプリントして事前に配布する。

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提とし、テキストの理解度・授業における積極性を総合して評価する。

◆ E-Mail :

◆発展途上国の現実と開発理論

〔経済開発論〕

開講単位：2 単位 担当者：陸 亦群

◆**学習目標** この講義は、発展途上国の現状と経済開発の理論の解説を中心に進めていきたい。経済開発論の基礎的な理論を学び、分析の視角を磨き、考える力を養い、世界の途上国の開発問題に対するより幅広い理解を目指したい。

◆**授業方法** 本講義は原則として板書で授業を進める。必要に応じてパワーポイントを使用して具体例や経済動向を解説し、そのプリント資料を配布する。

◆**準備学習** 経済開発論は応用経済学分野の科目である。経済学概論、経済原論（経済学原論）、経済学の何れかの科目を履修済みの上、本講義を受講することをお勧めする。事前に国際経済学関連の基礎理論を習得し、講義終了後に教材内容に付き合わせてノートを整理し復習すること。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	経済開発の基本問題 経済開発の歴史的推移
2日目	開発経済への理論的アプローチⅠ—資本蓄積と経済成長 開発経済への理論的アプローチⅡ—重経済発展の理論 開発理論への理論的アプローチⅢ—工業化問題と都市・農村間の労働移動
3日目	開発戦略の主要なアプローチ 開発戦略の妥当性とパラダイムの転換 輸入代替と輸出志向 近代貿易理論と発展途上国のキャッチアップ

◆**教科書** 通材『経済開発論 0740』 通信教育教材（教材コード 000350） 1,700円（送料込）

◆**参考書** なし。

◆**成績評価基準** 筆記試験によって評価する。

◆ E-Mail :

◆租税の理論と仕組みについて考える

〔租税論〕

開講単位：2 単位 担当者：吉田 克己

◆**学習目標** この講義は、租税の基礎的な理論とともに、わが国における主要な租税の仕組みについての理解を深めることによって、受講する皆さんに租税を身近な存在にしてもらうことをねらいとしている。

◆**授業方法** 講義形式により教科書に沿って授業をすすめるが、必要に応じてプリントを配布し利用する。

◆**準備学習** 租税は、社会を支える基盤であり、われわれの生活や企業の活動におおきなかかわりをもっている。このような租税について考えることは、とりもなおさず、社会の仕組みと動きを、そしてわれわれの生活そのものについて考えることでもある。学習の準備として、日頃から各種メディアによる租税についての報道に関心を寄せてもらいたい。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	租税問題へのアプローチ 現代経済社会と租税 租税の機能
2日目	租税の分類 租税の原則 法人税の理論と仕組み（法人税の基礎理論、わが国の法人税制度）
3日目	資産課税の体系 相続税の理論と仕組み（相続税の基礎理論、わが国の相続税制度） 贈与税の理論と仕組み（贈与税の基礎理論、わが国の贈与税制度）

◆**教科書** 丸沼『現代租税論の展開』 吉田克己 ハクスリ出版 1,995円（税込）（送料 340円）

◆**参考書** 最初の講義時に紹介する。

◆**成績評価基準** 最終日に実施する試験の結果により評価する。ただし、授業への3分の2以上の出席を前提とする。

◆ E-Mail :

◆オフィスソフトを使いこなす

〔情報概論 A〕

開講単位：2 単位 担当者：中村 典裕

◆**学習目標** 現代においては、もはやコンピュータに触れたことの無い人は稀であろう。しかし、メールとインターネットだけの利用の人がかなり多いのではないだろうか。

学習や仕事でコンピュータを活用するためには、ワードやエクセルといった「オフィスソフト」の利用が不可欠である。このスクーリングでは、文書作成、表計算の機能を学習すると同時に、パワーポイントの実習も行う。これによって、コンピュータを真に「使いこなす」能力を高めることを目標とする。

◆**授業方法** 本講義の中では講義形式と演習の両方を行う。講義形式ではコンピュータの構造、歴史、情報倫理などについて学ぶ。演習ではコンピュータを実際に操作しながら、必要な技術の習得を目指す。授業の折々に小課題を課し提出する。

◆**準備学習** 日常的にコンピュータやインターネットに関する興味を持ち、新聞やテレビの報道などに関心を持つ態度が望ましい。また、すでにコンピュータなどを所有している人は、もう一度、そのマニュアル全体に目を通し、情報機器の概要を基本から把握する事が望まれる。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	ガイダンス、PC操作の基礎とウェブの原理と閲覧 ワードの基礎：タイピング、各種記号や特殊文字の入力、コピー & ペースト ワードの応用：表、図形の作成、ビジネス文書（社内文書、社外文書）の作成 コンピュータの基本原理・コンピュータの基礎に関するビデオの鑑賞
2日目	ワードの総合演習：表現力のある文書の作成 エクセル入門：表計算ソフトの基礎、合計と平均を使った表の作成 エクセル活用：四則演算、グラフ基礎、IF関数、条件付き書式 エクセル応用：オートフィルタ、データベース機能、ピボットテーブル インターネットセキュリティ：コンピュータ犯罪などについて学ぶ
3日目	パワーポイント入門：プレゼンテーションの基礎と実例演習 最終課題：これまでに学習した内容を駆使して、ワードとエクセルを応用した課題に取り組む。

◆**教科書** [当日資料配布] 特に指定しない。プリント等を配布する。

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 平常点(30%)、小課題(30%)、最終課題レポート(40%)。全時間受講する事を前提として評価する。

◆**E-Mail :**

◆商品の基本概念を学ぶ

〔商品学〕

開講単位：2 単位 担当者：鄭 舜玉

◆**学習目標** 「商品の洪水」の現代において、我々は毎日数多くの商品を選択し使用している。今日の商品は従来のように物理的特性を提供するだけではなく、イメージや感動も提供するようになっている。

本講義では、このように我々の生活に密着した商品について、基礎的な知識から生産、流通、消費の段階にわたる商品の役割と意義を考察する。

◆**授業方法** 講義形式で、配布プリントとパワーポイントにて行う。質疑応答は毎回予定しており、積極的な発言を期待する。

◆**準備学習** 予習は求めないが、前回の講義内容は必ず復習しておく。また日ごろ日経新聞を読むようにする。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	1. ガイダンス 2. 商品の概念および適性 3. 商品の構成要素 4. 商品の分類 5. 商品の品質および表示
2日目	6. 商品の検査 7. 商品の評価 8. 商品の安全性 9. トレーサビリティ 10. 商品の標準化およびネットワーク外部性
3日目	11. 商品のパッケージ 12. 商品のデザイン 13. 商品と環境および社会 14. 総括 15. 試験

◆**教科書** [当日資料配布] 当日プリント配布。

◆**参考書** 『商品学 0821』 通信教育教材 (教材コード 000401) 2,450円 (送料込)

〈この教材は市販の『現代商品論（第2版）』見目洋子他著（白桃書房）と同一です〉

内訳『商品学と商品戦略』(KGU叢書) 石持悦史著 白桃書房 3,570円 (税込) (送料 390円)

◆**成績評価基準** 授業への参加・貢献（平常点）30%，筆記試験 70%

◆**E-Mail :**

◆観光と地域の活性化

〔観光事業論〕

開講単位：2 単位 担当者：服部 伊人

◆**学習目標** いまや観光は個人の生活から世界の動向にまで大きな影響力をもつようになっている。とくに地域の活性化策として観光振興が注目されている。そこには観光によって地域への交流人口を増やすことにねらいがある。観光の発展を導くには、その発展を担う“よい”観光事業の展開が求められる。そこで観光振興の成功のための観光事業の方向性について考えていく。

◆**授業方法** この授業は講義形式で行います。観光事業は、人々の観光行動および社会観光活動を支援し、活発にするための種々の行為便益を組織的・継続的に提供するのが目的である。本講義では、まず観光の基礎知識や形態の変化を学び、次にわが国の観光政策を取り上げ、その実現には観光産業の成長とともに観光振興の推進が大切なので、それらについての理解を進める。

◆**準備学習** ご自分の居住する地域の観光振興や観光まちづくりについて検討しておいてください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	観光事業のあり方は現代観光の現実に方向づけられる。まず観光事業の動向を明らかにするために、現代観光の現実について学ぶ。 1. 観光とは何か、観光資源、観光行動 2. わが国の観光政策－観光立国実現に向けて 3. 観光と環境－観光が環境に与える影響、観光事業の環境対策
2日目	観光の発展を導く観光産業の領域と観光産業の現状と課題について学ぶ。 1. 観光ビジネスの意義と特性 2. 観光ビジネスの機能・種類 3. 旅行産業－総合旅行業者・旅行代理店 4. 宿泊産業－宿泊業の種類・宿泊業のマーケティング 5. 交通産業－鉄道・自動車・バス・レンタカー 6. 飲食産業 7. 土産品産業
3日目	地域活性化のための観光振興への取組みについて先進地事例などを入れて理論と実践両面から学ぶ。 1. 地域振興の核としての観光振興 2. 観光振興の方向性 3. 観光振興戦略－観光まちづくりや観光文化の創造、イベント戦略、特産品戦略 4. 観光振興のプラスとマイナス効果

◆**教科書** 指定しない。

◆**参考書** 必要に応じて紹介します。

◆**成績評価基準** 試験（80%）、平常点（20%）

◆ E-Mail :

◆「発達」と「学習」の心理学的基礎を学ぶ

〔発達と学習〕

開講単位：2 単位 担当者：陶山 智

◆**学習目標** 子どもひとりひとりの状況や内面を適切にとらえ、きめ細かな指導（「個に応じた教育」）を行うには、豊富な経験もさることながら、種々の基礎知識が必要となる。この授業では、「発達」や「学習」に関する心理学的な基礎知識を幅広く理解することを目標とする。

◆**授業方法** 当日配布するプリントを用いて授業を進める。専ら講義の形式を取るが、理解を深めるために時に映像を利用する。下記の授業計画にある1～12の数字は、取り扱う内容の順番程度を示すものである。

◆**準備学習** 教育的な事象や過程にかかる問題を多岐にわたって取り上げる。このため授業で扱う情報の量は少なくない。「提示された理論やデータについてともに思考する」という態度を大切にしてほしい。心理学に関する基礎知識がいくつかあると、理解の助けになることが期待される。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	1. 導入（日本の教育達成、個に応じた教育など） 2. 学習の基礎（条件づけ、観察学習） 3. 行動療法・認知行動療法 4. 心理テスト
2日目	5. 記憶（短期記憶、長期記憶、記名方略など） 6. 認知心理学的な観点から見た学習研究 7. ストレス・対処 8. 遺伝と環境、性格
3日目	9. ピアジェとピアジェ以降の認知発達研究 10. 人格の形成（「アイデンティティ」を中心に） 11. 認知的な動機づけ 12. 教育評価ほか

◆**教科書** [当日資料配布] 当日プリントを配布する。

◆**参考書** 授業の中で紹介する。

◆**成績評価基準** 平常点、最終試験により総合的に評価する。授業の内容は連続的なところがあるので、欠席をしないように注意してください。

◆ E-Mail :

◆理論と実際

〔国語科教育法Ⅰ〕

開講単位：2 単位 担当者：品川 利幸

◆**学習目標** 「理論と実際」を骨子に据え、関係法規を照合しつつ『国語科教育法Ⅰ』などに説かれる内容を、具体的に『国語総合』の教科書の上に確かめ、それらがどのように反映されているかを捉え、国語教育の現場で求められる指導力とは何かを考察する。夏期は、古典教材を中心として学習指導の実際を想定した具体的な内容から国語科教師として必要な事項について確認したい。

◆**授業方法** 『国語科教育法Ⅰ』巻末の「国語教育関係法規」などから教育課程の意義と編成の方法について把握する。『国語総合』に於ける各ジャンルの指導を想定した学習指導案の作成など現場に即応した内容を基軸に、国語科指導の各となる話すこと・聞くこと、書くこと、読むことの事柄を『国語科教育法Ⅰ』『国語科教育法Ⅱ』をもとに確認していきたい。具体的には、伝統的な言語文化としての古典（古文・漢文）指導法について、学習指導案の作成と模擬授業を演習方式で行い、その適否について考察を加える。

◆**準備学習** 高校1年で学ぶ『国語総合』から古典（古文・漢文）を中心に説話、物語、隨筆、韻文等それぞれの指導法について学習指導案の作成を想定した学習計画を立てておく。事前課題として『国語総合』248～249頁「祇園精舎」を2時間で配当する前提で、本時を第1時間目とする学習指導案を作成し、スクーリング初日に提出しなさい。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	(1)ガイダンス、教育課程の意義と編成の方法 (2)国語科教育の目標と内容 (I・7～17頁など) (3)学習計画、年間計画の立案 (4)学習指導案の作成 (I・46～50頁など) (5)古典授業の展開例 (ビデオ視聴)
2日目	(1)説話教材の指導 (2)物語教材の指導 (I・81～85頁など) (3)隨筆教材の指導 (I・86～90頁など) (4)韻文教材の指導 (I・91～95頁など) (5)漢文教材の指導 (I・96～100頁など)
3日目	(1)文語文法の指導 (2)訓点・訓読、句形の指導 (3)教材開発 (ビデオ視聴) (4)教育実習を想定して (I・181～188など) (5)まとめテスト (60分)

◆**教科書** **通材**『国語科教育法Ⅰ 0931』 通信教育教材 (教材コード 000469) 2,550円 (送料込)

〈この教材は市販の『新版 中学校・高等学校 国語科教育法』野地潤家・済吉正著（おうふう）と同一です〉

通材『国語科教育法Ⅱ 0992』 通信教育教材 (教材コード 000444) 3,100円 (送料込)

〈この教材は市販の『新訂国語科教育学の基礎』森田信義他著（溪水社）と同一です〉

丸沼『国語総合（改訂版）』（高校1年教科書） 教育出版 835円（税込）（送料340円）

◆**参考書** 任意に、国語科用語辞典を備えたい。補助教材として、その都度プリント等を配布する。

◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提に、授業への取組み（30%）、提出物（20%）、試験（50%）により総合的に評価する。

◆ E-Mail :

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第6期

日 程		授 業 時 間	備 考
8月18日	土	9:00～17:30	※時間内に昼休みを設けます。
8月19日	日	9:00～17:30	
8月20日	月	9:00～17:30 <試験も含む>	

※以下の第6期開講の講座から1講座を選択してください。

講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受講 方 式	制 限・注 意		
			科 目 コ ー ド	科 目 名		配当 学 年	カリ キ ュ ラ ム	受 講 条 件
F1	歴 史 学 B	片倉 芳和	0015	歴 史 学		1年		
F2	宗 教 学	梅川 純代	0014	宗 教 学		1年		
F3	政 治 学	関根 二三夫	0023	政 治 学		1年		
F4	英 語 K	今村 恭子	0041 0042 0043 0044	英 語 I II III IV		1年 2年		I～IVのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
F5	英 語 L	山本 由布子	0041 0042 0043 0044	英 語 I II III IV		1年 2年		I～IVのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
F6	英 語 M	佐藤 健児	0041 0042 0043 0044	英 語 I II III IV		1年 2年		I～IVのいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
F7	民 法 III	石川 信	0134	民 法 III		2年		
F8	国 文 学 史 II	山崎 泉	0312	国 文 学 史 II		2年		
F9	文 章 表 現 演 習	近藤 健史	0378	文 章 表 現 演 習	※	2年		国文学専攻のみ申込可
FA	イギリス文学史 I	鈴木 ふさ子	0411	イギリス文学史 I		条件 参 照		英文学専攻のみ1学年以上申込可 その他は2学年以上申込可
FB	英 語 史	真野 一雄	0441	英 語 史		2年		
FC	英 作 文 II C	ダレル ハーディ	0448	英 作 文 II	※	2年		スクーリング1回の合格で単位完成する科目です

注意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。

その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

第一期

第二期

第三期

第四期

第五期

第六期

付
録

講 座 コード	開 講 講 座 名	担当講師名	充 当 科 目		受 講 方 式	制 限・注 意		
			科 目 コ ー ド	科 目 名		配 当 学 年	カ リ キ ュ ラ ム	受 講 条 件
FD	英米文学演習 L	北原 安治	0486	英米文学演習 I	※	3年		英文学専攻のみ申込可
			0487	英米文学演習 II				I ~ III のいずれに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
			0488	英米文学演習 III				
FE	西 洋 思 想 史 I	金子 佳司	0511	西 洋 思 想 史 I		条件 参 照		哲学専攻のみ 1 学年以上申込可 その他は 2 学年以上申込可
FF	科 学 哲 学	本間 司	0575	科 学 哲 学		2年		
FG	哲 学 演 習 B	長谷川 武雄	0581	哲 学 演 習 I	※	3年		哲学専攻のみ申込可
			0582	哲 学 演 習 II				I · II のどちらに該当させるか充当科目コードを必ず記入してください
FH	考 古 学 特 講 I	野中 和夫	0651	考 古 学 特 講 I		2年		
FJ	古 文 書 学	渡邊 浩史	0674	古 文 書 学		2年		
FK	西 洋 史 特 講 II	藤井 信行	0670	西 洋 史 特 講 II	※	2年		
FL	日 本 経 済 論	飯島 正義	0736	日 本 経 済 論		2年		
FM	情 報 概 論 B	一島 力男	0773	情 報 概 論		2年		
FN	広 告 論	樋口 紀男	0830	広 告 論		2年		
FO	教 職 総 合 演 習 / 教 職 課 題 演 習 D	池田 有里子	0948	教 職 総 合 演 習	※	2年		本誌 9 ページ参照 スクーリング 1 回の合格で単位完成する科目です
			0950	教 職 課 題 演 習				
FP	教 職 総 合 演 習 / 教 職 課 題 演 習 E	古賀 徹	0948	教 職 総 合 演 習	※	2年		本誌 9 ページ参照 スクーリング 1 回の合格で単位完成する科目です
			0950	教 職 課 題 演 習				
FQ	英 語 科 教 育 法 IV	吉良 文孝	0962	英 語 科 教 育 法 IV	※	2年		英文学専攻のみ申込可 スクーリング 1 回の合格で単位完成する科目です

講座内容（シラバス）

◆歴史とは何か

〔歴史学 B〕

開講単位：2 単位 担当者：片倉 芳和

◆**学習目標** ドイツ元大統領のヴィットセッカーは「過去に目を閉ざす者は、結局のところ現在についても盲目となります。非人間的な行為を心にござらぬ者には、またそうした危険におちいりやすいのです」と述べています。イギリスのE.H.カーラーは「歴史とは歴史家と事実との間の相互作用の不斷の過程であり、現在と過去との間の尽きることを知らぬ対話なのです」（『歴史とは何か』）ともいっています。日本の東洋史研究者宮崎市定（京都大学名誉教授）は「歴史学は事実の論理の学問だ」といっています。欧米や日本の歴史家、哲学者の考え方を紹介したい。講義の後半では中国史、及び中国近現代史の研究方法について検討する。

◆**授業方法** 講義形式であるが、パワーポイントなども使用して、出来るだけ視覚資料などにより関心を持ってもらうよう講義を進める。授業計画は以下のようであるが、欄内に書き込める事が出来なかった多くの歴史家たち特に東洋史の内藤湖南、宮崎市定、トルコ史の護雅夫、西洋中世史の木村尚三郎、阿部謹也、樺山紘一、イスラーム史の山内昌之、国際関係史の入江昭などの研究に言及したい。中国史の検討では中国の歴史教科書についてみてゆき、歴史認識のことなども検討してゆきたい。

◆**準備学習** 参考書にあるE.H.カーラー『歴史とは何か』、授業計画や授業方法などで述べているフリードリッヒ・マイネック、マックス・ウェーバー、カール・ポパー、カール・マルクス、ジグムント・フロイト、アーノルド・トインビー、間また授業方法で挙げている日本の諸研究者について講義の前に関心をもって自分なりに調べてみることを希望する。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	ガイダンス、歴史とは何か、E.H.カーラー、社会と個人、マイネック、歴史と科学と道德、ウェーバー 歴史における因果関係、ポパー、進歩としての歴史、ヘーゲル、広がる地平線、マルクス、フロイト
2日目	歴史の事実、歴史観、トインビー、歴史観の歴史、アナール派など、自由と必然、英雄と社会関係事件史と構造史、阿部謹也など、 中国史における歴史とは何か、時代区分、中国史における古代
3日目	中国史における中世、近世、最近世 中国近代史をどうみるか、近現代史研究の課題、21世紀の中国近現代史研究 まとめ

◆**教科書** 当日資料配布 レジュメを配布します。

◆**参考書** **通材**『西洋史入門 0097』 通信教育教材（教材コード 000047） 1,300円（送料込）
〈この教材は市販の『西洋史入門』E.H.カーラー著（岩波新書）と同一です〉

◆**成績評価基準** 試験と出席状況。

◆ **E-Mail :**

◆宗教の中の性と生

〔宗教学〕

開講単位：2 単位 担当者：梅川 純代

◆**学習目標** 東アジアの宗教を中心に、宗教が、複雑な信仰体系であることを紹介する。また、政治、文化、社会といったものと密接な関わりをもって変化・発展していくこと、更には人心の暗部を反映することを概観する。加えて、宗教において常に問題となる「性」および「女性」について、諸宗教がどのように向き合ってきたかを考える。

◆**授業方法** 講義形式で行う。なお、学習目標に記したように、講義内容には、一部、性的な内容が含まれる。なお、必要資料等は授業内で配布する。特に授業、およびレポートに必要な教科書、参考文献等はないが、後学に有益と思われる文献等は適宜紹介する。

◆**準備学習** 特になし。

◆**授業計画** (1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分)

1日目	1. イントロダクション 2. 仏教の伝播 3. 死者供養と先祖崇拜（「宗教」としての儒教と仏教） 4. 神と仏と神仙と（日本の神、インドの仏、中国の神仙のイメージ） 5. 仏教寺院の神仏
2日目	1. 道教「餃子」論（宗教的「道教」とは何か） 2. 内丹概説（「道教」の一修法としての内丹） 3. 日中の「邪」教 4. 本覚思想と真言「立川」流 5. 寺子屋の宗教意識～『三界一心記』より（日本の神道、仏教、心学）
3日目	1. 空海と丹生津姫 2. 聖なる胎児と仏の嬰兒 3. 日中の新興宗教 4. 霊学と仙学 5. レポート

◆**教科書** 指定しない。

◆**参考書** 指定しない。

◆**成績評価基準** 平常点20%、レポート80%で評価する。

◆ **E-Mail :**

◆政治を基礎から学びましょう

(政治学)

開講単位：2 単位 担当者：関根 二三夫

- ◆**学習目標** 基礎教育としての講義を行います。議会及び大統領もしくは内閣の動きを見ますと、政治が難しいことのように感じられます。しかし、そこで制定され執行される法律や予算は、国家や社会や個人の発展の為に寄与するものです。この講義においては、政治がわれわれの生活に大きな影響を及ぼすと同時に、身近な現象であることを学びます。
- ◆**授業方法** 講義形式で行います。講義においては、受講生の政治に関する問題意識を高め、それに対する解決能力を啓発するように進めていきます。講義で知りえた内容が、如何なる意義を有するのか、それが個人や社会や国家にとってどのように関係してくるのかを客観的に理解しなければなりません。受講に際しては、予習や復習が必要になります。
- ◆**準備学習** 政治学は社会科学のカテゴリーに入り、人間社会を対象にする学問です。社会を構成する人々はそれぞれ考え方方が異なりますので、同じ原因が示されても異なる結果が出るのが通例です。政治学の学問としての課題もそこにあり、現実の社会を理解し、社会における問題を解決して、るべき社会を築く必要があります。学習の準備として、メディアの記事などに関心を持ち、問題点を把握することが必要になります。

◆授業計画 [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1 日目	政治学の変遷、政治の概念、政治の本質、政治権力（概念・構造・支配の手段）、国家（成立の要素・分類）、議会政治（沿革・原理） ※政治学は長い歴史を有していること、現実の政治やるべき政治とは何か、政治の世界における力関係や影響力、国家を成立させる要素とは何か、議会政治の歴史や原理を学びます。
2 日目	議会の構成、立法部と行政部（議院内閣制・大統領制）、選挙制度の原則、選挙区、選挙区の画定、代表選出の形態、政党（概念・特徴） ※一院制や二院制、立法部と行政部との関係、選挙の仕組みを支える原則、選挙区やその作成の基本的考え方、代表を選出する形態、政党とは如何なるものか、また、その特徴などを学びます。
3 日目	政党（発展過程・機能・問題点）、圧力団体（概念・特徴・活動・問題点）、コミュニケーション（機能・類型・方向性）とリーダーシップ ※政党がどのように発展して来たか、また、その働きや問題点を考え、圧力団体とは如何なるものか、その特徴や活動、問題点などを学びます。さらに、組織や集団において重要なコミュニケーションやリーダーシップについて考えます。

◆**教科書** 通材『政治学 0023』 通信教育教材（教材コード 000279） 1,800円（送料込）

◆**参考書** 丸沼『教養政治学』岩井奉信、黒川貢三郎、関根二三夫他、南窓社、3,045円（税込）（送料 390円）

◆**成績評価基準** 試験 70%、平常点 30%、

※試験同様、質問や小テストへの解答等の平常点等も重視しますので、受講に際しては欠席をしないよう注意してください。

◆ E-Mail :

◆英語の読み書きの力をつける

(英語 K)

開講単位：1 単位 担当者：今村 恭子

◆**学習目標** 読みやすく内容的にもおもしろく読める英文エッセイを読みながら、一つ一つの英文の構造、さらに英文エッセイの論理構造を把握し、英文の読解力をつけること、また、英作文をすることによって、英文の構造を身に付け、自分の意見を英語でまとめて書く力を持つことを学習目標にします。

◆**授業方法** 英文の構造を分析し、文法の要点を丁寧に把握することから始め、エッセイの構成を学びます。皆さんに一つ一つの英文の意味、または段落の要点を読みとっていただき、解説を加えます。次に読んだエッセイを叩き台にして、自分の考えを英語で述べ、エッセイを書く練習をします。

◆**準備学習** テキストの下読みをしておいてください。

◆授業計画 [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1 日目	Lesson 1（理由と結論）、Lesson 2（社会的背景）、Lesson 4（賛成と反対）を読んで、英作文をします。
2 日目	Lesson 5（比較）、Lesson 6（分類）、Lesson 7（指示）を読んで、英作文をします。
3 日目	Lesson 9（原因と結果）、Lesson 11（説明）、Lesson 12（定義）を読んで、英作文をします。

◆**教科書** 丸沼『構造で読む英文エッセイ』石谷由美子、ジョン・ウォリス、スザンヌ・エンブリー 南雲堂 1,785円（税込）（送料 260円）

◆**参考書** 指定しない。

◆**成績評価基準** 授業への取り組みと英作文による総合評価。

◆ E-Mail :

◆英詩の理解を通して学ぶ英語

〔英語 L〕

開講単位：1 単位 担当者：山本 由布子

◆**学習目標** Jane Taylor や John Henry Newman のような、主に英國の詩人の作品をそれぞれ少しづつ（詩は 10 行前後の抜粋）鑑賞し、詩の英語表現とその独特の世界を学ぶことで、英語に対する関心を深めることを目標とします。

◆**授業方法** 授業は次の 2 つの方法で進めます。①英詩の内容を理解し、暗唱し、皆の前で発表する。②それぞれの詩について書かれたエッセイを日本語に訳す。皆さんには、詩のリズムを体得していただくために、声に出して何度も練習し、最終的にはすべての詩を覚え、書けるようにしていただきます。（2010, 2011 年度スクーリングとテキストは同じですが、扱う詩が異なりますので、同講座を受講したことがある方も受講可能です）。

◆**準備学習** 予習は必ずしてください（テキストは 83 ページからです）。テキストには詩とエッセイが載っています。詩はその内容を自分なりに理解してきてください（暗唱の時間は授業時に取ります）。詩に関するエッセイは日本語訳できるように、分からぬ單語、熟語を調べてきてください。授業は以下の計画のもとで 5 つの詩を読む予定ですが、進度によっては全ての詩を読むことができない場合があります。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

1 日目	・ガイダンス ・Night-Thomas Moore (テキスト 83 ページから) ・The Night Sky-William Habington
2 日目	・The Star-Jane Taylor ・Light in Darkness-John Henry Newman
3 日目	・New Year Bells-Lord Tennyson ・試験

◆**教科書** 丸沼『English Poems and Their Meanings』 Peter Milward 著 音羽書房鶴見書店 1,575 円（税込）（送料 260 円）

◆**参考書** 英和辞書（電子辞書も可）

◆**成績評価基準** 平常点 60%（出席、発表、小テスト、授業内の積極性）と試験 40% で総合的に評価します。但し、全ての授業に出席することを前提といたします。

◆ E-Mail :

◆『モリー先生との火曜日』を読む

〔英語 M〕

開講単位：1 単位 担当者：佐藤 健児

◆**学習目標** 1997 年に出版され、世界中で感動の渦を巻き起こした『Tuesdays with Morrie - モリー先生との火曜日』の精読を通して、読解の方法を学ぶと共に、文法の知識が英文を読む（味わう）うえでいかに重要であるかを実感すること、それをこの授業の目標とします。なお、テキストは TOEIC のスコアで 400 ~ 600 点レベルです。受講する際の一応の目安にしてください。

◆**授業方法** 第 1 章 "The Curriculum" (p.4) から輪読形式で読み進めていきます。指名された学生にはテキストの音読と和訳（説明）をしてもらい、その後、教員が内容（語彙、文法事項）の確認、解説をしていきます。また、江川泰一郎著『ニューアプローチ英文法』を使用し、英文法の核となるいくつかの重要な文法事項（品詞、文型、準動詞、関係詞など）を学習していきます。なお、受講者の様子を見ながら授業を進めていきますので、授業計画はあくまでも「参考」です。

◆**準備学習** 予習をする際は、辞書や Notes を参照しながらできるだけ丁寧に（文法や語彙の知識に基づいて）英文を「精読」するよう心がけてください。なお、授業では Challenge（練習問題）は扱いません。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

1 日目	初回ガイダンス 英文法① 読解① Chapter1 (The Curriculum) 英文法② 読解② Chapter2 (The Syllabus (1))
2 日目	英文法③ 読解③ Chapter3 (The Syllabus (2)) 英文法④ 読解④ Chapter4 (The Student)
3 日目	英文法⑤ 読解⑤ Chapter5 (Our First Class in My Freshman Year) 英文法⑥ 読解⑥ Chapter6 (The First Tuesday (1)) 試験

◆**教科書** 丸沼『Tuesdays with Morrie - モリー先生との火曜日』 Mitch Albom 著 新井ひろみ・新井康友・服部昭郎・高橋庸雄編注 南雲堂 1,680 円（税込）（送料 260 円）

丸沼『ニューアプローチ英文法』 江川泰一郎 東京書籍 550 円（税込）（送料 340 円）

◆**参考書** 英和辞典（『ジーニアス英和辞典』・『ウィズダム英和辞典』など）

◆**成績評価基準** 授業への取り組み（予習状況・発表等）・試験により総合的に評価します。

◆ E-Mail :

◆債権法の基礎を学ぶ

(民法Ⅲ)

開講単位：2 単位 担当者：石川 信

◆**学習目標** 今回のスクーリングでは、「債権法の基礎法理」として、①債権・債務の概念（性質、種類、効力）、②債務の履行（弁済、相殺）、③債務不履行の責任（損害賠償、債権保全）を学習する。

◆**授業方法** ①手製の「講義ノート」（丸沼書店で販売）に即して、授業を進める。
②基本的な「事例問題」や「判例事例」をとおして具体的に解説する。
③毎日「小テスト」を実施して理解を確認し、知識の定着を図る

◆**準備学習** ①「債権総論」は論理的で抽象的なので、短期間での学修理解が難しい。受講生は必ず「事前学習」すること。
②民法 399 条～426 条（債権の目的、債権の効力）、474 条～512 条（債権の消滅）の分野について基本教材または講義ノートを通読すること。
③授業のはじめに事前学習状況を確認し、質問を受け付ける。

◆**授業計画** (1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分)

1 日目	債権法概説－①債権法の体系、債権の性質、債権の種類、債権の有効性 ②特定物債権と不特定物債権、金銭債権と利息債権の諸問題 ③債権の一般的効力、第三者による債権侵害
2 日目	債務の履行－①弁済の法理、債権の準占有者に対する弁済、弁済による代位 ②相殺の法理、法定相殺の要件と効果、相殺の担保機能 ③総合事例問題 or 重要判例事例の検討
3 日目	債務不履行の責任－①制度論＆要件論（債務不履行の3態様、受領遅滞の責任） ②効果論（強制履行、契約解除、損害賠償） ③債権保全の制度（債権者代位権、詐害行為取消権）

◆**教科書** 丸沼『民法講義ノート（債権総論）』 尚文堂 2,000 円（税込）（送料 390 円）

◆**参考書** 丸沼『実は身近な債権法』 山川一陽著 日本加除出版 3,360 円（税込）（送料 340 円）
通材『民法Ⅲ 0134』 通信教育教材（教材コード 000354） 2,600 円（送料込）

◆**成績評価基準** 平常点（受講状況＋小テスト）50% 筆記試験 50%

◆ E-Mail :

◆近世演劇史探訪～人形浄瑠璃と歌舞伎～

(国文学史Ⅱ)

開講単位：2 単位 担当者：山崎 泉

◆**学習目標** 多種多様なジャンルが存在する近世文学の内、本講義では演劇を取り上げます。近世に大成した演劇の二大種目である人形浄瑠璃と歌舞伎について、それぞれのおおまかな流れを辿りながら、代表的な作家及び作品について学んでいきます。

◆**授業方法** 講義形式で行います。配布したプリントの内容に即した講義を行って歴史を概観した後、作品の講読、視聴覚資料を活用した作品の鑑賞を行い、作品への理解を深めていきます。

◆**準備学習** 近世文学史を一通り予習しておいてください。また、現代語訳に頼らず原文のみで作品の内容が理解できるよう、『曾根崎心中』（参考書所収）の本文及び注をよく読んでおいてください。

◆**授業計画** (1日目：450 分, 2日目：450 分, 3日目：450 分)

1 日目	人形浄瑠璃の歴史とその作品（近松門左衛門とその周辺～合作浄瑠璃～江戸の人形浄瑠璃） ※人形浄瑠璃のおおまかな歴史を学んだ後、代表的な作品を取り上げて、講読・鑑賞していきます。また、人形浄瑠璃と歌舞伎に決定的な影響を及ぼした三昧線の伝来及びその特性についてもくわしく触れます。
2 日目	歌舞伎の歴史とその作品（初期歌舞伎～河竹黙阿弥） ※初期歌舞伎から幕末・明治期の河竹黙阿弥に至る歌舞伎の流れを学んだ後、代表的な作品を取り上げて、講読・鑑賞していきます。視聴覚資料を活用して、できるだけ多く実際の作品（舞台）を鑑賞することを目指します。
3 日目	所作事（景事）の世界 ※歌舞伎の「花形」ともいえる所作事（景事）について概観した後、代表的な作品を取り上げて鑑賞していきます。所作事と共に発展してきた豊後系浄瑠璃や江戸長唄に関しても学びます。

◆**教科書** [当日資料配布] 当日プリントを配布します。

◆**参考書** 丸沼『曾根崎心中・冥途の飛脚 他五篇』 近松門左衛門作 祐田善雄校注 岩波書店（岩波文庫） 945 円（税込）（送料 340 円）

その他、授業中に適宜紹介します。

◆**成績評価基準** 平常点（20%），試験（80%）
全て出席することを前提として評価します。

◆ E-Mail :

◆21世紀を生きる学生のたしなみ—書くことの場合— [文章表現演習]

開講単位：1単位 担当者：近藤 健史

◆**学習目標** 書くための準備をしっかり学び、「ルールを守り書く」というトレーニングをすることで、実践力アップを目指す。

◆**授業方法** 『マスター日本語表現』などを利用してトレーニングする。書いたものの発表や質疑応答などの討論形式もある。

- ◆**準備学習**
1. 国語辞書を用意すること。
 2. 縦書きの原稿用紙（400字）を用意すること。
 3. ホッチキスを用意すること。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	1. 書くための準備（表現力をつけるために） (1)「私」を表現する (2)コミュニケーションの力をつける (3)話し言葉と書き言葉を使い分ける (4)効果的なプレゼンテーション
2日目	1. 書くための準備（表現力をつけるために） (1)言葉の世界を広げる (2)効果的な文章作成 (3)冠婚葬祭・贈答のしきたり (4)効果的な電子メール 2. 書くための準備（読み解き・思考力をつけるために） (1)文章の構成法を学ぶ (2)要約力をつける (3)資料を分析し、文章化する
3日目	1. 書くトレーニング (1)明確な文章を書く (2)いろいろな文章の書き方のポイントと実例

◆**教科書** 丸沼『マスター日本語表現』 遠藤郁子他編著 双文社出版 1,575円（税込）（送料340円）

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 作成した提出物（70%）、発表（20%）質疑応答（10%）

◆ E-Mail :

◆イギリス文学を辿る—黎明期～18世紀初頭 [イギリス文学史Ⅰ]

開講単位：2単位 担当者：鈴木 ふさ子

◆**学習目標** 黎明期から18世紀初頭までのイギリス文学の時代背景と思潮を学び、その時代を代表する作家と代表的な作品を鑑賞し、イギリス文学の基本的な知識を身につけます。また、文学とその時代のイギリスの文化と社会との関わりについて理解を深め、最終的にはイギリス文学の魅力を知ってもらうことを目標としています。

◆**授業方法** 基本的には下記授業計画に沿って、テキストを中心に時代の背景と思潮を学びます。その後、代表的作家と作品をジャンル別に概観していきます。講義で重点的に扱う作家と作品についてはプリントを適宜配布し、補足的説明を行い、作品の抜粋部分を原文で鑑賞します。なお、鑑賞した作品に関してのコメントを書いてもらいます。

◆**準備学習** 黎明期から18世紀初頭までのイギリス文学史を3日間という短い期間で駆け抜ける講座です。したがって、準備学習が大切となります。授業で扱うテキストの章は熟読して、全体的な流れをつかんだ上で、各時代の特徴を把握し、代表的作家にはどのような人物がいるのかジャンル別に頭に入れてきてください。不明な用語などは参考書に挙げている『英米文学辞典』にあたるなどして調べておくようにしましょう。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	ガイダンス イギリス文学への誘い 映画『いまを生きる』からイギリス文学の魅力を考える プロローグ イギリス文学の黎明期 第1章 チョーサーの時代（時代思潮と代表的作家と作品の概観・アーサー王伝説について） 第2章 シェイクスピアの時代（時代思潮と代表的作家と作品の概観・ウィリアム・シェイクスピアの詩を鑑賞）
2日目	第2章 シェイクスピアの時代 (ウィリアム・シェイクスピアの劇についての解説・代表作品の鑑賞を中心) 第3章 ミルトンの時代 (時代思潮と代表的作家・作品の概観・ジョン・ダン, ロバート・ヘリック, アンドルー・マーベルを中心)
3日目	第3章 ミルトンの時代 (ジョージ・ハーバード・ジョン・ミルトンを中心に) 第4章 ドライデンの時代 (時代思潮と代表的作家・作品の概観) 全体のまとめ 試験

◆**教科書** 丸沼『はじめて学ぶイギリス文学史』 神山妙子編著 ミネルヴァ書房 2,940円（税込）（送料390円）
・プリントなど

◆**参考書** 丸沼『たのしく読めるイギリス文学』 中村邦生・木下卓・大神田丈二編著 ミネルヴァ書房 2,940円（税込）
(送料390円)

『英米文学辞典』 研究社

〈上記の本は品切れのため図書館等を利用して下さい〉

◆**成績評価基準** 全出席を前提に、以下のような割合で成績評価をします。3日間の集中講義なので無遅刻が望ましいです。
授業に対する取り組み・積極性・発表（20%）・コメント（20%）・試験（60%）

◆ E-Mail :

◆英語の発音はどのように成り立ったか？

〔英語史〕

開講単位：2 単位 担当者：真野 一雄

◆**学習目標** 英文の読解力を高めるとともに、英語がどのような発達・変化を遂げて今日の姿になったか、歴史的な流れの基礎的な知識を習得する。過去の歴史を振り返り、英語の未来の姿を想像してみましょう。

◆**授業方法** テキストⅡ章「音韻論」を、『学習指導書』を併用しながら、読みます。テキストは私たちにとって必要な箇所を重点的に読みます。(下記に記すところ以外はざっと目を通す程度で結構です。)

◆**準備学習** テキストを事前に大まかに読んでおき、学習指導書の設問の解答を考えておく。

なお、テキスト第Ⅰ章を予備知識として必要としますので、そこを読んでおくか、あるいは参考図書を読んでおいてください。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	(午前) インド・ヨーロッパ祖語のところを「アラウト(母音交替)」を中心に読みます。(ただし、テキスト p.34～p.38, 9行は読まなくても構いません。) (午後) ゲルマン祖語のところを「グリムの法則」を中心に読みます。(テキスト p.42, 8行～21行, 31行～p.43, 10行, 27行～p.44, 16行は読んでおくとよいでしょう。)
2日目	(午前) 古英語のところを「ウムラウト(母音変異)」を中心に読みます。(テキスト p.44～p.45, 10行は読んでおくとよいでしょう。) (午後) 中英語のところを概観します。
3日目	(午前) 近代英語のところを「大母音推移」を中心に読みます。(テキスト p.54, 31行～p.56, 14行は読んでおくとよいでしょう。) (午後) その他+試験+質疑応答

◆**教科書** 通材『英語史 0441』 通信教育教材 (教材コード 000117) 2,500円 (送料込)

〈この教材は市販の『ブレック英語史 A History of the English Language』G.L.Brook(南雲堂)と同一です〉

◆**参考書** (※自習用で、授業中に参照することはありません。)

丸沼『英語の歴史—過去から未来への物語』寺澤 盾著 中公新書 1971 819円 (税込) (送料 260円)

丸沼『英語の歴史』中尾俊夫著 講談社現代新書 958 756円 (税込) (送料 260円)

◆**成績評価基準** 試験 (試験は途中退出なしです)

◆ E-Mail :

◆ English Composition 2

〔英作文Ⅱ C〕

開講単位：2 単位 担当者：ダレル ハーディー

◆**学習目標** This course will focus on the form, organization, and composition of a standard five paragraph essay in English. We will review paragraph and essay structure and look at the important points of an effective essay. We will follow the writing process method of composition, especially with respect to generating and organizing ideas prior to writing.

◆**授業方法** We will work on developing writing fluency through free-writing activities, ways of generating and organizing ideas by group activities, and work on group and individual essays in a workshop like environment.

◆**準備学習** No preparation or prerequisites are required. Students should have a good understanding of basic sentence composition and be willing to work in groups.

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

1日目	Orientation, introduction to free-writing, and overview of paragraph and essay structure. Group brainstorming activity to generating ideas for essay one. Focus on paragraph structure; topic sentences and supporting sentences. Drafting a paragraph; peer editing and revise paragraph.
2日目	Review of essay structure, essay analysis, and critique. Complete first draft of essay one, peer editing, revise, and submit completed essay one. Decide on a general topic for essay two and create a mind map. Free-writing and brainstorming to create an organization chart for essay two. Begin the first draft of paragraph one, the introduction.
3日目	Peer editing of the introduction and revision. Complete draft one of the body of essay two, peer edit and revise. Begin and complete the first draft of conclusion, peer edit, and revise. Complete the final draft of essay two and hand in.

◆**教科書** No text is required. Students will be provided with handouts. Students are expected to bring a notebook and a folder to keep handouts in.

◆**参考書** Students should bring a dictionary to class.

◆**成績評価基準** Students will be graded on two essays: one group essay and one individual essay. Attendance and class participation will also be considered part of the grade.

◆ E-Mail :

◆『ジェイン・エア』卒論に役立つ演習

〔英米文学演習 L〕

開講単位：1 単位 担当者：北原 安治

◆**学習目標** 卒論に役立つポイントを押さえながらフェミニズム小説の古典『ジェイン・エア』を読んでいきます。ソーシャルフィールドの庭園での二人のロマンスの場面を読みます。今年は『ジェイン・エア』の演習を2回ありますが、それぞれちがったところを読みます。

◆**授業方法** 19世紀英國の女流作家シャーロット・ブロンテの『ジェイン・エア』の抜粋本の第8章から一日6ページほど読んでいきます。学生さんにひとりひとり当てていくので、かならずしも予定通りには進みません。辞書を引いて単語を一語一語調べる予習をしてもらいたいです。なお、卒論で悩んでいる学生さんにアドバイスを与えながら進めたいと思います。なお、1996年に映画化されていますので参考にしてください。500円の名作DVDの『ジェイン・エア』(オーソン・ウェルズ主演、1944白黒版)もあるので、これも参考にするとよいでしょう。

◆**準備学習** 本文をノートに3~5行おきに手書きで写して、単語を調べておくこと。ノート検査をします。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	6ページ前後進むのが目安ですが、時間がかかり必ずしも読めないことがあります。
2日目	6ページ前後進むのが目安ですが、時間がかかり必ずしも読めないことがあります。
3日目	5ページ前後進むのが目安ですが、時間がかかり必ずしも読めないことがあります。 限定した部分の和訳、そして全体的内容を書く論述を組み合わせたテスト。持ち込みなし。

◆**教科書** **事前資料送付** 『ジェーン・エア』 西崎注 北星堂書店 (ダイジェスト版です) をすでにお持ちの方はお使いください。絶版なので各自にプリントを郵送。102ページ第8章「ナイチンゲールのうた」から117ページまで読む予定。

◆**参考書** **丸沼**『ジェイン・エア』(上・下二冊本) 光文社古典新訳文庫

上 859円(税込)(送料 340円), 下 919円(税込)(送料 340円)

『ジェイン・エアを読む』中岡 洋(著) 開文社出版(1995) 絶版

卒論を書く方は『ジェイン・エア』完全版を買っておけば良いでしょう。インターネットの書店アマゾンなどで、ノートン版(Norton Critical Edition)を買わればよいでしょう。二千円ぐらいだと思います。ノートン版は紙の質がよいので書き込みやすいです。無いときはペインギン版やワールズ・クラシック版で良いでしょう。『Jane Eyre: An Authoritative Text, Contexts, Criticism』(Norton Critical Editions)(ペーパーバック) Charlotte Bronte(著), Richard J. Dunn(編集) 出版社: W W Norton & Co Inc ; 3版 (2000/10) 通信英文科OGのHPも参照。「吉川はつよ」「ジェイン・エア」で検索。

◆**成績評価基準** 小テスト、試験などの総合評価。皆出席を望みます。ノートをしっかりとノートなきものは不合格。ノートは本文、文法構造、和訳をしっかりと書くこと。

◆ E-Mail :

◆そもそも「自然」とは何であったのか

〔西洋思想史 I〕

開講単位：2 単位 担当者：金子 佳司

◆**学習目標** タレスからデモクリトスに至る初期ギリシアの philosophers たちは、自然 (physis) をどのようなものだと考えていたのでしょうか。この問題を、できる限り philosophers たち自身の言葉 (断片) を踏まえながら検討してみたいと思います。

◆**授業方法** 学生のみなさんとの対話を取り入れながら、いっしょに問題を考える授業にしていきたいと思います。
【注意】この講座は、2010年春期夜間の「西洋思想史I」とほぼ同内容の授業を行う予定ため、2010年春期夜間の「西洋思想史I」で単位を取得している学生は受講できませんので、注意してください。

◆**準備学習** 事前にテキスト p.33 ~ p.98 を一通り読んで授業に臨んでください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	philosophia (哲学) はいつ始まったのか。 ミレトス学派 (タレス、アナクシマンドロス、アナクシメネス) ——万物の元のものは何か。 ピュタゴラス学派——宇宙は数で成り立っている。 ヘラクレitus——万物は流転する。
2日目	エレア学派——論理のみによって把握される世界とはどのようなものか。 ①パルメニデス——本当は生成も消滅も起こっていない。 ②ゼノン——本当は運動は起こっていない。
3日目	エンペドクレス——それでも生成や消滅は起こっている。 アナクサゴラス——自然界は無限小のものから成り立っている。 原子論 (レウキッポス、デモクリトス) ——自然界は原子と空虚で成り立っている。

◆**教科書** **通材**『西洋思想史I 0511』 通信教育教材 (教材コード 000133) 2,700円(送料込)
当日資料配布 プリント配布。

◆**参考書** **丸沼**『ソクラテス以前の philosophers たち』カーク、レイヴン、スコフィールド著 京都大学学術出版会
5,985円(税込)(送料 390円)

この参考書は授業中に直接使用することはできませんが、購入される方は予習のために活用してください。

◆**成績評価基準** 定期試験 70%, 平常点 30% (平常点は授業中に行なう小テストによって評価する。この小テストは5回行なう予定。) 詳しくは、1日目の授業の初めに説明します。

◆ E-Mail :

◆自然哲学が物理学として自立した認識論的過程について [科学哲学]

開講単位：2 単位 担当者：本間 司

◆**学習目標** 哲学と科学の関係は古代ギリシアから始まり、近年においては自然科学（自然哲学）のニュートン物理学の認識論的解明を行った。L.Kant の『純粹理性批判』の著作などからもその関係は顕著です。今回は科学哲学と共に現代認識論の基礎を考察することが目標です。

◆**授業方法** 講義形式。

◆**準備学習** 特になし。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	ニュートン, カント, ゲーテの認識論の比較, 現代哲学の基礎は思想であるマルクス主義, 実存主義, 科学哲学の認識論の理解について。
2日目	認識論と存在論の関係, 哲学的認識の必要性如何について。 デカルトの「我思う故に我在り」を通して考察する。
3日目	理性論と経験論, 観念論と実在論の歴史的解決を考察する。

◆**教科書** **教材**『科学哲学 0575』 通信教育教材 (教材コード 000142) 1,700円 (送料込)

◆**参考書** 特に指定しない。

◆**成績評価基準** 平常点 50%, 試験 50%

◆**E-Mail** :

◆宗教の本質

[哲学演習 B]

開講単位：1 単位 担当者：長谷川 武雄

◆**学習目標** フォイエルバッハはヘーゲルを批判すると同時に、西洋思想の根幹をなしているキリスト教の本質を暴き出した。現代哲学はもはや「ヨーロッパ」のものではなく、アラブはもとよりアジアにおいても相互関係が見られる。そんな中でも「キリスト教」は影響力を持っていると言えるだろう。フォイエルバッハがどのように「宗教」というものを見ていたのか、彼の言葉を解釈する中で、ヨーロッパの宗教観の一端を考察する。

◆**授業方法** フォイエルバッハ著『キリスト教の本質』から「緒論 第二章 宗教の本質」についての考察を読んでみる。文庫本でおよそ40頁弱あるが、可能な限り読みすすんでみたい。第一章では「人間の本質」として、人間と宗教の関係について述べられている。第二章では「宗教」というものについてフォイエルバッハが如何に考察をすすめているか、その点を中心に各自が「読み」「解釈」「質問」、そして「批判」という方法を用いて授業を進める。

◆**準備学習** キリスト教の基礎的知識を勉強しておくこと。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	「宗教の本質」(読み・解釈・質問) : 批判的まとめ
2日目	「宗教の本質」(読み・解釈・質問) : 批判的まとめ
3日目	「宗教の本質」(読み・解釈・質問) : 批判的まとめ

◆**教科書** 『キリスト教の本質 上』 フォイエルバッハ 岩波文庫
〔当日資料配布〕ただし、上記の著書は品切れのため、該当範囲をプリントで配布する。

◆**参考書** 特に無し (まずは本書を読んで理解すること)。

◆**成績評価基準** 平常点(授業時の「読み・解釈・質問・批判」等)(60%), 授業時課題(主に論述)(30%), その他(10%)。最終的には総合的に評価する。

◆**E-Mail** :

◆江戸時代の水事情を考える

〔考古学特講Ⅰ〕

開講単位：2単位 担当者：野中 和夫

◆**学習目標** 21世紀の重要な資源の1つに「水」があげられる。100万都市の江戸においても同様で、水の確保と排水処理は幕府の重要な政策の1つであった。神田上水・玉川上水をはじめとする上水道の整備、井戸の掘削、さらには生活排水、雨水処理等々の下水道について、考古、文献、地理、自然科学の多角的視点から考える。

◆**授業方法** 講義形式による授業。2日目に東京都水道歴史館にて発掘された木桶、石桶や絵図、文献等々の資料見学を予定。

◆**準備学習** 教科書を熟読しておくこと。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	地理からみた江戸の水事情をまず説明する。その上で『上水記』に記された玉川上水、神田上水の経緯と上水道の管理について学ぶ。また、『玉川上水留』をはじめとする史料から、上水道の普請・修理について理解し、あわせて政策上の矛盾点を考える。
2日目	発掘された遺構を通して大名屋敷と町家の上水事情を理解する。また、本丸、面の丸の江戸城中枢部の水事情を説明する。東京都水道歴史館で、江戸時代から今日に至る水事情を見学し、理解を深める予定。
3日目	江戸の下水事情について学ぶ。あわせて上水道、下水道の構造的特徴を考える。自然科学分析の成果も紹介する予定。

◆**教科書** 丸沼『江戸の水道』 野中和夫編 同成社 3,150円（税込）（送料390円）

◆**参考書** 丸沼『江戸上水道の歴史』 伊藤好一 吉川弘文館 1,785円（税込）（送料340円）

丸沼『江戸の上水道と下水道』 江戸遺跡研究会 吉川弘文館 5,775円（税込）（送料340円）

◆**成績評価基準** 平常点(30%)、最終試験(70%)

◆ E-Mail :

◆古文書はどのように分類されているのか

〔古文書学〕

開講単位：2単位 担当者：渡邊 浩史

◆**学習目標** 日本史を学ぶために必須の古文書。中世を中心とする古文書の基礎知識・読み解力、更には実際の機能についての基礎力を習得することを目標とする。

◆**授業方法** プリントを配布し、中世の文書を中心とした古文書を勉強する。

◆**準備学習** テキストを熟読しておくこと。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	・古文書学の基礎知識 ・古文書の機能と分類
2日目	・古文書の機能と分類 ・文書の実際と機能
3日目	・文書の実際と機能 ・試験

◆**教科書** 丸沼『古文書学入門』 佐藤進一 法政大学出版会 3,465円（税込）（送料390円）

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 平常点20% 試験80%

◆ E-Mail :

◆ 19世紀ヨーロッパ国際関係史

(西洋史特講Ⅱ)

開講単位：2単位 担当者：藤井 信行

◆**学習目標** 19世紀ヨーロッパ国際関係史（フランス革命～第一次世界大戦の勃発）の前半部、具体的にはフランス革命からビスマルクによるドイツ統一（1911年）までを取り上げます。19世紀のヨーロッパ国際関係は18世紀や20世紀と比較して、どう評価されるのか？またヨーロッパの平和安定を維持していた19世紀国際関係のシステムとは何だったのか？それは機能していたのか？などを学びます。

◆**授業方法** 19世紀ヨーロッパ国際関係史（フランス革命～第一次世界大戦の勃発）の全章立てのコピーを配付します。今回の授業範囲はその前半のみですが、つねに19世紀全体の中で個々の出来事を考えてみるようにします。配付するコピーには<章><節><見出し>といったキーワードが書かれていますから、講義を聞きながら各自でノートをとってください。

◆**準備学習** 特に事前の準備をする必要はありません。3日間とも最後の60分を「まとめ」と「レポート作成」の時間にしています。自筆ノートの参考可ですから、毎時間しっかりとノートをとってください。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	1. ウィーン体制の成立と展開 ① フランス革命とヨーロッпа国際関係 ② ウィーン会議 ③ ウィーン体制の成立 ④ ウィーン体制とその挫折 ⑤ 1830-32年の諸革命 ⑥ メヘメド・アリ事件 1831-41年 ⑦ 1848年以前の諸事件とその重要性
2日目	2. ウィーン体制の崩壊 ① 1848年の諸革命 ② イタリアの革命・リソルジメント・戦争 1848-50年 ③ クリミア戦争 ④ クリミア戦争をめぐるヨーロッパ外交 ⑤ イタリア統一戦争 1859-61年
3日目	① デンマーク戦争 ② 普墳戦争 ③ 普仏戦争 ④ ビスマルクとドイツ統一

◆**教科書** [当日資料配布] 使用せず。プリントを配布します。

◆**参考書** 特に指定のものはありません。各自の授業ノートに勝るものはありません。

◆**成績評価基準** 1日目レポート30%, 2日目レポート30%, 3日目レポート40%

◆**E-Mail** :

◆産業構造の変化と地域経済

(日本経済論)

開講単位：2単位 担当者：飯島 正義

◆**学習目標** 産業構造の変化は地域経済に大きな影響をもたらしてきた。そして、90年代以降のグローバル化の進展や日本経済の低迷は、地域に自らの手で自立していく努力を迫ることとなっている。講義では、産業構造に関する基礎理論を確認していくと共に、日本の産業構造の変化について論じていく。講義を通して今日の地域経済の現状と課題を理解していくことを目標とする。

◆**授業方法** 講義形式。当日配布するプリントを中心に授業を進めていきます。

◆**準備学習** 講義内容は、**通材**『日本経済論 0736』通信教育教材（教材コード000167）の第3章「経済構造の変化」、**通材**『日本経済論 0736』通信教育教材（教材コード000466）（この教材は市販の『日本経済読本（第18版）』金森久雄他編（東洋経済新報社）と同一）の第6章「企業行動と産業構造」、第4章「地域財政の現状と地方分権」と関連があるので事前にどちらかを読んで理解しておくと授業もわかりやすくなると思います。

◆**授業計画** [1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分]

1日目	・授業内容とその進め方、成績評価について説明 ・産業構造とは、ペティ・クラークの法則とは ・日本の産業構造の変化（1）重化学工業化と過疎・過密問題（1950年代後半～70年代前半） *産業構造の変化がどのように生じるのか、日本の産業構造がどのように変化してきたのかを説明します。
2日目	・日本の産業構造の変化（2）経済のサービス化と「地方の時代」（1970年代後半～80年代） ・日本の産業構造の変化（3）グローバル化と空洞化（1990年代～） ・地域経済の諸課題（1）製造業の空洞化 *前回に引き続き、日本の産業構造の変化と、今日の地域経済の課題は何かについて説明します。
3日目	・地域経済の課題（2）国と地方の関係 ・地域経済の課題（3）地域振興 ・筆記試験 *地域経済の課題として、国と地方の関係、地域振興について説明します。

◆**教科書** [当日資料配布] 当日にプリントを配布します。

◆**参考書** プリントに記載します。

◆**成績評価基準** 平常点（授業への取り組み・確認プリントなど）30%、試験70%。毎回出席することを前提とします。

◆**E-Mail** :

◆知的活動のための情報リテラシー

〔情報概論 B〕

開講単位：2 単位 担当者：一島 力男

◆**学習目標** まず、Windows の基本操作とネットワーク上のパソコン利用について学ぶ。その上で、WWW による情報収集、情報セキュリティと情報倫理、ワードによる情報の編集、エクセルによる情報の分析について学ぶ。

◆**授業方法** 本講座では講義と演習の両方を行う。講義ではコンピュータネットワークの仕組と歴史、情報セキュリティと情報倫理などについて学ぶ。演習では、コンピュータを知的道具として利用できるようになることを目的として様々な課題に取り組む。

※授業は、Windows-Vista、Office2007 の環境で実施する。

◆**準備学習** 教科書の Appendix 3 に書かれている内容を予習しておくこと。

◆**授業計画** [1日目：450 分、2日目：450 分、3日目：450 分]

1 日目	ガイダンス コンピュータネットワークの仕組と歴史 情報の収集 (WWW とサーチエンジンの利用) コンピュータで利用するデータとファイル形式 情報セキュリティと情報倫理
2 日目	ペイントの利用と画像処理 ワードによる情報の編集
3 日目	エクセルによる情報の分析 授業内テスト

◆**教科書** 丸沼『これから的情報リテラシー』 小林貴之・谷口郁生・毒島雄二著 共立出版 2,520 円（税込）
(送料 390 円) ISBN978-4-320-12227-7

※同じ出版社で他著者による同書名の本がありますので間違わないようにお願いします。

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み (10%)、実習課題 (30%)、提出課題 (20%)、授業内テスト (40%) により総合評価する。

※授業に毎回出席することを前提に評価する。

◆ E-Mail :

◆マーケティング・コミュニケーション

〔広告論〕

開講単位：2 単位 担当者：樋口 紀男

◆**学習目標** 春季スクーリングを基礎編として、夏季スクーリングではマーケティングと広告をコミュニケーションの視点から実践的に理解することを目指します。特に失われた 20 年の中で、マーケティングと広告が直面する課題を軸式しながら、マーケティングと広告の新たな方向を目指したいと考えています。

◆**授業方法** 基本的には教科書を軸に進めますが、マーケティングや広告の新しい課題に対応するためにプリントを挿入します。また、学生の皆さんとの疑問点や意見を聞き、議論に組み込んでいきます。

◆**準備学習** 講義の範囲が広くなるため、多様な専門用語を使うことになりますので、授業の前後に教科書やプリントの専門用語の意味を辞書・事典類で正確に理解するようにしてください。

◆**授業計画** [1日目：450 分、2日目：450 分、3日目：450 分]

1 日目	情報・メッセージ・メディア・コミュニケーションの概念について。 マーケティングと消費における「情報・メッセージ・メディア・コミュニケーション」の重要性について。 そこから、広告コミュニケーションのあり方とマネジメントの考え方を見していく
2 日目	広告予算、広告効果の考え方、広告規制についての基本、またインターネット・コミュニケーション、グローバル・コミュニケーションについて。特に、インターネットとは何か、グローバルとは何か、といったことを基本にする。
3 日目	マーケティング・コミュニケーション、統合型マーケティング・コミュニケーション (IMC)、統合型マーケティング、ブランド・コミュニケーションの基本と応用について。 広告コミュニケーションの可能性について。

◆**教科書** 通材『広告論 0830』 通信教育教材 (教材コード 000186) 1,600 円 (送料込) と **〔当日資料配布〕** プリント (授業時配布)

◆**参考書** 丸沼『わかりやすい広告論』 石崎徹編著 八千代出版 2,835 円 (税込) (送料 340 円)

◆**成績評価基準** 平常点 (40%) とテスト (60%) で評価します。

◆ E-Mail :

◆アメリカ教育現場の実情と特色－アメリカ公立校教員経験を活かして伝えられること－ 〔教職総合演習／教職課題演習 D〕

開講単位：2 単位 担当者：池田 有里子

◆学習目標 アメリカ滞在 10 年半、現地校教員 7 年の実体験を基に、アメリカの学校教育現場全般における実情を、保護者との関係や地域社会との連携など、様々な面から提供し、今後の日本の教育への展望の参考にしたい。

◆授業方法 基本的には講義形式で進めていきますが、皆さんからの積極的な疑問・質問・意見などを織り交ぜながら、そこから展開していくディスカッションも大いに取り入れる。参加される学生には、授業に関する資料の講読、日米の教育観の違いなど、臆せず前向きに取り組んでもらい、授業の内容にスペースを効かせてほしい。堅苦しい授業ではなく、楽しく、活気ある、カジュアルな雰囲気の授業を目指します。

◆準備学習 日頃からアメリカ社会全般について本やニュースなどから関心をもつこと。また、予習に関しては、スクーリングの間は与えられた資料を読みこなし、自分なりの見解や意見を用意しておくこと。

◆授業計画〔1日目：450 分、2日目：450 分、3日目：450 分〕

1 日目	・ガイダンス、教員・学生の自己紹介 ・アメリカ社会生活の全体像（資料を読みながら） ・アメリカの大学・大学院の授業内容、授業方法 ・アメリカにおける教育実習、教員採用試験、教員免許取得、就職活動について
2 日目	・アメリカ公立校の仕組み、概要 ・アメリカ公立校の日常（日本との違いを意識して） ・アメリカ公立校の授業の進め方 ・バイリンガル教育、ESL 教育の概要、役割
3 日目	・アメリカ公立校における日米文化交流 ・保護者の立場とパワー ・地域社会との連携 ・学生による発表、意見交換

◆教科書 **〔当日資料配布〕**毎回参考資料のコピーを持ってきて、全員に渡す。

◆参考書 上記に同じ。

◆成績評価基準 課題資料の読みこなし（40%）と質疑応答、発表、意見交換（計 60%）など平常点と合わせて総合的に評価する。基本的に毎回出席することを前提とする。

◆E-Mail：

◆考える力／いきる力／活用する力 〔教職総合演習／教職課題演習 E〕

開講単位：2 単位 担当者：古賀 徹

◆学習目標 教師としての授業実践力をつけることと、現在の教職課題に対応するために専門的な知識を身につけ、考察を深めていくことを目的とする。生徒につけさせたい「考える力」とは何かについて、多様な視点から、様々な方法論を用いてせまっていきたい。

◆授業方法 個人指導の方法および集団指導の方法を構成していくために、グループ形式で各課題にとりくみ、調査・報告を行うこととする。前半は「総合学習」の指導計画を作成し、後半は各自の研究課題を決めて報告を行なう。参画型の授業の方法論、マッピングやカルタ等の方法論も紹介し、授業で用いたい。

◆準備学習 この授業には「広い視野」（多角的・複眼的な思考法）をもつことと、自分の関心のある課題に対して「研究」する機会（専門的にとりくむこと）が求められています。授業に参加することで方法や視点は体感することができますが、参加者各自の「問題発見」の能力が必要です。この授業で課題とする「これからの教育に必要なこと」について、関心のあることについて調べ、自分の意見をまとめておきましょう。

◆授業計画〔1日目：450 分、2日目：450 分、3日目：450 分〕

1 日目	①教育の課題とは何か？（この授業のねらい） ②「総合的な学習の時間」の構造 ③「考える力」をどうしたら伸ばすことができるのか？ ④ PISA 型学力とフィンランドの教育実践 ⑤「考える力」と「創造力」
2 日目	①KJ 法、NM 法、ウェビング（思考力の方法） ②「総合学習」「自己学習力」に関する教材案の作成 ③学習指導案・カリキュラムの構成 ④学習プログラムの作成（グループごと）と報告 ⑤私たちは「考える」ことができたのか？（再考）
3 日目	①「教育の課題」に関する考察 ②課題解決力をつける学校プラン（検討から報告） ③「考える力」とは何か？ ④研究の評価

◆教科書 **〔当日資料配布〕**資料・レジュメを配布する。

◆参考書 授業中に指示する。適宜に資料・レジュメを配布する。

◆成績評価基準 この授業の評価は、授業への参加（グループ学習含む）、ミニレポート、報告および最終報告書から総合的評価を行なう。出席状況の悪いもの、課題未提出の場合は評価を行なわない。

◆E-Mail：

◆理論と実践

〔英語科教育法Ⅳ〕

開講単位：2 単位 担当者：吉良 文孝

◆**学習目標** 第二言語習得理論に関する著作（の一部）を読むことによって、当該領域の知識素養を身につけ、その知識を踏まえた上での模擬授業を行ない、実践的な教授経験を積むことを本講座の学習目標とします。

◆**授業方法** 3日間を前段と後段の2つに分けます。前段では、通信教育部指定の教科書である Rod Ellis 著、*Second Language Acquisition* を輪読します。具体的には、7章の Linguistic aspects of interlanguage, 8章の Individual differences in L2 acquisition, 9章の Instruction and L2 acquisition を読みます（が、時間等の都合により、9章は割愛することになるかもしれません）。後段は、高等学校の教科書を教授材料とし、受講者による模擬授業です。教授材料（教科書の一部）は、受講者宛、事前送付します。時間や人数の関係から、受講者全員が模擬授業をするわけではありません。模擬授業を希望する受講者は、予めの入念な下準備が必要となります。

◆**準備学習** 上記指定教科書における輪読当該箇所の予習。ならびに、事前送付された模擬授業教材のそれ相応の下調べ。

◆**授業計画** [1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分]

1日目	上記テキスト (Rod Ellis 著、 <i>Second Language Acquisition</i>)、7章の Linguistic aspects of interlanguage から読み始め、続く 8 章の Individual differences in L2 acquisition、そして、9 章の Instruction and L2 acquisition へと読み進めます。
2日目	初日からの続きです。7章の Linguistic aspects of interlanguage、続く 8 章の Individual differences in L2 acquisition、そして 9 章の Instruction and L2 acquisition へと読み進めますが、2日目は内容的にきりのよいところ（最長で午前中）まで読み進めます。場合によっては、9章は割愛になるかもしれません。午後からは、模擬授業。
3日目	2日目からの模擬授業の続き。そして最後に、試験。

◆**教科書** 通材『英語科教育法Ⅳ 0962』 通信教育教材（教材コード 000227）2,800円（送料込）
〈この教材は市販の『Second Language Acquisition』 Rod Ellis 著（OXFORD）と同一です〉
丸沼『英文法解説（改訂三版）』 江川泰一郎著 金子書房 1,785円（税込）（送料 390円）

◆**参考書** 授業中に、適宜、紹介します。

◆**成績評価基準** 授業態度（予習状況、（模擬授業など）授業への積極的な参加態度）、ならびに最終試験を総合評価します。

◆ E-Mail :

MEMO

III 講座の申込方法

1 受講手続の流れ

ここでは、受講手続の流れをまとめています。まず、この流れを把握し、受講手続を行ってください。なお、受講講座の選定にあたっては、『手引』のほかに『学習要覧』を参照してください。

項目	手 続 内 容
・『手引』入手 ・受講科目選択	・『手引』を読み、受講講座を決定する。
・受講講座 ・科目的単位修得方式決定	・受講講座・科目的単位修得方式を決定する。 単位修得方式の詳しい内容は『学習要覧』の「単位修得方式」を参照。



スクーリング併用試験方式希望者のみ	履修登録	・未登録科目を登録する。 スクーリング併用試験方式で受講する科目で、履修登録を行っていない科目は、表紙記載の締切日までに「履修届」又は「追加科目履修届」で登録する。 【「履修届」用紙の配布は前期生は『部報』3月号、後期生は『部報』9月号に同封（1枚）にて行います。『追加科目履修届』は本誌「各種用紙」にあります。】
	リポート提出	・リポートを提出する。 スクーリング併用試験方式で受講する科目でリポート未提出のものは表紙記載の締切日までに教務課必着で提出する。



受講希望の講座を申し込む	・受講を希望する講座・科目を「在学生専用サポート（Web報）」から申込み手続を行う。又は、『手引』巻末の「受講届」に記入し、教務課へ提出する。 ※表紙記載の締切日に注意してください。
--------------	--



スクーリング受講許可通知書の確認	・会計課から送付される「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」を受け取り次第、許可された講座を確認する。 ※内容に疑問があれば教務課へ問い合わせる。
許可講座の受講辞退 【許可講座の辞退を行う場合のみ】	・受講を許可された講座（全講座・一部の講座とも）を受講しない場合、表紙記載の締切日までに辞退手続をする。詳しくは後掲の「許可講座を辞退する」を参照。
受講料の納入	・「受講許可通知書」の内容に疑問がなければ、表紙記載の締切日までに受講料を振り込む。
使用教材の入手	・シラバスを参照し、許可された講座の教材を入手する。



授業開始	・通信教育部1号館1階掲示板にて講堂表を確認した後、指定の講堂で受講する。
------	---------------------------------------



試験結果確認	・教務課から送付される通知又は「在学生専用サポート（Web報）」で、受講した講座の成績を確認する。 ・発送日程は表紙記載。
--------	--

2 講座を申し込む

平成 24 年度からの変更点

平成 24 年度から、「受講届」(はがき)と「在学生専用サポート (Web 報)」の両方で申込みがあった場合は、「在学生専用サポート (Web 報)」の内容を有効とします。

① 「在学生専用サポート (Web 報)」による申込み

●申込みの前に

<p>1 申込みには、ID とパスワードが必要です。 ID = 学生証番号 初期パスワード = 自分の西暦生年月日 (半角数字 8 衔)</p>	<p>● 個人情報の設定</p> <p>パスワードなどの登録内容の変更をしたい方はこちら。 ※ログインが必要です。</p>
<p>2 申込みには、パソコンのメールアドレスの登録が必要です。 登録していない場合は、「在学生専用サポートページ (Web 報)」にある「個人情報の設定」で登録してから手続をしてください。</p>	

●申込方法

<p>1 通信教育部ホームページ (URL : http://www.dld.nihon-u.ac.jp/index.html) の「在学生専用サポート (Web 報)」をクリックしてください。</p>	
<p>2 「スクーリング申し込み」でスクーリングごとに申込みができる期間が表示されていますので、申込期間の確認をしてください。 申込 ボタンをクリックしてください。</p>	 <p>【夏期スクーリングの Web 報による申込期間】</p> <p>2012 年 6 月 6 日 (水) 10:00 ~ 2012 年 6 月 14 日 (木) 24:00</p>
<p>3 申込みの流れの説明が表示されますので、手順・注意事項を確認してから、画面下の次へすすむボタンをクリックしてください。</p>	<p>【画面下】</p> <p>この画面コピーを必ず保存しておいてください。申込</p> <p>次へすすむ</p>

【ログインしていない場合】

ログイン ID・パスワードを入力する画面が表示されますので、入力してください（すでにログイン済みの場合は表示されません）。

こちらは、ログインが必要なページです。
ID、パスワードを入力してください。

ログインID:
※学生証番号を半角数字で入力
パスワード:
※初期パスワードについて

ログイン >

[パスワードを忘れた場合はこちら](#)

- 4 申込みを受け付けているスクーリングが表示されますので、**申込**ボタンをクリックし、後は画面の指示に従って、手続を完了してください。

受付中のスクーリング

希望のスクーリング・開催地を選択してください。

申し込み内容の確認、変更・削除する場合は、確認ボタンを押してください。

年度	コード	スクーリング種別	開催地	操作
2012	04	夏期スクーリング	東京	申込

[戻る](#)

●受付完了

申込受付が完了すると、登録されているパソコンのメールアドレスに受付メールが配信されます。配信されない場合は、申込確認画面で確認してください。

●申込確認

申込期間に限り、「在学生専用サポート（Web 報）」で確認することができます。

- 1 申込方法の1～3の手順で、受付中のスクーリングの画面まで進んでください。
- 2 申込みをしたスクーリングの**確認**ボタンをクリックして、内容を確認してください。

受付中のスクーリング

希望のスクーリング・開催地を選択してください。

申し込み内容の確認、変更・削除する場合は、確認ボタンを押してください。

年度	コード	スクーリング種別	開催地	操作
2012	04	夏期スクーリング	東京	確認

[戻る](#)

●申込内容の変更・取りやめ

申込期間に限り、「在学生専用サポート（Web 報）」で変更・取りやめをすることができます。

申込内容を変更する場合には、いったん申込内容を削除する必要があります。

変更するボタンをクリックして、内容を削除してから、再度申込みを行ってください。

年度	スクーリング名	開催地	コード
2012	夏期スクーリング	東京	13

講座	充当科目	併用
*****	*****	**

確認を終了して、在学生専用サポートのトップ画面に戻る **確認終了**

申し込み内容を変更するので、一旦全て削除して、申し込み画面のトップに戻る **変更する**

注意) 申込期限の経過したスクーリングは、受付できません。

② 「受講届」による申込み

「受講届」による申込みは、以下の要領で本誌巻末の「受講届」を作成し、教務課に提出してください。

(1) 記入上の注意

(ア) 講座コード

開講講座のコード番号です。記入にあたっては、「開講講座表」の「講座コード」欄を参照してください。

(イ) 講座名

開講される講座の名称です。この講座名を「開講講座表」を参照の上、記入してください。間違えて「充当科目名」を記入しないよう注意してください。

(ウ) 充当科目コード

開講講座の単位修得により充当できる科目のコード番号です。記入にあたっては、「開講講座表」の「科目コード」欄、及び後掲の「(2) 注意事項」を参照してください。

(エ) 受講希望方式

スクーリング併用試験方式による受講希望の有無を意思表示する欄です。スクーリング併用試験方式による受講を希望する場合についてのみ、次のとおり講座ごとに記入してください。

履修方法	記入方法
スクーリング併用試験方式を希望する	「併用」と記入
スクーリング併用試験方式を希望しない	無記入（空欄のまま）

(オ) 学生証番号・氏名・電話番号

電話番号は記載事項を確認する場合に使用します。確実に連絡のとれる電話番号を記載してください（緊急時電話番号に優先的に連絡しますので、あらかじめご了承ください）。

(2) 注意事項（「総合科目」、「英語」などの外国語科目及び「各演習科目」など）

例えば、「英語」の講座は、「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「英語Ⅲ」及び「英語Ⅳ」という科目を含んで開講されます。今回のスクーリングで「英語Ⅰ～Ⅳ」のどの科目に充当させるかは、各自の履修状況・履修計画によって異なります。したがって、英語をスクーリングで受講する際には、「受講届」に記載する充当科目コードによって「英語Ⅰ～Ⅳ」のうちどの科目で受講するのか、各自が大学に申告しなければなりません。

「受講届」では2桁の講座コードと4桁の充当科目コードの計6桁のコードによって、受講講座（科目）を登録します。コードは「開講講座表」の「講座コード」欄、「科目コード」欄に記載されています。

「英語」の場合、「開講講座表」の「科目コード」欄に4つのコードが記載されていますが、各自の履修計画に合致する科目（「英語Ⅰ～Ⅳ」のいずれか）のコードを、1つ選択してください。

内を必ず御記入ください		平成24年6月 日作成		
平成24年度 夏期スクーリング受講届(04)				
開講 時期	講 座 コ ード	講 座 名	充 当 科 目 コ ード	受 講 希 望 方 式
第1期				
第2期				
第3期	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
第4期				
第5期				
第6期				

※併用試験方式を希望する場合は、この欄に「併用」と明記してください。
なお、希望がない場合は、空欄のままで提出してください。

私の申込みは、上記のとおり相違ありません。				
学 生 証 番 号				
フ リ ガ ナ				
氏 名	(オ)			
自 宅 電 話 番 号				
緊 急 時 電 話 番 号				

※提出締切日 平成24年6月14日(木)【締切日までの消印有効】
※各期から1講座ずつ申込みできます。
※書き損じた場合は修正テープ・修正液で訂正してください。
※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

《記入例》(講座「英語 C」において「英語Ⅲ」を選択した場合)

講 座 コード	開講講座名	担当講師名	充 当 科 目	
			科 目 コ ー ド	科 目 名
15	英 語 B	○○ ○○	0041	英 語 I
			0042	英 語 II
			0043	英 語 III
			0044	英 語 IV
16	英 語 C	○○ ○○	0041	英 語 I
			0042	英 語 II
			0043	英 語 III
			0044	英 語 IV

- (1) 希望する講座として「英語 C」を選択。
 - (2) 「英語 C」を選択したことによって講座コードは「16」となる。
 - (3) その講座で充当する科目として「英語Ⅲ」を選択。
 - (4) 「英語Ⅲ」を選択したことによって充当科目コードは「0043」となる。
 - (5) 「受講届」の記入は、講座コードに「16」、充当科目コードに「0043」と記入します。また講座名に「英語 C」と記入します。
- ※ 「・・・演習」という講座も同様で、例えば「英語学演習」の場合、「英語学演習 I」、「英語学演習 II」及び「英語学演習 III」という科目を含んで開講されます。今回のスクーリングで「英語学演習 I ~ III」のどの科目に充当させるかを「受講届」に記入する充当科目コードによって各自が大学に申告してください。

記入上の注意事項

- (1) 黒のボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。
- (2) 「受講届」提出締切後の追加、変更はできません。
- (3) 記入誤り、記入漏れによる追加変更は一切いたしません。
- (4) 次の場合、大学の判断により事務的な処理にて講座の決定を行いますので、希望講座を受講できない可能性があります。
 - ・乱雑な記入
 - ・記入誤り、記入漏れ
 - ・記入した講座コード、講座名、充当科目コードの不一致

(3) 「受講届」を提出する

「受講届」の記入が終わったら、「受講届」を教務課に提出してください。提出方法は以下の2通りです。

ア 教務課窓口に直接提出

教務課カウンターに提出用ポストを設置しますので、そちらに投函してください。【提出は事務取扱時間内】

イ 郵送で提出する

「受講届」に切手を貼付し、郵送してください。【提出締切日までの消印有効】

郵送提出においての注意事項

天災や郵便の遅延・未着そのほかの事故については、いかなる配慮も行いません。

「受講届」が教務課に届かなかった場合、受講ができなくなりますので、特定記録郵便・簡易書留・書留を強くお勧めします。

特定記録郵便の場合、大学での受領記録が残りませんので、「受講許可通知書」が届くまで、郵送した際の受領証を必ず保管してください。紛失の場合、郵便追跡確認ができなくなります。

また、リポート等、他の書類と一緒に送付するとその間にはさまってしまい、事故の原因になります。「受講届」は単体で送付してください。

3 受講講座の変更・追加

① 受講講座変更届の作成

受講講座の変更・追加をする場合は、市販の便箋等を使用し、以下の記入例を参考に「変更届」を作成してください。

※変更・追加のために、複数の「受講届」用紙を使用した場合や他のスクーリングの「受講届」を使用した場合は、正しい申込みが判別不能となり、申込みが「無効」となりますので、決して使用しないでください。

② 記入事項

変更・追加する事項の記入を行うほかに変更前の申込講座の「スクーリング名称」、「開催期」、「講座コード」、「講座名」、「充当科目コード」及び「受講希望方式」の併用申込有無を明記してください。また、自己の所属学部・学科（専攻）・学生証番号・氏名も忘れずに記入してください。

③ 提出先・提出方法

「受講届」提出と同様です。

④ 提出締切

「受講届」提出の締切日と同一です。別途の日程はありません。

※郵送の場合は受講届の提出と同様に提出締切日までの消印有効です。

《記入例》

〈市販の便箋等〉

平成〇年〇月〇日				
日本大学通信教育部教務課長 殿				
平成 24 年度夏期スクーリング受講講座変更届				
標記のことについて、既に「受講届」にて申し込んだ夏期スクーリング受講講座を下記のとおり変更したく、本書面をもってお願いたします。				
記				
(当初の受講講座)				
期	講 座	講座名	充当科目	受講希望方式
	コード		コード	
第1期	A3	英語 A	0043	併用
第2期	BG	英米文学演習 D	0486	—
(変更後の受講講座)				
期	講 座	講座名	充当科目	受講希望方式
	コード		コード	
第1期	A3	英語 A	0043	併用
第3期	C1	英語 E	0044	併用
上記のとおり相違ありません。				
法学部法律学科 学生証番号：12113000				
氏名：日大 太郎				

IV 申込講座の許可と不許可

1 受講許可通知書を確認する

申込内容に基づき大学が受講資格審査を行い、その結果を「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」により通知します。

なお、「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」の発送は、7月9日（月）を予定しています（発送完了をもって「在学生専用サポート（Web報）」にも掲載します）。発送予定日から5日を経過しても通知が届かない場合は、至急、会計課（電話 03-5275-8925）に連絡してください。

「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」を受領したら、以下の要領で許可内容を必ず確認してください。

① 充当科目コードの確認

必ず充当科目コード・単位を確認してください。

「充当科目コード」及び「開講単位数」欄に記載された内容が、申込み内容と同一であることを確認してください。

「英語」や「演習」などのように「I, II, III…」の区別のあるものや、科目の名称が類似している科目がありますので、十分注意してください。

スクーリング併用試験方式で申込みをした科目であっても、単位数はスクーリング開講単位が記載されています。

② 講座コード・講座名・時間割の確認

必ず講座コード・講座名・時間割を確認してください。

「講座コード」欄に記載された内容が、申込み内容と同一であることを確認してください。受講申込者数により講座が分割されている場合があります。

③ スクーリング併用試験方式の確認

併用試験の許可・不許可について下表のとおり記載されていますので確認してください。なお、併用試験の申込みがなされなかった科目についても不許可の表示となっています。

「併用手続き」欄表示	許可・不許可	備考
○	許可	
—	不許可	スクーリングの受講は可能です

* 受講許可後にスクーリング併用試験の申込みをすることはできません。

2 講座振り分け及び受講不許可について

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者が定員を超えた場合、以下の①から③のいずれかで対応させていただきます。

① 超過した人数分の学生を他講師担当の同一科目講座へ振り分ける

② 新たに他講師担当の同一科目講座を増設し、超過した人数分の学生をその講座へ振り分ける

*①及び②の場合、振り分けられた講座を受講することになります。担当講師、授業内容は振り分けられた講座の内容に変更されますのでご注意ください。

③ 超過した人数分の学生を受講不許可にする

※希望した講座が受講できることになります。また、新たに代わりの講座を申し込むこともできません。あらかじめご了承ください。

振り分けられた講座の受講を辞退する場合には、「3 許可講座を辞退する」を参照し、辞退手続を行ってください。なお、①及び②についても受講辞退後、新たに代わりの講座を申し込むことはできません。あらかじめご了承ください。

3 許可講座を辞退する

この手続は、「スクーリング受講許可通知書」を受け取った後、やむを得ない理由等により受講許可講座の全部又は一部の受講ができなくなった場合、その講座の辞退を行う手続です。

ただし、この辞退手続はスクーリング受講料等納入前であることが条件となります。スクーリング受講料等納入後に受講辞退の意思表示があったとしても受講料等は一切返還しません。

講座の辞退を行う場合には以下により手続を行ってください。

① 手続書類

【すべての講座を辞退する場合】

「スクーリング受講許可通知書」に記載されているすべての講座を辞退する場合、以下の(1)及び(2)を同封の上、教務課試験係まで提出してください。

【一部の講座を辞退する場合】

「スクーリング受講許可通知書」に記載されている講座の一部を辞退する場合、以下の(1), (2)及び(3)を同封の上、教務課（試験係）まで提出してください。

この場合、受講希望の許可講座のみ記載された「スクーリング受講許可通知書」等を大学から再送付します。

- (1) 「受講申込辞退願」【各種用紙】
- (2) 受講許可通知時送付書類（2連用紙、次の(A)及び(B)の書類）
 - (A) スクーリング受講許可通知書兼領収書
 - (B) スクーリング受講料等振込依頼書
- (3) 350円分郵便切手（大学からの再送付時の速達郵便料）を貼付した、長形3号（A4判三つ折の用紙が入る大きさ）の返信用封筒（自己の郵便番号、住所及び氏名を明記）

② 手続期限 いかなる場合でも期限後は手続できません。

7月20日（金）《事務取扱時間内必着》

③ 提出先 教務課試験係

事務時間内であれば窓口での提出もできます。

※ この手続は他の講座への変更・追加申し込みではありませんので注意してください。

※ 辞退手続は1回しかできません。

申込講座の辞退がない場合、受講料等を期限までに納入してください。

1 受講料：1講座 10,000円×受講講座数

「情報概論」のみ受講料の他にコンピュータ等実習料 3,000円の納入が必要となります（受講料と共に納入してください）。

2 納入期限：7月27日（金）銀行窓口 当日取扱時間まで

3 納入方法

必ず大学から送付される「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」を使用し銀行窓口から振り込んでください。「(A) スクーリング受講許可通知書兼領収書」と「(B) 2012年度夏期スクーリング受講料等振込依頼書」は、切り離さずに銀行窓口へ持参してください。

注 意 事 項

① 納入に際しての注意事項

- (1) 銀行窓口のみの取扱いとなります。会計課窓口及び郵送での納入はできません。
- (2) 自動振込機（ATM）及びネットバンキングからの納入は受け付けません。銀行係員が勧めても使用しないでください。
- (3) 「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」に記載された事項を訂正したものは受け付けません。
- (4) 三井住友銀行本・支店窓口からの振込手数料は、無料となります。

② その他の注意事項

- (1) 発送予定日から5日経過しても「スクーリング受講許可通知書兼スクーリング受講料等振込依頼書」が届かない場合は、至急会計課に連絡してください。また、期日までに納入できない事情が発生した場合は、至急教務課に連絡してください。
- (2) 「(A) スクーリング受講許可通知書兼領収書（銀行領収印の押印されているもの）」は、受講時、試験時、通学定期券購入手続を行う際、学生証とともに必要になります。受講期間中は常に携帯してください。
- (3) 受講料等を納入した後に、受講申込辞退の意思表示があったとしても、受講料等の返還は行いません。

スクーリング受講許可通知書 兼 スクーリング受講料等振込依頼書

○○年 ○月 ○日 作成

101-8354

千代田区三崎町 2 - 2 - 3

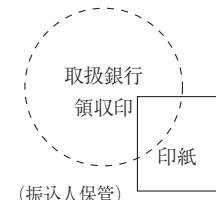
日大 通子 殿
(学生証番号: 24121999)

日本大学通信教育部

(A) スクーリング受講許可通知書 兼 領収書

年 度	2012年度	学生証番号	24121999
スクーリング種別	夏期	氏 名	日大 通子
開 講 期 間	○○/○/○ ~ ○○/○/○		

領	受	金	額	23,000円
内 訳	受講料		20,000円	
	コンピュータ等実習料		3,000円	
			円	
			円	
			円	



(切り取らないで銀行窓口に提出してください)

電信報

(B) 2012年度 夏期

スクーリング受講料等振込依頼書

						振替科目					
依頼日		年月日		振込指定		電信扱		手数料			
銀行名		ミツイスミトモ カンダシテン 三井住友 神田支店		店番	219	金額		2	3	0	0
お受取人	預金種目	普通預金	口座番号	1035505		内訳	現金				
	口座名	ニチダイツウシン					当手				
		日本大学通信教育部					他手				
		取扱期限厳守 納入期限 ○○ 年 ○ 月 ○ 日									
整理番号	1200010000					取納印または振替印					
フリガナ	ニチダイツウコ										
氏名	日大通子										
住所	101-8354 千代田区三崎町2-2-3										
電話番号	03-5275-8911										
ご依頼人	(取扱銀行保管)										

(取扱銀行へのお願い)

- 振込銀行へのお願い

 - 1 の部分は全て打電してください
 - 2 納入期限の過ぎたものは受付しないでください
 - 3 金額、納入期限、整理番号、氏名を訂正したものは受付しないでください
 - 4 三井住友銀行本支店窓口からの振込手数料は無料になります

4 三井住友銀

- 1 ATMをご利用いただけません。窓口からお振込ください。

東京都千代田区三崎町2-2-3

日本大学通信教育部 東京都千代田区三崎町2-2-3
電話 東京 03-5275-8925 (会計課)

1 使用教材の購入

スクーリングは集中講義形式の授業ですので予習なしでの受講は学習効果が期待できません。受講許可通知書を受け取った後、本誌のシラバス（教科書、参考書）で使用教材が、『通信教育教材』か『市販教材（市販本）』かを確認の上、以下の要領で教材を購入してください（教科書等の価格・送料はシラバスに記載されています）。

教材購入方法の見分け方は、後掲の「③教材購入方法の見分け方」を参照してください。

注意事項

「指定配本」、「履修届」及び「追加科目履修届」による配本を受け、所持している『通信教育教材』であっても、教材改訂によりシラバスに記載されている「教科書」や「参考書」と異なる場合がありますので、科目名のみによらず、シラバスに掲載されている「教材コード」と所持する『通信教育教材』の教材コードとを照合し、不一致の場合は、教材を購入してください。

なお、教材購入後の変更・取消及び費用の返還はできませんので注意してください。

① 使用教材が『通信教育教材』の場合

通材印が付されている教材は、本誌「各種用紙」の「教材購入願」を使用し購入してください。既に今回の使用教材を入手している場合は、改めて「教材購入願」によって購入する必要はありません。教材の送付先は、すべて大学に登録されている各自の住所への郵送となります。教材が手元に届くまでは手続完了後、約1週間を要しますので、「受講許可通知書」を確認した後、速やかに手続きを行ってください。

なお、通信教育教材について不明な点は、研究事務課（電話03-5275-8890）に問い合わせください。

② 使用教材が『市販教材（市販本）』の場合

『市販教材（市販本）』は、一般書店で購入してください。住居地周辺の書店で購入できない場合は、**丸沼**印のついている本については、丸沼書店で購入できます。

(書店名) (株) 丸沼書店

(所在地) 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-8-12

(電 話) (03) 3261-4540

(F A X) (03) 3261-0118

(営業時間) 9:00 ~ 20:00 (日曜日は休み)

(購入方法) 直接店頭(174ページを参照)で購入のほか以下(1)~(3)の方法で通信販売も可能です。

(1) 代金引換払 (手数料250円が別途かかります)

本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」に必要事項を記入の上、上記あてに郵送又はFAXをしてください。

(2) 郵便為替（前納）

本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格+送料の合計金額分の定額小為替又は郵便為替を同封して上記あてに郵送してください。

(3) 現金書留（前納）

本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格+送料の合計金額を同封して上記あてに郵送してください。

不明な点は、丸沼書店に直接問い合わせてください。

市販教材の価格・送料は『手引』作成時の金額です。改訂等により金額が変わる場合があります。あらかじめご了承ください。

③ 教材購入方法の見分け方

※事前資料送付・当日資料配付については、教務課（電話 03-5275-8911）にお問い合わせください。

④ スクーリング受講に伴う六法の携行及び指定の六法

法律系の科目をスクーリング受講する場合、特にシラバスに記載がなくとも『六法』は必携となりますので、各自用意の上、授業に臨んでください。

通信教育部指定の六法について

スクリーニング試験時に参考が許可される『六法』は、次の8種類に限ります。ただし、担当講師から別途指示がある場合は、この限りではありません。

《試験時に参考が許可される六法》

岩波書店『コンパクト六法』、『大六法』、『セレクト六法』
有斐閣『ポケット六法』、『小六法』、『六法全書』
法曹会『(旧) 司法試験用六法』
三省堂『デイリー六法』

注意事項：（1）上記指定の『六法』に、書き込み等がある物は、参照物として認められません。したがって、『六法』は学習時に使用するものと試験時に使用するものとで別に用意してください。
（2）判例・解説つきのもの（『六法』付録の小冊子等を含む）は参照物としては認められません。

2 「休暇依頼状（勧奨状）」と「出席証明書」の発行

① 休暇依頼状（勧奨状）

休暇依頼状は、スクーリングに出席するために勤務を休む必要がある場合に、大学から勤務先に対して発行するものです。日本大学通信教育部長名でスクーリングの開講期間等を明記した「休暇依頼状」と、文部科学省発行で通信教育の主旨等を記載した「勧奨状」の2通を発行します。なお、発行はスクーリングの受講許可後となります。

休暇依頼状（勧奨状）希望者は、送付先を明記した返信用封筒（定形・80円切手貼付）を添えて、本誌「各種用紙」の「休暇依頼状（勧奨状）申込書」により庶務課あてに申し込んでください。

② 出席証明書

勤務先にスクーリングに出席したことを証明する書類が必要な場合には、大学として「スクーリング出席証明書」を発行します。「在学生専用サポート（Web報）」の「各種手続用紙（様式）」からのダウンロード又は『部報』（4月号又は10月号）巻末の「証明書交付願」を使用し、教務課あてに申し込んでください。「出席証明書」の発行は、講義日程が終了した後となります。窓口で申し込む場合は、返信用封筒（定形・80円切手貼付）を添えてください。郵送での申し込みは、約10日間の日数を要します（手数料は1通につき300円）。

3 通学定期券の購入

通学定期券は、正科生がスクーリング受講を目的として通学する場合に限り購入できます。通学定期券購入の手続き等は、以下のとおりです。なお、平成24年4月1日より手続き等が変更になりました。

① 学生証裏面学籍シールの記入

- (1) 「学生証番号」、「氏名」及び「現住所」を黒のボールペンで記入してください。
- (2) 「通学区間」欄に対象区間及び経由（乗り換え駅）を記入してください。また、定期券が2枚に分かれる場合は2行に分けて記入してください。

② 購入手続

- (1) 学生証及び「スクーリング受講許可通知書兼領収書（銀行領収印の押印されているものに限る）」持参で事務取扱時間内に学生課窓口に来校し、「後掲③の所定の用紙」に記入して「在籍確認」印の押印を受けてください。
- (2) 通学定期券取扱い駅の窓口にて定期券購入用紙に必要事項を記入し、押印済の学生証を提示することで通学定期券が購入できます。

③ 学生課窓口で記入する所定用紙

- (1) 通学定期乗車券発行控（全員必要）
 - (2) 滞在先届（スクーリング期間中に現住所以外から通学する場合に限り必要）
 - (3) 通学証明書（都営地下鉄、都電及び各路線バス等を利用する場合に必要）
- ※スクーリング当日は窓口が大変混雑しますので、(1)及び(2)の用紙は本誌「各種用紙」から切り取り、事前に必要事項を記入の上、持参してください。

④ 対象区間

自宅（又は滞在先）の最寄り駅から以下「通信教育部最寄り駅」までの最短経路を対象とします。

【通信教育部最寄り駅】

鉄道会社	最寄駅
JR東日本	水道橋駅
都営地下鉄	水道橋駅、神保町駅
東京メトロ	神保町駅、後楽園駅

※最短経路とは所要の時間が最短、交通費が最安及び乗換が最少である等の合理的な経路のことをいいます。

※途中経路や迂回経路は一切認められません。

⑤ 禁止事項

通学定期券を不正に使用してはいけません。不正使用したことが発覚すると、鉄道会社等の営業規則に基づき定期運賃の数倍の罰則金等が科せられます。また、大学自体も通学定期券発行の指定から外され、他の学生に多大な迷惑をかけることになります。

不正使用は絶対に行わないでください。

【不正使用例】

① 現住所及び通学区間を偽ること	③ 記名人以外が使用すること
② 他人に譲渡・貸与すること	④ その他、不正に使用すること

⑥ その他注意事項

- (1) 通学区間が変更となった場合は、学生課に届け出てください。
- (2) 年度内に「通学定期乗車券発行控」欄が不足となった場合は、学生課に申し出てください。
- (3) 「在籍確認」印は、年度内に限り有効です。

4 「学割証」の発行（長距離区間乗車時の学生割引制度）

① 申込方法

本誌「各種用紙」の「学割証交付願」にて学生課へ郵送又は窓口で申請してください。

※郵送の場合は、80円切手を貼付した宛名明記の返信用封筒が必要です。

② 発行対象条件（全項目該当が条件）

- (1) 正科生であること。
- (2) スクーリングに出席することが目的であること。
- (3) JR 各社の鉄道又はバスを使用すること。
JR 以外の会社における学割証の適応の可否は、当該会社に各自で問い合わせてください。
- (4) 乗車距離が片道 100km 以上であること。

③ 割引額

普通乗車券運賃の2割（特急券や指定席は割引き対象外）

④ 乗車日（有効期間）

乗車日は当該行事初日の 10 日前から最終日の 5 日後までの間に限り選択することができます。

⑤ 発行枚数

原則として1枚です（1枚で往復が購入できます）。

ただし、毎日通う場合等は、往復乗車券購入枚数分の「学割証」を発行します。

また、往復乗車券の有効期間は以下のとおりです。

有効期間を超える場合には、片道乗車券を2枚購入することになり、「学割証」も2枚必要です。

【往復切符有効期間】

片道の距離 (km)	101～200	201～400	401～600	601～800	801～1000
有効期間	4日間	6日間	8日間	10日間	12日間

⑥ 受付開始日

7月20日（金）から受付を開始します。

⑦ 発行所要期間

受付開始日以降で、「学割証交付願」を受け付けてから2日後に発行します（即日発行はできません）。

郵送の場合も同様で、受付日の2日後にポストに投函しますので、郵送に要する日数を考慮して申請してください。

※急ぎの場合であっても、発行所要時間を短縮することはできませんので、郵送で申請する場合は、速達郵便にて申請し、返信用封筒には速達郵便料金350円分の切手を貼付してください。

⑧ 使用方法

JR各駅の窓口にて「学割証」と「学生証」を提示することで「学生割引乗車券」を購入することができます。

⑨ 購入日

乗車券が購入できるのは、原則として乗車当日であり、事前の購入はできません。新幹線等の座席を事前に確保したい場合は、特急券や指定席券のみを事前に購入し、乗車券は乗車当日に購入するのが良いでしょう。

⑩ 禁止事項

「学割証」を不正に使用してはいけません。不正使用したことが発覚すると、「学割証」の発行が停止されるだけでなく、鉄道会社等の営業規則に基づき使用区間普通運賃の数倍の追徴金が課せられます。また、大学に対しても割引特典取り消し等の処分がなされるため、他の学生に多大な迷惑をかけることになります。不正使用は絶対に行わないでください。

なお、「学割証」を使用しなかった場合は、必ず学生課まで返却してください。

【不正使用一覧】

① 記載事項を改変すること	④ 購入した乗車券を他人に譲渡すること
② 記名人以外が使用すること	⑤ 鉄道外車等の規則に違反して使用すること
③ 有効期間外に使用すること	⑥ その他、不正に使用すること

5 記録について

夏期スクーリング受講生で未就学児のいる学生のために、開講期間中に限り、委託保育士による託児室を開設します。

利用希望者は、本誌「各種用紙」の「託児室利用登録書」を学生課へ提出してください。具体的な必要書類や費用の納入方法等は、後日登録者へ通知します。

① 利用登録書提出締切日

7月2日（月）【必着】

② 開設期間及び時間

(1) 開設期間 8月1日（水）～8月20日（月）

※ただし、8月7日（火）及び14日（火）は除く。

(2) 開設時間 8：40～17：40

③ 託児場所

通信教育部1号館会議室（地下1階）

④ 定員

20名

⑤ 託児対象者

平成24年8月1日現在で、満3歳以上の未就学児

※委託業者との契約の都合上、満3歳未満の場合は一切利用できません。

⑥ 費用

3,500円／日（昼食・おやつ・傷害保険料等）

⑦ その他

託児室を利用できるのは学生本人が夏期スクーリングを受講する期間に限ります。自習等ではお預かりできませんので、あらかじめご了承ください。

なお、不明な点等は学生課（03-5275-8921）まで問い合わせてください。

1 講座の受講

- ① 夏期スクーリングの会場は通信教育部1号館、3号館及び近隣の本学校舎を予定しています。講堂は、ホームページ及び講義初日に通信教育部1号館の入口に掲示してお知らせします。
- ② スクーリングは出席が重視されます。遅刻、欠席のないように準備してください。
- ③ スクーリング受講の際は「学生証」及び「スクーリング受講許可通知書兼領収書」（銀行領収印の押印されているもの）を携帯してください。

2 試験の受験

試験は最終日に実施されます。特に大学が指定する科目や担当講師から特別の指示のあった科目の試験は、教室・時間を別に定めて実施します。試験の実施に関する指示は掲示、又は授業中に告知します。なお、スクーリング試験を受験できなかったり、不合格になった場合でも、追・再試験は実施しません。その他注意事項を次に挙げます。参照してください。

「スクーリング試験」受験上の注意

- 1 「学生証」及び「スクーリング受講許可通知書兼領収書」（銀行領収印の押印されているもの）を机上通路側の試験監督者が見やすいところに置くこと。受講手続及び受講料納入がない場合、受験できない。
 - 2 「学生証」を忘れた場合又は未更新の場合は、事前に教務課（講師室）に申し出て指示を受けること。
 - 3 携帯電話等は一切使用を禁止する。試験場内では電源を切ること。また、時計・電卓としての使用も禁止する。
 - 4 持ち込みを許可されたもの以外は机上に置かないこと。
 - 5 解答用紙は、1人1枚とし、再交付はしない。
 - 6 解答用紙の下段、太線枠内※印の事項については、必ずペン又はボールペンで記入すること。当該事項について記載がない場合又は誤記等は採点の対象にならない場合がある。
 - 7 試験開始後20分以上遅刻した者は受験することができない。
 - 8 途中退室は、試験監督者の指示がある場合に限り、試験開始30分後から認める。解答用紙を試験監督者に提出して退室すること。なお、用紙の持ち帰りは一切認めない。
 - 9 試験場では、試験監督者の指示に従うこと。
 - 10 不正行為（不正とみなされる行為含む）は絶対行わないこと。不正行為を行った場合は、学則により処分（停学・退学等）される。
- ※ 試験中の参考物等の貸し借りは不正行為とみなす。

3 スクーリング結果の確認

スクーリングの結果は、教務課から平成24年度授業料（前期生のみ）及びスクーリング受講料を納入した学生に郵送で通知します。また、「在学生専用サポート（Web報）」でもお知らせします。掲載の開始はホームページの新着情報に掲載します。

電話・郵便による問い合わせには一切応じることができません。また、「スクーリング結果通知書」の再発行はいたしません。天災による郵便の遅延・未着や、その他の事故に対していかなる配慮も行いませんので、「スクーリング結果通知書」を紛失した場合などは「在学生専用サポート（Web報）」で確認、又は「単位照合票」の交付を受け、確認してください。

結果発表時期	平成24年 9月中旬
--------	------------

① 結果の表示

結果は、「合格」、「不合格」又は「未受講」で発表します。

※受講許可のない講座を受験した場合には「無効」とし、単位は修得できません。

② 単位数

結果が「合格」の場合、開講単位（1単位又は2単位）のスクーリング単位を修得したことになります。「講座内容（シラバス）」に記載されている単位数が、それぞれの科目（講座）のスクーリング単位数です。

スクーリング併用試験方式で受講が許可されている場合、スクーリングの合格及び提出されたりポートが全て合格した時点で科目的所定単位の修得が認められますが、スクーリング単位はあくまで「講座内容（シラバス）」に記載された単位数での修得となります。そのため「スクーリング結果通知書」には併用試験方式による受講であっても、単位数欄は、所定単位ではなく、スクーリング単位が記載されます。

地球温暖化対策及び電力供給力低下に伴う節電について

例年、地球温暖化対策としての取組を行っておりますが、昨年度からの原子力発電所の稼働停止に伴う電力供給力の低下にも対応するため、通信教育部では下記のとおり節電に協力します。

これにより、教室内は例年よりも暑くなることが予想されます。各自、服装の調節や水分補給等に心がけ、体調管理に留意してください。

ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力を願いいたします。

なお、教職員も軽装（ノーライフ、ノーネクタイ、半袖ワイシャツ等）とさせていただきますのでご了承願います。

- 1 館内の冷房の温度を28℃に設定します。
- 2 学生ホール、廊下及び事務室の照明を一部消灯します。

1 受講にあたっての諸注意

① 学生証の携帯

「学生証」は学生としての身分を証明するものであり、常に携帯している必要があります。また、スクーリングの受講、「通学定期券」購入等の際にも必要となります。

② 健康保険証の携帯

スクーリング受講中は、万一の病気や事故に備えて、「健康保険証」（又は「保険証」に代わる「資格証明書」）を必ず携帯してください。

③ 掲示板の閲覧

スクーリング期間中は、実施校舎の掲示板に重要な事項について掲示します。授業、卒業論文指導の日程、各種行事等についての変更、注意事項等を伝達する場合は、スクーリング実施校舎に掲示します。来校の際は必ず確認してください。

④ 貴重品等の管理及び紛失に関する注意

衣類、カバン、学生証、教材及び貴重品等各自の所持品を身辺から手放さないよう注意してください。大学の施設内であっても、校舎内には学外者の往来も多数あり、係員の監視が十分に行き届かない場合があります。盗難や紛失には十分注意してください。

なお、盗難や紛失があった場合には、速やかに学生課まで申し出てください。

⑤ 紛失及び落し物の拾得

校舎内で所持品を紛失したり、他人の落し物を拾得した場合は、速やかに学生課まで届け出してください。届けられた物品は学生課で保管します。

⑥ 自転車・オートバイ等の車両による通学の禁止

スクーリング実施校舎周辺は、駐車・駐輪できる場所がありません。また、無断で駐車・駐輪すると違反になるばかりでなく、近隣の方の迷惑になるので、公共の交通機関を利用して下さい。なお、自転車による通学も禁止です。

⑦ その他の注意事項

- (1) 授業中の教室の出入り及び授業中の廊下の往来は静粛にすること。
- (2) 所定以外の場所には立ち入らないこと。
- (3) 所定場所以外での喫煙（教室内喫煙、歩行喫煙及び吸い殻の投げ捨て等）は禁止。
- (4) 授業中及び試験中は携帯電話等の電源を必ず切ること。なお、試験中は時計としても使用不可。
- (5) 体調が悪い場合は、保健室（開室時間や場所は掲示板で確認）へ申し出ること。

2 初めて夏期スクーリングを受講する学生へ ~学友会への参加~

スクーリングを初めて受講する学生は、居住地の都道府県の学友会長等役員に連絡して、実際に先輩の意見などを聞くことを勧めます。

『部報』7月号に各都道府県学友会役員一覧を掲載していますので、利用してください。学習方法の他にも、宿泊施設・交通・経費など、スクーリングに関するいろいろな疑問等があると思いますが、先輩方のアドバイスを受けておくとよいでしょう。

3 諸届と課外活動（学友会・研究会・同好会等）

① スクーリング期間中の滞在先届

スクーリングを受講するためにホテル等の宿泊施設や知人宅等に滞在する場合は、本誌「各種用紙」の「滞在先届」又は学生課窓口に設置してある「滞在先届」を記入し、受講初日までに学生課に提出してください。

- ※ 不測の事故発生時の対応に必要なため、必ず提出してください。
- ※ 郵送では受け付けしません。
- ※ 通学定期券購入手続の際にも必要です。

② 懇親会等の届出

スクーリング期間中に都道府県学友会の主催で行事を計画している場合は、責任者が行事日程の3日前までに「懇親会等届」（学生課で配布）を、終了後には「参加者名簿」（学生課で配布）を、それぞれ学生課に提出する必要があります。

③ 掲示物

学内で課外活動に関する掲示物を掲示する場合は、次の事項を厳守すること。

- (1) 用紙は最大A3判まで。
- (2) 事前に学生課で検印を受けること。
- (3) 通信教育部校舎の所定の掲示板を使用すること。法学部・経済学部校舎への掲示は不可（特別許可を得た場合を除く）。

④ 講堂の使用

スクーリング期間中はほとんど全ての講堂を使用しているため、課外活動等には使用できません（特別許可を得た場合を除く）。

4 スクーリング開講期間中の学生相談室

スクーリング期間中、学生相談室では、学習上及び日常生活上の悩みごとについて、通信教育部の専任教員及びカウンセラーが応じます。相談内容については、秘密を厳守します。

主な相談内容：学習、課外活動、進路（就職、将来の方針）、適応（性格、対人関係、恋愛、家庭）、生活（経済、住居）、その他

学生相談室の開室日程及び場所等については、通信教育部1号館に掲示します。

5 学生食堂（法学部本館）について

法学部本館の地下食堂は工事中のため利用できませんので、ご了承ください。

なお、他学部の食堂の営業につきましては、校舎内の掲示でお知らせします。

6 「千代田区生活環境条例」について

千代田区では、歩きタバコや吸いガラ・空き缶などのポイ捨てを禁止する「生活環境条例」が施行されています。

JR水道橋駅及び通信教育部校舎周辺は、「路上禁煙地区」及び「環境美化地区」に指定されています。スクーリング受講生は、条例を遵守してください。

7 緊急時の避難行動の指針について

東日本大震災で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、学事日程に従いスクーリングを開講しておりますが、授業中に起る不測の事態に備え、身の安全が確保できるよう、以下のとおり対応についての行動方針を示しますので、熟読の上、ご理解ご協力をお願いいたします。

① 学生の服装について

突発的な災害に備え、学生は普段から身を守る服装に心掛ける。

※例えば、帽子、長袖、安全な靴、タオルやマスク、学生証（身分証明書）の携行など。また、日頃から自分で準備しておくと良い物（懐中電灯、自宅までの帰宅経路の地図、携帯ラジオ等）を携行していることが望ましい。

② 避難について

(1) 地震発生時

- ア 地震が発生し、教室内で強い揺れを感じた場合は、机の下に隠れ、身を守る姿勢を取る。
- イ 教室外の場合は、その場で、頭を保護し、揺れに備えて身構える。釣り下がっている照明・機器等の下からは退避する。

(2) 避難時

- ア 強い揺れが収まった場合、担当教員の指示に従い非常口などからあわてず整然とすみやかに避難場所に避難する。
 - イ 救護を必要とする者がいる場合、状況により救護活動を行う。
 - ウ 緊急一斉放送が入った場合にはその指示に従う。
- ※緊急放送例：「揺れが収まりました！身の回りの安全を確認し落ち着いて避難してください。」
—あわてて出口、階段に殺到しないように心掛けること。—

(3) 避難場所

- ア 避難場所では、担当教員又は職員が学生の安否の確認を行うので、確認しやすい安全な場所で待機をしていること。
- イ 避難場所は安全な場所を前提に「通信1号館学生ホール」や「西神田公園」とし、必要に応じて千代田区指定の避難所へ移動する。

(4) あわてて帰宅をしない

強い地震の後には大きな余震が予測されるため、周囲の状況（何が起きたのか）、被害情報、余震情報、交通機関に運行状況等により判断し、帰宅が困難な場合は避難場所の通信1号館学生ホールで待機する。状況によっては一晩待つこともあり得る。また、必要に応じて千代田区指定の帰宅困難者支援場所に移動する。

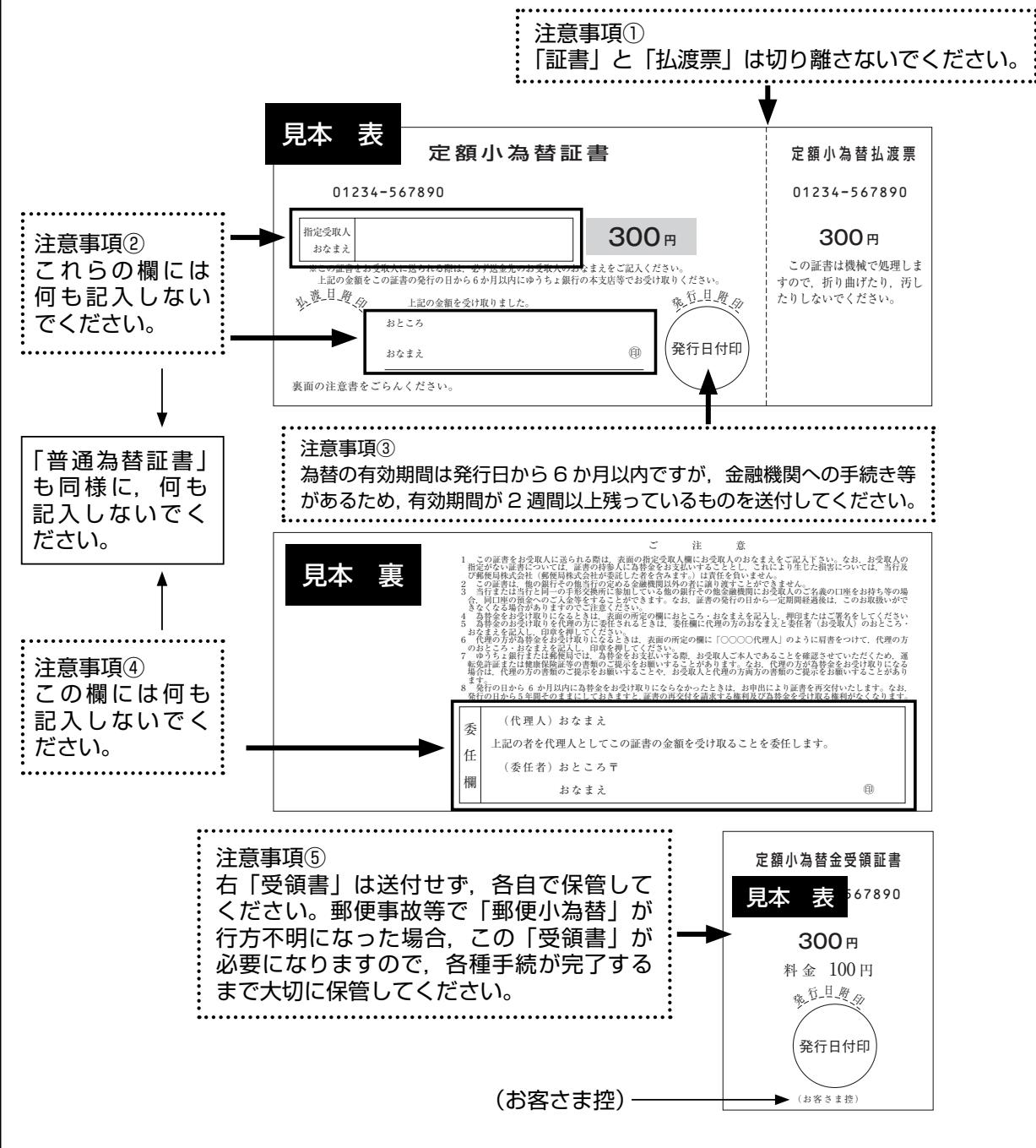
MEMO

- ・教材購入用紙（丸沼書店用）
- ・教材購入願（通信教育教材購入用）
- ・追加科目履修届
- ・通学定期乗車券発行控
- ・学割証交付願
- ・託児室利用登録書
- ・滞在先届
- ・休暇依頼状（勧奨状）申込書
- ・<受講申込辞退願>平成24年度夏期スクーリング

「為替」送付時の注意事項

「証明書交付願」「追加科目履修届」「教材購入願」等の各種手続において、手数料等を郵送にて「定額小為替証書」又は「普通為替証書」で納入する場合には、以下のことに注意してください。

なお、「定額小為替証書」又は「普通為替証書」をゆうちょ銀行又は郵便局窓口で購入する際は、手数料がかかります（詳細は郵便局窓口でご確認ください）。



丸沼

教材購入用紙(丸沼書店用)

市販教材(市販本) 購入用

※**丸沼**印の教材を郵送にて購入の際は、この用紙で申し込んでください。
詳細は、「使用教材の購入」のページを参照してください。

(送付先) 丸沼書店

平成24年度 夏期スクーリング			
申込日	平成24年 月 日		
科目名	書名	教材費(税込)	送料
小計		円	円
合計		円	
購入方法 (いずれかに○)	①代金引換 ②定額小為替・郵便為替 ③現金書留		

※下記の住所、氏名の欄は返信用に使用しますのではっきり書いてください。

送り先	住 所	〒 -
	氏 名	
	電話番号	()

※この用紙で「通信教育教材」は購入できません。
※足りない場合は複写の上、使用してください

購入方法は裏面を参照してください。

【購入方法】

(1) ~ (3) の方法で通信販売も可能です。

(1) 代金引換払（手数料 250 円が別途かかります）

本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」に必要事項を記入の上、下記宛に郵送又は FAX をしてください。

(2) 郵便為替（前納）

本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格 + 送料の合計金額分の定額小為替 又は郵便為替を同封して下記へ郵送してください。

(3) 現金書留（前納）

本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格 + 送料の合計金額を同封して下記 へ郵送してください。

不明な場合は、丸沼書店に直接問い合わせてください。

※送料について

送料は書籍の総重量で変わります。それぞれの書籍の組み合わせにより送料が異なりますので、郵便為替・現金書留の場合、ご注文各書籍の送料の合計をお送りください。余った送料については、ご返金いたします。また、代金引換払の場合、書籍代 + 送料（実費） + 手数料（250 円）を受取時にお支払いください。

(書 店 名) (株) 丸沼書店
(所 在 地) 〒 101-0061
東京都千代田区三崎町 2-8-12
(電 話) (03) 3261-4540
(F A X) (03) 3261-0118
(営 業 時 間) 9:00 ~ 20:00 (日曜日は休み)

通材

平成 年 月 日

日本大学通信教育部 御中
(提出先:会計課)

教材購入願

学 生 記 番 号						氏 名	フリガナ
連絡先電話番号(携帯電話可)						- - -	

(太線枠内にボールペンで記入してください)

	教材コード	科 目 名	金 額	スクーリング種別 講 座 名
1	0 0 0			
2	0 0 0			
3	0 0 0			
4	0 0 0			
5	0 0 0			
6	0 0 0			
合計科目数			合計金額	
			_____	円

※ボールペンで記入してください。

※「教材コード・科目名・金額」は『部報』及び『スクーリング手引』
で確認し、必ず記入してください。

「教材コード」と「科目コード」は異なりますので、注意してく
ださい。

※「スクーリング種別・講座名」にはスクーリング・メディア授
業において『通信教育教材』を使用する場合にのみ記入してく
ださい。

※『スクーリングの手引』における各講座の教科書(参考書)欄
で指定されているもの、例えば、「**通材**『政治学 0023』」と記
載されている教材を購入する場合は「政治学」を科目名として
記入してください(受講科目ではなく指定された教材の科目名
を記入)。

会計課領収印

「通信教育教材」の購入について

『通信教育教材』を購入する場合、「教材購入願」を使用し、以下の手続きにしたがって教材を入手してください。また「教材購入願」で購入できる教材は、『通信教育教材』のみです。スクーリング等で教科書・参考書に指定された市販教材（市販本）は丸沼書店又はお近くの書店で購入してください。

1 購入手続

① 窓口手続

「教材購入願」に必要事項を記入し、現金を添えて会計課窓口（本館1階）へ提出してください（なるべく釣り銭のないようにしてください）。

② 郵送手続

現金書留又は為替が利用できます。

(1) 現金書留での購入

「教材購入願」と合計金額分の「現金」を現金書留封筒にて会計課あてに送付してください。その際、必ず釣り銭のないようにしてください。

注意：普通郵便の中に現金を封入することは、郵便法によって禁止されています。

また、郵便事故による補償もありませんので、必ず現金書留を利用してください。

(2) 為替での購入

「教材購入願」と合計金額分の「定額小為替証書」又は「普通為替証書」を会計課あてに送付してください。

注意：郵便事故防止のため、なるべく簡易書留や特定記録郵便を利用してください。

為替には何も記入せず送付してください。

2 教材購入対象者

- ① 面接授業（スクーリング）、メディア授業で「通信教育教材」を使用する場合
- ② 教材を紛失した場合
- ③ 学習する際に、参考として使用する場合
- ④ 教材が改訂された場合

3 注意事項

- ① 手続後の変更・取り消しはできません。また、返金もしませんので注意してください。
- ② 教材は大学に登録されている住所へ発送し、**窓口ではお渡ししません。**
教材が手元に届くまでに約1週間要しますので、特にスクーリング、メディア授業で使用する場合は「受講許可通知書」を確認した後、速やかに購入手続きをしてください。
- ③ 「教材購入願」で入手した教材でリポート提出はできません。リポート+科目修得試験方式、スクーリング併用試験方式、メディア授業併用試験方式で単位修得する場合は、履修登録（履修届・追加科目履修届）で教材を入手してください。

平成 年 月 日

日本大学通信教育部 御中
(提出先:会計課)

追加科目履修届

学 生 記 号						氏 名	フリガナ
連絡先電話番号(携帯電話可)							-

(平成 年度)

*「裏面」の注意事項を熟読の上、記入してください。

科目コード	科 目 名	単位	合計科目 _____科目 合計単位数 _____単位
1			
2			
3			
4			
5			

_____ 単位 × 1,500 円

合計金額 _____ 円

*科目コードは『教材要綱』で確認し、必ず記入してください。

*「追加科目履修届」は大学が受理した日の学年で登録されます。

上級学年の科目を履修する場合は注意してください。

【裏面〈注意〉④※印 参照】

*新入生の登録は前期生は4月1日から、後期生は10月1日からになります。

会計課領収印

「追加科目履修届」提出上の注意

「1学年指定配本」以外の科目や「履修届」で履修登録していない科目を、科目修得試験またはスクーリング・メディア授業併用試験方式で受験する場合は、この「追加科目履修届」用紙を提出してください。

○ 追加履修費

1単位につき1,500円（例：4単位科目は4単位×1,500円=6,000円）。

○ 手続方法

手続は隨時受け付けています。必要に応じてそれぞれの履修登録締切日までに手続を行ってください。

① 窓口による手続（直接持参による納入）

追加科目履修届用紙と追加履修費（現金）を持参の上、通信教育部の会計課窓口に提出し、手続を行ってください。

② 郵送による手続（郵便小為替による納入）

郵便局で追加履修費（現金）を「定額小為替」又は「普通為替」に換え（手数料が必要）、追加科目履修届用紙と一緒に簡易書留で会計課あてに送付してください。

③ 郵送による手続（現金書留による納入）

追加科目履修届用紙と追加履修費（現金）と一緒に現金書留封筒で、会計課あてに送付してください。

※教材の受け渡しは郵送に限ります。窓口での受け渡しは一切行いません。

なお、教材が手元に届くのは、「追加科目履修届」受理後、約1週間を要します。

〈注意〉

① 対象者・科目

- ・「1学年指定配本」以外の科目
- ・「履修届」による配本以外の科目
- ・スクーリングでなければ履修できない科目や、教材を刊行していない科目は履修登録の対象になりません（例：総合科目・演習科目など、『学習要覧』に「※」印を記載の科目、及び教育実習・教育実践指導）。
- ・Dカリキュラム在籍者は、配当学科・学年にも注意してください。
- ・正科生のみ（科目履修生は使用できません）。

② 履修登録の有効期間

履修登録した科目（指定配本科目、履修届・追加科目履修届により配本を受けた科目）は、在籍期間中有効です。

③ 当該科目の所定単位で登録

4単位科目を、スクーリングまたはメディア授業で2単位修得している場合でも4単位として登録してください（所定単位4単位の科目を、2単位のみ登録することはできません）。

④ その他

「追加科目履修届」で登録し、配本された科目の教材は「教材購入願」で購入する必要はありません。

- ・当年度の授業料を納入していない場合は、履修登録できません。
- ・届出後の変更・取り消しはできません。また、返金も行いませんので、慎重に科目を選択してください。
- ・記入に際しては、ボールペンを使用してください。

※追加科目履修届は大学が受理した日の学年で登録されます。現在の学年より、上級学年の配当科目を追加履修する場合は、学年進級時（前期生は4月1日、後期生は10月1日）から登録が可能となります。

また、新入生の場合も同様で、前期新入生は4月1日から、後期新入生は10月1日からの受付となります。受付開始日前に到着した場合は、受理することができず、返送いたしますのでご注意ください。

通学定期乗車券発行控

平成 年 月 日

学 科		学 年	学生証番号		
大 学 院					
フリガナ				性 別	年 齢
氏 名				男・女	才
現 住 所					
電 話	()				
通学区間	駅～ 駅 経由				
	駅～ 駅 経由				

※記入後、学生課に提出すること。

※現住所・通学区間等に変更が生じた場合は学生課に届けること。

※現住所・通学区間等に偽りがあった場合には、学則により懲戒を行う。



注意事項

- ※ 通学定期券購入の手続きについては郵送では一切受け付けません。
- ※ 通学区間の「経由」欄には「乗り換えを行う駅名」を記入してください。

例

正しい記入	新橋 駅～ 水道橋 駅 秋葉原 経由
誤った記入	新橋 駅～ 水道橋 駅 総武線 経由

日本大学通信教育部長 殿

学割証交付願

下記の事由のため、学割証の交付をお願いします。

記

			平成 年 月 日 申請					
学部	学科（専攻）	学生証番号						
氏名				年齢	歳			
現住所	〒	-						
TEL ()								
申請事由（該当箇所に○を記入してください）								
東京・地方スクーリング（春期） （　　）	開講地	卒業論文面接指導（月日）						
夏期スクーリング（第期）		総合面接試問						
東京・地方スクーリング（秋期） （　　）	開講地	科目修得試験（第回）						
昼間・夜間スクーリング （曜日 時限）		その他（　　）						
乗車区間	自	線	駅	至	線	駅		
乗車日	行	年	月	日	帰	年	月	日
必要枚数	_____枚（1枚で往復乗車券購入可能。複数枚の場合は理由を明記すること） ※理由							
利用交通機関	鉄道・バス・その他（　　）			受取方法		窓口・郵送		

【注意事項】

- ① 科目履修生には、鉄道会社等の規定により発行できません。
- ② 大学主催行事以外（旅行等個人的事由）には使用できません。
- ③ 乗車区間が100kmを超える場合に限り発行します。
- ④ 郵送の場合は、返信用封筒（あて名明記、80円切手貼付）を同封してください。
- ⑤ 1枚で往復乗車券が購入できます。ただし、学割証の有効期間内に限ります。
- ⑥ この交付願では通学定期券の購入はできません。

平成 24 年度 託児室利用登録書

平成 年 月 日 申請		
学部・学科(専攻)		学部
学科 (専攻)		
学生証番号		
氏名		
住所		
電話番号		自宅 () 携帯 ()
受講予定 (○で囲む)		第1期 8/1~3 第2期 8/4~6 第3期 8/8~10 第4期 8/11~13 第5期 8/15~17 第6期 8/18~20
託児する子供	氏名 (フリガナ:) (男・女)	
	生年月日 平成 年 月 日 (才)	
	健康状態 (具体的に)	
	※アレルギー等に関しても記入を願います。	
	既往症	

・複数名託児希望の場合はこの用紙をコピーして使用してください。

滞在先届 平成 24 年度 夏期スクーリング

学 部	学科（専攻）	学 生 証 番 号							氏 名		
スクーリング期間中滞在先住所（宿泊施設名、知人宅名等もご記入ください。）											
〒 -											
方											
電 話 ()											
最 寄 駅 [駅]											
受講期間 第1期 · 第2期 · 第3期 · 第4期 · 第5期 · 第6期 (○で囲む)											
現 住 所										学生課受付印	
〒 -											
TEL ()											

* 本届によって得られた情報は、受講者が事故に遭遇した際など、
緊急時において大学が各種対応をするために利用します。

----- キ リ ト リ -----

注意事項

*記入後にコピーしたものを添えて（計2部必要）受講初日
までに学生課窓口に提出してください。
*郵送では受け付けません。

日本大学通信教育部長 殿

休暇依頼状（勧奨状）申込書

スクーリング受講のため休暇依頼状の発行をお願いします。

平成 年 月 日 申請

申込者	氏 名														
	学 部		学科（専攻）												
	学 年		学生証番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	勤 務 先														
	所 属 部 署														
スクーリング	種 別		開 催 地												
	受 講 期 間														
提出先	勤 務 先 名														
	役 職 名														
	役職者氏名														

<注意事項>

- * スクーリングの受講許可後発行します。
- * スクーリング開講期間のみの証明になります。
- * 送付先を明記した返信用封筒（定形・80円切手貼付）を必ず同封してください。
- * 勤務先名は正式名称を記入してください。

併せて提出するもの

全講座辞退→受講許可通知書

一部講座辞退→受講許可通知書

返信用封筒（長形3号、350円切手貼付）

平成24年 月 日

日本大学通信教育部 御中

平成24年度夏期スクーリング受講申込辞退願

1 学生証番号 _____

2 氏名 _____

3 連絡先電話番号 _____

- 4 辞退内容 全講座辞退（許可通知書記載講座すべてを辞退）
(□にチェック) 一部講座辞退（許可通知書記載講座の一部を辞退する場合、
辞退講座のみを以下へ記入）

期	講座コード	講座名

5 辞退理由（詳述）

※ 提出期限【教務課必着】7／20（金）

※ (A)スクーリング受講許可通知書兼領収書及び
(B)スクーリング受講料等振込依頼書と一緒に送付のこと。

※ 一部講座辞退の場合、350円分の郵便切手（大学からの再送付時の速達郵便料）を貼付した、長形3号（A4判三つ折の用紙が入る大きさ）の返信用封筒（自己の郵便番号・住所・氏名を明記）を同封のこと

※ 辞退手続きは1回しかできません。

教務課受付印	会計課受付印

付 錄

1 夏期スクーリング宿泊施設の利用案内

夏期スクーリングを受講する際に、宿泊施設の確保あるいは滞在にかかる経費は大切な問題です。大学では、皆さんのが大学近隣の施設にできる限り低料金で宿泊できるよう、下記のとおり宿泊施設を紹介します。

なお、掲載の宿泊施設に予約する際には、必ず「日本大学通信教育部夏期スクーリング受講生」であることを申し出てください。申し出がない場合には、通常料金となります。

① 学生寮

株式会社 共立メンテナンスー日本大学通信教育部生のみに限定宿泊ー

〒101-8621 東京都千代田区外神田2-18-8 日本大学学生寮事務局

申込電話番号 (03) 5295-7791

受付時間 午前9時～午後6時 日大スクーリング担当

※ 土日・祝日の受付はしません。

(1) 申込方法

申込みに関しては、すべて電話で受け付けます。全日程6月4日(月)午前9時から行います。

(2) 申込みの流れ

(ア) エントリー 電話で期間(利用日と利用日数)・名前・連絡先(電話・携帯等)を伝えます。

(イ) 抽 選 業者から、申込日又は翌日に電話で抽せんの結果を連絡します。宿泊できる場合には、その際、書類の送付先を聞かれます。

(ウ) 書類発送 業者より入館書類(振込用紙・許可証・利用案内・地図等)が送られます。

(エ) 振込み 業者より送付される案内書にしたがって、所定の金額を振り込みます(**入金後のキャンセルはできません**)。

(オ) 入館 指定会館にて入館証明証と引き換えに居室の鍵が渡されます。

※ エントリー時には、後で日程の変更がないよう注意してください。

※ 会館と部屋については、業者が決定します(会場に通学できる範囲で案内します)。

※ 居室数は少数です。満室になり次第締め切ります。

※ 入館は午後4時から午後7時の間に、退館は午前10時までです。時間外の入館や、退館時間の延長は原則できません。

※ 日曜日・祝祭日・お盆期間[8/10(金)～8/15(水)予定]は、各会館の管理人が休暇中のため、各種対応はできません。

●居室の設備 ベッド／机／イス／エアコン／電話／書棚／洋服タンス／電気スタンド／カーテン／テレビ／アンテナ／布団(一部の会館に電話設備がない場合があります)

●共用の設備 食堂／バスルーム／洗面所／トイレ／ランドリールーム／防火・消火・放送設備など

●共用の備品 冷蔵庫／アイロン／掃除機など

(3) 費用 1泊 5,040円(税込)

費用には、月曜～土曜日の食事代(朝夕2食)がサービスとして付いています。ただし、日曜日・祝祭日・お盆期間[8/10(金)～8/15(水)予定]は食事が提供されませんが、金額は変わりません。

※ 居室の利用費、食事代(月曜～土曜)、電気代、布団リース費が含まれています。

※ その他の金額は、電話使用料が退出時に精算となります。

② 寮（ドミトリー）

問合せ・申込先 トラストシステムサービス株式会社

TEL (03) 3945-6548 (月～金)

【トラスティ田無】男子専用単身寮

〒188-0004 東京都西東京市西原町 5-2-5

TEL (042) 468-8008

【交通案内】西武新宿線「田無」駅下車徒歩 17 分、西武池袋線「ひばりヶ丘」駅からバス 8 分徒歩 1 分

【料 金】シングルタイプ 3,150 円 (税込 朝夕 2 食付)

【室 数】5 室

【設 備】共用：大浴場・食堂・コインランドリー・自販機・トイレ

居室：エアコン・電話・机・家具付・インターネット専用回線

※ 大浴場は、平日 22 時間、日曜・祝日は 24 時間入浴可。

※ 日曜・祝日及び 8 月 12 日 (日) ~ 17 日 (金) は、食堂を営業しません。

クレジットカード：不可

【コンフィアンス南葛西－I】男女単身寮

〒134-0085 東京都江戸川区南葛西 5-7-6

TEL (03) 3804-7211

【交通案内】東京メトロ東西線「葛西」駅下車徒歩 18 分、JR 京葉線「葛西臨海公園」駅下車徒歩 14 分

【料 金】シングルタイプ 4,200 円 (税込 朝夕 2 食付)

【室 数】5 室

【設 備】共用：大食堂、自販機、コインランドリー

居室：バス・トイレ・エアコン・電話・冷蔵庫・机

※ 日曜・祝日及び 8 月 12 日 (日) ~ 17 日 (金) は、食堂を営業しません。

クレジットカード：不可

③ その他の

臼井ホーム（ホームステイ）

〒156-0044 東京都世田谷区赤堤 5-11-20

TEL・FAX (03) 3328-2405

【交通案内】京王線「下高井戸」駅下車徒歩 7 分

日本大学文理学部へ徒歩 3 分

【料 金】シングルタイプ (3 室) 3,900 円 (全日程朝夕 2 食付),

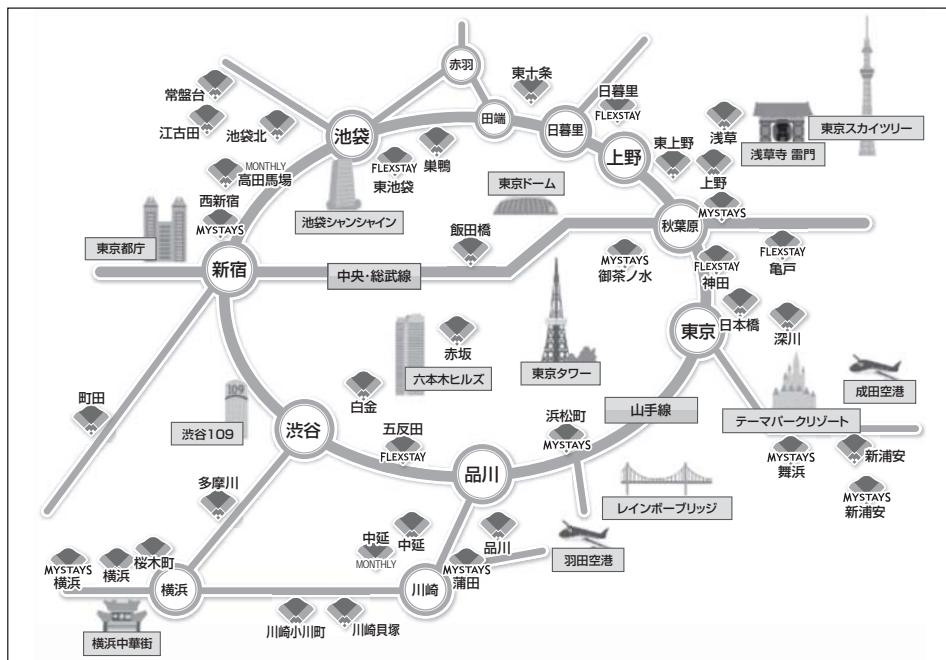
【設 備】(1 階に) 風呂・(2 階に) トイレ・冷房・テレビ・冷蔵庫・電子レンジ・ドライヤー・机
洋服ダンス・洗面所・ベッド・インターネット接続 OK

※ 一般的の住居（臼井氏宅）を、ご好意により安く提供して頂いていますので、常識の範囲を超えた夜中の出入りや、連絡なしでの食事キャンセル等は固く慎んでいただきます。

ウィークリーマンション東京

【立地】

- ・高田馬場・飯田橋など、東京23区内山手線沿線を中心に30か所以上のネットワーク。
皆様に快適な滞在空間をご用意しています。



【料金】

- ・おひとり様 1泊あたり、7泊～29泊利用の場合 4,400円より・30泊以上利用の場合 3,900円よりご案内しています（いずれも税込・光熱費別）。
- ・1泊～6泊のご利用の場合は、シングル1泊 7,200円～・ツイン1泊 9,900円～（税込・光熱費含む）となります。ご滞在6泊以下のご予約については、チェックイン日の1週間前からの受付になります。
- ・日本大学スクーリング受講生である旨お伝え頂ければ、上記通常利用料金より5%割引（なお、他の割引との併用はできません）。

【設備】

- ・テレビ、電話、冷蔵庫、エアコン、ベッド及び料理道具等の生活必需品が完備。
- ・インターネット回線常時接続無料（一部施設を除く）。
- ・館内にはフロントがあり 24 時間有人管理体制。またエントランスは暗証番号付きオートロックシステムを採用しているため安心。
- ・中長期滞在者には、コインランドリー、電子レンジのレンタル及びコピー・FAX 等のサービスがある。

【申込】

- ・予約、お問い合わせは電話にて下記予約センターまで。
- ・電話の際は日本大学スクーリング受講生である旨伝えること。

株式会社 ウィークリーマンション東京
予約センター 03-3434-3939 (受付時間: 9時～18時・年中無休)
ホームページ <http://www.wmt.co.jp>

東京セントラルユースホステル

スクーリング特別プログラム

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1
セントラルプラザ 18 階

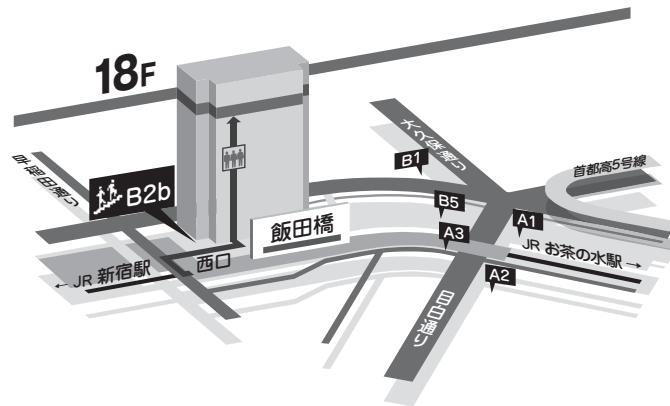
【交通案内】

JR 中央線各駅 飯田橋駅

西口下車 徒歩 1 分

東京メトロ、都営地下鉄 飯田橋駅

B2b 出口から直結



【利用料金】

4人室× 25 室

8人室× 2 室

10人室× 2 室

全室男女別相部屋（二段ベッド）、バス・トイレ・洗面共同 ベッドメイクはセルフサービス

会員料金 3,360 円

コインランドリー、ロビーに Wi-Fi 有

※「スクーリング特別プログラム」はユースホステルの会員対象です。会員でない方はご入会が必要となります（当日入会可 料金 2,500 円で 1 年間、世界中のユースホステルで利用可）。

※スクーリングの宿泊料金は当日お支払いください。

※朝食は 500 円で、和洋のバイキングとなります。ただし、提供のない日もあります。

【申し込み方法】

電子メールのみ

tcyh@jyh.gr.jp

表題に「日本大学スクーリング」と記載してください。

宿泊申込必要事項

1. 大学名
2. 氏名（フリガナ）
3. 郵便番号
4. 住所
5. 電話番号・携帯番号
6. 宿泊開始日及び日数（チェックイン〇月〇日～チェックアウト△月△日 ×泊×日）

【備 考】

寝室は4人～10人の男女別相部屋となります。可能な限り同じスクーリングの方と同室にいたします。

また学習室として、会議室、食堂を可能な範囲で開放いたします。

施設の概要などについては、ホームページをご参照ください。

<http://www.jyh.gr.jp/tcyh/>

【問合せ】

東京セントラルユースホステル

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 18 階

電話 03-3235-1107 FAX 03-3267-4000

④ ホテル・旅館等

(※ 地図の銀行は、旧名称となっている場合があります)

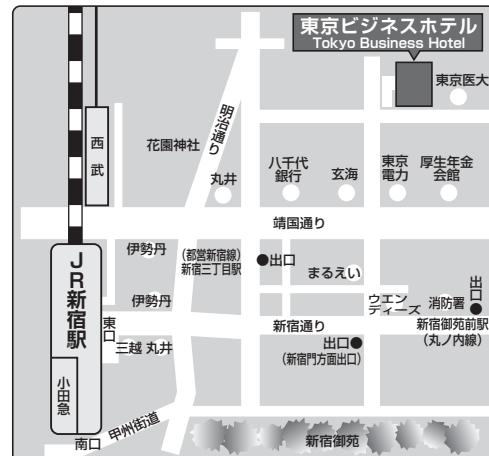
[新宿・渋谷地区] 通信教育部までの通学時間 20~30分以内

東京ビジネスホテル

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-3-2

TEL (03) 3356-4605 FAX (03) 3356-4606

タイプ	室数	料金（税・サ込）	特記事項
シングル A	45 室	5,800 円	
シングル B	114 室	4,800 円	バス・トイレ共同
ツイン	20 室	土・祝前 10,800 円 平日・日・祝 9,800 円	
トリプル	14 室	13,950 円	



交 通 案 内 都営地下鉄新宿線「新宿三丁目」駅、東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前」駅下車徒歩 7 分

客 室 設 備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・机・大浴場（男女別）あり。ドライヤー、ズボンプレッサー・アイロンはフロント貸出し（無料）。コインランドリーが館内にあり。
※ 新宿区立四谷図書館まで徒歩約 10 分

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

朝 食 735 円（バイキング）

新宿タウンホテル

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-16-15

TEL (03) 3365-2211 FAX (03) 3365-2253

<http://www.shinjukutownhotel.com>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル	43 室	5,400 円
ツイン	7 室	9,000 円
和室	1 室	9,000 円 (2名)

交 通 案 内 JR「新宿」駅下車徒歩 8 分、
西武新宿線「西武新宿」駅下車徒歩 5 分

客 室 設 備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・机・ドライヤーあり。ズボンプレッサーは貸出し。乾燥機付洗濯機（有料）が館内にあります。

クレジットカード 利用可 VISA UC JCB AMEX

※ 朝食（和・洋）は無料サービス。

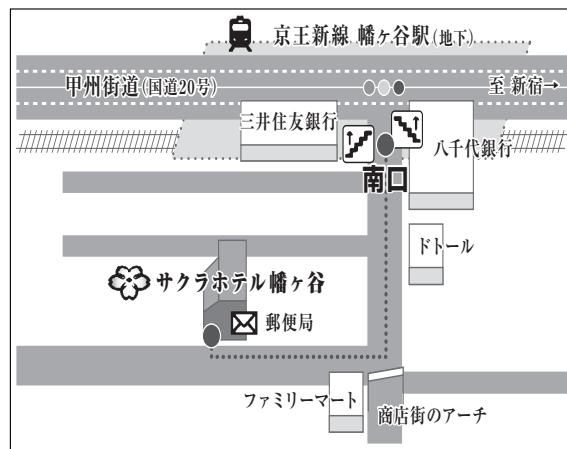
※ 電話予約の際、夏期スクーリングで宿泊と申込すれば、通常シングル 6,000 円が 5,400 円。
(チェックイン時に学生証提示)



サクラホテル幡ヶ谷

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 1-32-3
TEL (03) 3469-5211 FAX (03) 3468-4307
<http://www.sakura-hotel-hatagaya.com>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル	67 室	6,930 円
ツイン	6 室	11,550 円
トリプル	2 室	14,700 円



交 通 案 内 京王新線「幡ヶ谷」駅下車徒歩 2 分, 小田急線「代々木上原」駅下車徒歩 15 分
水道橋まで 20 分 (京王新線「幡ヶ谷」駅 - 「神保町」駅 - 都営三田線「水道橋」駅)

客 室 設 備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・内線電話・冷蔵庫(空)・ドライヤー・机・コインランドリーあり。ズボンプレッサー、ティーサーバー、電気スタンドは貸出し。全室インターネット利用可 (LAN ケーブル)。

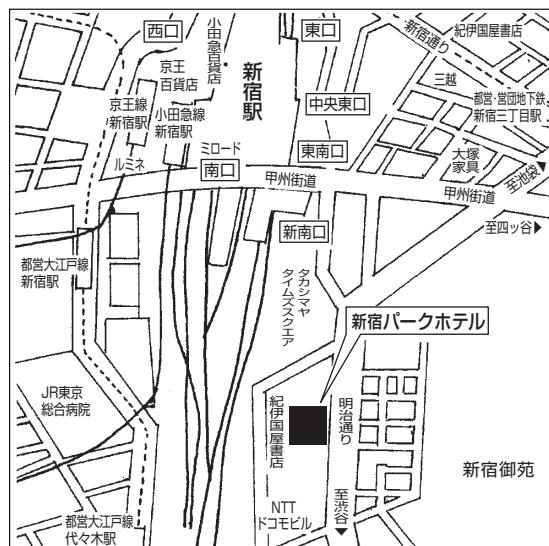
クレジットカード 利用可 VISA MC JCB AMEX

朝 食 350 円 1F サクラカフェ (AM5:00 ~ AM9:00)

新宿パークホテル

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-27-9
TEL (03) 3356-0241 FAX (03) 3352-2733
<http://shinjukuparkhotel.co.jp>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル A	78 室	7,900 円
シングル B	83 室	8,400 円
シングル C	8 室	10,400 円
ツイン	30 室	13,800 円
和室	3 室	24,800 円 (4名)



交 通 案 内 JR「新宿」駅新南口下車徒歩 3 分, JR「代々木」駅東口下車徒歩 4 分

客 室 設 備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・机あり。全室インターネット利用可。電気ポット・ティーバッグ・コインランドリーあり。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN JCB AMEX

朝 食 650 円 (洋食), 800 円 (和食)

ホテルたてしな

〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-8-6
TEL (03) 3350-5271 FAX (03) 3350-5275
<http://tateshina.co.jp>

タイプ	室数	料金 (税・サ込)
シングルA	29室	6,510円
シングルB	21室	6,825円
ツイン	15室	11,550～13,650円
和室	2室	12,600円 (2名1室料金)

(夏期スクーリング特別料金)



交 通 案 内 都営地下鉄新宿線「新宿三丁目」駅下車徒歩3分、東京メトロ丸の内線「新宿三丁目」駅下車徒歩6分、JR「新宿」駅下車徒歩13分

客 室 設 備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・机あり。全室でインターネット利用可。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN JCB AMEX

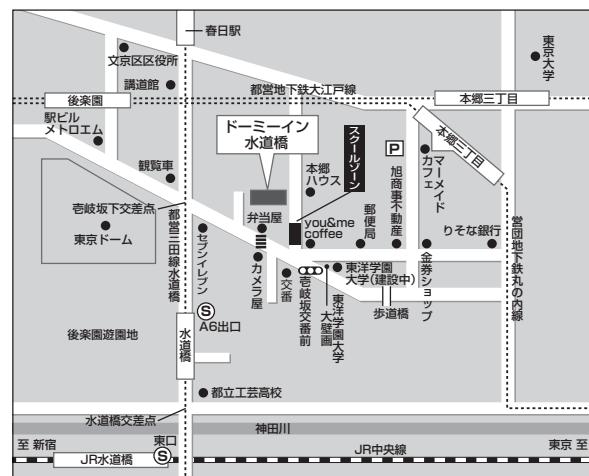
朝 食 840円(税込)

[神田・御茶ノ水・水道橋周辺地区] 通信教育部までの通学時間 5～30分以内

ドーミーイン水道橋

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-25-27
TEL (03) 3815-4790 FAX (03) 3815-4791
<http://www.hotespa.net/hotels/suidobashi>

タイプ	室数	料金 (税・サ込)
プチシングル	5室	6,500円
シングル	35室	8,000円
スタジオツイン	15室	14,000円



交 通 案 内 JR「水道橋」駅東口下車徒歩7分、都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車徒歩3分

客 室 設 備 客室設備 バス・トイレ・洗面用具・冷暖房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・机・コインランドリーあり。ビデオ・ズボンプレッサー・LANケーブル無料貸出し。

クレジットカード 利用可 VISA UC DC MC JCB AMEX NICOS OMC UFJ Saison AEON Diner's Club

朝 食 1,100円(和洋食のバイキング)

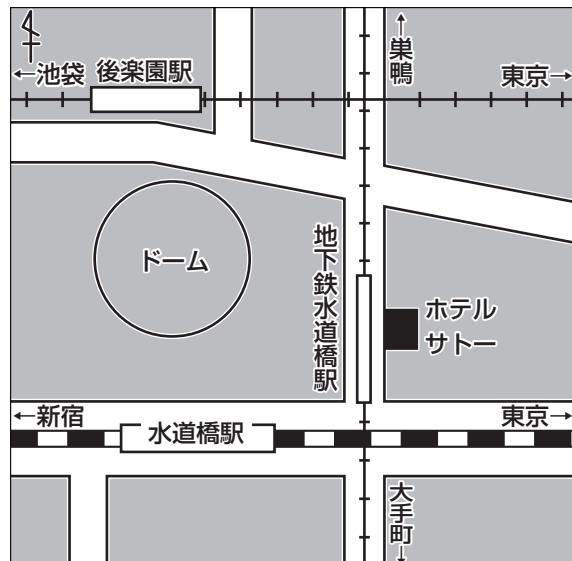
※ 男女別人工炭酸泉大浴場「楽楽の湯」(サウナ付) あり。

ホテルサトー東京

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-4-4
TEL (03) 3815-1133 FAX (03) 3815-1139
<http://www.hotel-satoh.co.jp>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングルA	9室	6,000円
シングルB	44室	6,500円
ツイン	15室	9,800円
トリプル	6室	14,000円
和室	6室	8,700～18,000円 (1名～4名)

※ 割引料金にて受付



交通案内 JR・都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車徒歩1分

客室設備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・机あり。ズボンプレッサーは貸出し。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

朝 食 500円

水道橋グランドホテル

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-33-2
TEL (03) 3816-2101 FAX (03) 3812-2332
<http://www.hatago.co.jp>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングルA	67室	7,000円
シングルB	73室	8,000円
ツイン	43室	13,000円

※ 予約時スクーリングプランと申し込むと
全タイプ割引料金にて受付



交通案内 JR「水道橋」駅・東京メトロ丸の内線・南北線「後楽園」駅下車徒歩3分

客室設備 1Fロビーにインターネット。近くにコンビニあり。バス・洗浄器付トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・ビデオ・電話・マイナスイオンドライヤー・加湿器・机あり。ズボンプレッサーは貸出し。

クレジットカード 利用可 VISA DN MC JCB AMEX

朝 食 1,050円（税込）

※ 一部客室にてインターネット利用無料（リクエストの上、パソコンは持参ください）。

※ 希望者には禁煙ルーム等の部屋を提供可。

ヴィラフォンティーヌ神保町

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-30
TEL (03) 3233-9990 FAX (03) 3233-9998
<http://www.hvf.jp>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
エコノミー	10室	8,500円 (通常 9,500円)
スタンダード	34室	8,500円 (通常 10,000円)
ヒーリングルーム	シングル 26室	8,500円 (通常 11,500円)
ツイン	2室	15,000円



※連泊プラン：エコノミー、スタンダード、ヒーリングルーム1名1泊あたり8,000円

交通案内 JR「水道橋」駅東口下車徒歩7分、都営地下鉄新宿線・三田線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅A5番出口下車徒歩3分

客室設備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・机・コインランドリー(有料)あり。ズボンプレッサーは貸出し。全室LAN回線無料(光ファイバー方式)。
※全室16m²のゆとりの空間にダブルベットとゆったりサイズのバスルーム
※ヒーリングルームは低反発マット使用

クレジットカード 利用可 VISA DN MC JCB AMEX

朝 食 無料サービス(部屋食可)

ヴィラフォンティーヌ九段下

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-4
TEL (03) 3222-8880 FAX (03) 3222-8868
<http://www.hvf.jp>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
スタンダード	72室	8,500円 (通常 10,600円)
ヒーリングルーム	60室	8,500円 (通常 12,000円)
レディースルーム	12室	8,500円 (通常 12,000円)



※連泊プラン：スタンダードルーム、ヒーリングルーム、レディースルーム1名1泊あたり8,000円

交通案内 JR「水道橋」駅西口下車徒歩7分、都営地下鉄新宿線・三田線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅A2番出口下車徒歩3分、東京メトロ東西線・半蔵門線・新宿線「九段下」駅5番出口徒歩6分

客室設備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・ズボンプレッサー・机・コインランドリーあり。全室約16m²のゆとりの空間にダブルベットとゆったりサイズのバスルーム
※ヒーリングルームは低反発マットレス使用。

クレジットカード 利用可 VISA DN MC JCB AMEX

朝 食 無料サービス

サクラホテル神保町

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-21-4
TEL (03) 3261-3939 FAX (03) 3264-2777
<http://www.sakura-hotel.co.jp/jp/jimbocho>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル	8 室	6,090 円
	6 室	7,140 円
ツイン	8 室	8,400 円
トリプル	10 室	3,780 円 (一人あたりの料金)



交 通 案 内 都営地下鉄新宿線・三田線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車徒歩 2 分, JR「水道橋」駅下車徒歩 15 分

客 室 設 備 冷房・テレビ・電話・机・コインランドリーあり。ドライヤー・アイロン・ズボンプレッサー貸出し。バス・トイレは各階共通。室内インターネット利用無料（パソコンは持参）。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

朝 食 320 円 サクラカフェ (AM5:00 ~ AM11:00)

※ 客室には浴衣とフェイスタオルのサービスあり。

東京グリーンホテル後楽園

〒112-0004 東京都文京区後楽 1-1-3
TEL (03) 3816-4161 FAX (03) 3818-2406
<http://www.greenhotel.co.jp>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル	100 室	8,000 円
ツイン	8 室	14,000 円

※ 全タイプ割引料金にて受付



交 通 案 内 JR「水道橋」駅下車徒歩 1 分, 都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車徒歩 5 分

客 室 設 備 バス・シャワー付トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・ドライヤー・机・冷蔵庫あり。近くにコンビニエンスストアあり。ズボンプレッサー貸出し。インターネット接続無料。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

朝 食 630 円

セントラルホテル

〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-17-9

TELフリーダイヤル (0120) 102-844

FAX (03) 3256-6250

<http://www.pelican.co.jp/centralhotel/>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングルA	87 室	5,200 円 バス・トイレ共同
シングルB	12 室	5,880 円 バス・トイレ付
ツイン	9 室	7,300 円 バス・トイレ共同
トリプル	1 室	9,660 円 バス・トイレ共同



交 通 案 内 JR・東京メトロ銀座線「神田」駅下車徒歩 1 分

客 室 設 備 洗面用具・冷房・テレビ・電話・机あり、ドライヤー・ズボンプレッサーは貸出し。男女大浴場完備。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

朝 食 前日売り 980 円、当日売り 1,050 円

※姉妹ホテル「グランドセントラル」(徒歩 2 分)
1F カフェレストラン「茶空楽」での食事。

グランドセントラルホテル

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-2

TEL (03) 3256-3211 (代)

FAX (03) 3256-3210

<http://www.pelican.co.jp/grandcentralhotel/>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル A/B	98 室	6,900 円
ツイン	40 室	11,000 円



※ スクーリング受講生は、上記割引料金にて受付。

通常料金はシングル 9,345 円より、ツイン 13,860 円より。

交 通 案 内 JR「神田」駅下車徒歩 3 分、東京メトロ丸の内線「淡路町」駅下車徒歩 4 分

客 室 設 備 バス・洗浄器付トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・机・コインランドリー(地下 1 階)・宅急便あり。ズボンプレッサー・電気スタンド貸出し。アイロン・レンタルパソコン(有料)。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC JCB AMEX

朝 食 前日売り 980 円、当日売り 1,050 円

カフェレストラン「茶空楽」

平 日 AM7:00 ~ PM 6:00

土・日 AM7:00 ~ AM10:30 (朝食のみ)

ニューセントラルホテル

〒101-0046 東京都千代田区神田多町 2-7-2

Tel フリーダイヤル (0120) 102-829

FAX (03) 3256-3219

<http://www.pelican.co.jp/newcentralhotel/>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル	269 室	バス（シャワー）無・トイレ付 5,700 円
ツイン	8 室	ユニットバス（シャワー）付 8,064 円



交 通 案 内 JR・東京メトロ銀座線「神田」駅下車徒歩 2 分, 東京メトロ丸の内線・都営地下鉄新宿線「淡路町」・「小川町」駅下車徒歩 2 分

客 室 設 備 ツインのみバス（シャワー）・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・机・コインランドリー（地下 1F）あり。冷蔵庫は一部あり。スタンド・ドライヤー・ズボンプレッサーは貸出し。サウナ付大浴場地下 1F（男女別）あり。宅配便サービスあり。全室有線 LAN 設置。
※ 近くにコンビニエンスストアあり。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

朝 食 ニューセントラルホテル「NC スペース」での朝食 500 円
AM6:30 ~ AM9:30

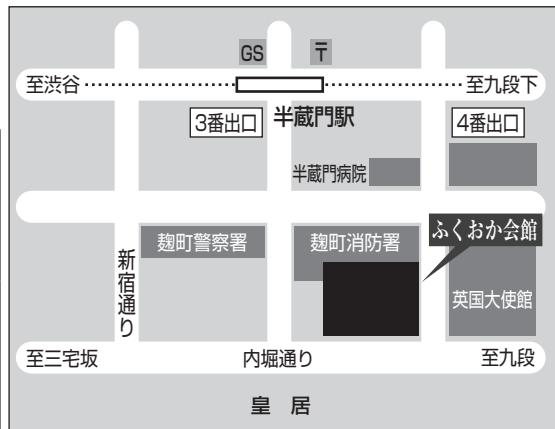
ふくおか会館

〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-12

Tel (03) 3265-3171 FAX (03) 3222-6509

<http://www.skyc.jp/hotel/fukuoka/index.html>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル	77 室	6,000 円 14m ² セミダブルベッド
シングル (身障者用ルーム)	1 室	6,000 円
ツイン	6 室	15,000 円 ~ 17,000 円 ツイン A 19m ² ツイン B 28m ²



交 通 案 内 東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅下車徒歩 3 分, 東京メトロ有楽町線「麹町」駅下車徒歩 6 分, JR 中央線「四谷」駅下車バス／晴海埠頭行「半蔵門」下車徒歩 2 分

客 室 設 備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・ドライヤー・机あり。2F に自販機コーナー・無料給茶機設置・禁煙室有り。ズボンプレッサー貸出し。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC JCB AMEX

朝 食 950 円

夕 食 1,500 円 ~

浅草橋ビジネスホテル

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 1-11-9
 TEL (03) 3865-4747 FAX (03) 3865-4848
<http://www.abh.co.jp/>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル	69 室	5,200 円
ツイン	12 室	8,800 円

※ 夏期スクーリング受講生への特別料金で受付。

交 通 案 内 JR 総武線・都営地下鉄浅草線「浅草橋」駅下車徒歩 2 分

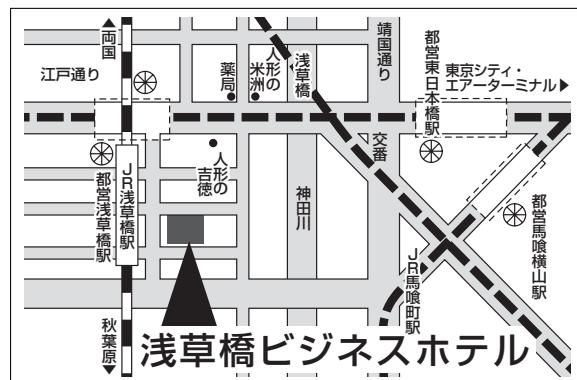
客 室 設 備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・机あり。ズボンプレッサー・ドライヤー貸出し。貸出パソコンあり。LAN 接続全室対応（無料）。一部禁煙室あり。コインランドリー（有料）。

※ 近くにコンビニエンスストアあり。台東図書館浅草橋分館まで徒歩 5 分。

クレジットカード 利用不可

朝 食 300 円（前日予約制）

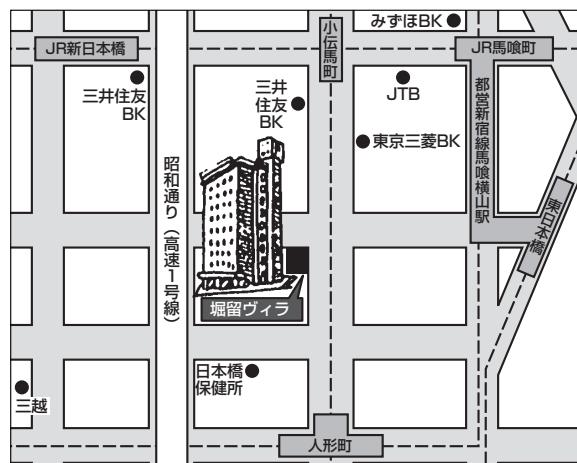
夕 食 ルームサービスも利用できます
 PM5:00 ~ PM9:00 まで
 土・日・祝日はお休み



ビジネスホテル堀留ヴィラ

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-10-10
 TEL (03) 3664-0840 FAX (03) 3664-0320
<http://www.horidomevilla.jp/>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル	84 室	スクーリング価格 5,000 円
ツイン	4 室	スクーリング価格 10,000 円



交 通 案 内 都営地下鉄新宿線「馬喰横山」駅下車徒歩 5 分、東京メトロ日比谷線「人形町」駅下車徒歩 3 分

客 室 設 備 バス・シャワートイレ・洗面用具・冷房・テレビ・ドライヤー・机・冷蔵庫・コインランドリー（有料）あり。ズボンプレッサーは貸出し。※インターネット接続全室完備
 ※ 近くにコンビニエンスストア多数あり。日本橋図書館まで徒歩 10 分。

クレジットカード 利用可 VISA MC

朝 食 480 円（お弁当）

ホテルユニゾ浅草

〒111-0032 東京都台東区浅草 1-9-2

TEL (03) 5828-3351

FAX (03) 5828-6805

<http://www.hotelunizo.com/asakusa/>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル	72 室	6,300 円
カジュアルツイン	16 室	8,400 円
ツイン	16 室	9,450 円
トリプル (ツインにエキストラ)		12,600 円

※ 夏期スクーリング受講生への特別料金で受付。

交 通 案 内 東京メトロ銀座線「田原町」駅下車徒歩 2 分、都営地下鉄浅草線「浅草」駅下車徒歩 5 分
つくばエクスプレス線「浅草」駅下車徒歩 2 分

客 室 設 備 バス・シャワートイレ・ナイトシャツ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・机あり。コインランドリー（2階）あり。ズボンプレッサー（各階 2 台）・電気スタンドは貸出し。

※インターネット（接続無料）。禁煙フロアあり。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

※ 1F レストラン「ロイヤルホスト」営業 AM6:30～翌 AM2:00

朝 食 1,050 円



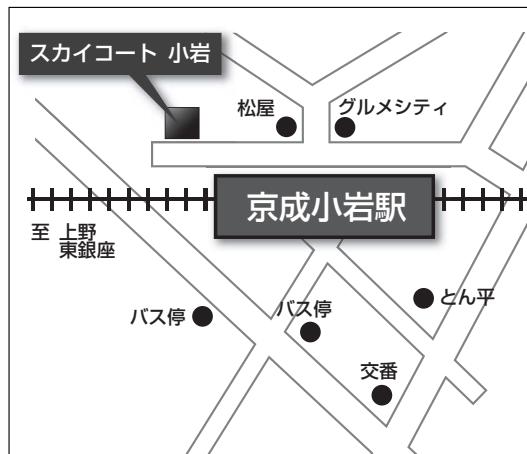
ホテルスカイコート小岩

〒133-0051 東京都江戸川区北小岩 6-11-4

TEL (03) 3672-4411 FAX (03) 3672-4400

<http://www.skyc.jp/hotel/koiwa.htm>

タイプ	室数	料金（税・サ込）
シングル	66 室	5,500 円
ツイン	11 室	9,450 円



交 通 案 内 京成線「小岩」駅下車徒歩 1 分、JR 総武線「小岩」駅下車徒歩 20 分

客 室 設 備 バス・トイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・机。ズボンプレッサー台数限定貸出し。コインランドリーは近隣 3 分以内にあり。フロントロビー内にインターネットコーナーあり。

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

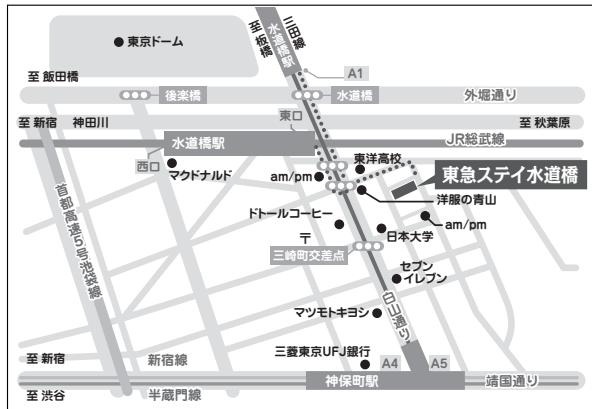
朝 食 800 円

※ 食事と駐車場の予約は、電話にて確認すること。

東急ステイ水道橋

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-1-12
 TEL (03) 3293-0109 FAX (03) 3293-0109
 メールアドレス : suidobashi@tokyustay.co.jp
<http://www.tokyustay.co.jp/hotel/SUI/>

タイプ	室数／面積	料金（税・サ込）
シングル A	120室 / 15m ²	8,000円 1泊朝食付き (通常 9,500円)



※日本大学通信教育部夏期スクーリング受講生と予約の際申し出ること。

※電話・FAX・Eメールで24時間申込可能。

※喫煙又は禁煙部屋の希望を申し出ること。

交通案内 JR「水道橋」駅 東口から徒歩3分、都営三田線 水道橋駅 A1出口から徒歩4分、
 都営三田・新宿線 東京メトロ半蔵門線「神保町」駅 A5出口から徒歩8分

客室設備 バス・シャワートイレ・洗面用具・冷暖房・液晶テレビ・電話・冷蔵庫・電子レンジ・
 洗濯乾燥機・ドライヤー・机・ナイトウエア・セーフティーボックス・インターネット(LAN)
 は使用料・通信費無料
 ※ゆったりサイズのバスルーム

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

東急ステイ日本橋

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-7-9
 TEL (03) 3231-0109 FAX (03) 3231-0112
 メールアドレス : nihombashi@tokyustay.co.jp
<http://www.tokyustay.co.jp/hotel/NI/>

タイプ	室数／面積	料金（税・サ込）
シングル B	39室 / 15m ²	7,000円 1泊朝食付き (通常 8,900円)



※日本大学通信教育部夏期スクーリング受講生と予約の際申し出ること。

※電話・FAX・Eメールで24時間申込可能。

※喫煙又は禁煙部屋の希望を申し出ること。

交通案内 JR 総武快速線「新日本橋」駅 8番出口から徒歩1分
 JR 山手線「神田」駅南口から徒歩7分
 東京メトロ日比谷線「小伝馬町」駅 A4出口から徒歩5分
 東京メトロ銀座線「三越前」駅 A10出口から徒歩6分

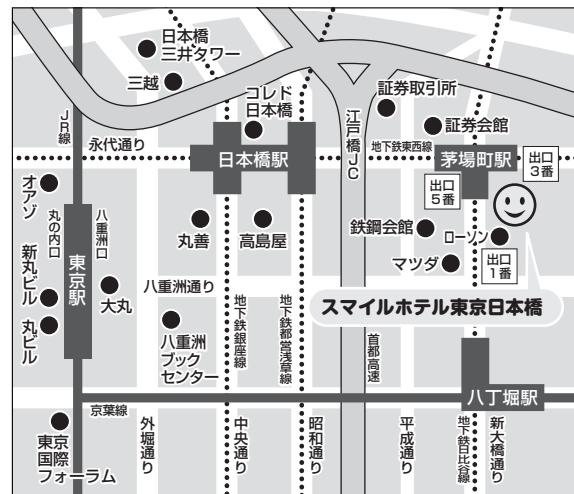
客室設備 バス・シャワートイレ・洗面用具・冷暖房・液晶テレビ・電話・冷蔵庫・電子レンジ・
 洗濯乾燥機・ドライヤー・机・ナイトウエア・セーフティーボックス・インターネット(LAN)
 は使用料・通信費無料
 ※ゆったりサイズのバスルーム

クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

スマイルホテル東京日本橋

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-13-5
TEL (03) 3668-7711 FAX (03) 3668-7719
<http://www.smile-hotels.com>

タイプ	室数	料金 (税・サ込)
シングルC	83室	7,500円 (通常 9,450円)
ツイン	24室	12,000円 (通常 14,490円)
トリプル	3室	15,000円 (通常 18,480円)



交 通 案 内 東京メトロ東西線「茅場町」出口から徒歩1分

客 室 設 備 バス・シャワートイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・冷蔵庫・ドライヤー・空気清浄機・ロングパジャマ・机・コインランドリーあり。
アイロン・ズボンプレッサーは貸出
高速インターネット無料接続サービス
※2011年1月全館リニューアル・ホテル近隣にコンビニ・飲食店多数あり。

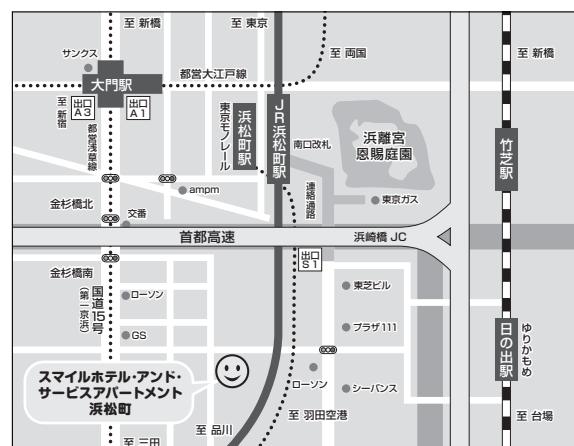
クレジットカード 利用可 VISA UC DN DC MC JCB AMEX

朝 食 朝食バイキング 前売840円・当日売1,000円 AM7:00～AM9:00

スマイルホテル浜松町

〒105-0014 東京都港区芝1-8-18
TEL (03) 5476-2211 FAX (03) 5476-2210
<http://www.smile-hotels.com>

タイプ	室数	料金 (税・サ込)
スタンダード	24室	7,800円 (通常 13,500円)
デラックス シングル	16室	8,800円 (通常 15,500円)



交 通 案 内 JR・東京モノレール線「浜松町」より徒歩8分
地下鉄都営浅草線「大門」出口から徒歩8分

客 室 設 備 バス・シャワートイレ・洗面用具・冷房・テレビ・電話・ミニキッチン・冷蔵庫・電子レンジ・ドライヤー・加湿器・ナイトウェア・机・コインランドリー・空気清浄機あり。
アイロン・ズボンプレッサーは貸出
高速インターネット無料接続サービス

クレジットカード 利用可 VISA UC JCB

※ 6泊以上のご利用者には、マグドナルドで使えるマックカード1,000円分プレゼント
※ 1か月以上の場合、サービスアパートメント利用あり。(マンスリー料金あり)

2 交通案内・校舎案内

① 交通案内～通信教育部までの交通～

〔東京駅乗継の場合〕

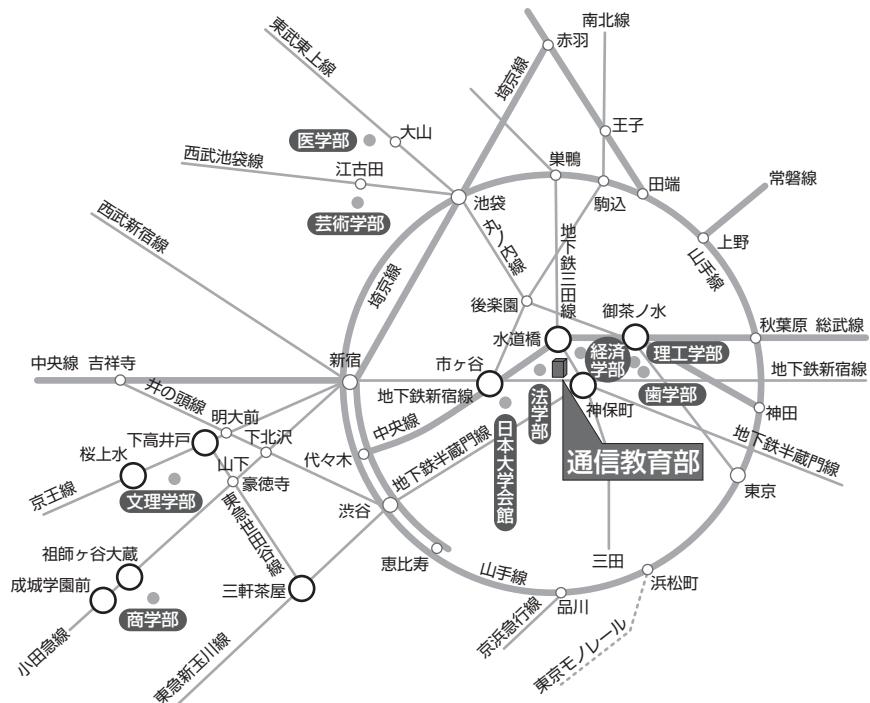
JR 中央線(1・2番線から発車する電車いずれも可)に乗車、御茶ノ水駅でJR 総武・中央線の各駅停車(新宿・中野方面)に乗り換え、次の駅・水道橋駅下車徒歩約5分。東京駅から約15分。

〔上野駅乗継の場合〕

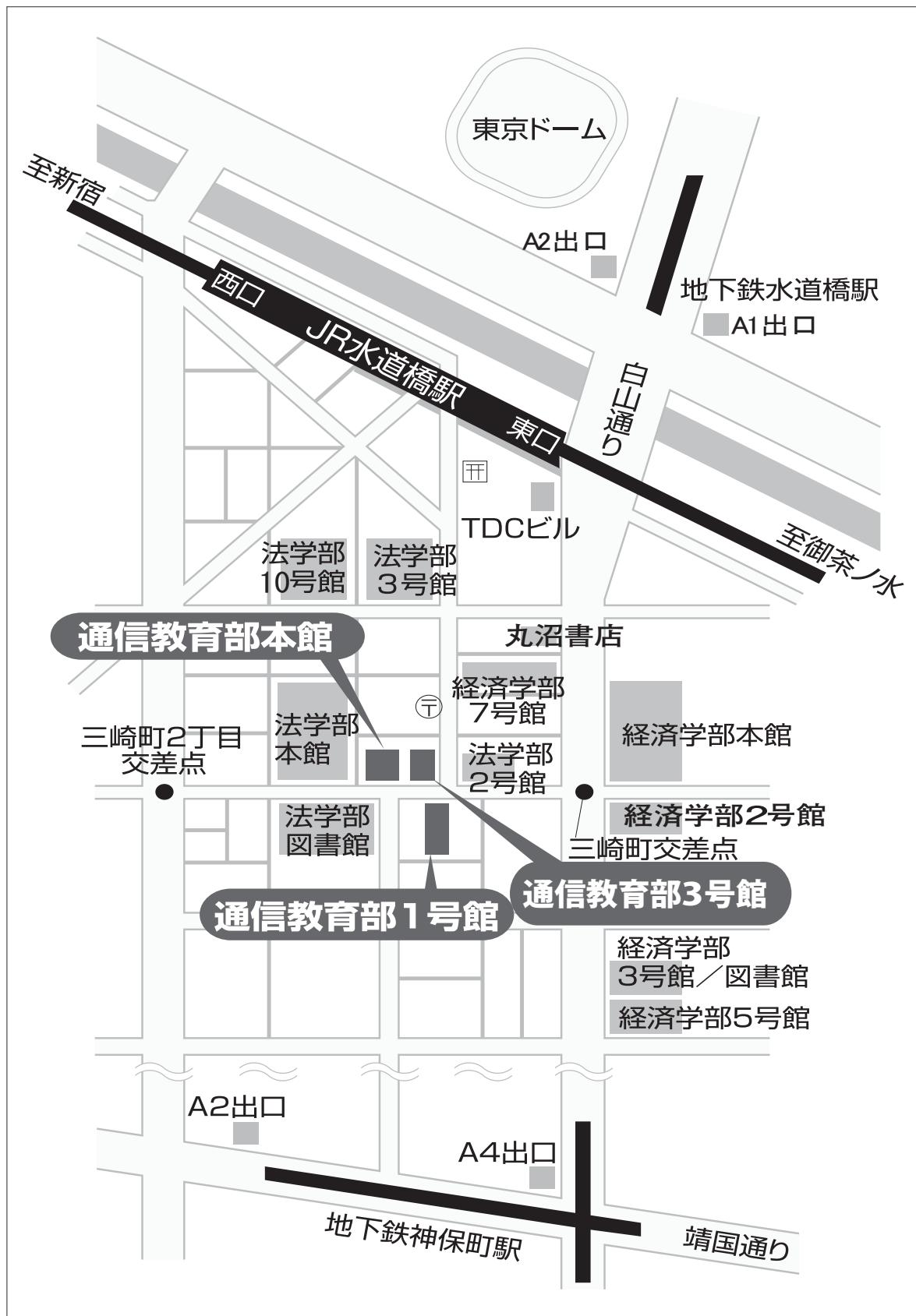
JR 山手線・京浜東北線(東京方面)に乗車、秋葉原駅でJR 総武・中央線各駅停車(新宿・中野方面)に乗り換え、水道橋駅下車徒歩約5分。上野駅から約20分。

〔羽田空港乗継の場合〕

東京モノレールで浜松町駅下車、JR 山手線・京浜東北線(東京・上野方面)に乗車、秋葉原駅でJR 総武線・中央線各駅停車(新宿・中野方面)に乗り換え、水道橋駅下車徒歩約5分。羽田空港駅から約50分。



② 校舎案内



- JR中央線・総武線（各駅停車）「水道橋」駅下車 徒歩 5 分
- 都営地下鉄三田線「水道橋」駅下車 徒歩 6 分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車 徒歩 7 分

スクーリング手続 チェックシート

このシートは、受講届の記入からスクーリングを受講するまでの確認用です。

チ エ ッ ク 項 目	参 照
◆受講届の記入	
<input type="checkbox"/> 内の必要事項の記入漏れはありませんか (講座コード・講座名・充当科目コード・学生証番号・氏名・電話番号)	III-2 講座を申し込む II-2 各期の開講講座表と 講座内容 (シラバス)
<input type="checkbox"/> 講座コード・講座名・充当科目コードは一致していますか	II-2 各期の開講講座表と 講座内容 (シラバス)
<input type="checkbox"/> 希望科目的受講条件は満たしていますか (配当学年・適用カリキュラム・その他受講条件)	II-2 「開講講座表」の見方 II-2 各期の開講講座表と 講座内容 (シラバス)
<input type="checkbox"/> 申し込む開講時期は間違って記入していませんか	I-1 開講日程及び会場 I-2 開講講座一覧表 II-2 各期の開講講座表と 講座内容 (シラバス)
<input type="checkbox"/> 修得済科目を申込んでいませんか	・単位照合票 ・単位修得状況確認 (在学生専用サポート)
◆併用 ※希望者のみ	
<input type="checkbox"/> スクーリング併用試験方式希望の場合は、受講届の「受講希望方式」欄に 『併用』を記入していますか	III-2 講座を申し込む
<input type="checkbox"/> 希望する科目的履修登録は済んでいますか	III-1 受講手続の流れ 表紙 (Ⓐ 履修登録締切日)
<input type="checkbox"/> 併用希望科目のリポートは、必要通数分を期限内に提出していますか	III-1 受講手続の流れ 表紙 (Ⓑ リポート提出締切日)
◆受講届の提出	
<input type="checkbox"/> 提出締切日に間に合いますか (郵送の場合は締切日消印有効)	表紙 (① 受講届提出締切日) III-2 講座を申し込む
<input type="checkbox"/> <推奨> 申込内容の控えはありますか (受講届のコピー)	
<input type="checkbox"/> 申込完了のメールは届いていますか (ホームページからの申込の場合のみ)	
<input type="checkbox"/> <推奨> 特定記録郵便で発送しましたか	III-2 講座を申し込む
◆受講料の納入	
<input type="checkbox"/> 受講許可通知書の内容に間違いはありませんか	IV-1 受講許可通知書を確 認する
<input type="checkbox"/> 受講料の納入期限は厳守していますか	V 受講料の納入

郵便はがき

切手貼付

特定記録郵便
をお勧めします

1 0 1 8 3 5 4

東京都千代田区三崎町2-2-3

日本大学通信教育部教務課
夏期スクーリング 係

差 出 人	住 所 テ
	氏 名

※ 郵便事故による受講届未着の場合、受講ができません。

特定記録郵便 [210円切手貼付] をお勧めいたします。



内を必ず御記入ください

平成24年6月 日作成

平成24年度 夏期スクーリング受講届(04)

開講 時期	講 座 コード	講 座 名	充当科目 コード	受講希望 方式
第1期				
第2期				
第3期				
第4期				
第5期				
第6期				

*併用試験方式を希望する場合は、この欄に『併用』と明記してください。
なお、希望しない場合は、空欄のままで提出してください。



私の申込みは、上記のとおり相違ありません。								
学生証番号								
フリガナ								
氏名								
自宅電話番号								
緊急時電話番号								

※提出締切日 平成24年6月14日(木)【締切日までの消印有効】

※各期から1講座ずつ申込みできます。

※書き損じた場合は修正テープ、修正液で訂正してください。

※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。



DISTANCE LEARNING DIVISION, NIHON UNIVERSITY
編集兼発行人 福田弥夫 〒101-8354 東京都千代田区三崎町2-2-3 日本大学通信教育部